

コトハ英和!
一発翻訳 2008
for Win

User's Guide

ユーザースガイド

for Windows

LOGOVISTA



- ・本マニュアルの内容の一部または全部を無断掲載することをお断りします。
- ・本マニュアルの内容については、機能向上のため、予告なく変更することがあります。
- ・本製品は優れた翻訳技術を備えた製品ですが、翻訳する原文によっては翻訳結果の内容が正確でない場合があります。あらかじめご了承ください。なお、ロゴヴィスタ(株)は本製品の翻訳結果の内容を保証するものではありません。翻訳結果につきましては、お客様の責任においてご使用ください。

© ロゴヴィスタ株式会社 1994-2007

U.S. Patent No. 5,528,491; 6,278,967; 6,470,306; 6,760,695.

LogoVista, コリヤ英和!、LogoVista 電子辞典はロゴヴィスタ株式会社の商標または登録商標です。

Microsoft, Windows は米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標です。

Includes Microsoft Agent technology.

「新英和・和英中辞典」は株式会社研究社の著作物です。

© Copyright TOSHIBA Corporation 1988-2003, Toshiba Solutions Corporation 2003-2007 All rights reserved.

© Copyright UNIKOTECH Co., Ltd. 2007 All rights reserved.

「海外生活で役立つ英文手紙文例集」(著者:久野揚子)は株式会社 DHC の著作物です。

ロジカルテック株式会社 LT-CAT'S EYE PRO エンジンを搭載しています。

© 2004 Copyright I.R.I.S. All rights reserved.

TextBrige の著作権は、米国 Scansoft 社に帰属します。

TextBrige は、米国 Scansoft 社の米国およびその他の国における登録商標です。

その他の会社名、製品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。



CONTENTS

Chapter1 コリヤ英和!一発翻訳の翻訳機能	1
1.コリヤ英和!一発翻訳の翻訳エンジンについて	2
翻訳エンジンの働き	2
マルチリンガル版の翻訳方法	2
2.コリヤ英和!一発翻訳の翻訳スタイルについて(英日・日英のみ)	4
翻訳スタイルとは	4
翻訳に使う辞書(翻訳辞書・専門辞書・分野辞書・ユーザ辞書)	4
翻訳設定	5
3.コリヤ英和!一発翻訳 2008 の翻訳に使用できる辞書について	6
ユーザ辞書	6
分野辞書	6
専門辞書(別売)	7
Chapter2 操作パネルの使い方	9
1.操作パネルの名称と機能	10
コリヤ英和! 2008 操作パネルを起動するには	10
操作パネルの名称と機能	10
操作パネルの表示方法を設定するには	13
フォント設定	15
2.翻訳方向の選択ボタンの使い方	16
コリヤ英和!一発翻訳 2008 での翻訳方向の変更方法	16
マルチリンガル版の翻訳方向の変更方法	16
3.翻訳スタイルの選択ボタンの使い方	17
翻訳スタイルについて(英日・日英翻訳専用)	17
4.ウェブボタンの使い方	20
3つの翻訳方法	20
Web ページを翻訳する	20
5.RSS ボタンの使い方	21
RSS サイトを呼び出す	21
RSS サイトを翻訳する	22
RSS サイトを登録する	23
RSS サイトを更新する	25
6.検索ボタンの使い方	26
[サーチ翻訳]ウィンドウを呼び出す	26
日本語を入力してサーチ	26
7.翻訳ボタンの使い方	28
操作パネルで翻訳するには	28
[翻訳ビューワ]の機能について	28
8.辞書ボタンの使い方	30
辞書引きするには	30
9.音声ボタンの使い方	32
読み上げを行うには	32

読み上げ機能を設定するには.....	32
10.監視ボタンの使い方.....	33
監視ボタンの機能を変更するには.....	33
監視ボタンでタッチ翻訳を行うには.....	34
監視ボタンでタッチ辞書引きを行うには.....	34
監視ボタンでタッチ音声読み上げを行うには.....	35
クリップボード監視機能を使うには.....	35
11.ツールボタンの使い方.....	36
スマートブラウザを使うには.....	36
タイピング翻訳を行うには.....	41
ユーザ辞書エディタを使うには(英日・日英翻訳専用).....	44
ユーザ辞書エディタ(マルチリンガル)を使うには.....	50
メールの書き方を参照するには.....	52
英文法ヘルプを参照するには.....	52
世界時計を使うには.....	53
度量衡を使うには.....	53
カレンダーを使うには.....	54
通訳くんを使うには(英日・日英翻訳専用).....	54
12.コリヤ英和！デスクバーの使い方.....	57
コリヤ英和！ 2008 デスクバーを表示させるには.....	57
コリヤ英和！ 2008 デスクバーの基本的な使い方.....	57
Chapter3 ホームページを翻訳するには.....	59
1.Internet Explorer 7.0 でホームページを翻訳するには.....	60
Internet Explorer 7.0 / 6.0 に組み込まれた翻訳機能について.....	60
ホームページを翻訳するには.....	62
ホームページを他の翻訳ツールに転送するには.....	67
日本語を選択し、訳語でホームページを検索・翻訳するには.....	68
辞書引きするには.....	69
2.HTTP プロキシ翻訳でホームページを翻訳するには.....	71
HTTP プロキシ翻訳を有効にする.....	71
Web ブラウザの設定を行う.....	72
ホームページを翻訳する.....	73
Chapter4 メールを翻訳するには.....	75
1.操作パネルを使ってメールを翻訳するには.....	76
メールを受信し翻訳するには.....	76
2.Outlook Express 6 / Windows メールで メールを翻訳するには.....	77
3.Microsoft Outlook でメールを翻訳するには.....	78
Outlook 2007 に翻訳機能をアドインするには.....	78
Microsoft Outlook 2007 に組み込まれた翻訳機能.....	79
英文メールを翻訳するには.....	80
4.特定の英文メールを受信したときに翻訳するには.....	81
翻訳対象のメールを限定するには.....	81
メール英和翻訳を有効にするには.....	82
英文テキストメールを受信したときに翻訳させるには.....	84
他のアプリケーションとの競合を避けるには.....	85
メール英和翻訳の翻訳スタイルを変更するときは.....	85

Chapter5 アプリケーションで翻訳するには.....	87
1.翻訳機能を組み込めるアプリケーションについて.....	88
翻訳機能を組み込めるアプリケーションをチェックするには.....	88
2.Microsoft Word で翻訳を行うには.....	90
Microsoft Word 2007 に翻訳機能を組み込むには.....	90
Microsoft Word 2007 に組み込まれた翻訳機能.....	90
基本的な翻訳操作.....	92
3.Microsoft Excel で翻訳を行うには.....	93
Microsoft Excel 2007 に翻訳機能を組み込むには.....	93
Microsoft Excel 2007 に組み込まれた翻訳機能.....	93
基本的な翻訳操作.....	94
4.ジャストシステム一太郎で翻訳を行うには.....	96
一太郎 2007 に翻訳機能を組み込むには.....	96
一太郎 2007 に組み込まれた翻訳機能.....	97
基本的な翻訳操作.....	98
5.Adobe Acrobat / Adobe Reader で翻訳を行うには.....	100
Adobe Acrobat / Adobe Reader に翻訳機能を組み込むには.....	100
Adobe Acrobat / Adobe Reader に組み込まれた翻訳機能.....	100
基本的な翻訳操作.....	101
制限事項.....	102
Chapter6 その他の翻訳・入力機能を使うには.....	103
1.ファイル単位で翻訳するには - ファイル翻訳の使い方.....	104
ファイル翻訳で行える翻訳.....	104
ファイル翻訳を起動するには.....	105
[ファイル翻訳]ウィンドウの各部の名称と機能.....	105
翻訳を実行するには.....	107
ファイル翻訳の環境を設定するには.....	109
2.WindowsMessenger 翻訳で会話するには.....	112
WindowsMessenger 翻訳について.....	112
WindowsMessenger 翻訳の使い方.....	113
Chapter7 メール作文スタジオの使い方.....	115
1.メール作文スタジオについて.....	116
メール作文スタジオを起動するには.....	116
[メール作文スタジオ]ウィンドウの名称と機能.....	116
2.ひな形や例文を利用しながら作文するには.....	119
例文を検索するには.....	119
例文をもとに作文を行うには.....	120
日本の心を参照するには.....	121
3.和文を入力して翻訳するには.....	122
4.返信メールを作成するには.....	123
5.作成した訳文を活用するには.....	125
メールソフトに転送するには.....	125
iPod に転送するには.....	126
クリップボードにコピーするには.....	126
テキストファイルに保存するには.....	127
メール作文スタジオから印刷するには.....	127

6.メール作文スタジオの便利な使い方	129
辞書引きするには.....	129
ユーザ辞書に語句を登録するには.....	129
サーチ翻訳を行うには.....	130
Chapter8 翻訳エディタで翻訳するには	131
1.翻訳エディタについて.....	132
翻訳エディタを起動するには.....	132
翻訳エディタの名称と機能.....	133
基本的な翻訳	137
2.英文を翻訳してみよう.....	139
英文を読み込んで翻訳する	139
翻訳結果を検討して、再翻訳する.....	140
別の訳語を選択する	140
ユーザ辞書を使用する(英日・日英翻訳のみ)	141
専門辞書・分野辞書を使用する(英日・日英翻訳のみ)	143
語句をグループや原語のままにする(英日翻訳のみ).....	144
翻訳結果を保存する	147
よりよい翻訳結果を得るために.....	148
翻訳結果を印刷する	150
3.和文を翻訳してみよう.....	153
テキストファイルを読み込む.....	153
原文の内容を明確にして翻訳する	154
修飾語の位置を変えて再翻訳する	156
ユーザ辞書を使う	158
定型文を使う.....	160

Chapter 1

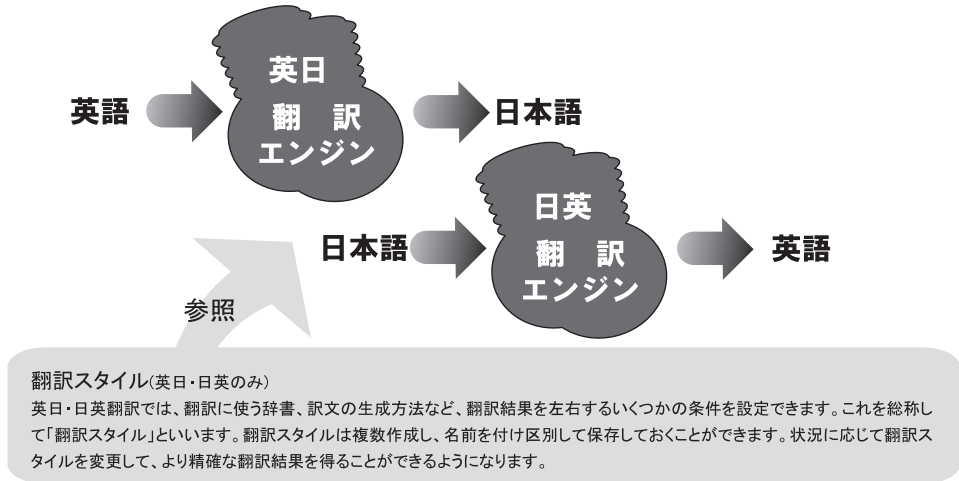
コリャ英和!一発翻訳の翻訳機能

1 コリヤ英和! 一発翻訳の翻訳エンジンについて

「翻訳エンジン」とは、コリヤ英和!一発翻訳の中で、実際に翻訳を実行するソフトウェアを指します。ここでは、翻訳エンジンの概要を説明します。

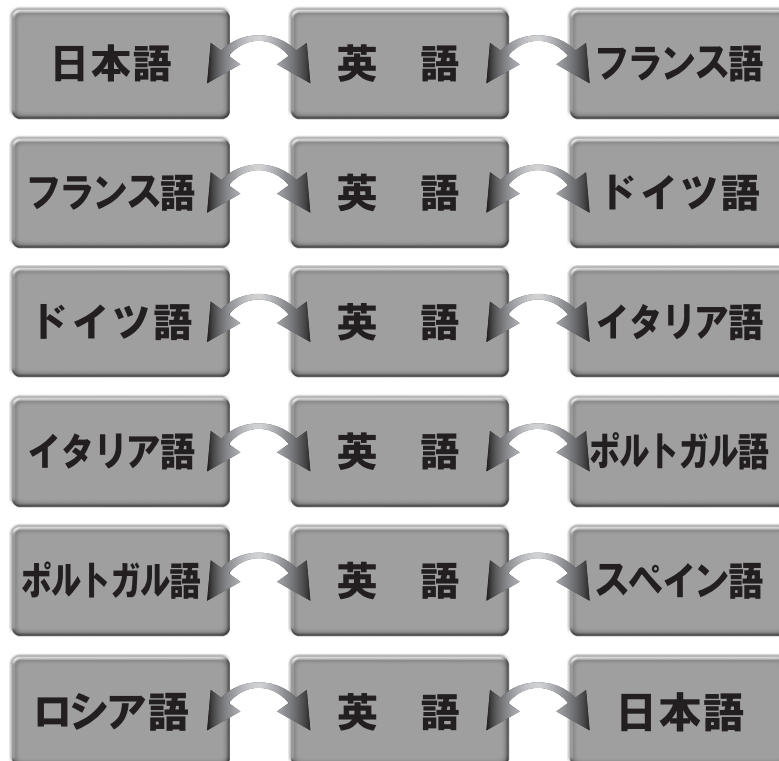
翻訳エンジンの働き

コリヤ英和!一発翻訳では、英日翻訳と日英翻訳を行う2つの翻訳エンジンが働き、英日・日英の双方向の翻訳を行います。



マルチリンガル版の翻訳方法

「コリヤ英和!一発翻訳 2007 マルチリンガル」(以下「マルチリンガル版」と略記します)では、日本語、英語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、ポルトガル語、スペイン語、韓国語、ロシア語、中国語(簡・繁)の双方向翻訳を行うことができます。マルチリンガル版は英語を介して多言語の翻訳を行います。例えば日本語の場合、英語を介して各国語との双方向翻訳を行います。同様に、英語を介してフランス語↔ドイツ語、イタリア語↔スペイン語といった翻訳を行うこともできます。



ただし、韓国語と中国語は直接日本語との双方向翻訳が行われます。韓国語と中国語を英語にする場合、日本語を介して翻訳されます。



ヒント▶ 前記のようなしくみで翻訳を行う性質上、より良い翻訳結果を導くためには、いったん中間になる言語(英語または日本語)に翻訳し、その結果を修正してから目的の言語に再度翻訳することで訳質を向上させることができます。

2

コリヤ英和! 一発翻訳の翻訳スタイルについて(英日・日英のみ)

「翻訳スタイル」とは、複数の翻訳するための条件をセットとしてまとめたものです。翻訳スタイルには、使用する辞書と翻訳設定が含まれます。ここでは、翻訳スタイルの概要を紹介します。

→翻訳スタイルの操作方法については、「第2章 操作パネルの使い方」の「2 翻訳スタイルボタンの使い方」をご覧ください。

翻訳スタイルとは

翻訳スタイルは、使用する辞書、翻訳設定(訳出する方法)を定義したひとまとまりの条件を言います。翻訳スタイルは名前を付けて登録しておくことができますので、翻訳目的にしたがって翻訳スタイルを切り替えるだけで、訳出方法を変えることができます。翻訳のたびに辞書や翻訳設定をいちいち変更する手間が無くなります。

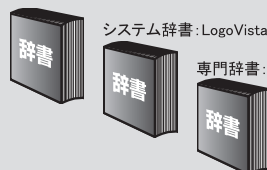
以下は英日用翻訳スタイル「趣味・娯楽」の設定例(初期値)です。

● 翻訳に使う辞書

ユーザー辞書: ユーザ辞書(標準)

システム辞書: LogoVista E to J システム辞書

専門辞書: エンターテイメントV2(標準)



● 翻訳設定

文体:	~です調
固有名詞の訳出形式:	日本語のみ
英数字:	そのまま
全角と半角の間にスペースを挿入する:	はい

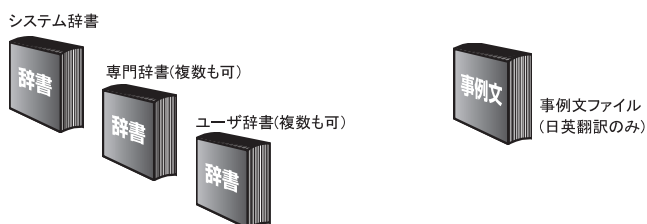
翻訳に使う辞書(翻訳辞書・専門辞書・分野辞書・ユーザ辞書)

コリヤ英和!一発翻訳では、翻訳辞書、専門辞書(分野辞書)、ユーザ辞書の3種類の辞書を利用できます。

システム辞書は、常に使用する基本的な辞書です。

専門辞書は分野別の専門用語を収録した辞書です。

ユーザ辞書はお使いになる方が独自に使用する語句を登録しておく辞書で、複数作成することができます。日英翻訳では事例文をまとめた事例文ファイルを活用することもできます。使用する辞書を翻訳スタイルに登録すると、翻訳に利用されます。



■使用できる辞書の種類

→使用できる辞書については、次節「コリヤ英和!一発翻訳 2008 の翻訳に使用できる辞書について」をご覧ください。

翻訳設定

翻訳設定には、以下の訳出方法が定義されます。翻訳目的にそって設定を変更します。

英日

設定項目	選択できる値
文体	「～だ調」、「～です調」*、「～である調」のいずれか
固有名詞の訳出形式	「英語のみ」、「日本語のみ」*、「日本語(英語)」のいずれか
英数字	「そのまま」*、「半角(1バイト)」、「全角(2バイト)」のいずれか
全角と半角の間にスペースを入れる	「はい」*、「いいえ」のいずれか

※印は、翻訳スタイル「一般」に初期値として設定されている値

日英

設定項目	選択できる値
箇条書きの表現	「命令文」*、「平叙文」、「動名詞」、「to-不定詞」、「3 人称単数現在形の動詞句」のいずれか
主語のない文	「"it"を主語に補う」、「受動態で表現する」*、「人称代名詞を主語に補う」、「命令文で表現する」、「3 人称単数現在形の動詞句で表現する」のいずれか
冠詞の付け方	「冠詞"the"を出力」、「冠詞"a/an"を出力」、「無冠詞」、「無指定」*のいずれか
略語・数字間のブランク	「ブランクあり」*、「ブランクなし」のいずれか

※印は、翻訳スタイル「一般」に初期値として設定されている値

3 コリヤ英和! 一発翻訳 2008 の翻訳に使用できる辞書について

コリヤ英和! 一発翻訳 2008 では、翻訳に必ず使用される英日・日英システム辞書の他に、以下の辞書を使用することができます。



これらの辞書は、いずれも「翻訳スタイル」に設定して有効になります。設定方法については、「第 2 章 操作パネルの使い方」の「翻訳スタイルボタンの使い方」をご覧ください。

ユーザ辞書

翻訳に必要な単語をユーザ自身が登録していく辞書です。ユーザ辞書は予め英日・日英用それぞれ 1 つずつ空の辞書が用意されています。

マルチリンガルでは、以下の点にご注意ください。

- ・日韓、韓日翻訳以外でユーザ辞書を使うことができます。
- ・使用できるユーザ辞書は、「ユーザ辞書(標準)」の一つだけです。
- ・翻訳設定は、変更できません。

分野辞書

コリヤ英和! 一発翻訳 2008 に予め搭載されている翻訳用の辞書です。翻訳を行う文章に合った分野辞書を指定して使用します。分野辞書は専門辞書の一種として扱われます。

英日翻訳用の分野辞書のジャンル.....

英日翻訳用には、以下のジャンルの分野辞書を用意しています。

ビジネス一般	科学技術一般	コンピュータ	エンターテイメント	固有名詞
法律	ライフサイエンス	金融・経済	情報一般	軍事
医学	機械	電気電子通信	バイオ	応用物理
材料資源	建築	船舶鉄道	地球科学	応用化学
農業	化学	都市工学	物理	航空宇宙
土木	動物	生物	プラント	パソコン用語

日英翻訳用の分野辞書.....

日英翻訳用には、以下のジャンルの分野辞書を用意しています。

ビジネス	科学一般	コンピュータ	カルチャー	トラベル
法律	ライフサイエンス	金融・経済	情報	軍事
医学	機械	電気・電子・通信	バイオ	物理
建築	船舶鉄道	地球科学	化学	航空
住所	物流	計測	金属鉱物	光学
プラント	半導体	ガス	エネルギー	被服

専門辞書(別売)

必要に応じて追加インストールして使用する翻訳用の専門辞書です。翻訳を行う文章に合った専門辞書を指定して使用します。

「コリヤ英和!一発翻訳 2008 ビジネス・技術専門辞書パック」や「コリヤ英和!一発翻訳 2008 医歯薬専門辞書パック」などの専門辞書標準付属パッケージを除き、2007年5月現在、別売で以下の専門辞書が用意されています。

英日翻訳用の専門辞書

ビジネス・法律(日外アソシエーツ) ^{※1}	科学技術(日外アソシエーツ) ^{※1}
医学(南山堂) ^{※2}	コンピュータ・IT(日中韓辞典研究所) ^{※1}
バイオ・メディカル(日外アソシエーツ) ^{※2}	電気・電子・情報(日外アソシエーツ) ^{※1}
人文社会(日外アソシエーツ)	機械・工学(日外アソシエーツ) ^{※1}
歯学 ^{※2}	医療機器 ^{※2}

日英翻訳用の専門辞書

ビジネス・法律(日外アソシエーツ) ^{※1}	科学技術(日外アソシエーツ) ^{※1}			
医学(南山堂) ^{※2}	コンピュータ・IT(日中韓辞典研究所) ^{※1}			
バイオ・メディカル(日外アソシエーツ) ^{※2}	電気・電子・情報(日外アソシエーツ) ^{※1}			
機械・工学(日外アソシエーツ) ^{※1}	人文社会(日外アソシエーツ)			
医学・薬学 ^{※2}	電気・電子	情報・通信	固有名詞	機械
建築・土木	化学	ビジネス	学術用語	数学・物理
運輸・物流	バイオ・生物 ^{※2}	JIS用語	原子力	自動車用語
軍事・防衛	自然科学	生産・品質	繊維・衣料	
歯学 ^{※2}	医療機器 ^{※2}			

※1は「コリヤ英和!一発翻訳 2008 ビジネス・技術専門辞書パック」に標準で付属している専門辞書です。

※2は「コリヤ英和!一発翻訳 2008 医歯薬専門辞書パック」に標準で付属している専門辞書です。

※専門辞書の詳細については、インストールガイドの「12 追加オプション(別売)英日・日英専門辞書インターネット販売のご案内」および弊社ホームページをご覧ください。

Memo

Chapter 2

操作パネルの使い方

1

操作パネルの名称と機能

コリヤ英和！2008 操作パネルには、翻訳エディタを始め翻訳するためのツールや、翻訳を補助するための便利なツールが集められています。これらの機能は、コリヤ英和！2008 操作パネル上のボタンをクリックすることで、ご利用いただけます。

コリヤ英和！ 2008 操作パネルを起動するには

デスクトップの[コリヤ英和！2008 操作パネル]または[コリヤ英和！2008 マルチリンガルパネル]アイコンをダブルクリックします。



■[コリヤ英和！2008 操作パネル]アイコン



デスクトップに[コリヤ英和！2008 操作パネル]または[コリヤ英和！2008 マルチリンガルパネル]が見当たらないときは、[スタート]ボタン→[(すべての)プログラム]→[コリヤ英和！一発翻訳 2008(マルチリンガル)]→[操作パネル]の順に選択します。

[コリヤ英和！2008 操作パネル]が表示されます。また、デスクトップのタスクトレイに[操作パネル]アイコンが表示されます。



■操作パネル



■操作パネルアイコン

タスクトレイの[操作パネル]アイコンをクリックすると操作パネルが最前面に表示されます。操作パネルが非表示になっているときや、他のウィンドウに隠れているときに使います。

操作パネルの名称と機能

操作パネルのボタンのうち、右側に▼が表示されているものは、複数の機能が用意されています。ボタンをクリックするとプルダウンメニューが表示されます。プルダウンメニューから機能させるコマンドを選択して実行します。

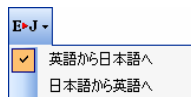
その他のボタンもクリックして実行します。ただし、[監視]ボタンは、監視機能をオン/オフを切り替えるボタンです。右側の▼をクリックすると、プルダウンメニューが表示されます。



■操作パネル

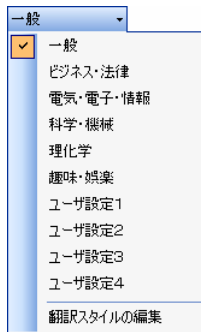
左から、次のボタンが並びます。

翻訳方向の選択



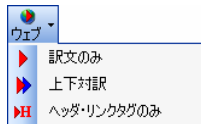
翻訳方向を選択するときに使います。

翻訳スタイルの選択



翻訳スタイルを選択したり、現在使用している翻訳スタイルを編集するときに使います。

ウェブ



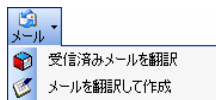
現在表示されている Internet Explorer の Web ページを翻訳します。「訳文のみ」、「上下対訳」、「ヘッダ・リンクタグのみ」のいずれかの訳出方法を選択できます。

RSS

[RSS 翻訳] ウィンドウを開きます。RSS サイトを呼び出して翻訳することができます。呼び出した RSS サイトは、ブックマークをつけて登録しておくことができます。

メール

受信済みの Outlook Express や Windows メール のメールを翻訳したり、メール作文スタジオを呼び出したりすることができます。



- [受信済みメールを翻訳]については、第4章「メールを翻訳するには」をご覧ください。
- [メールを翻訳して作成]については、第7章「メール作文スタジオの使い方」をご覧ください。

検索

海外の Web サイトを日本語のキーワードで検索するときに使います。実行すると、[サーチ翻訳] ウィンドウが開きます。

ファイル

指定したファイルを翻訳エディタで開きます。

- 翻訳エディタについては、第8章「翻訳エディタで翻訳するには」をご覧ください。

OCR

OCR ソフトを起動します。

付属の OCR ソフト Readiris がインストールされていない場合、このボタンは表示されません。

- Readiris については、Readiris のヘルプまたは User's Manual をご覧ください。

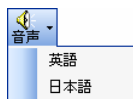
翻訳

文章を選択してこのボタンをクリックすると、[翻訳ビューワ] ウィンドウを開き、翻訳結果を表示します。何も選択せずにクリックしたときは、空の [翻訳ビューワ] ウィンドウを開きます。

辞書

語句を選択しこのボタンをクリックすると、[辞書ビューワ] ウィンドウが開き辞書引き結果を表示します。[辞書ビューワ] ウィンドウでは、対象とする辞書を 研究社 新英和・和英中辞典、翻訳辞書、クイック辞書のいずれかに変更して、辞書引きをやり直すこともできます。

音声



音声合成エンジンがインストールされているとき、アプリケーションで選択されている文や語句を読み上げます。音声合成エンジンは、コリヤ英和！一発翻訳 2008 (マルチリンガル) の製品 CD-ROM からインストールすることができます。

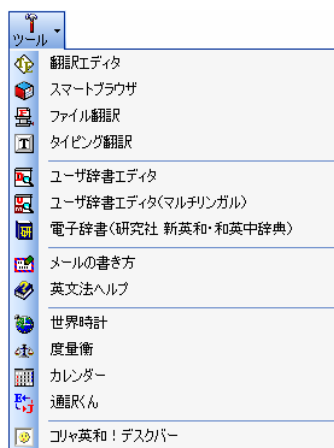
監視



監視機能のオンオフを切り替えます。クリックしてボタンを押し込んだ状態にするとオンになります。オンのときは、カーソルによるタッチ、またはクリップボードを監視します。”タッチ”では、カーソルを合わせた文の翻訳、語句の辞書引き、読み上げのいずれかを実行します。”クリップボード”では、コピーや切り取りなどの操作により、クリップボードにテキストが入力されると、文の翻訳、語句の辞書引き、語句の読み上げのいずれかを実行します。この機能の切り替えは、ボタンをクリックして開くメニューで行うことができます。オレンジの背景になっている機能が実行されます。

ツール

クリックして開くプルダウンメニューから選択して、次のいずれかの機能を実行します。



翻訳エディタ

翻訳エディタを起動します。

スマートブラウザ

スマートブラウザを起動します。

ファイル翻訳

ファイル翻訳を起動します。

タイピング翻訳

タイピング翻訳を起動します。

ユーザ辞書エディタ

ユーザ辞書エディタを起動します。語句の登録や編集、登録した語句の書き出しや読み込みが行えます。

電子辞書

[電子辞書(研究社 新英和・和英中辞典)]ウィンドウを開き、辞書引きできるようにします。

メールの書き方

メールの書き方を表示します。

英文法ヘルプ

英文法ヘルプを表示します。

世界時計

[世界時計]ダイアログボックスが開きます。世界の主要都市の現在時刻を確認できます。

度量衡

[度量衡]ダイアログボックスが開きます。長さ、容積、重さ、通貨など、さまざまな単位の換算ができます。

カレンダー

[カレンダー]ダイアログボックスが開きます。1950年から2030年までのカレンダーを表示できます。

通訳くん

通訳くんを起動します。キーボードから入力した文を翻訳し、読み上げさせることができます。

コリヤ英和！デスクバー

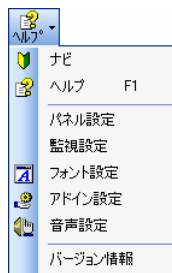


タスクトレイに表示する「コリヤ英和！デスクバー」のオン/オフを切り替えます。

アシスタント

ユニバーサルアシスタントを表示します。ユニバーサルアシスタントでは、表示された選択項目を選んでいくことで、目的の作業が簡単に行えます。

ヘルプ



[コリヤ英和！ナビ]の表示/非表示の切り替えや、オンラインヘルプの表示、操作パネルやフォントなどの設定やバージョン情報の表示ができます。

ニュース

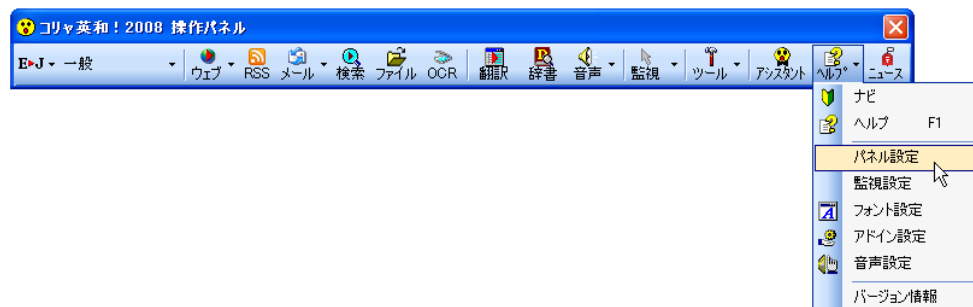
LogoVista ニュースを表示します。初期設定では、操作パネルの起動時にインターネットに接続し、更新をチェックします。最新のニュースがあったときは、白い吹き出しマークが点滅します。

操作パネルの表示方法を設定するには

ワープロなどのアプリケーションと同時に起動して、操作パネルを使う場合、翻訳を中心に作業を進めたいときは、操作パネルが常に前面に表示されていると便利です。また、翻訳を補助的に使いたいときなど、操作パネルが隠れていた方が便利な場合もあります。コリヤ英和！一発翻訳 2008 では、このような使い方に合わせて操作パネルの表示方法を変更できます。

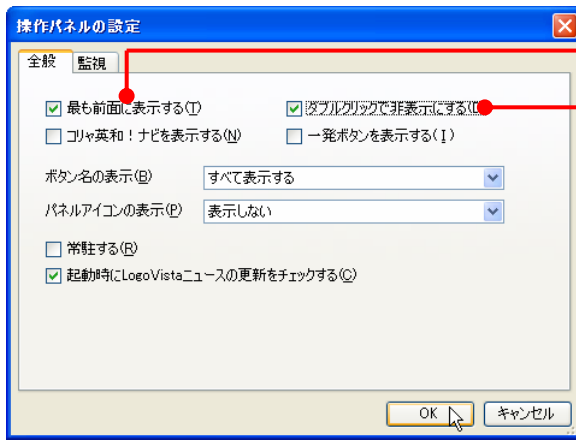
1

[ヘルプ]ボタンをクリックし、表示されるメニューから[パネル設定]コマンドを選択します。



[操作パネルの設定]ダイアログボックスが表示されます。

[全般タブ]でパネルの表示方法を設定し、[OK]ボタンをクリックします。



[最も前面に表示する]チェックボックス
チェックしておく、操作パネルを常に画面の最前面に表示しておくことができます。

[ダブルクリックで非表示にする]チェックボックス
チェックしておく、操作パネルのタイトルバーをダブルクリックすることで、操作パネルを非表示にできます。表示させるときは、タスクトレイの[操作パネル]アイコンをクリックします。

● [監視]タブの使い方については、「設定ボタンの使い方」をご参照ください。

[全般]タブのその他の設定

上記以外の設定項目には、以下の機能があります。

[コリヤ英和! ナビを表示する]

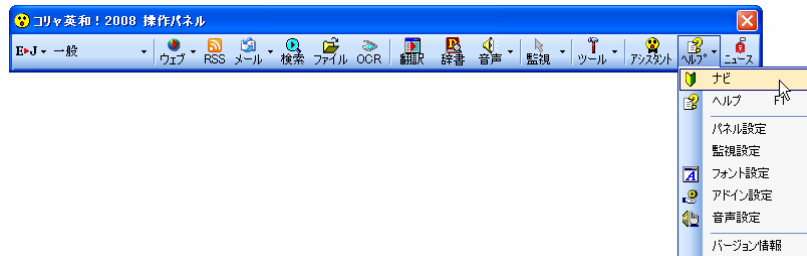
チェックしておく、操作パネルにコリヤ英和!ナビを表示します。コリヤ英和!ナビは、操作パネルの使い方をナビゲーションします。また、サポート情報や各種のご案内をご覧いただく窓口にもなっています。



コリヤ英和! ナビ



コリヤ英和! ナビの表示/非表示は、[ヘルプ]ボタンをクリックして、プルダウンメニューから[ナビ]を選択することで切り替えられます。



コリヤ英和! ナビ右上の [閉じる] ボタンをクリックして、ナビを非表示にすることもできます。


【一発ボタンを表示する】

操作パネルに[一発]ボタンを表示します。

【ボタン名の表示】

操作パネルのボタン名の表示／非表示／一部表示を切り替えます。

【パネルアイコンの表示】

マウスカースルのそばにパネルアイコン()を表示します。このアイコンをクリックすると、[一発]ボタンの機能([辞書引き]、辞書に登録されてなければ[翻訳])が実行されます。

【常駐する】

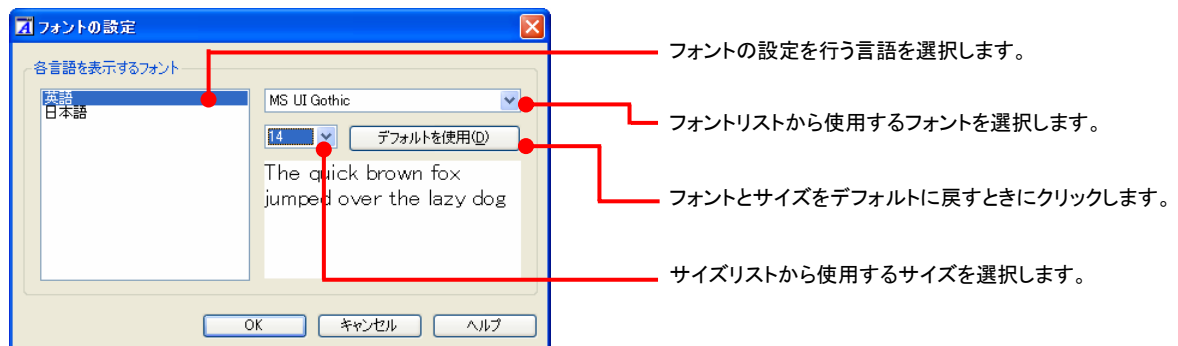
[操作パネル]を終了させても、タスクトレイに[操作パネル]アイコンを残します。Windows を起動したときにも表示されるので、いつでもコリヤ英和！一発翻訳の機能を活用できます。

【起動時に LogoVista ニュースの更新をチェックする】

チェックしておく、操作パネルの起動時にインターネットに接続し、LogoVista ニュースの更新をチェックします。インターネットに接続したくない場合は、チェックを外しておきます。

フォント設定

コリヤ英和！一発翻訳の各アプレットで表示するフォントの種類とサイズを設定します。[ヘルプ]ボタンから[フォント設定]を選択して[フォントの設定]ダイアログボックスを開いて設定します。



アプレットによっては、処理の都合上、「フォント設定」で選択した表示フォントが使われない場合があります。

2

翻訳方向の選択ボタンの使い方

[翻訳方向の選択]ボタンは、[操作パネル]で翻訳を行う際の翻訳方向を切り替えるときに使用します。

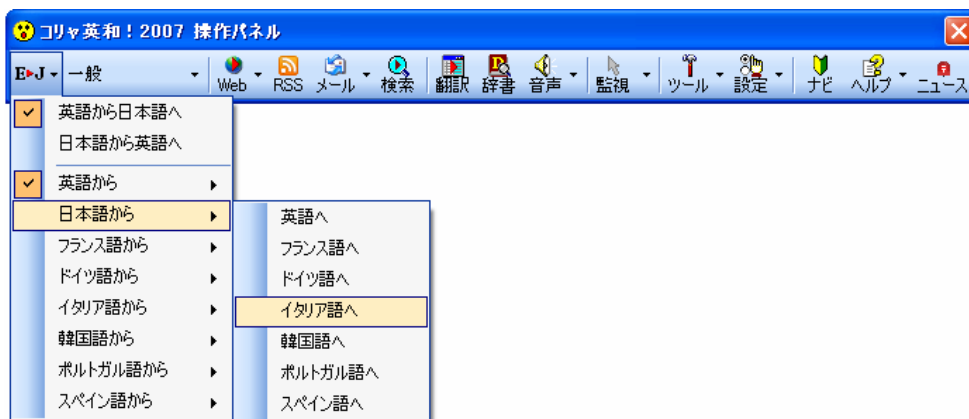
コリャ英和！一発翻訳 2008 での翻訳方向の変更方法

翻訳方向を変更する場合は、[翻訳方向の選択]ボタンをクリックして開くメニューから「英語から日本語へ」または「日本語から英語へ」を選択して切り替えます。



マルチリンガル版の翻訳方向の変更方法

マルチリンガル版の操作パネルで翻訳方向を設定するときは、[翻訳方向]ボタンをクリックして開くメニューから翻訳方向を選択して設定します。例えば、日本語からイタリア語に翻訳するときは、[翻訳方向] ボタン→[日本語から]→[イタリア語へ]の順にクリックして設定します。



Windows XP 以外の OS では、そのままでは日本語と英語以外の言語(英語以外の欧文の特殊文字やハングル文字など)を正しく表示あるいは入力することはできません。お使いの Windows のバージョンにしたがって、これらの他の言語の表示・入力が行えるように設定するか、Web ブラウザやメールソフトなどのアプリケーションソフトごとに他の言語を表示できるように設定する必要があります。詳しくは、お使いの Windows やアプリケーションのマニュアルまたはヘルプなどをご覧ください。

3

翻訳スタイルの選択ボタンの使い方

翻訳スタイルは、翻訳結果を左右する条件をまとめたもので、使用する辞書(専門辞書、分野辞書、ユーザ辞書)と文体や固有名詞の訳出方法などの「翻訳設定」が含まれます。ここでは、翻訳スタイルの選択方法と、翻訳スタイルの編集方法を説明します。

翻訳スタイルについて(英日・日英翻訳専用)

あらかじめ用意されている翻訳スタイルには、それぞれに名前がつけられています。コリヤ英和！一発翻訳 2008 では、次の翻訳スタイルを用意しています。このうち、「一般」がデフォルトの翻訳スタイルです。「ユーザ設定 1」～「ユーザ設定 4」は、用意されたジャンル以外の翻訳スタイルを使いたいときに設定していただく翻訳スタイルです。

以下の翻訳スタイルがあります。英日、日英ともに名称は同じです。

一般	ビジネス・法律	電気・電子・情報	科学・機械	理化学
趣味・娯楽	ユーザ設定 1	ユーザ設定 2	ユーザ設定 3	ユーザ設定 4

これを使い分けることによって、原文をより正確に翻訳できるようになります。



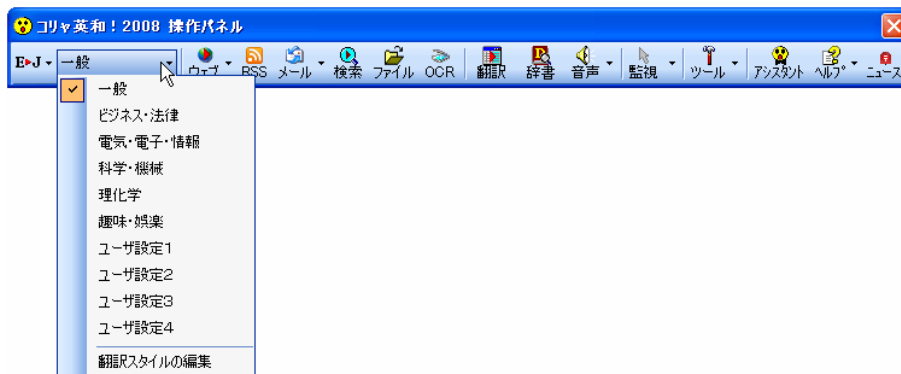
- 翻訳スタイルは、英日・日英専用の機能です。
- 用意されている翻訳スタイルは、製品によって異なります。



翻訳スタイルの編集は、翻訳方向が「英語から日本語へ」、「日本語から英語へ」の場合と、これを含む翻訳方向の場合に可能です。
たとえば、マルチリンガル版に搭載の「フランス語から日本語へ」の場合には、「フランス語から英語へ」と「英語から日本語へ」で構成されますので、「英語から日本語へ」の翻訳方向における翻訳スタイルが選択でき、編集も可能になります。

翻訳スタイルを変更するには

翻訳スタイルは、[翻訳スタイルの選択]ボタンをクリックして開くメニューから選択して設定できます。[操作パネル]では、以下のメニューが表示されます。

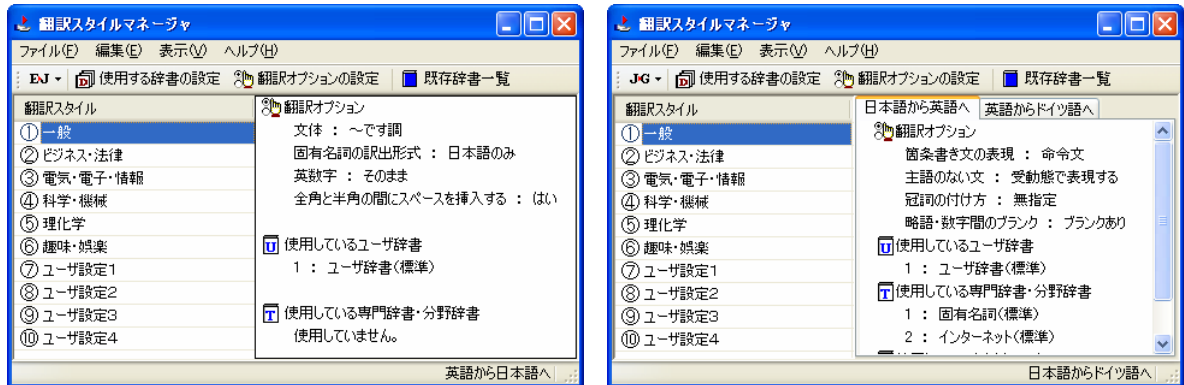


■ [翻訳スタイルの選択]ボタンをクリックして開くメニュー

このメニューから使用する翻訳スタイルを選択すると、その翻訳スタイルに設定されている辞書や翻訳設定が活用されて翻訳されます。

翻訳スタイルを編集するには

翻訳スタイルに設定されている内容は、[翻訳スタイルの選択]ボタンのメニューにある[翻訳スタイルの編集]で、いつでも編集することができます。このボタンをクリックすると、[翻訳スタイルマネージャ]が起動します。右はマルチリンガルの例です。言語により、タブで分類されています。

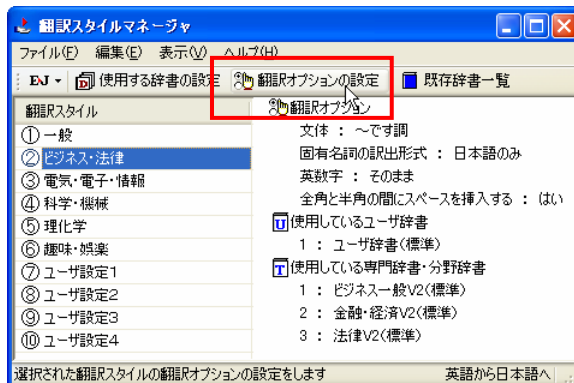


このダイアログの左側には、設定されている翻訳スタイルが一覧表示されます。その一つを選択すると、右側に設定されている内容が表示されます。

ヒント アプレットによっては、呼び出し方が異なることがあります。その場合は、オンラインヘルプをご覧ください。

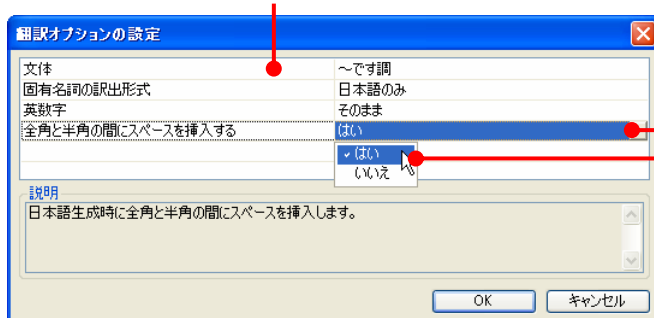
翻訳オプションを変更するには

[翻訳スタイルマネージャ]ウィンドウで、翻訳オプションを変更する翻訳スタイルを選択し、[翻訳オプションの設定]ボタンをクリックします。



これで、[翻訳オプションの設定]ダイアログが開きます。翻訳オプションでは、それぞれの項目をクリックすると、▼マークが出ますので、これをクリックして開くメニューから選択して設定します。

① 編集する項目をクリック



② ▼マークが出たら、クリック

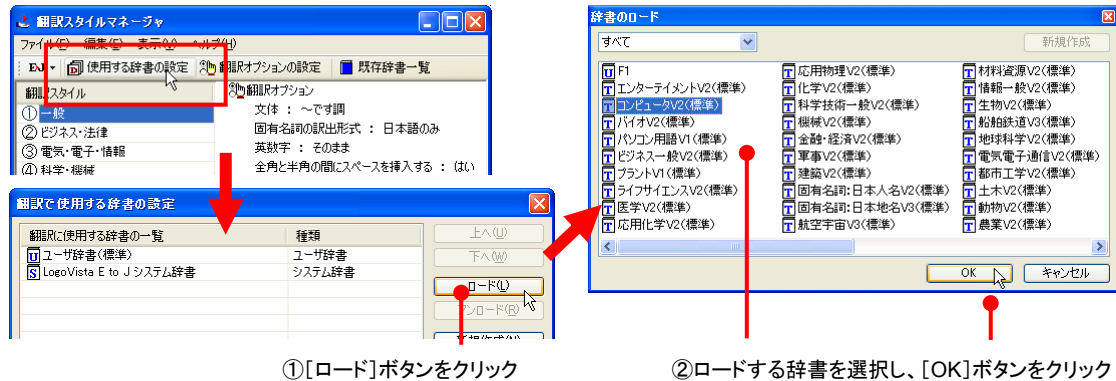
③ リストが表示されたら、リストから項目を選択

ヒント 翻訳オプションの変更は、「英語から日本語へ」、「日本語から英語へ」の場合と、マルチリンガル版の場合、これらを含む翻訳方向の「英語から日本語へ」、「日本語から英語へ」へのタブでのみ可能です。

分野辞書・専門辞書をロード(登録)するには

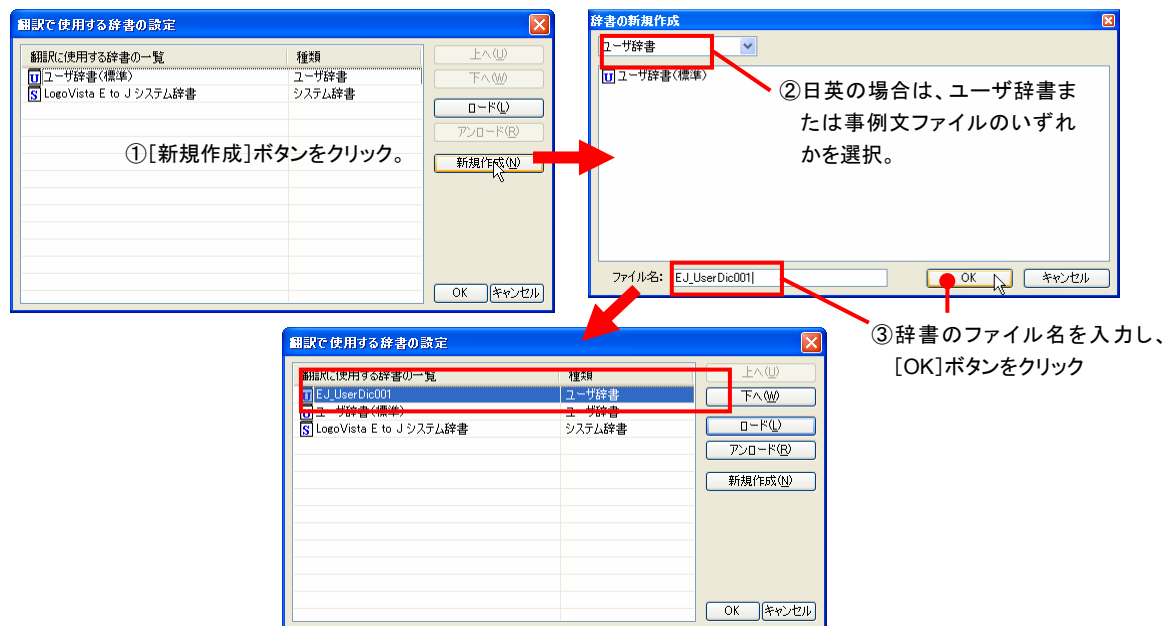
翻訳スタイル「一般」や「ユーザ設定」には分野辞書・専門辞書はロードされていません。ロードすることで翻訳に使用されます。

[翻訳スタイルマネージャ]ウィンドウで、辞書をロードする翻訳スタイルを選択し、[使用する辞書の設定]ボタンをクリックします。これで、[翻訳で使用する辞書の設定]ダイアログが開きます。



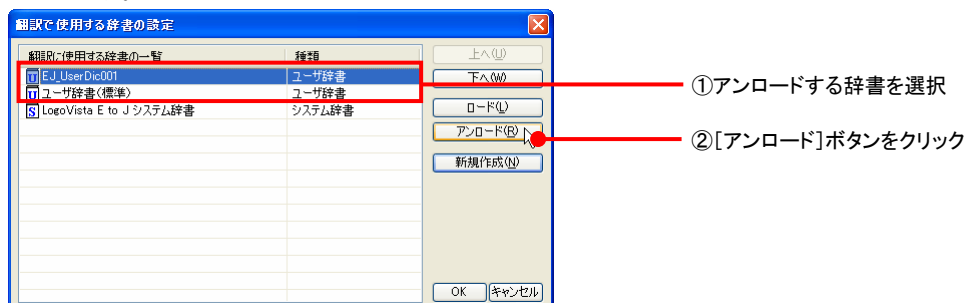
ユーザ辞書や事例文ファイルを新規に作成するには

ユーザ辞書は、デフォルトでは「ユーザ辞書(標準)」が用意されていますが、複数作成し、目的にそって使い分けることができます。また、日英翻訳では、事例文を登録しておく事例文ファイルを活用することもできます。これらが必要になったときは、新規にファイルを作成し、翻訳スタイルにロードしておく必要があります。



辞書をアンロード(解除)するには

使わない辞書をロードしたままにしておくと、翻訳速度が低下したり、思わぬ翻訳結果になったりします。使わない辞書はアンロードしておきます。



4

ウェブボタンの使い方

[ウェブ]ボタンは、Internet Explorer に表示されている海外の Web ページを翻訳します。
[ウェブ]ボタンの基本的な使い方をご紹介します。

3つの翻訳方法

翻訳方法には、以下の3種類があります。

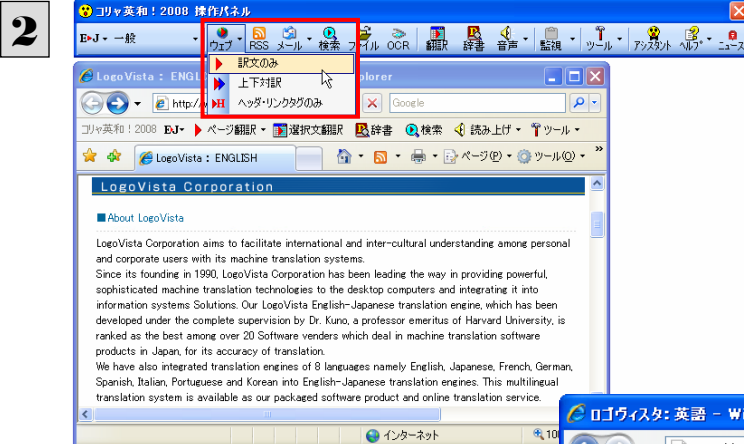
訳文のみ	表示されているホームページを翻訳し、結果を訳文のみで表示します。
上下対訳	表示されているホームページを翻訳し、結果を上下対訳で表示します。
ヘッダ・リンクタグのみ	表示されているホームページのヘッダとリンクタグの部分だけを翻訳し、その部分を原文・訳文併記します。

「ヘッダ・リンクタグのみ」では、素早く翻訳できますので、ざっとページの内容を確認して、そのページ全体を翻訳が必要かどうかを判断する、他のページにジャンプするかどうかを検討する、といった使い方ができます。

Web ページを翻訳する

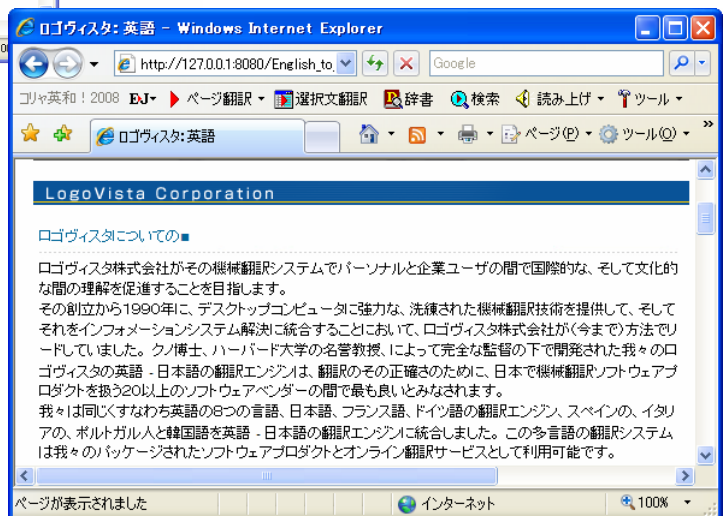
Internet Explorer で呼び出した Web ページを翻訳してみます。

1 まず、操作パネルで、翻訳方向や翻訳スタイルを設定します。



海外のWebページを呼び出し、操作パネルの[ウェブ]ボタンをクリックして[訳文のみ]を選択します。

Webページが翻訳され、訳文だけが表示されます。



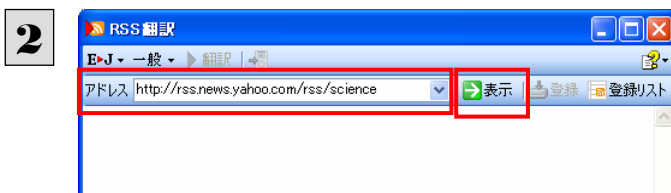
5 RSS ボタンの使い方

[RSS]ボタンを使用すると、RSS サイトにアクセスしたり、RSS サイトの内容を翻訳したりすることができます。ここでは、基本的な使い方を紹介します。

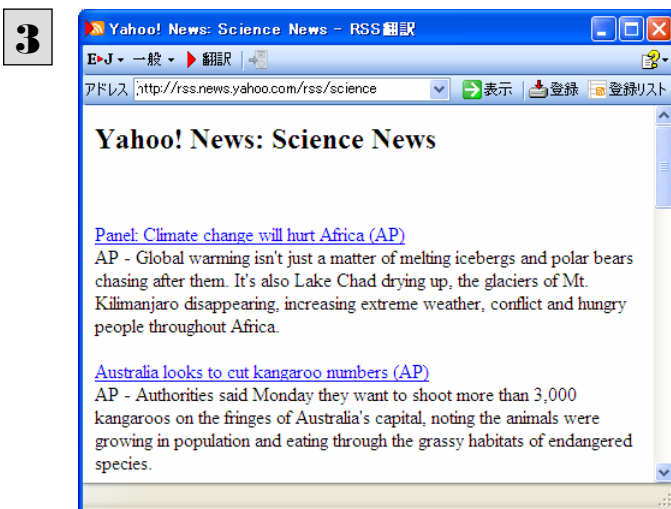
RSS サイトを呼び出す

URL を入力して呼び出す

- 1 [RSS]ボタンをクリックします。
[RSS翻訳]ウィンドウが開きます。



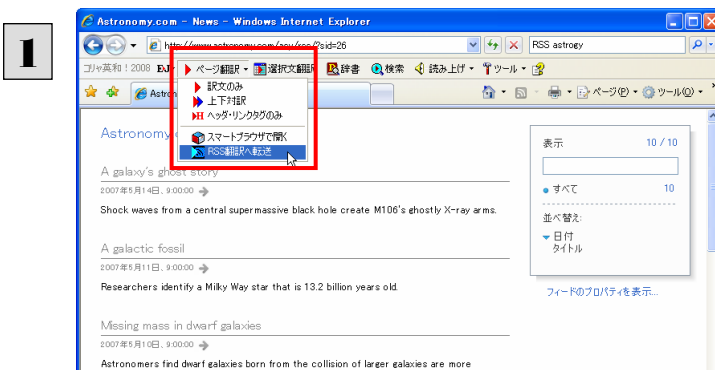
[アドレス]にRSSサイトのURLを入力し、[表示]ボタンをクリックします。



RSSサイトに移動します。

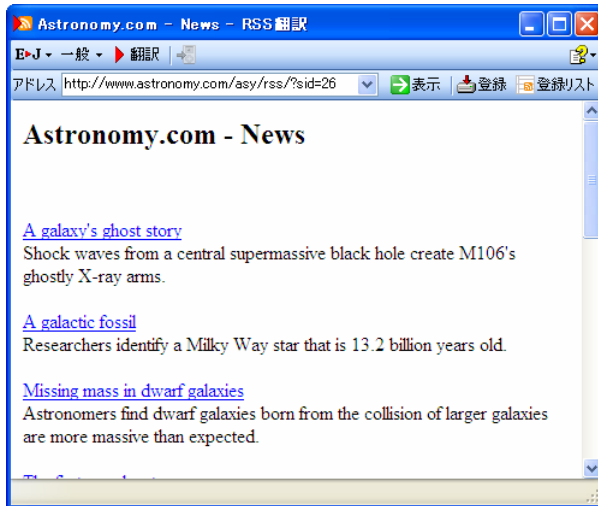
Internet Explorer から転送する

Internet Explorer で表示した RSS サイトを RSS 翻訳に転送できます。



Internet ExplorerでRSSサイトを表示し、ツールバーの[ページ翻訳]ボタンをクリックして開くメニューから[RSS翻訳への転送]を選択します。

2



[RSS翻訳]ウィンドウが開き、内容が転送されます。

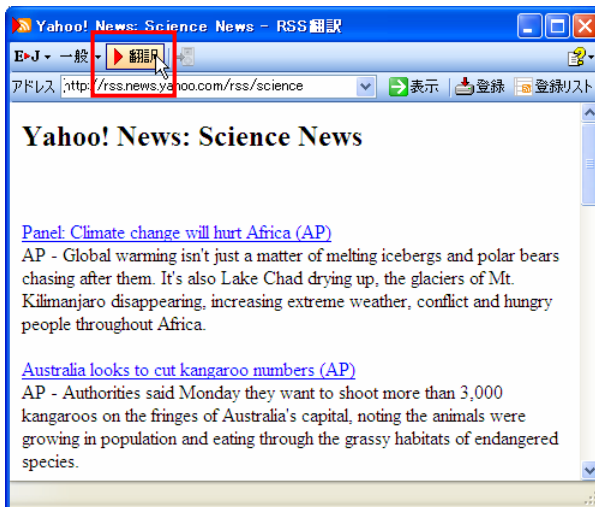


Internet Explorer 6.x 以下をお使いの場合、RSS サイトが正しく表示されない場合があります。このようなサイトも RSS 翻訳に転送することで、内容を正しく確認できます。

RSS サイトを翻訳する

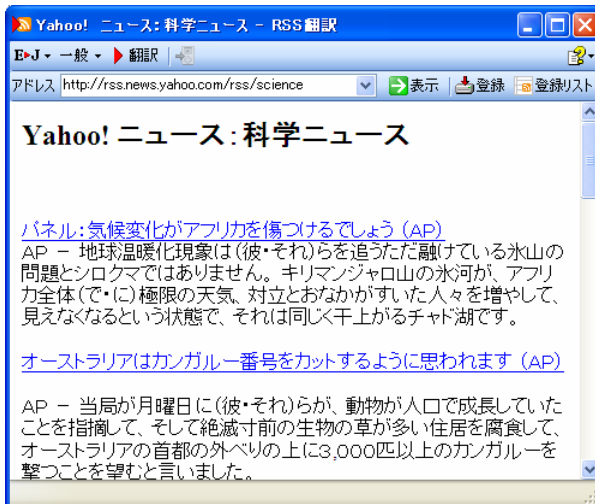
呼び出した RSS サイトは、[翻訳]ボタンでいつでも翻訳できます。

1



[RSS翻訳]ウィンドウにRSSサイトを呼び出し、[翻訳]ボタンをクリックします。

2



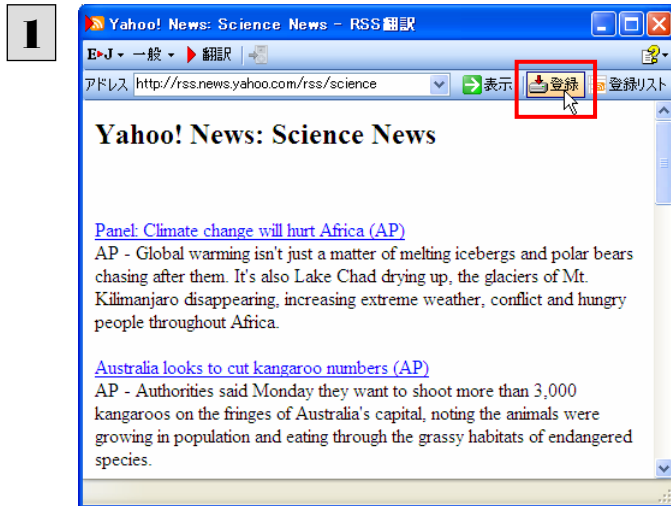
翻訳が開始され、終了すると訳文に入れ替わります。

RSS サイトを登録する

[RSS 翻訳]ウィンドウに呼び出した RSS サイトは、登録しておくことができます。また、Internet Explorer のお気に入りを読み込んで登録することもできます。

これにより、速やかな RSS サイトへのアクセスや、RSS サイトの更新状況の確認ができるようになります。

呼び出した RSS サイトを登録する



RSSサイトを呼び出し、[登録]ボタンをクリックします。

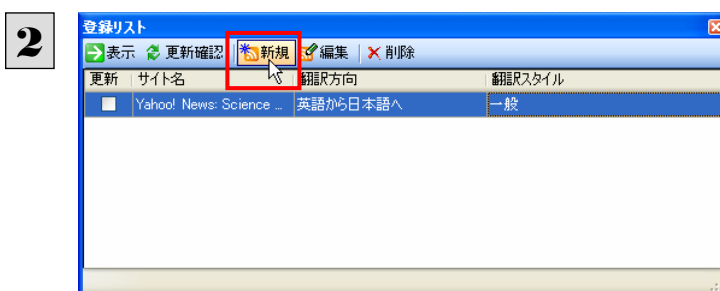
RSSサイトが登録されます。

Internet Explorer のお気に入りを読み込んで登録する



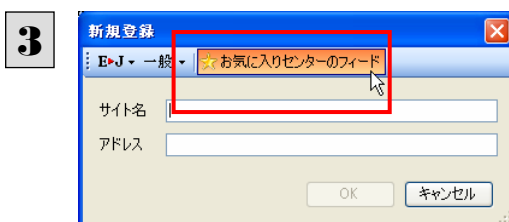
[登録リスト]ボタンをクリックします。

[登録リスト]ウィンドウが開き、登録されたRSSサイトが表示されます。



[新規]ボタンをクリックします。

[新規登録]ウィンドウが開きます。



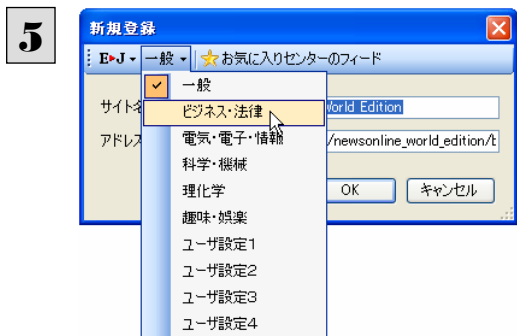
[お気に入り]ボタンをクリックします。

[お気に入りセンターのフィード]ウィンドウが開き、Internet Explorer 7.0に登録されたRSSサイトが表示されます。

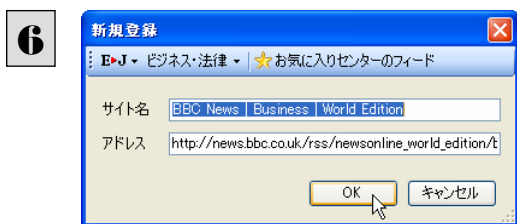


読み込みたいRSSを選択し、[OK]ボタンをクリックします。

[新規登録]ウィンドウにサイト名、アドレスが読み込まれます。

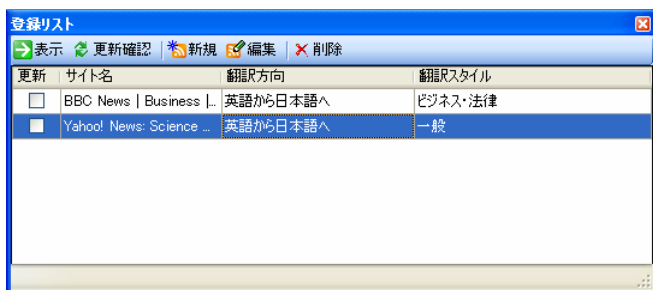


必要に応じて翻訳方向、翻訳スタイルを変更します。



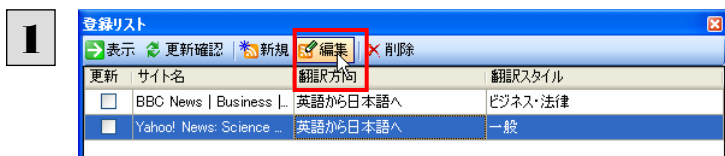
[OK]ボタンをクリックします。

RSSサイトが登録され、登録リストに表示されます。



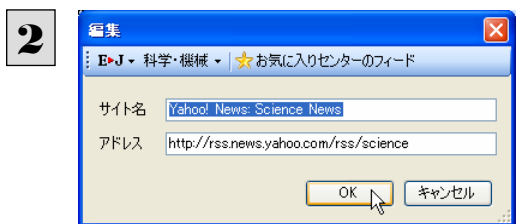
登録した RSS サイトを編集する

いったん登録した RSS サイトは必要に応じて編集して、翻訳方向や翻訳スタイルを変更できます。



登録リストで編集するRSSサイトを選択し、[編集]ボタンをクリックします。

[編集]ウィンドウが開きます。



内容を編集し、[OK]ボタンをクリックします。

RSS サイトを更新する

登録したRSSサイトを選択すると、自動的に翻訳され、[RSS 翻訳]ウィンドウに表示されます。また、RSSサイトの更新をチェックして、新しい内容があるときはアイコンで通知します。

RSS サイトを表示する

1



登録リストでRSSサイトを選択し、[表示]ボタンをクリックします。

RSSサイトが原文で表示され、翻訳が自動的に始まります。翻訳が終わると、訳文が表示されます。



更新を確認する

登録したRSSサイトの更新を確認できます。更新されているサイトにはチェックマークが表示されます。

1



登録リストの[更新確認]ボタンをクリックします。


RSSサイトの更新状況の確認が始まります。

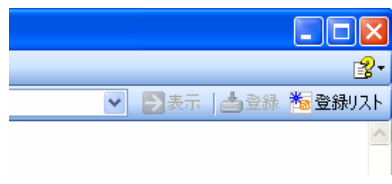


更新されていたサイトにはチェックマークが表示されます。これらのサイトを選択して[表示]ボタンをクリックすることで、最新の内容を確認できます。



更新確認はRSS 翻訳起動時にも自動的に行われます。

更新されていたサイトがあったときは、[更新確認]ボタンに  アイコンが点滅します。



6

検索ボタンの使い方

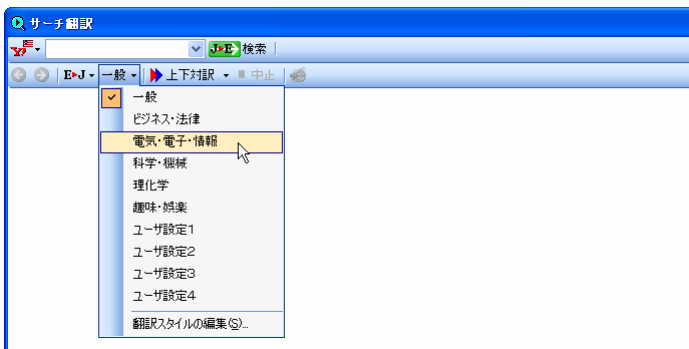
[検索]ボタンは、日本語の語句を外国語に翻訳し、その語句をキーワードにして海外のインターネットサイトにアクセスし、ページ(サイト)を翻訳するための機能です。実行すると、[サーチ翻訳]ウィンドウが開きます。この機能の基本的な使い方を説明します。

[サーチ翻訳]ウィンドウを呼び出す

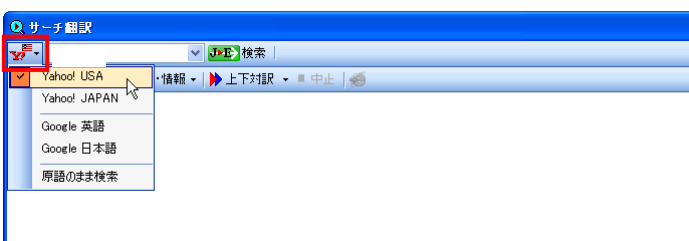
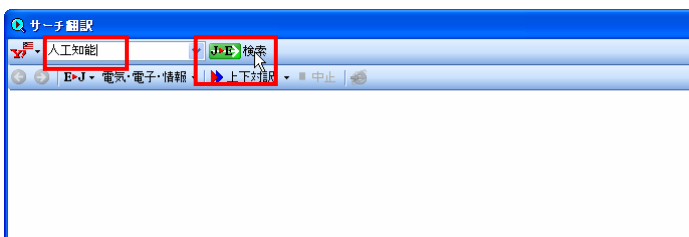
[サーチ翻訳]ウィンドウを呼び出し、翻訳方向や翻訳スタイルを決めます。

- 1 操作パネルの[検索]ボタンをクリックします。
[サーチ翻訳]ウィンドウが表示されます。

- 2  翻訳方向を決めます。ここで決めるのは、サーチしたサイトを翻訳する方向のことです。

- 3  翻訳スタイルを選択します。

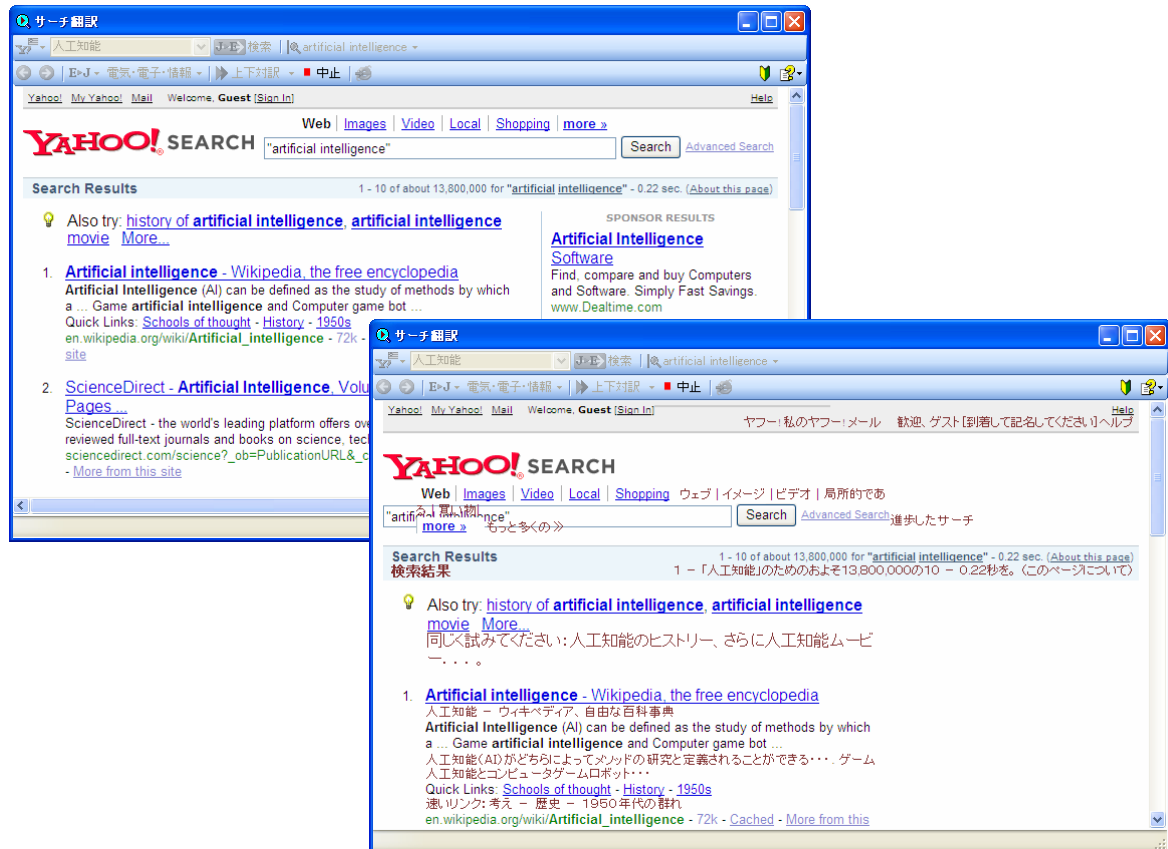
日本語を入力してサーチ

- 1  ウィンドウの一番左側のボタンをクリックし、表示されるリストから検索サイトを選択します。
- 2  キーワードの入力ボックスに日本語の語句を入力し、[検索]ボタンをクリックします。



マルチリンガルでは、キーワードの翻訳方向は、日本語→多言語となります。

入力した語句の訳語をキーワードにし、海外のサイトが検索されます。同時に、検索したサイトの翻訳が始まります。終了すると、検索結果が表示されます。

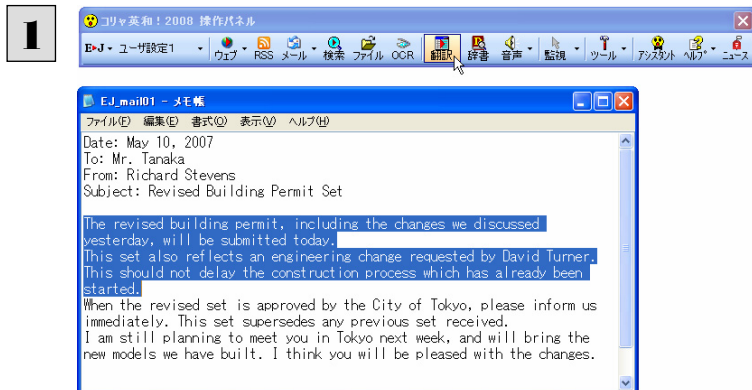


7 翻訳ボタンの使い方

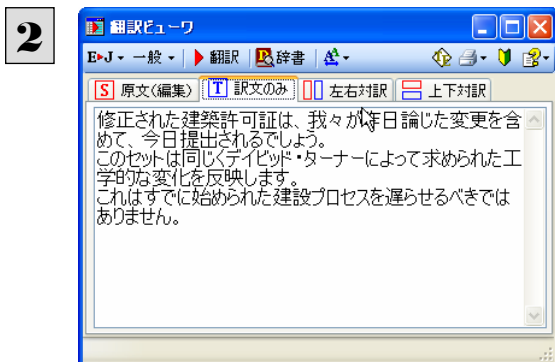
翻訳ボタンはアプリケーション上で選択された文章を翻訳するときに使います。

操作パネルで翻訳するには

操作パネルを使って翻訳してみましょう。



アプリケーションで翻訳するテキストを選択し、操作パネルで翻訳方向を設定して[翻訳]ボタンをクリックします。



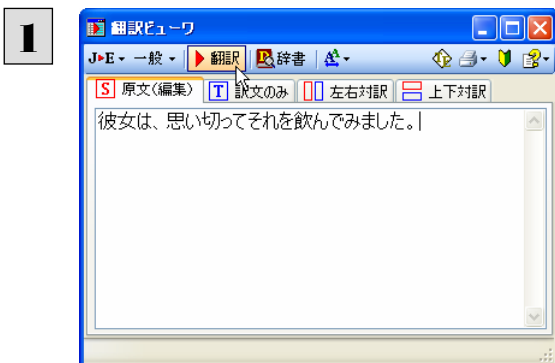
選択したテキストが翻訳され、[翻訳]ウィンドウに結果が表示されます。

[翻訳ビュー]の機能について

[翻訳ビュー]は、翻訳結果を表示するだけでなく、それ自体が翻訳アプレットとしても機能します。

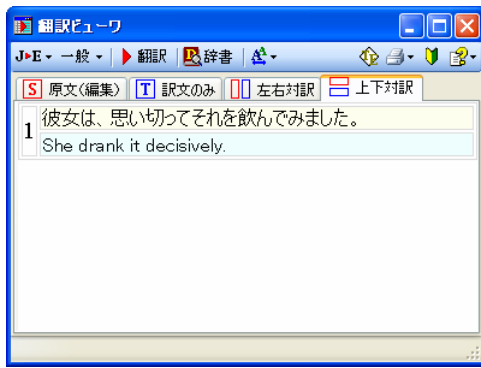
[原文(編集)]タブに入力したテキストを翻訳したり、翻訳結果を印刷したり、あるいは、翻訳エディタに転送することもできます。

テキストを入力して翻訳する



[原文(編集)]タブを開き、翻訳したいテキストを入力します。

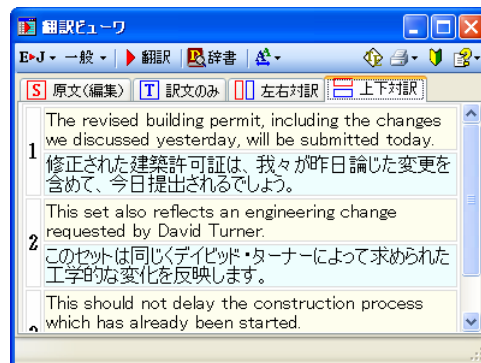
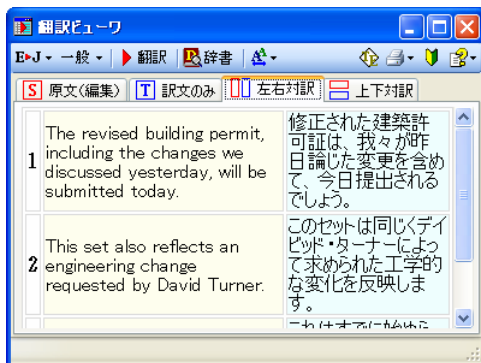
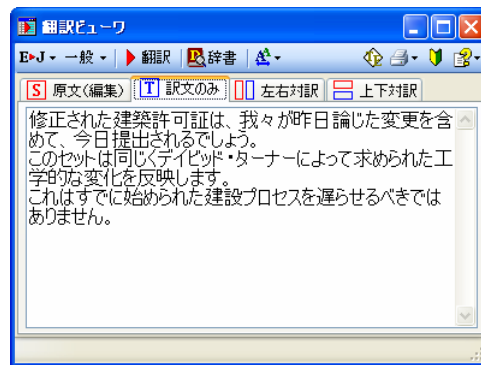
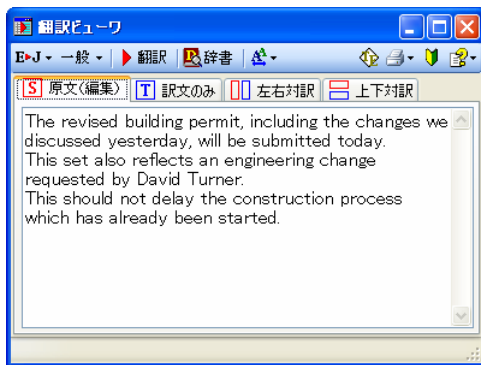
翻訳方向や翻訳スタイルを選択して、[翻訳]ボタンをクリックします。



翻訳が実行され、翻訳結果が表示されます。

表示形式を変更する

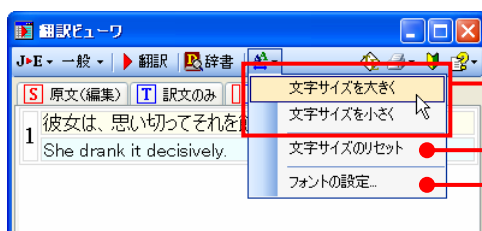
[左右対訳]または[上下対訳]のときに印刷することができます。



■原文(編集)(左上)、訳文のみ(右上)、左右対訳(左下)、上下対訳(右下)

表示フォントを変更する

[フォントの設定]ボタンをクリックするとメニューが表示され、文字サイズの変更やフォントの変更ができます。



文字サイズを一段階変更します。

文字サイズをデフォルトに戻します。

言語別にフォントと文字サイズを設定します。

← その他の機能については、オンラインヘルプをご覧ください。

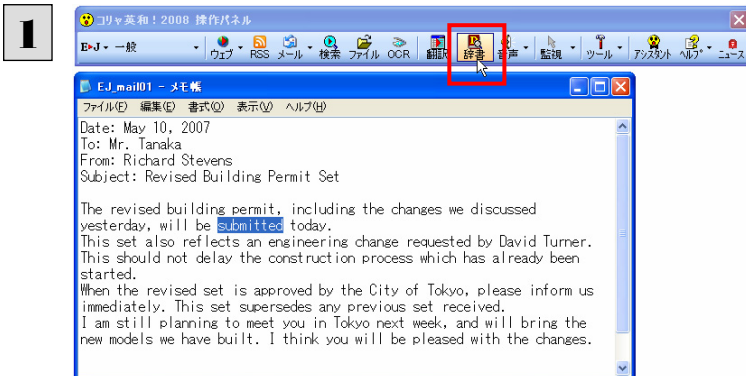
8

辞書ボタンの使い方

辞書ボタンは、アプリケーション上で選択された語句の辞書引きを行うときに使います。このとき、英日・日英翻訳では、次のいずれかの辞書で辞書引きできます。その他の翻訳方向では、翻訳辞書で辞書引きすることができます。

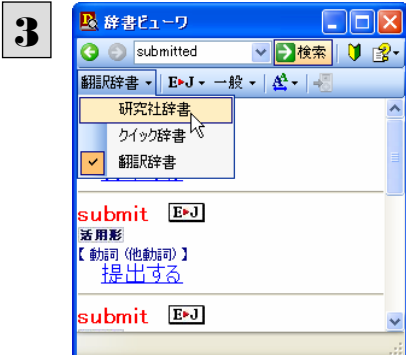
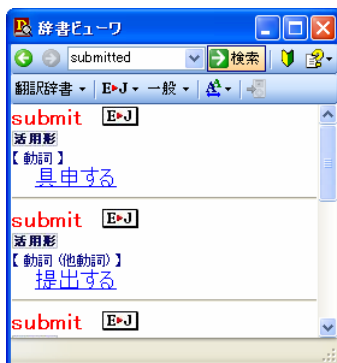
- 翻訳辞書
- 研究社新英和・和英中辞典
- クイック辞書

辞書引きするには

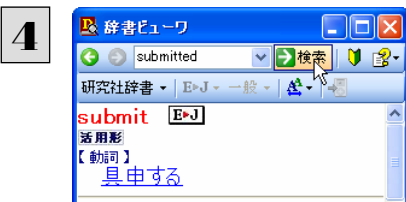


アプリケーションで辞書引きしたい語句を選択し、操作パネルで翻訳方向を設定して[辞書]ボタンをクリックします。

2 [辞書ビュー]ウィンドウが開き、辞書引き結果が表示されます。この例では、翻訳辞書で辞書引きが行われました。

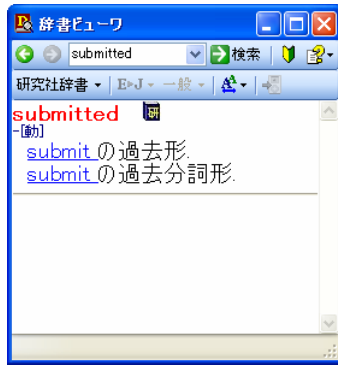


今度は、別の辞書で辞書引きします。辞書のリストから「研究社 新英和・和英中辞典翻訳辞書」を選択します。



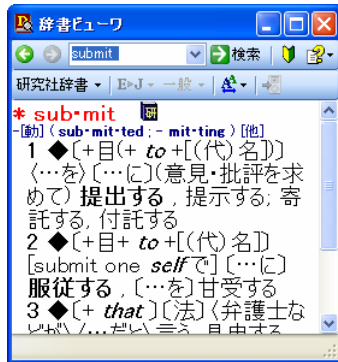
[検索]ボタンをクリックします。

翻訳辞書による辞書引き結果が表示されます。



5

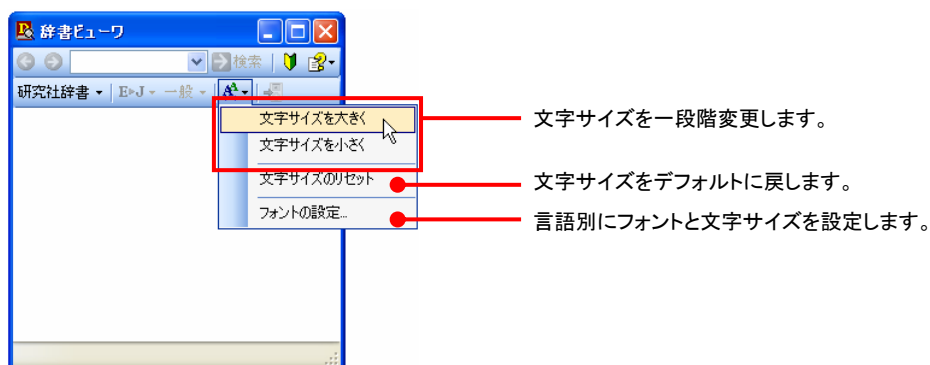
青字をクリックします。関連する項目を参照できます。



- [戻る]ボタンをクリックすると、ひとつ前の辞書引き結果に戻ることができます。[進む]ボタンでひとつ後の辞書引き結果に進むことができます。
- 「クイック辞書」を選択した場合は、より高速な辞書引きが可能な専用の辞書から辞書引きすることができます。語句によっては、英語の発音記号を確認することもできます。

表示フォントを変更する

[フォントの設定]ボタンをクリックするとメニューが表示され、文字サイズの変更やフォントの変更ができます。



- その他の機能については、オンラインヘルプをご覧ください。

9

音声ボタンの使い方

[音声]ボタンは、選択した文や単語の発音を音声で確認したいときに使います。コリヤ英和！一発翻訳2008の各翻訳アプレットだけでなく、他のアプリケーションでも利用できます。

- 音声が聞こえないときは、Windowsの[Volume Control]パネルの音量を確認してください。
- Windows 2000/XPの制限ユーザおよびWindows Vistaでは、[音声]ボタンを使って英語以外を読み上げさせることはできません。

読み上げを行うには

コリヤ英和！一発翻訳2008の各翻訳アプレットや他のアプリケーションで、発音を聴きたいテキストを選択します。

1

翻訳方向や翻訳スタイルを設定し、[音声]ボタンをクリックします。



音声でテキストを読み上げます。

読み上げ機能を設定するには

読み上げ機能について、キャラクターを選択したり音量を調整したりすることができます。

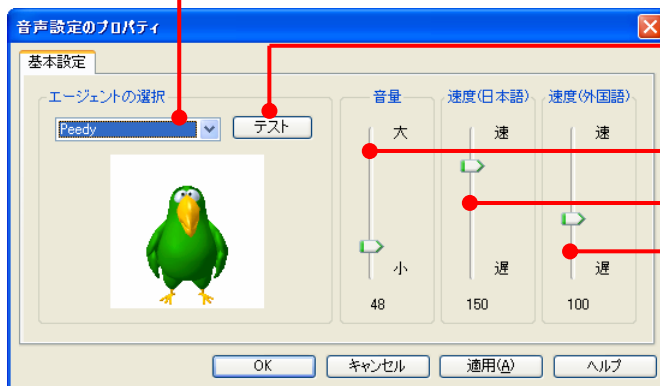
1

[ヘルプ]ボタンをクリックし、表示されるプルダウンメニューから[音声設定]コマンドを選択します。
[音声設定のプロパティ]ダイアログボックスが表示されます。

2

各項目を設定し、[OK]ボタンをクリックします。

テキストを読み上げるキャラクターを選択します。



読み上げテストを行います。

音量を調整します。

日本語を読み上げる速度を調整します。

外国語を読み上げる速度を調整します。

10 監視ボタンの使い方

監視機能は、タッチ機能とクリップボードを監視し、カーソルが置かれた場所にあるテキスト、あるいはクリップボードに収納されたテキストに対し、次のいずれかを実行させる機能です。

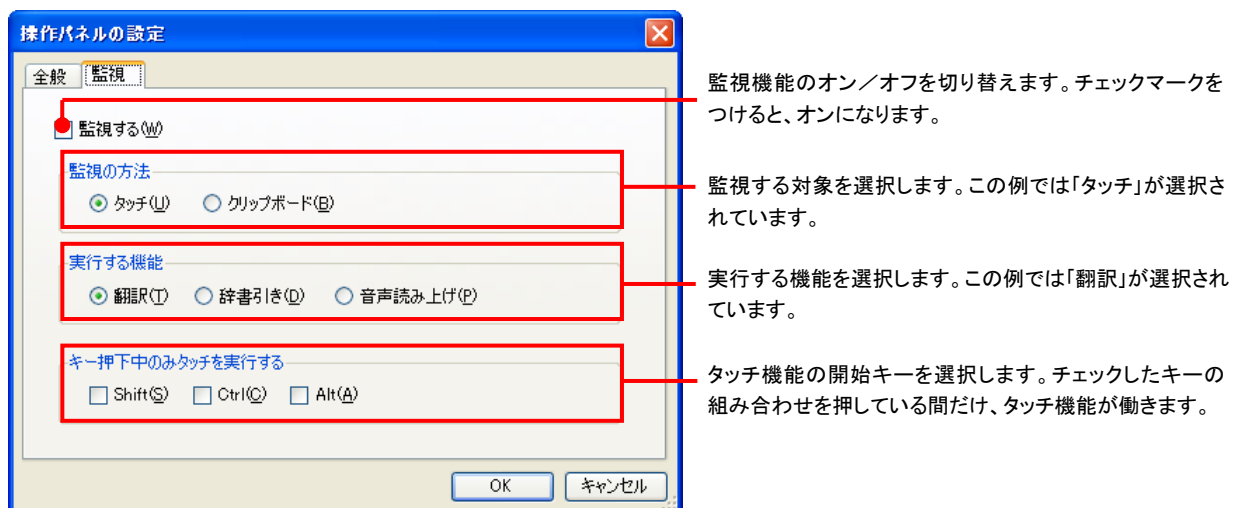
- [翻訳ビューワ]ウィンドウで翻訳
- [辞書ビューワ]ウィンドウで辞書引き
- 音声機能で読み上げ

監視ボタンは、この機能のオンオフを切り替えます。クリックすることによりオンオフが切り替わります。

- 音声が聞こえないときは、Windows の [Volume Control] パネルの音量を確認してください。
- Windows 2000/XP の制限ユーザおよび Windows Vista では、[音声] ボタンを使って英語以外を読み上げさせることはできません。

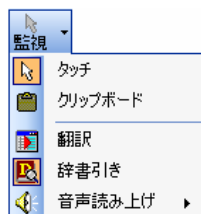
監視ボタンの機能を変更するには

監視ボタンの機能は[操作パネルの設定]ダイアログの[監視]タブで変更します。[監視]タブは、操作パネルの[ヘルプ]ボタンをクリックして表示されるメニューから「監視設定」を選択して表示させます。



監視対象を切り替えるには

[監視]タブの[タッチ]または[クリップボード]ラジオボタンのいずれかを選択して監視対象を変更することができます。また、操作パネルの監視ボタンの右にある▼をクリックして開くプルダウンメニューで変更することもできます。背景がオレンジ色になっている機能が現在監視対象に設定されている機能です。クリックして背景色をかえ、対象を切り替えることができます。

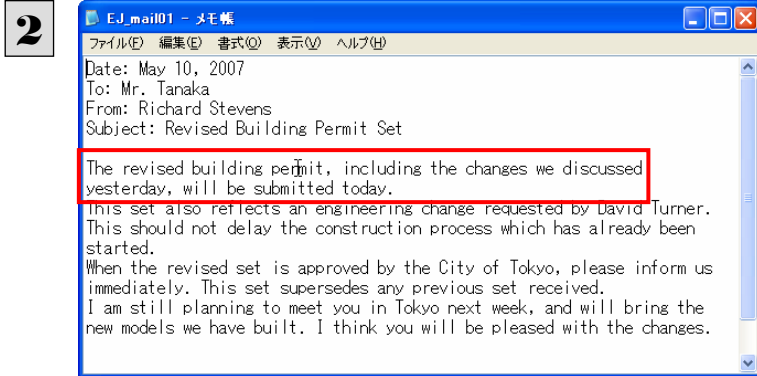


実行する機能を変更するには

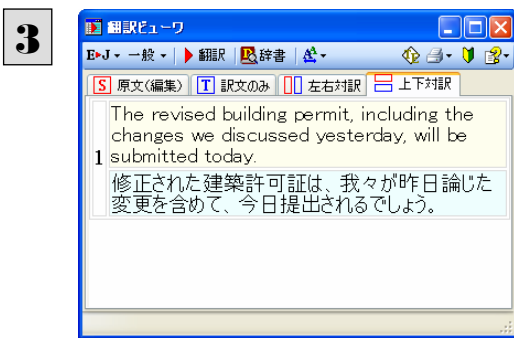
[監視]タブの[実行する機能]にある[翻訳]、[辞書引き]、[音声読み上げ]ラジオボタンのいずれかを選択して、監視機能が実行する機能を変更することができます。

監視ボタンでタッチ翻訳を行うには

- 1 [監視] ボタンの機能を「タッチ」-「翻訳」に設定し、ボタンをクリックしてオンにします。



操作パネルで翻訳方向を設定し、アプリケーションのテキストの上にカーソルを移動します。

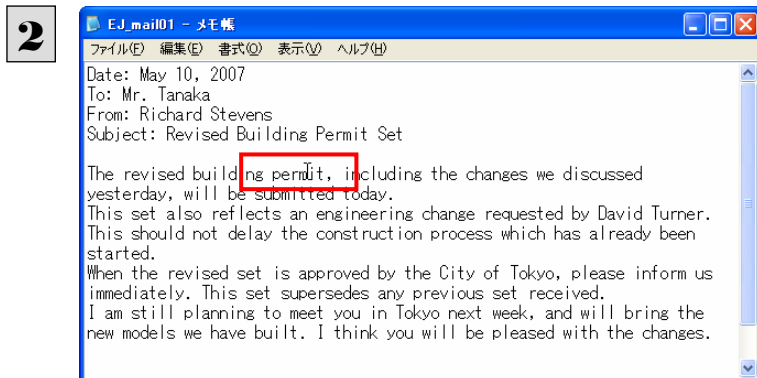


カーソルがある文が翻訳され、翻訳結果が[翻訳ビューワ]に表示されます。

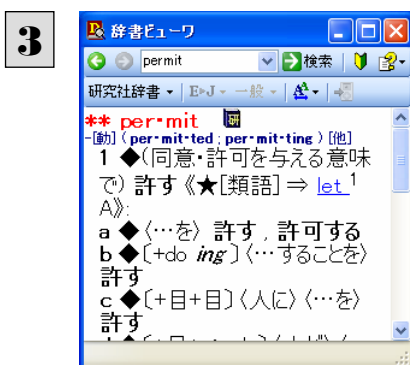
カーソルを移動することにより翻訳が実行されます。

監視ボタンでタッチ辞書引きを行うには

- 1 [監視] ボタンの機能を「タッチ」-「辞書引き」に設定し、ボタンをクリックしてオンにします。



操作パネルで翻訳方向を設定し、アプリケーションのテキストの上にカーソルを移動します。



カーソルがある語句が辞書引きされ、辞書引き結果が[辞書ビューワ]に表示されます。

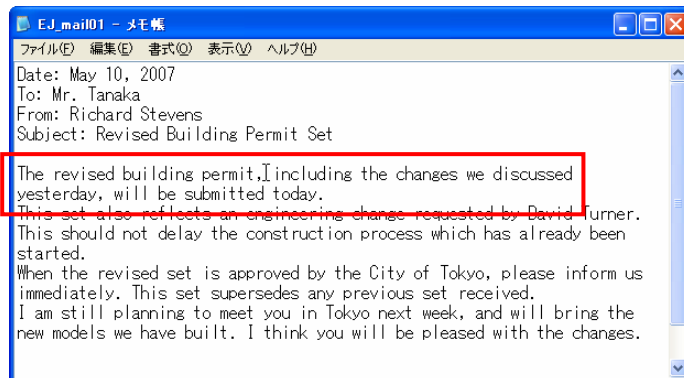
カーソルを移動することにより辞書引きが実行されます。

監視ボタンでタッチ音声読み上げを行うには

1

監視ボタンの機能を「タッチ」-「音声読み上げ」に設定し、ボタンをクリックしてオンにします。

2



操作パネルで翻訳方向を設定しアプリケーションのテキストの上にカーソルを移動します。

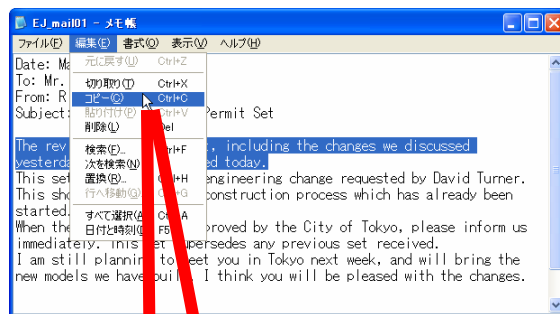
カーソルがある文が読み上げられます。

The revised building permit, including the changes we discussed yesterday, will be submitted today.

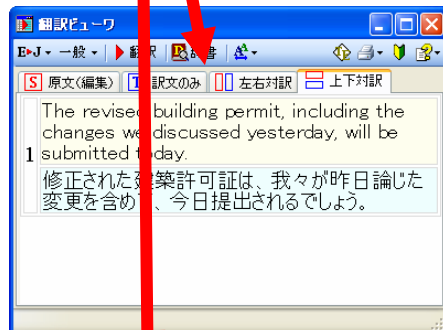


クリップボード監視機能を使うには

監視対象をクリップボードに設定したときは、アプリケーション上のテキストをコピーや切り取りコマンドでクリップボードに収納すると、翻訳、辞書引き、読み上げのいずれかの機能を実行します。

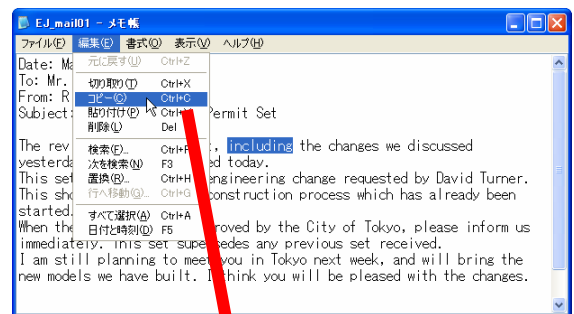


翻訳

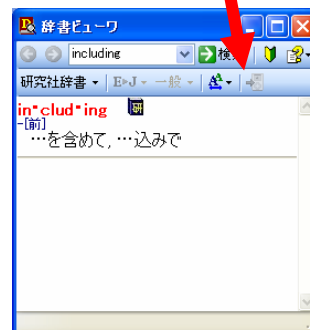


読み上げ

The revised building permit, including the changes we discussed yesterday, will be submitted today.



辞書引き



11

ツールボタンの使い方

[ツール]ボタンには、スマートブラウザやタイピング翻訳、通訳くんなどの翻訳を行うツール、メールの書き方や英文法ヘルプなど英作文を支援するツール、そして、世界時計、度量衡、カレンダーの便利なツールがまとめられています。[ツール]ボタンをクリックして開くプルダウンメニューから選択して起動することができます。ここでは、各ツールの概要を紹介します。

→「翻訳エディタ」については「第8章 翻訳エディタで翻訳するには」をご覧ください。

→「ファイル翻訳」については「第6章 その他の翻訳機能を使うには」をご覧ください。

スマートブラウザを使うには

スマートブラウザは、HTML などの Web ファイル、メール、PDF、テキストファイルを読み込み、簡単な操作で翻訳や辞書引きを行う翻訳ツールです。訳文を保存する必要のない文を読むときに便利です。

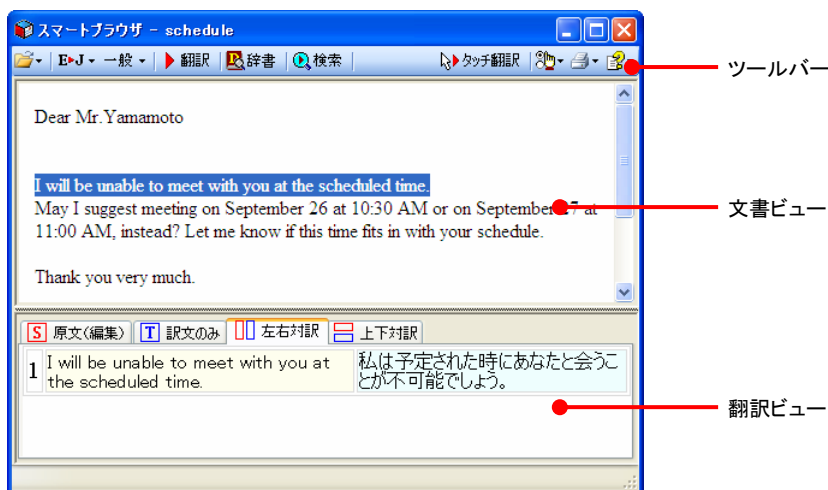
スマートブラウザを起動するには

操作パネルの[ツール]ボタンをクリックして開くメニューから[スマートブラウザ]を選択します。

[スマートブラウザ]ウィンドウが表示されます。

[スマートブラウザ]ウィンドウ各部の名称と機能

スマートブラウザを起動すると、[スマートブラウザ]ウィンドウが表示されます。ウィンドウは、最上部のツールバー、上部の文書ビューと、下部の翻訳ビューから成り立っています。



ツールバーの機能

ファイル

翻訳する文書やメールを開いて、文書ビューに表示できます。

翻訳方向

翻訳したい方向を切り替えることができます。

翻訳スタイルの選択

翻訳する原文の性質にあわせて、よりよい翻訳結果を得るために、使用する翻訳スタイルを切り替えることができます。翻訳スタイルには、あらかじめ「一般」、「ビジネス・法律」、「電気・電子・情報」、「科学・機械」、「理化学」、「趣味・娯楽」などが用意されています。ただし、製品パッケージにより異なります。

また、[翻訳スタイルの編集]を選択すると、翻訳スタイルマネージャが起動し、翻訳スタイルを編集することができます。

翻訳

文書ビューで原文を選択してこのボタンをクリックすると、翻訳ビューに翻訳結果を表示します。

辞書

[辞書ビュー]が開き、研究社 新英和・和英中辞典から辞書引きができます。コリヤ英和！一発翻訳 2008 で使われている翻訳用の辞書(翻訳辞書)やクイック辞書からも辞書引きができます。

検索

ホームページを検索するときに使います。このボタンをクリックすると、[サーチ翻訳]ダイアログが開きます。キーワードを日本語で入力して検索を実行すると、その訳語をキーワードとしてホームページを検索します。検索結果は日本語に翻訳して表示できます。検索エンジンには、「Yahoo!」、「Google」のいずれかを選択できます。ホームページ上で日本語が選択されているときは、その語句の訳語で検索されます。

タッチ翻訳

タッチ翻訳のオン/オフを切り替えます。オンになっているときは、背景がオレンジ色になります。

タッチ翻訳を有効にすると、文書ビューのテキストをカーソルでタッチするだけで、その部分の翻訳や辞書引きができます。PDF ファイルを開いている場合は[タッチ翻訳]は無効です。文書ビューでテキストを選択しているときは[タッチ翻訳]は一時的に停止します。

スマートブラウザの設定

Web ページのナビゲートを無効にするかどうかを設定します。チェックされていない状態では、文書ビューが Web ブラウザとして機能し、HTML エディタのリンク先を開くことができます。チェックされていると、Web ブラウザの機能が停止します。

印刷関連

スマートブラウザに表示されている文書の印刷や印刷設定などを行います。

ヘルプ

スマートブラウザのヘルプやバージョン情報を表示します。

文書ビューの機能

テキスト、HTML、メール、PDF を表示して、タッチ翻訳や辞書引きができます。[スマートブラウザの設定]で[Web ページのナビゲートを無効にする]がチェックされていないときは、Web ブラウザとしても機能します。

翻訳ビューの機能

選択した文を翻訳したときに、翻訳結果を表示します。基本的な機能は翻訳ビューと同じです。対応する原語や訳語の表示や、辞書引きなどを行いながら、訳文を検討できます。

[スマートブラウザ]に文書を表示するには.....

スマートブラウザには、次の方法で文書を表示できます。

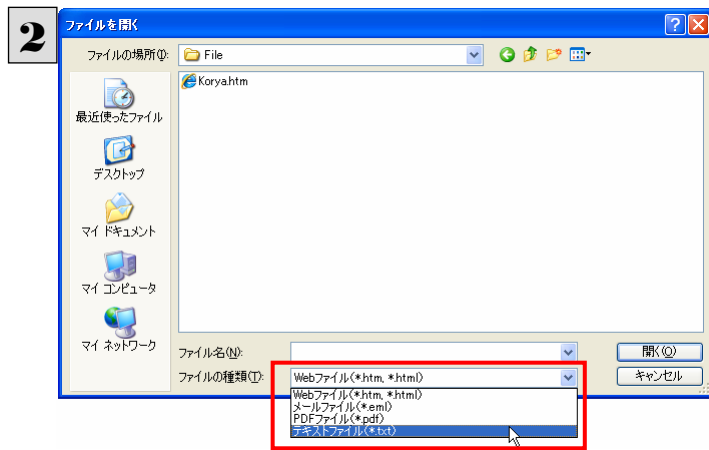
- 文書ファイルを開く
- メールを開く(Outlook または Windows メールをお使いのとき)
- [スマートブラウザに転送]コマンドを使う

文書ファイルを開く

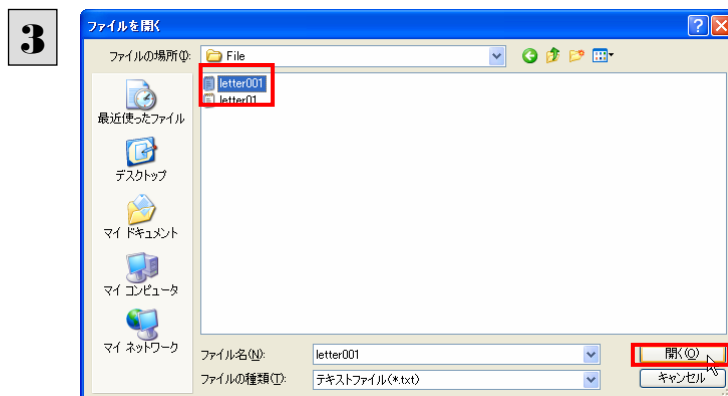
テキストファイル、HTML ファイル、メールファイル、PDF ファイルを選択して開くことができます。ここでは、テキストファイルを開く例を紹介します。



[ファイル]ボタンをクリックし、表示されるメニューから[ファイルを開く]を選択します。
[ファイルを開く]ダイアログボックスが表示されます。

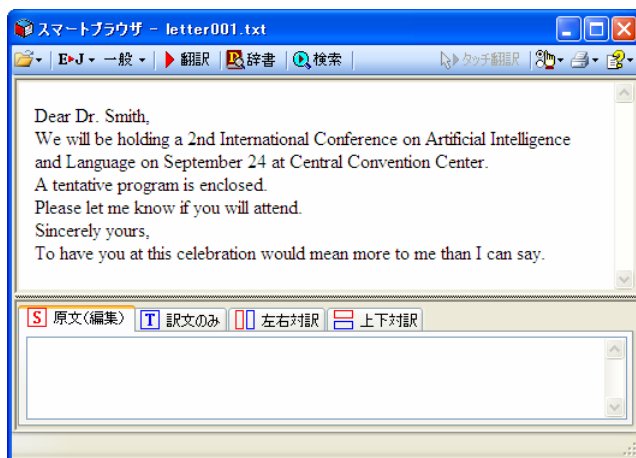


ファイルの種類を選択します。



ファイルを選択して、[開く]ボタンをクリックします。

選択したファイルが文書ビューに表示されます。

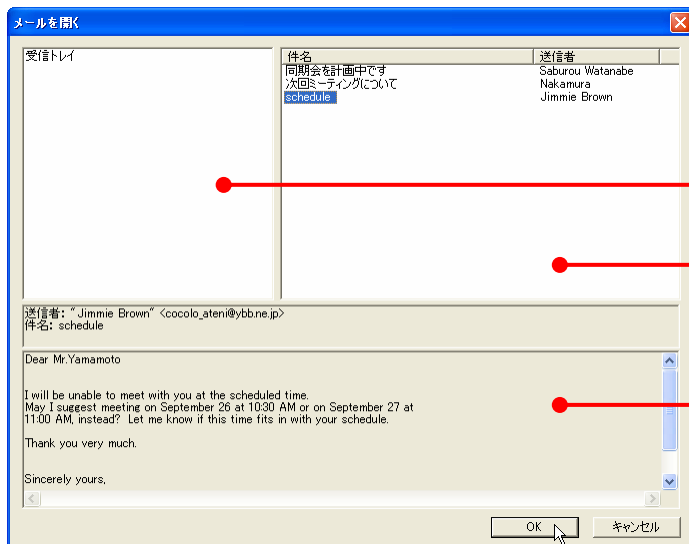


メールを開く

Outlook または Windows メールをお使いのときは、受信したメールを選択してスマートブラウザに表示できます。

- 1 [ファイル]ボタンをクリックし、表示されるメニューから[メールを開く]を選択します。
[メールを開く]ダイアログボックスが表示され、お使いのメールソフトに保存されているメールが表示されます。

2



左側のボックスでフォルダを、右側のボックスで返信元にするメールを選択し、[OK]ボタンをクリックします。

フォルダを選択するボックス

メールを選択するボックス

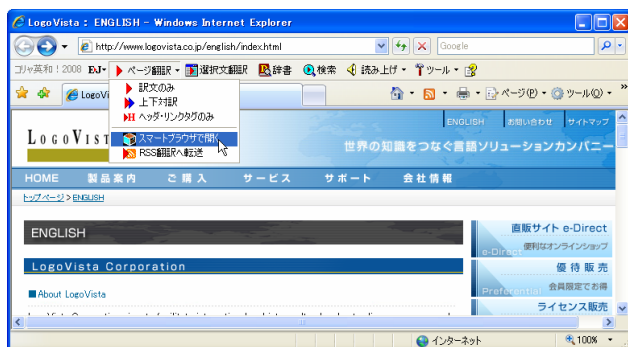
プレビューボックス

選択したメールが文書ビューに表示されます。

[スマートブラウザに転送]コマンドを使う

Internet Explorer で表示した Web ページをスマートブラウザに転送できます。

1



Internet Explorerの「コリヤ英和！2008ツールバー」の「ページ翻訳」をクリックし、表示されるメニューから「スマートブラウザで開く」を選択します。

表示中のWebページがスマートブラウザに転送されます。



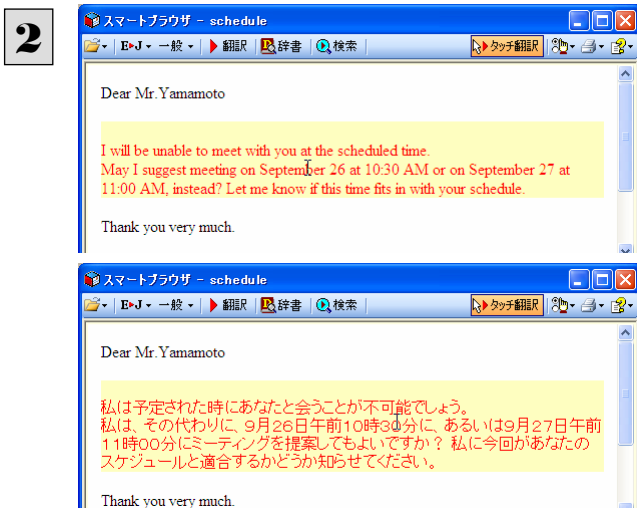
[スマートブラウザ]でタッチ翻訳するには.....

[タッチ翻訳]がオンになっているときは、文書ビューに表示された文をカーソルでタッチしながら、訳文を表示させていくことができます。



テキストによっては、タッチ翻訳が機能しないことがあります。タッチしてもテキストの色が変わらない場合は、[翻訳]ボタンで翻訳してください。

1 [タッチ翻訳]をクリックしてオンにします。また、翻訳方向、翻訳スタイルを設定しておきます。



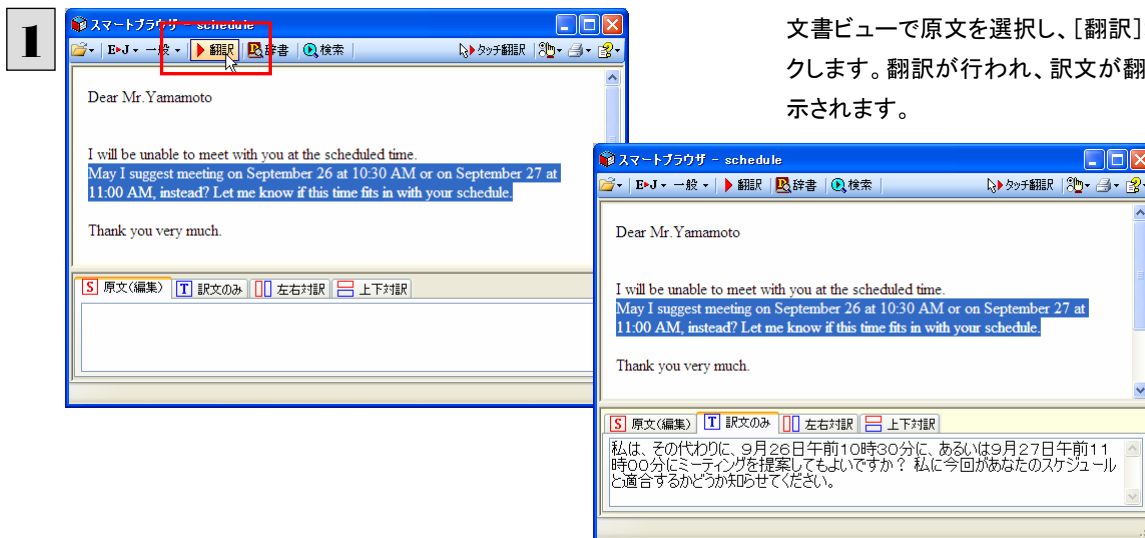
カーソルを翻訳したい文の上に置きます。文が認識されると、その部分の色が変わり、翻訳が始まります。

翻訳が終わると、原文が訳文に入れ替わります。

訳文からカーソルを離すと、表示が原文に戻ります。また、次にカーソルでタッチした文の翻訳が始まります。このように、次々と文をタッチしながら、訳文を読んでいくことができます。

[スマートブラウザ]で選択した文を翻訳するには.....

タッチ翻訳ができなかった文章は、[翻訳]をつかって翻訳します。また、タッチ翻訳で訳文の意味が不明瞭だった場合なども、[翻訳]を利用します。[翻訳]では、訳文が翻訳ビューに表示され、原語と訳語の対応や辞書引きなどをしながら、文章を検討していくことができます。ここでは、選択した文を翻訳し、結果を翻訳ビューに表示してみます。



文書ビューで原文を選択し、[翻訳]ボタンをクリックします。翻訳が行われ、訳文が翻訳ビューに表示されます。



タッチ翻訳の訳文がよく理解できなかったときは、その訳文の上で右クリックし、コンテキストメニューの[翻訳]を選択します。タッチ翻訳した部分が再度翻訳され、訳文が翻訳ビューに表示されます。

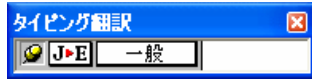
タイピング翻訳を行うには

タイピング翻訳は、日本語変換システムで漢字変換するような感覚で、入力した原文を訳文に変換していくシンプルな翻訳アプリレットです。メールソフトやワープロソフトなどのアプリケーションとともに使用すると、翻訳した訳文を[Enter]キーひとつで編集中の文書に入力できます。

タイピング翻訳を起動するには

操作パネルの[ツール]ボタンをクリックして開くメニューから[タイピング翻訳]を選択します。

[タイピング翻訳]ウィンドウが表示されます。



■[タイピング翻訳]ウィンドウ

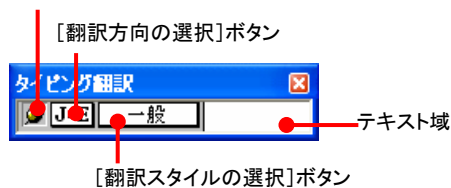


必要に応じてワープロやメールソフトなど、タイピング翻訳で翻訳した訳文を入力したいアプリケーションを起動しておきます。

[タイピング翻訳]ウィンドウ各部の名称と機能.....

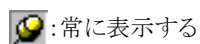
タイピング翻訳を起動すると、[タイピング翻訳]ウィンドウが表示されます。ウィンドウは、左側のボタン表示部と、右側のテキスト域から成り立っています。

[プッシュピン]ボタン



[プッシュピン]ボタン

タイピング翻訳を常に表示するかしないかの表示モードを切り替えます。ボタンをクリックすると、この2つの状態が切り替わります。



:常に表示する



:常には表示しない

J-E [翻訳方向の選択]ボタン

現在選択されている翻訳方向が表示されます。変更するときにはクリックして、ポップアップリストから目的の翻訳方向を選択します。

一般 [翻訳スタイルの選択]ボタン

現在選択されている翻訳スタイルが表示されます。変更するときにはクリックして、ポップアップリストから目的の翻訳スタイルを選択します。

テキスト域

原文を入力します。原文は青で表示されます。入力後、[Enter]キーを押すと翻訳が行われ、原文が訳文に入れ替わります。訳文は黒で表示されます。また、このテキスト域で訳文を編集することもできます。

タイピング翻訳メニュー

タイピング翻訳 のコマンドメニューは、以下のいずれかの方法で表示できます。

- [タイピング翻訳]ウィンドウのタイトルバーの上で、マウスの右ボタンをクリックします。

- タスクトレイのタイピング翻訳アイコンを右ボタンでクリックします。



タイピング翻訳アイコン

Windows のタスクトレイに表示されます。クリックするとタイピング翻訳ウィンドウが Windows の最前面に表示されます。また、マウスカーソルを合わせて右ボタンを押すと、タイピング翻訳メニューが表示されます。

タイピング翻訳ウィンドウの表示モード.....

タイピング翻訳には、[常には表示しない]と[常に表示する]の 2 通りの表示モードがあります。作業の形態に合わせて、使いやすいモードを選択してください。


[常に表示する]

常にウィンドウが画面上の一定の位置に表示されます。他のアプリケーションと重なる場合は、常にその前面に表示されます。表示する位置は自由に変更できます。翻訳結果を[Enter]キーでアプリケーションの文書に入力した後も、ウィンドウはアクティブなままになるので、すぐに別の原文を入力できます。タイピング翻訳で翻訳しながらアプリケーションに訳文を入力していくような場合に便利です。


[常には表示しない]

タイピング翻訳 ウィンドウが通常は非表示となり、ホットキーを押す、またはタスクトレイの タイピング翻訳 アイコンをクリックしたときに表示されます。[Enter]キーで翻訳結果をアプリケーションの文書に入力した後は、自動的に非表示に戻ります。

タイピング翻訳を終了するには

タイピング翻訳を終了するには、タイトルバーの  をクリックします。またはタイピング翻訳メニュー(タイトルバー上で右クリック)から[閉じる]コマンドを選択します。[タイピング翻訳]ウィンドウおよびタスクトレイのアイコンが消え、使用していたメモリを解放します。

タイピング翻訳を常駐させるには

タイピング翻訳を常に使う場合、常駐させておくことができます。常駐させると、タイトルバーの  をクリックしてウィンドウを閉じて、タスクトレイにタイピング翻訳のアイコンが残ります。これをクリックするといつでもタイピング翻訳を起動できます。常駐させるときは、タイピング翻訳メニュー(タイトルバー上で右クリック)から[常駐する]コマンドを選択してチェックマークをつけます。常駐を解除するときはチェックマークを外します。

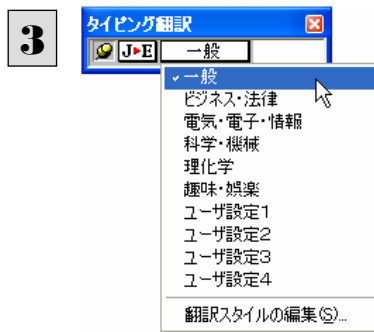
翻訳を実行するには

タイピング翻訳では[Enter]キーを押すだけで、テキスト域に入力した文書を翻訳できます。翻訳後は、別訳語への置き換えや、訳文の手直しができます。タイピング翻訳のテキスト域に、キーボードから原文を入力しながら翻訳できます。訳文は、同時に開かれていたワープロやメールソフトなどの文書に、[Enter]キーで入力できます。

- 1 あらかじめ、ワープロやメールソフトなど、テキストを扱えるアプリケーションソフトを起動し、文書を開いておきます。



タイピング翻訳を起動します。[翻訳方向の選択]ボタンに使いたい翻訳方向が表示されているか確認します。変更するときは、[翻訳方向の選択]ボタンをクリックして、ポップアップリストから目的の翻訳方向を選びます。



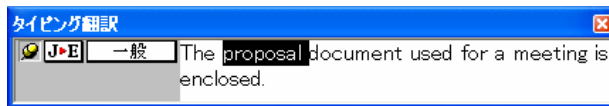
[翻訳スタイルの選択]ボタンにしたい翻訳スタイルが表示されているか確認します。変更するときは、[翻訳スタイルの選択]ボタンをクリックして、ポップアップリストから目的の翻訳スタイルを選びます。



キーボードから原文を入力します。
原文が青で表示されます。

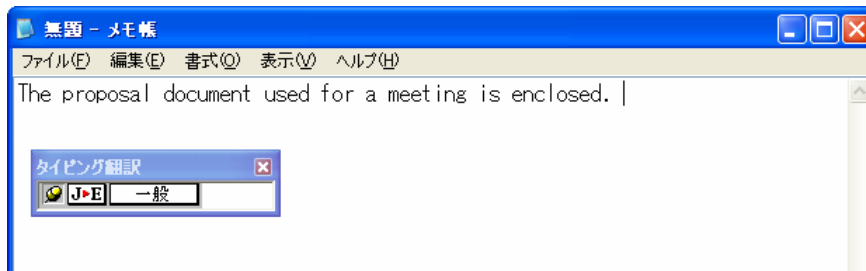
ヒント 原文の入力を最初からやり直したい場合は、[Esc]キーを押して、入力テキストをクリアします。

- 5 [Enter]キーを押します。
原文が翻訳され、訳文に入れ替わります。訳文は黒で表示されます。



この時点で、必要に応じて訳文を編集することができます。

- 6 もう一度[Enter]キーを押します。
訳文がアプリケーションソフトのカーソル位置に入力され、[タイピング翻訳]ウィンドウのテキスト域はクリアされます。

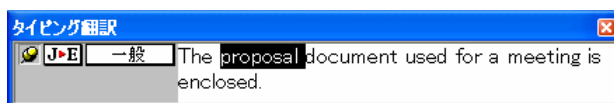


ヒント [常に表示する]になっている場合は、[タイピング翻訳]ウィンドウがアクティブなままになり、テキスト域にカーソルが表示され続けます。そのまま続けて、別の翻訳を行うことができます。
[常には表示しない]になっている場合は、[タイピング翻訳]ウィンドウは見えなくなります。

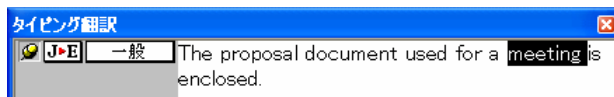
テキスト域の訳文を編集するには

翻訳後、別訳語への置き換えを行って、訳文を改良することができます。

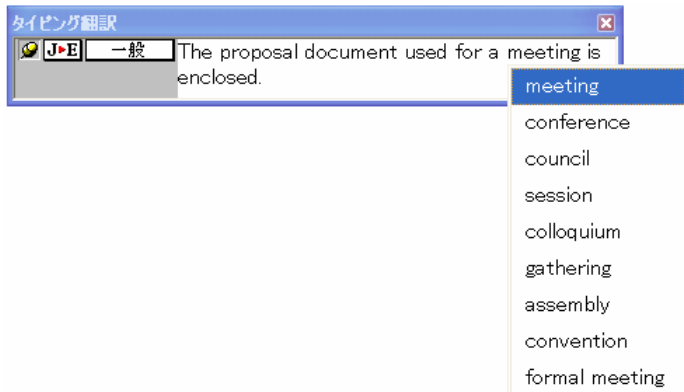
- 1 タイピング翻訳で翻訳を行います。
翻訳結果は黒の文字で表示されます。文頭の語句が反転表示され、その部分が選択されていることを示します。



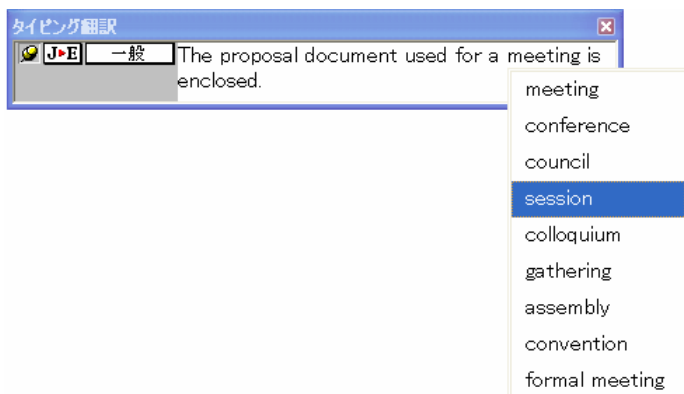
- 2 キーボードの左または右の矢印キーを使って、別訳語に置き換えたい単語を選択します。



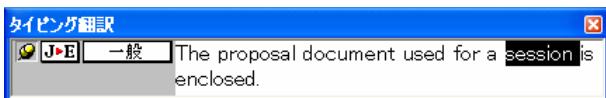
- 3** キーボードの上または下矢印キーを押します。
選択されていた単語の、別訳語のリストが表示されます。



- 4** リストの中に使用したい訳語があるときは、さらに上または下矢印キーを押して、その訳語を選択し、[Enter]キーを押します。



翻訳結果のテキストの該当部分が別訳語に置き換わります。



- 翻訳結果テキストは、手作業で自由に編集することもできます。ただし、いったん手作業で修正を加えると、そのテキスト内での矢印キーによる語句の選択、別訳語の表示・選択はできなくなります。
- [Ctrl]キーを押したまま矢印キーを押すと、タイピング翻訳用の特殊機能ではなく、通常の機能として矢印キーを使うことができます。
- 別訳語は、マウスドラッグで単語を選択してから上または下の矢印キーを押して、リストを表示させることもできます。

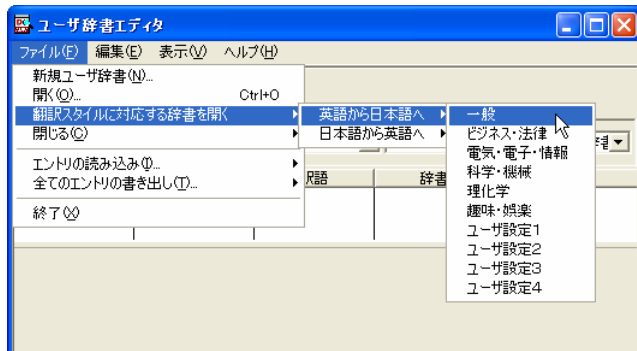
ユーザ辞書エディタを使うには(英日・日英翻訳専用)

ユーザ辞書は、お使いになる方が独自に語句を登録し、地名や人名など辞書にはない独特な語句を翻訳するときなどに活用します。このユーザ辞書に登録された語句などの編集を行うアプリレットが「ユーザ辞書エディタ」です。ここではユーザ辞書エディタの概要を紹介します。

ユーザ辞書エディタを起動するには

- 1** [ツール]ボタンをクリックし、表示されるプルダウンメニューから[ユーザ辞書エディタ]を選択します。
ユーザ辞書エディタが起動し、次のウィンドウが開きます。

2



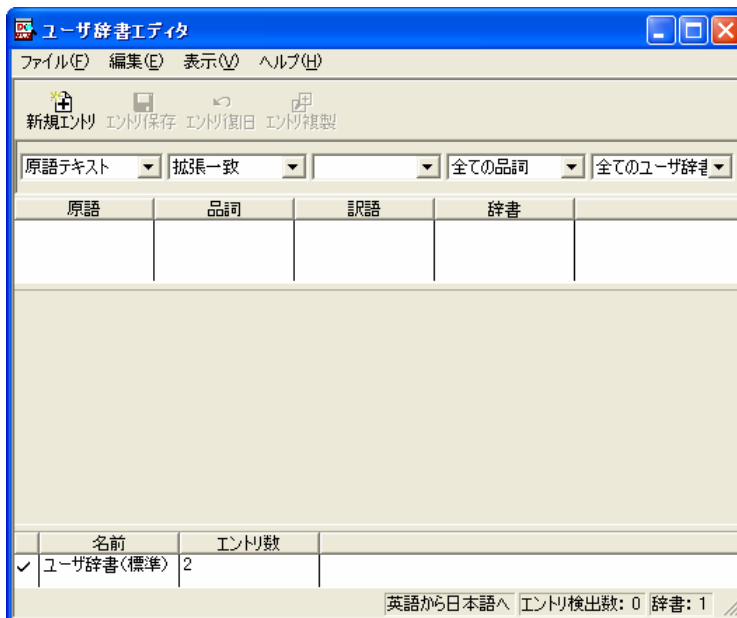
最初にユーザー辞書エディタを起動したときは、「英語から日本語へ」が選択されています。

「ファイル」メニューから「翻訳スタイルに対応する辞書を開く」を選択し、翻訳方向と翻訳スタイルを指定します（この例では「英語から日本語へ」の「一般」）。



ユーザー辞書は複数作成でき、用途に合わせて使い分けことができます。使用するユーザー辞書は、翻訳スタイルを編集するときに指定できます。実際の翻訳作業では、翻訳スタイルを選択することで使用するユーザー辞書を使い分けます。「翻訳スタイルに対応する辞書を開く」というのは、英日または日英の翻訳スタイルに登録（ロード）されているユーザー辞書のことで、複数のユーザー辞書をロードしているときは、すべてのユーザー辞書を対象にします。ここでは、翻訳スタイル「一般」にはあらかじめ用意されている「ユーザー辞書（標準）」だけがロードされているものとして説明しています。

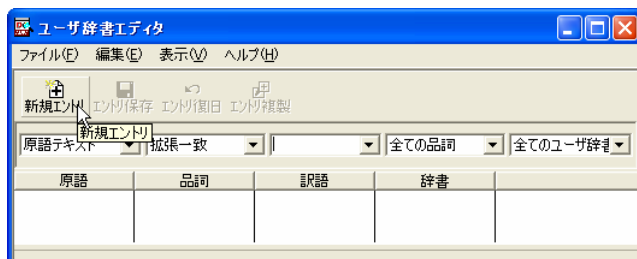
「ユーザー辞書（標準）」が開きます。



語句を登録するには

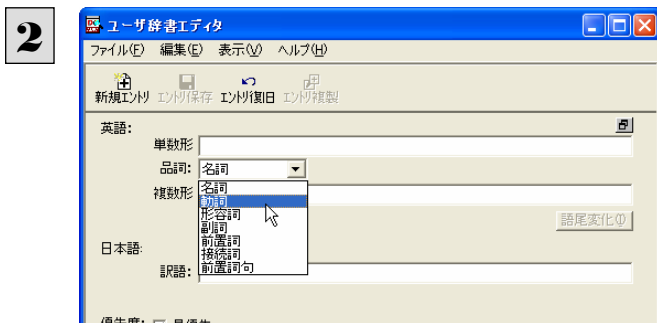
ユーザー辞書エディタで語句を登録するときは、以下の手順で行います。

1



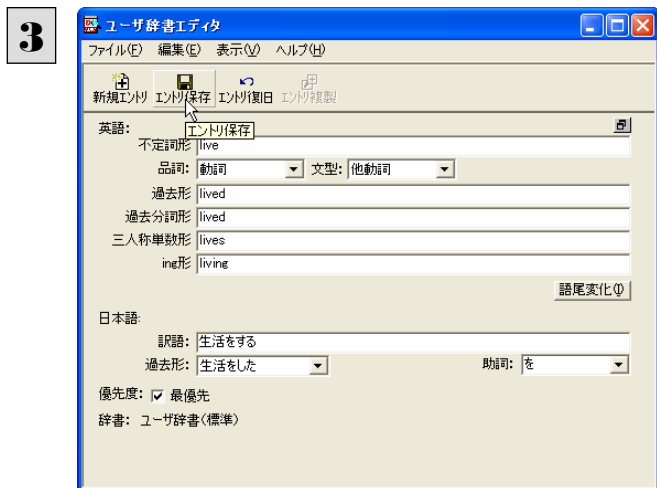
「新規エントリ」ボタン()をクリックします。

登録画面（詳細表示）に変わります。




これは名詞の語句を登録するための画面です。登録する語句の品詞によって画面が異なります。たとえば、[品詞]のプルダウンリストから[動詞]を選択します。

動詞の登録画面になります。



例として、英語の語句「live」を他動詞で日本語訳を「～の生活をする」として登録する場合は、文型を「他動詞」にし、活用形や日本語訳を図のように入力、設定します。

設定できたら、[エントリ保存]ボタン()をクリックします。

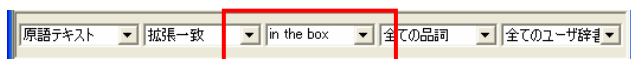
画面が戻ります。登録した語句がリストに表示されます。

終了するときは、[ファイル]メニューから[終了]を選択するか、右上のクローズボックスをクリックします。

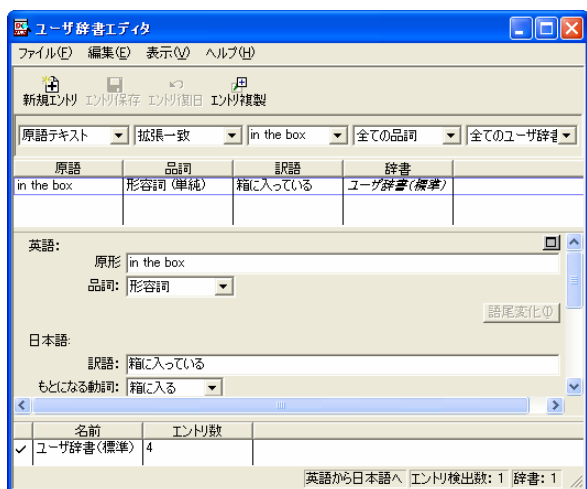
語句を編集するには

ユーザ辞書に登録した語句はユーザ辞書エディタで編集することができます。ユーザ辞書エディタで編集する語句を検索し、目的の語句を呼び出して編集します。

1 検索フィールドの見出し語入力ボックスに編集する語句を入力します。



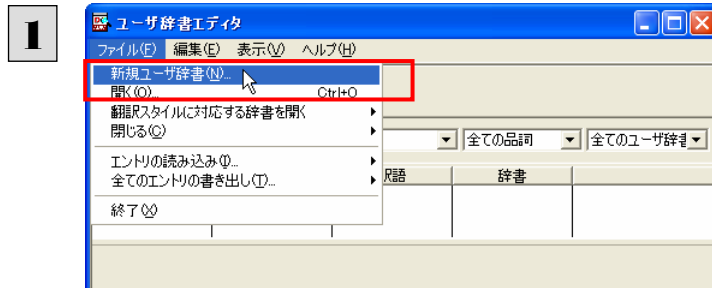
見出し語が入力されると、検索され、結果がリストに表示されます。



必要な編集作業を行い、[エントリ保存]ボタンをクリックして保存し直します。

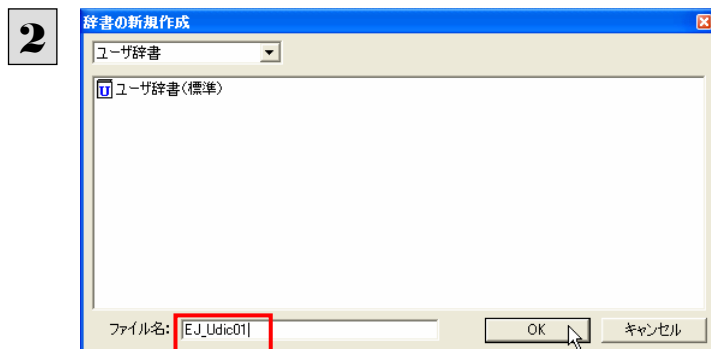
新規にユーザ辞書を作成するには.....

ユーザ辞書エディタから新規にユーザ辞書を作成することもできます。

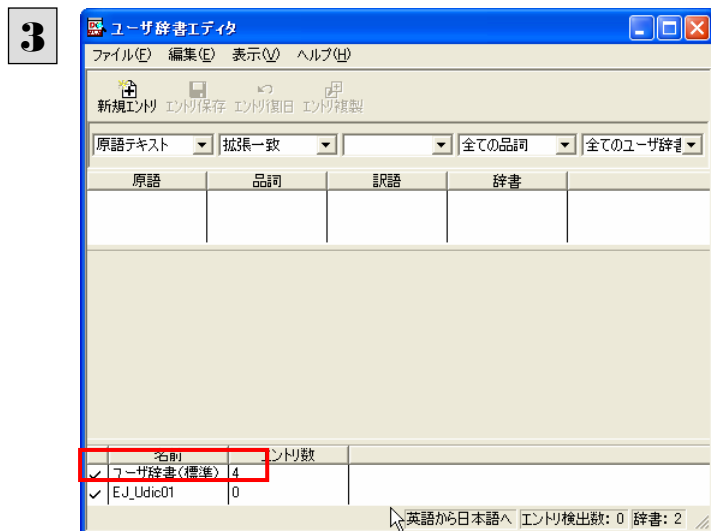


[ファイル]メニューから[新規ユーザ辞書]を選択します。

[辞書の新規作成]ダイアログが開きます。



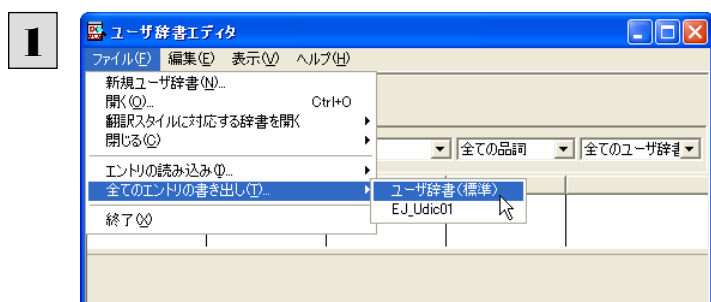
任意のファイル名を入力し、[OK]ボタンをクリックします。



ユーザ辞書エディタに戻ります。作成したユーザ辞書はオープンされた状態になっています。これで新規にユーザ辞書を作成できます。

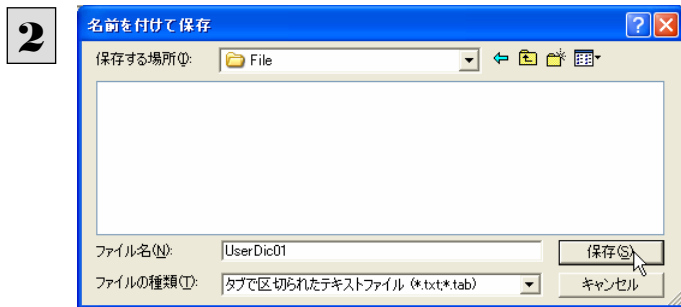
登録した語句を書き出すには.....

ユーザ辞書に登録した語句やその情報は、テキストファイルに書き出すことができます。テキストファイルに書き出すと、ワープロソフトや表計算ソフトで語句を管理・編集することができます。また、他のユーザ辞書にテキストファイルを読み込んで語句を一括して登録することができます。



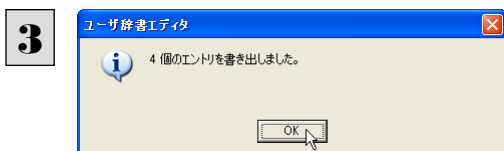
[ファイル]メニューから[全てのエントリの書き出し]を選択し、対象のユーザ辞書(この例では「ユーザ辞書(標準)」)を選択します。

[名前を付けて保存]ダイアログボックスが開きます。



保存先のフォルダに移動し、任意にファイル名を入力して[保存]ボタンをクリックします。

メッセージが表示されます。

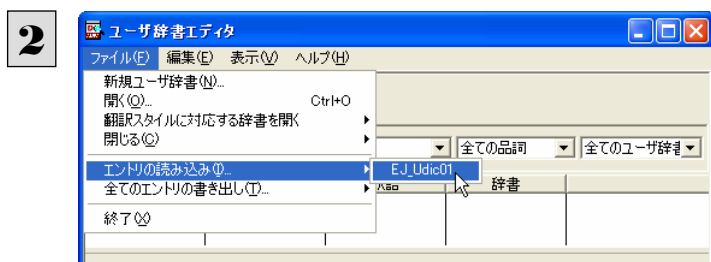


[OK]ボタンをクリックします。これで、ユーザ辞書の内容をテキストファイルに書き出すことができます。

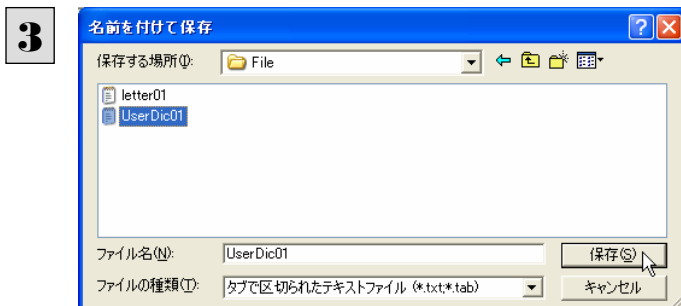
テキストファイルの語句を読み込むには

「登録した語句を書き出すには」で書き出したテキストファイルを別のユーザ辞書に読み込むことができます。これで一括して語句を登録することができます。

1 読み込むユーザ辞書を開いておきます。



[ファイル]メニューから[エントリの読み込み]を選択し、読み込み先のユーザ辞書を選択します。



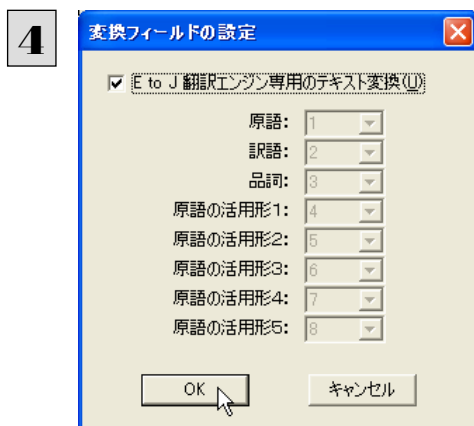
[ファイルを開く]ダイアログボックスが開きます。

ユーザ辞書形式のテキストファイルを選択し、[開く]ボタンをクリックします。

[変換フィールドの設定]ダイアログボックスが表示されます。



ユーザ辞書から書き出したテキストファイルは、1つのエントリが1行にまとめられ、項目間はタブ記号で区切られます。項目には順番があります。順番が異なると不正な内容が登録されてしまいます。[変換フィールドの設定]ダイアログボックスは項目の順番を調整するためにあります。通常は、このまま[OK]ボタンをクリックしてかまいません。



ここではこのまま[OK]ボタンをクリックします。これでテキストファイルを読み込みことができます。

→変換フィールドの設定の詳細は、オンラインヘルプをご覧ください。

研究社 新英和・和英中辞典を参照するには

研究社 新英和・和英中辞典で辞書引きすることができます。

- 1 [ツール]ボタンをクリックし、表示されるメニューから[電子辞書(研究社 新英和・和英中辞典)]を選択します。
[電子辞書(研究社 新英和・和英中辞典)]ウィンドウが表示されます。

- 2  見出し語ボックスに、辞書引きしたい語句を入力します。

検索結果が表示されます。

- 3  ツリー表示をクリックしていくと、詳細な内容を参照できます。

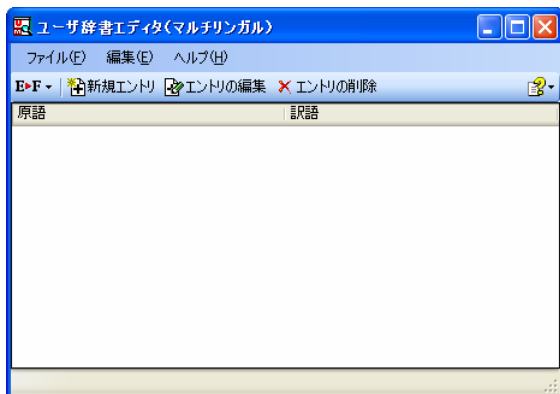
ユーザ辞書エディタ(マルチリンガル)を使うには

ここでは、マルチリンガル版のユーザ辞書エディタの概要を紹介します。

なお、マルチリンガル版で使用できるユーザ辞書は、英語→フランス語、英語→ドイツ語、英語→イタリア語、英語→ポルトガル語、英語→スペイン語、フランス語→英語、ドイツ語→英語、イタリア語→英語、ポルトガル語→英語、スペイン語→英語の各翻訳方向で1つずつです。

ユーザ辞書エディタ(マルチリンガル)を起動するには

- 1** [ツール]ボタンをクリックし、表示されるプルダウンメニューから[ユーザ辞書エディタ(マルチリンガル)]を選択します。ユーザ辞書エディタが起動し、次のウィンドウが開きます。



ヒント マルチリンガルの場合、使用できるユーザ辞書は1つだけです。名詞だけを登録することができます。

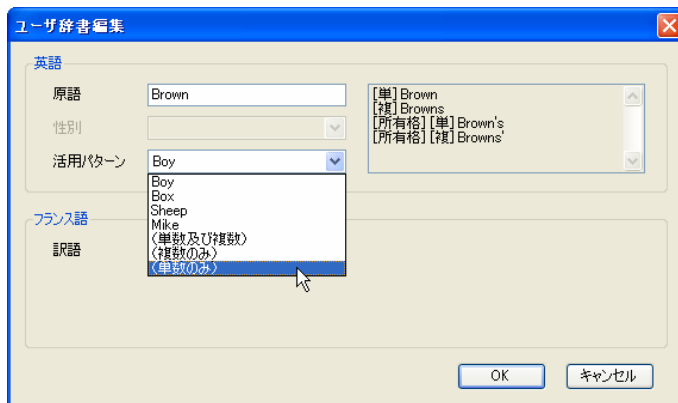
語句を登録するには

ユーザ辞書に語句を登録するときは、以下の手順で行います。ここでは、英語→フランス語で登録する例を紹介します。

- 1** [翻訳方向の選択]ボタンをクリックし、翻訳方向を選択します。この例では、英語→フランス語で説明します。
-

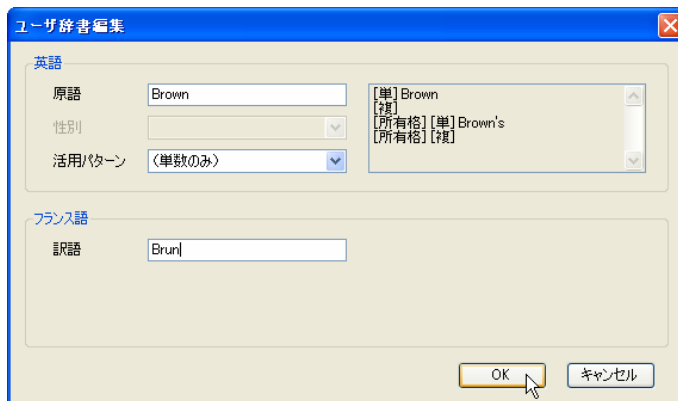
- 2** [新規エントリ]ボタンをクリックします。
-
- [ユーザ辞書編集]ダイアログが開きます。

3



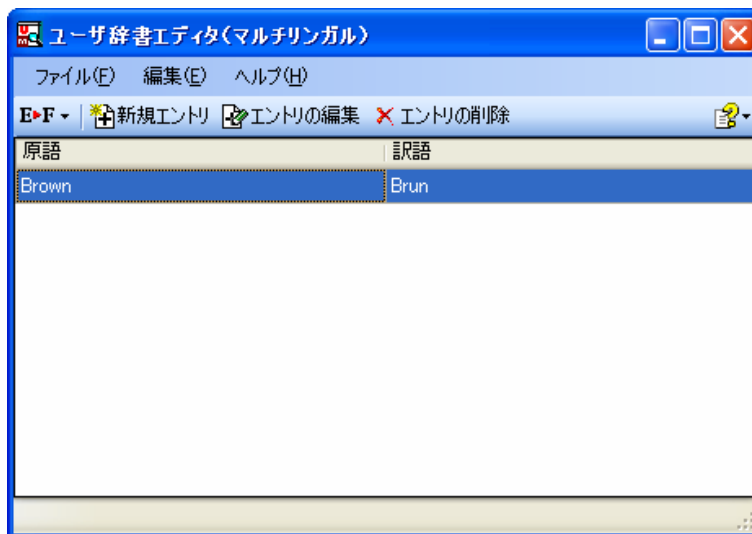
[原語]ボックスに英語の固有名詞「Brown」を入力し、[活用パターン]で「単数のみ」を選択します。

4



[フランス語] (訳語) ボックスに、訳語を入力し、[OK] ボタンをクリックします。

[ユーザー辞書編集] ダイアログが閉じ、語句が登録され、[ユーザー辞書エディタ(マルチリンガル)] ウィンドウに一覧表示されます。



これで、語句を登録することができます。



翻訳エンジンの制限により、登録する原語の大・小文字を登録するときに変換するようになりました。

ドイツ語から英語へ

先頭文字だけを大文字、先頭文字以外はすべて小文字に変換します。

英語からスペイン語へ

変換しません。

その他(英語からフランス語へ、英語からドイツ語へ、英語からイタリア語へ、英語からポルトガル語へ、フランス語から英語へ、イタリア語から英語へ、ポルトガル語から英語へ、スペイン語から英語へ)

すべて小文字に変換します。



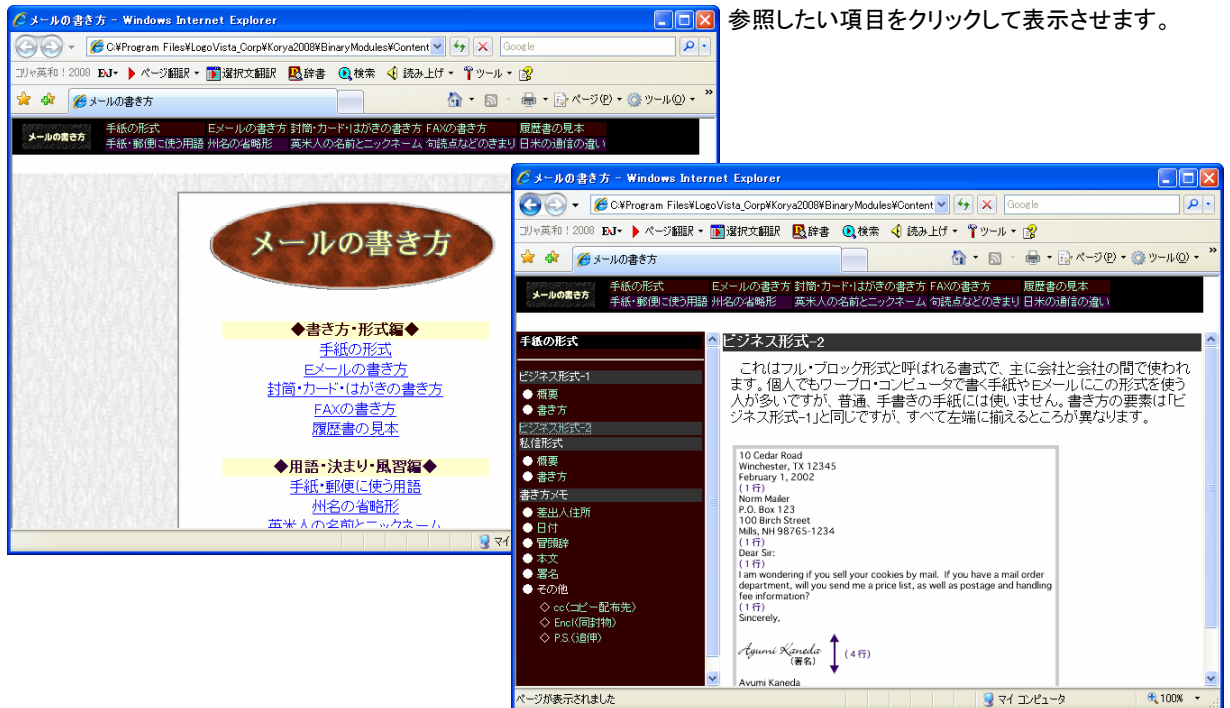
- ・[エントリの編集] ボタンで、登録した語句を編集することができます。
- ・[エントリの削除] ボタンで、登録した語句を削除することができます。

メールの書き方を参照するには

メールの書き方には、いろいろな手紙の作成基準がまとめられています。英文メールを作成する際の参考にお使いください。

- 1 [ツール]ボタンをクリックし、表示されるメニューから[メールの書き方]を選択します。
メールの書き方が表示されます。

- 2 参照したい項目をクリックして表示させます。

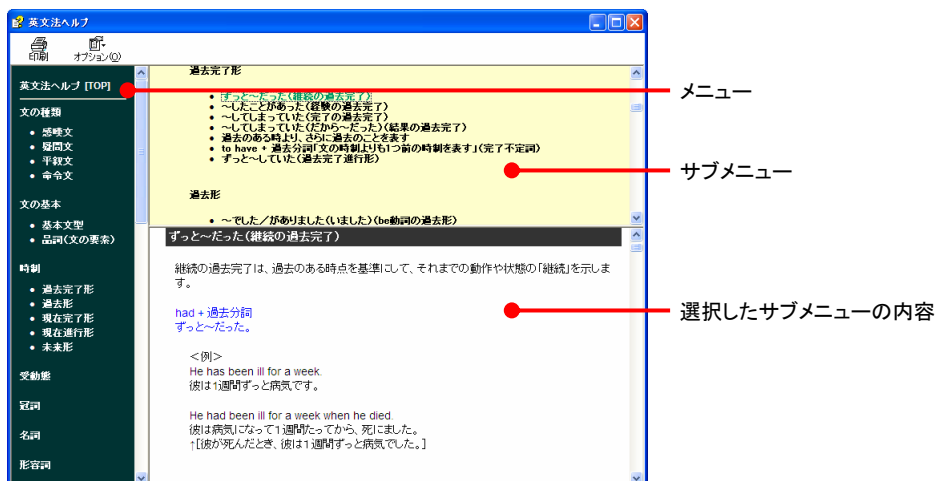


英文法ヘルプを参照するには

英文法ヘルプでは、英文法の基本がまとめられています。ちょっとした疑問を解決させたいときにお使いください。

- 1 [ツール]ボタンをクリックし、表示されるメニューから[英文法ヘルプ]を選択します。
英文法ヘルプが表示されます。

- 2 左側のメニューから、読みたいタイトルをクリックし、上のフレームに表示されたサブメニューからサブタイトルをクリックします。選択した内容が、下のフレームに表示されます。



世界時計を使うには

世界時計では、世界の主要都市の現在時刻を確認できます。

- I** [ツール]ボタンをクリックし、表示されるメニューから[世界時計]を選択します。
世界時計が起動します。

基準都市時刻
システムに設定されている現在時刻を表示します。これを基準にして各都市の時刻や時差を表示します。基準都市名は[ファイル]メニューの[環境設定]コマンドで変更できます。

世界時計
選択した6都市の日付と現在時刻を表示します。

[都市選択]ボタン
クリックするとプルダウンメニューが表示され、表示する都市を選択できます。

[夏時間]ボタン
表示中の都市が夏時間になっているときにクリックします。時刻が一時間早まります。

世界地図表示
時刻を表示中の都市の位置を、時計表示と同色のタイルで示します。基準都市は星印で示されます。星印やタイルをドラッグすると、基準都市や時計に表示する都市を変更できます。

[世界地図表示／非表示]ボタン
クリックするたびに世界地図の表示／非表示が切り替わります。

度量衡を使うには

度量衡では、長さ、容積、重さ、通貨レートなど、さまざまな単位の換算ができます。

- I** [ツール]ボタンをクリックし、表示されるメニューから[度量衡]を選択します。
度量衡が起動します。

[単位の種類選択]ボタン
換算する単位の種類を選択します。次の6種類があります。
長さ・面積・容積・重さ・通貨・温度

[変換]ボタン
入力ボックスに入力した数値を、各単位に換算します。

入力ボックス(左)／[基準単位選択]ボタン(右)
換算の元になる数値と単位を入力します。換算したい数値は入力ボックスに入力します。単位は[基準単位選択]ボタンをクリックし、プルダウンメニューから選択します。

換算結果一覧
入力ボックスと[基準単位選択]ボタンで指定した数値を、各単位に換算した結果を表示します。

[指数表示を使用する]
換算結果が表示しきれない場合などに、指数を使って表示します。



- 通貨を換算するときは、[編集]メニューの[通貨設定]コマンドで通貨のレートを設定してください。
- [通貨設定]ダイアログの[レートを取得]ボタンで、自動的に最新のレートを取得することもできます。

カレンダーを使うには

カレンダーでは、1950年から2030年までのカレンダーを表示できます。



[ツール]ボタンをクリックし、表示されるメニューから[カレンダー]を選択します。
カレンダーが起動します。

[年を変更]ボタン
クリックしてプルダウンメニューを表示し、表示する年を選択します。

[休日設定]ボタン
どの国の休日にセットするかを選択します。

[背景色の設定]ボタン
背景色を切り替えます。

[西暦/和暦]ボタン
西暦/和暦を切り替えます。

[今日]ボタン
今日の表示に戻します。

[月を変更]ボタン
クリックしてプルダウンメニューを表示し、表示する月を選択します。

カレンダー表示
今日の日付が強調表示されます。

通訳くんを使うには(英日・日英翻訳専用)

通訳くんは、キーボードから入力された文が英文か和文かを自動的に判断し、翻訳して結果を表示するアプレットです。コンピュータ上で筆談による会話を実現することができます。また[読み上げ]ボタンをオンにしておき訳文を読み上げさせることもできます。

- 音声が届かないときは、Windowsの[Volume Control]パネルの音量を確認してください。
- Windows 2000/XPの制限ユーザおよびWindows Vistaでは、[音声]ボタンを使って英語以外を読み上げさせることはできません。

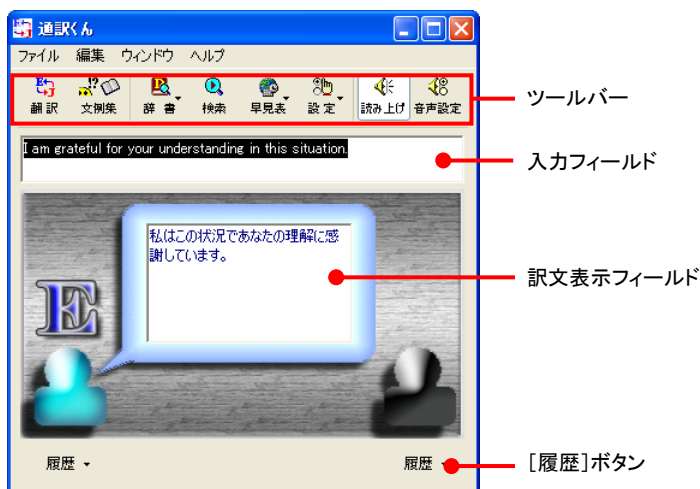
通訳くんを起動するには.....

[ツール]ボタンをクリックし、表示されるメニューから「通訳くん」を選択します。

[通訳くん]ウィンドウが開きます。



通訳くんの機能



入力フィールド

翻訳したい語句または文を入力します。

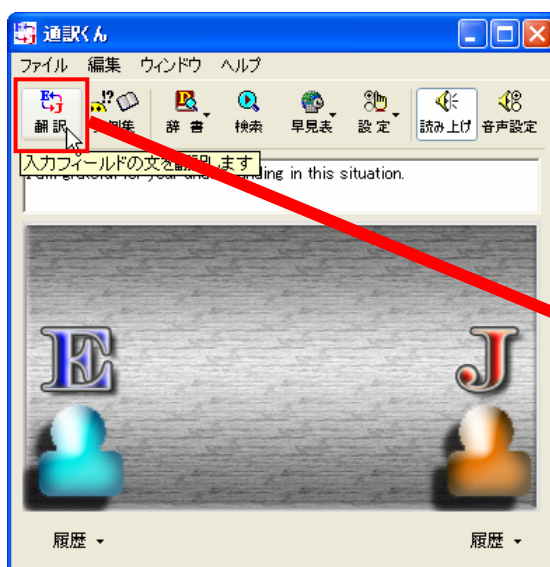
ツールバー

[翻訳]ボタン	入力フィールドに入力された語句または文を翻訳します。
[文例集]ボタン	[応答例・文例集]ウィンドウを開きます。
[辞書]ボタン	[辞書ビューワ]ウィンドウを開き、辞書引きします。
[検索]ボタン	[サーチ翻訳]ウィンドウを開き、日本語を入力して海外の Web サイトをサーチします。
[早見表]ボタン	ワールド早見表の世界時計、度量衡、カレンダーのいずれかを表示します。
[設定]ボタン	[環境設定]ウィンドウまたは[翻訳設定]ウィンドウを開きます。
[読み上げ]ボタン	オンにすると、翻訳結果を自動的に読み上げます。
[音声設定]ボタン	[音声設定のプロパティ]ダイアログボックスを開きます。
[履歴]ボタン	過去に翻訳した語句または文の履歴を参照するときに使います。

翻訳させるには

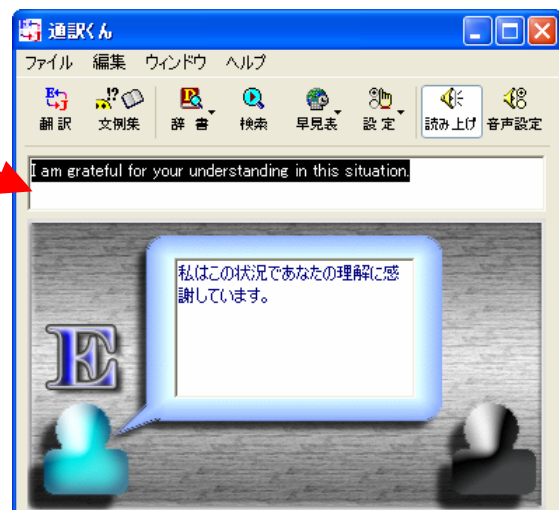
次の手順で翻訳します。

1

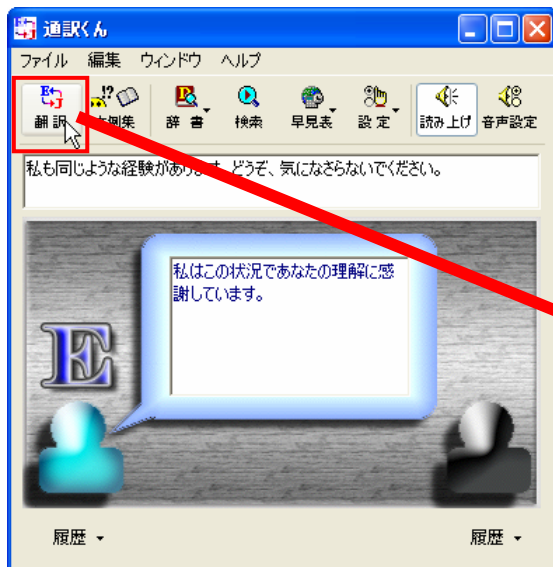


入力フィールドに翻訳したい英文を入力し、[翻訳]ボタンをクリック、または[Enter]キーを押します。

翻訳結果が表示され、音声読み上げが行われます。

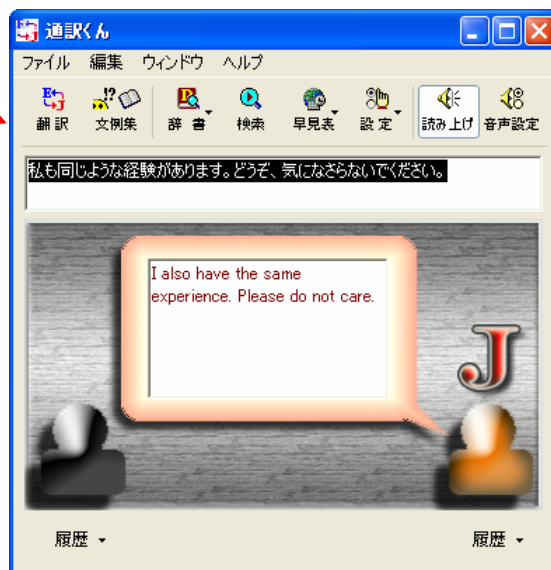


2



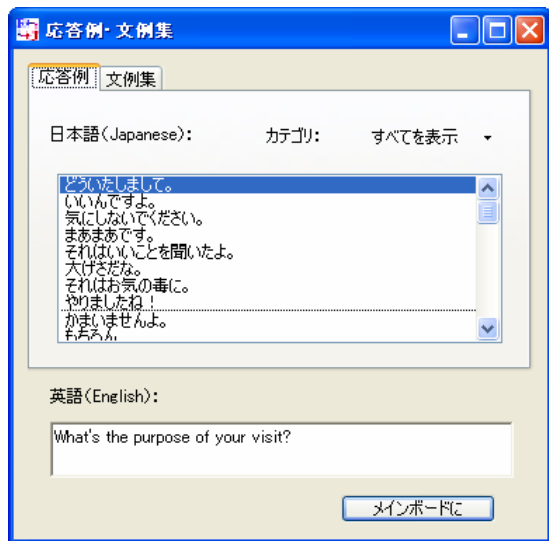
こんどは和文を入力し、[翻訳]ボタンをクリック、または[Enter]キーを押します。

翻訳結果が表示され、[読み上げ]ボタンがオンになっている場合は、音声読み上げが行われます。



ヒント

[文例集]ボタンをクリックすると、[応答例・文例集]ウィンドウが開きます。このウィンドウで会話例を参照することができます。例を選択してから[メインボードに]ボタンをクリックする、もしくはリスト上の例をダブルクリックすると、その文例が[通訳くん]ウィンドウの入力フィールドに自動的に入力されます。



12 コリヤ英和！ デスクバーの使い方

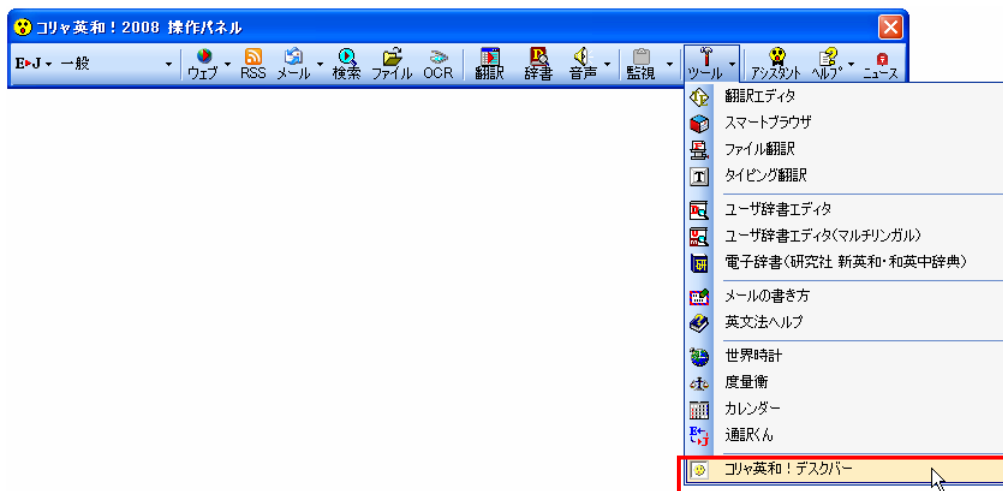
タスクトレイにコリヤ英和！ デスクバー表示させることができます。以下のコリヤ英和！ 2008 デスクバーが表示されます。コリヤ英和！ デスクバーは、テキストを入力して、翻訳、辞書引き、サーチ翻訳の機能を簡単に実行させることができるアプレットです。



■Windows XP のタスクトレイに表示されたコリヤ英和！ 2008 デスクバー

コリヤ英和！ 2008 デスクバーを表示させるには

[ツール]ボタンをクリックして開くリストから[コリヤ英和！ デスクバー]を選択して表示・非表示を切り替えることができます。



Windows 2000 をお使いの場合、タスクバーの右クリックメニューから表示してください。

コリヤ英和！ 2008 デスクバーの基本的な使い方

コリヤ英和！ 2008 デスクバーはいろいろな使い方ができます。主な使い方を紹介します。

語句を入力して辞書引き

語句を入力して辞書引きすることができます。



①文字を入力して
[Enter]キーを押
します。

②メニューが表示
されたら「辞書引き」
を選択します。

③[辞書ビュー] ウィンドウが開き、辞書引き結果が表示されます。

文章をドラッグ&ドロップして翻訳.....

アプリケーションから文章をコリヤ英和！デスクバーにドラッグ&ドロップして翻訳させることができます。



①アプリケーションから文章をドラッグ&ドロップ。

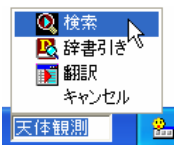
②メニューが表示されたら「翻訳」を選択。

③[翻訳ビュー]ウィンドウが開き、翻訳結果が表示される。

ヒント ファイルをコリヤ英和！デスクバーにドラッグ&ドロップすると、ファイル翻訳が実行されます。

日本語を入力し、訳語で翻訳サーチ.....

コリヤ英和！デスクバーに語句を入力し、「検索」を実行すると、訳語をキーワードにし、Web ページの検索を行うことができます。



①日本語で文字を入力して [Enter] キーを押して、メニューから「検索」を選択します。

②[サーチ翻訳]が起動し、Web サイトの検索結果が表示されます。



Chapter 3

ホームページを翻訳するには

1

Internet Explorer 7.0 でホームページを翻訳するには

コリヤ英和！一発翻訳をインストールする前に Internet Explorer 7.0/6.0 がインストールされていた場合、コリヤ英和！ 2008 ツールバーが自動的に組み込まれます。ここでは、Internet Explorer に組み込まれた翻訳機能や翻訳方法を紹介します。



プロバイダなどによりカスタマイズされた Internet Explorer は使用できないことがあります。必ず、カスタマイズされていない Internet Explorer をお使いください。

Internet Explorer 7.0 / 6.0 に組み込まれた翻訳機能について

翻訳機能が組み込まれた Internet Explorer 7.0 / 6.0 では、コリヤ英和！ 2008 ツールバーが表示されます。



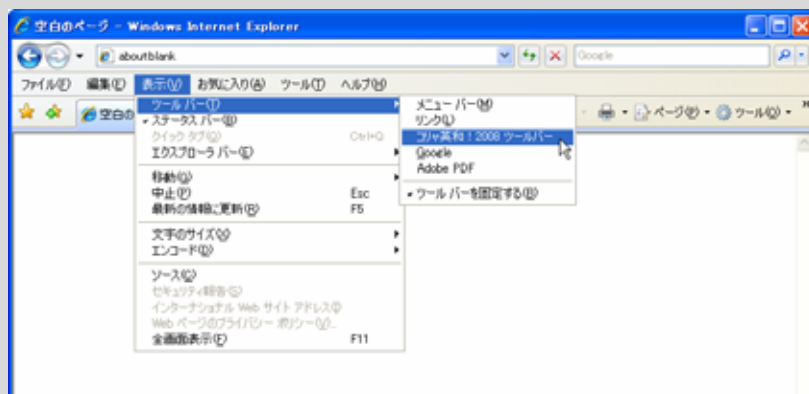
コリヤ英和！ 2008 ツールバー

コンテキストメニューには、以下のコマンドが追加されます。

- コリヤ英和！ 2008 (1) ページ翻訳(訳文のみ)
- コリヤ英和！ 2008 (2) ページ翻訳(上下対訳)



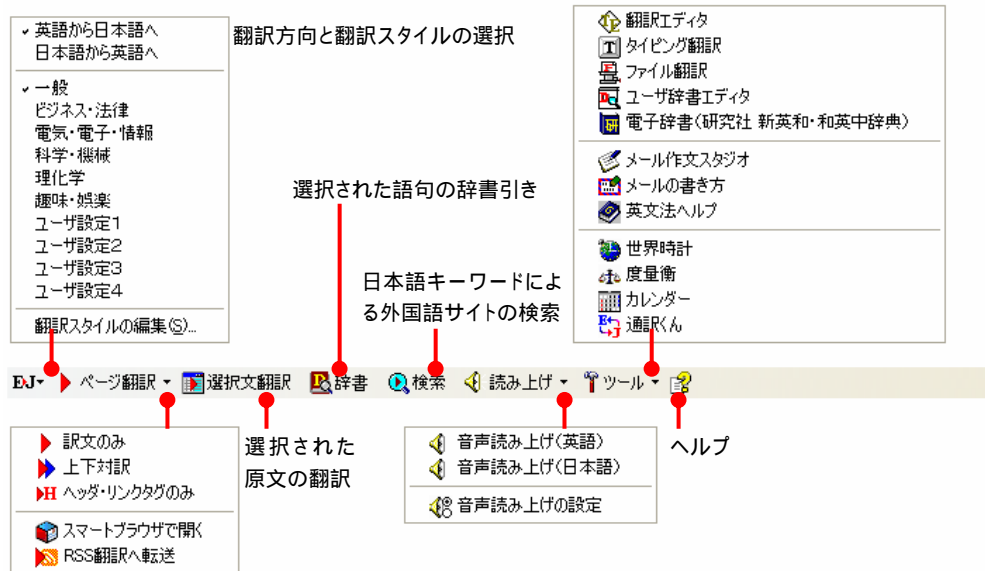
ツールバーが表示されていないときは、次の方法でコリヤ英和！ 2008 ツールバーを表示させてください。Internet Explorer 7.0 をお使いの場合は、[Alt キー]を押してメニューバーを表示させます。(Internet Explorer 6.0 では必要ありません。)
[表示]メニュー [ツールバー] [コリヤ英和！ 2008 ツールバー]の順に選択して、[コリヤ英和！ 2008 ツールバー]のチェックマークをチェックします。



この方法だけでは表示されない場合は、[スタート]ボタン [(すべての)プログラム] [コリヤ英和！一発翻訳 2008] [サポート情報] [IE アドインについて]を選択し、オンラインヘルプを参照してください。もしくは、Internet Explorer の[ツール]メニューから[インターネットオプション]を選択します。[インターネットオプション]ダイアログボックスが開くので、[詳細設定]タブで「サードパーティ製のブラウザ拡張を有効にする」チェックボックスをチェックしてください。

コリャ英和！2008 ツールバーの名称と機能

コリャ英和！2008 ツールバーには、コマンドボタンが用意されています。ボタンの右にある各ボタンにはプルダウンメニューがあります。プルダウンメニューは、それぞれのボタンをクリックして開くことができます。ツールバー上のボタンをクリックすると、そのコマンドの機能が実行できます。また、それぞれのプルダウンメニューを開いて、メニューにあるコマンドをクリックすると、そのコマンドを実行することができます。



■Internet Explorer 7.0 のコリャ英和！2008 ツールバー

翻訳方向と翻訳スタイルの選択

翻訳する方向および翻訳スタイルを切り替えるボタンです。

翻訳方向の選択

翻訳したい方向を切り替えることができます。

翻訳スタイルの選択

翻訳する原文の性質にあわせて、よりよい翻訳結果を得るために、使用する翻訳スタイルを切り替えることができます。翻訳スタイルには、あらかじめ「一般」、「ビジネス・法律」、「電気・電子・情報」、「科学・機械」、「理化学」、「趣味・娯楽」などが用意されています。ただし、製品パッケージにより異なります。

翻訳スタイルの編集

翻訳スタイルマネージャを起動します。翻訳スタイルを編集することができます。

ページ翻訳

Internet Explorer に表示されているホームページ全体を翻訳するときや、他の翻訳ツールに転送するときに使います。以下の翻訳方法や転送先を選べます。

訳文のみ

ホームページ上の原文をページごと翻訳し、訳文のみを表示します。

上下対訳

ホームページ上の原文をページごと翻訳し、原文と訳文を上下に表示します。

ヘッダ・リンクタグのみ

ホームページ上のヘッダとリンクタグだけを翻訳し、原文に続けて訳文を表示します。

[スマートブラウザ]で開く

[スマートブラウザ]を起動し、ホームページをそのまま転送します。

ヘッダ・リンクタグのみ

[RSS 翻訳]を起動し、表示されている RSS サイトの内容を転送します。

選択文翻訳

Internet Explorer に表示されているホームページの一部を翻訳するときに使います。翻訳したい原文を選択してこのボタンをクリックすると、[翻訳ビューワ]が起動し、翻訳結果を表示します。

辞書

[辞書ビューワ]が開き、研究社 新英和・和英中辞典から辞書引きが行えます。コリヤ英和！一発翻訳 2008 で使われている翻訳用の辞書(翻訳辞書)やクイック辞書からも辞書引きが行えます。

検索

ホームページを検索するときに使います。このボタンをクリックすると、[サーチ翻訳]ダイアログが開きます。キーワードを日本語で入力して検索を実行すると、その訳語をキーワードとしてホームページを検索します。検索結果は日本語に翻訳して表示できます。検索エンジンには、「Yahoo!」、「Google」のいずれかを選択できます。ホームページ上で日本語が選択されているときは、その語句の訳語で検索されます。

読み上げ

音声合成エンジンがインストールされているときに表示されます。音声による読み上げの実行と音声読み上げの設定を行うことができます。



音声が届かないときは、Windows の [Volume Control] パネルの音量を確認してください。
Windows 2000/XP の制限ユーザおよび Windows Vista では、[音声] ボタンを使って英語以外を読み上げさせることはできません。

ツール

コリヤ英和！一発翻訳 2008 で使用できる各種のツールを呼び出すことができます。

- ◀ [ツール] ボタンに登録されている各ツールについては、「第2章 操作パネルの使い方」をご覧ください。

ヘルプ

オンラインヘルプを表示します。

ホームページを翻訳するには

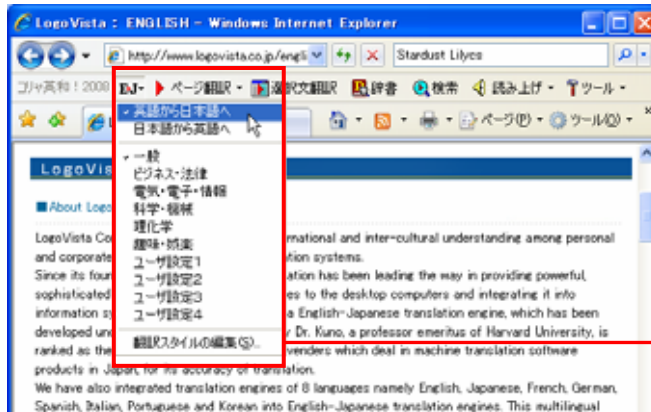
Internet Explorer 7.0 / 6.0 でホームページを翻訳するときは、ツールバーの[ページ翻訳]と[選択文翻訳]で翻訳する方法があります。前者はページ全体を翻訳し、後者は選択したテキストを翻訳します。



以下は英日翻訳の例ですが、マルチリンガル版の場合は、その他の言語の翻訳も同様に行えます。

ページ全体を翻訳するときは

1



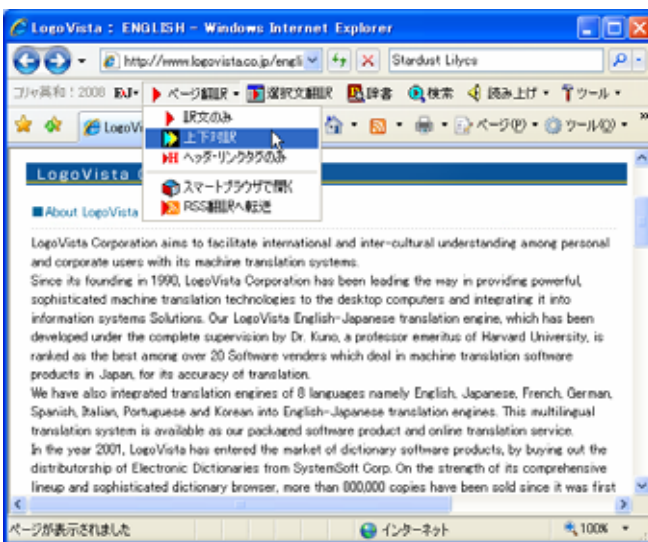
まず、[ページ翻訳]の[上下対訳]で全体の翻訳を行う例を紹介します。

インターネットにアクセスし、英文 Web ページを開きます。

[翻訳方向の選択]ボタンをクリックして、表示されるメニューから「英語から日本語へ」を選択し、翻訳方向を設定します。

[翻訳方向と翻訳スタイルの選択]ボタン
翻訳するホームページに合わせて翻訳方向や翻訳スタイルを切り替えます。

2



[ページ翻訳]をクリックし、表示されるメニューから[上下対訳]を選択します。

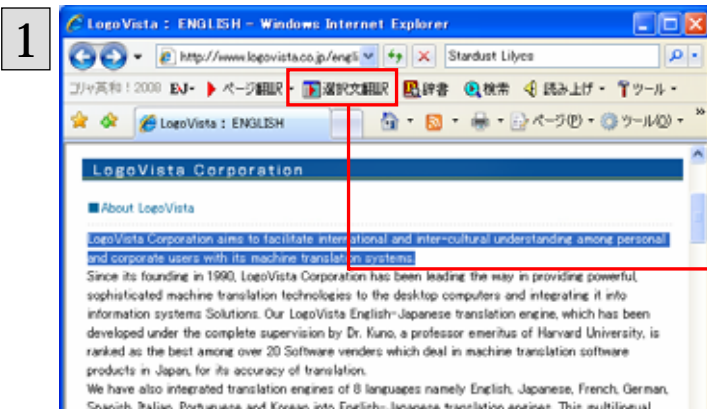
翻訳が開始され、終了すると、原文と訳文が上下に並んで表示されます。



[ページ翻訳]ボタンでページ全体を翻訳する場合、ページの構造によっては、翻訳・表示できない場合があります。その場合は、次の「選択したテキストを翻訳するときは」で紹介している[選択文翻訳]コマンドをご利用ください。

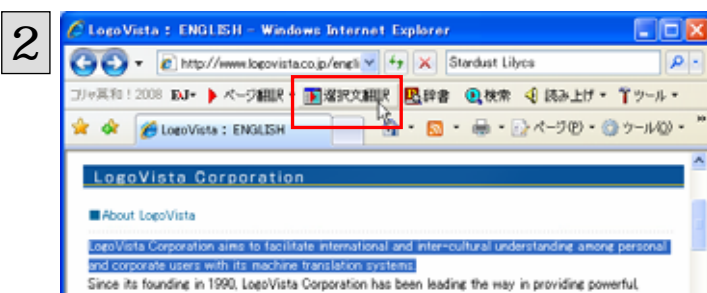
選択したテキストを翻訳するときは.....

ここでは、[選択文翻訳]で行う翻訳操作の例を紹介します。
必要な文章だけを翻訳するときに便利です。



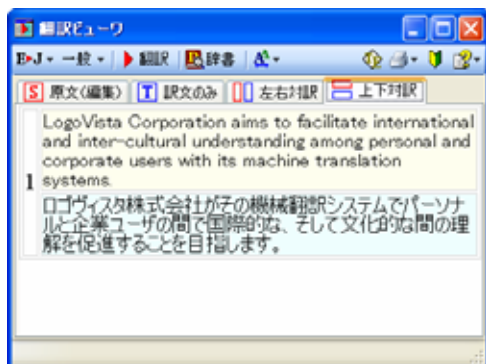
インターネットに接続し、英文 Web ページを開いて翻訳したい文を選択します。

[翻訳方向と翻訳スタイルの選択]ボタン
翻訳するホームページに合わせて翻訳方向や翻訳スタイルを切り替えます。



[選択文翻訳]ボタンをクリックします。

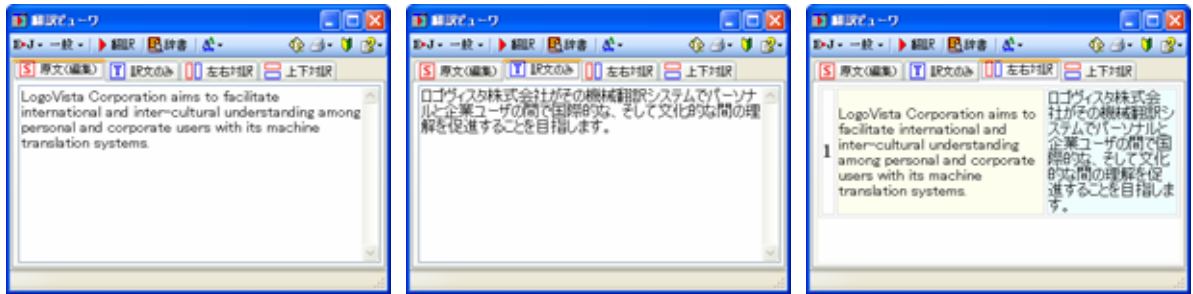
[翻訳ビュー]が起動し、翻訳が開始されます。終了すると、開いたフィールドに翻訳結果が上下対訳で表示されます。これが初期状態の表示形式です。



ヒント▶ テキストを選択しないで[選択文翻訳]ボタンをクリックすると原文を入力する状態になります。

表示方法を変更するには

翻訳ビューワの表示形式は変更することができます。[原文(編集)]、[訳文のみ]、[左右対訳]、[上下対訳]のいずれかをクリックして、表示形式を変更することができます。



左から[原文(編集)]、[訳文のみ]、[左右対訳]



[原文(編集)]で表示しているときは、キーボードから原文を編集することができます。また、編集した原文を[翻訳]ボタンで翻訳することもできます。

お気に入り翻訳するには.....

ニュースサイトなど、頻繁に翻訳して閲覧するページは、翻訳したページをお気に入りに追加しておく便利です。お気に入りを選択するたびに、自動的に翻訳が行われ、最新内容の翻訳結果が表示されるようになります。

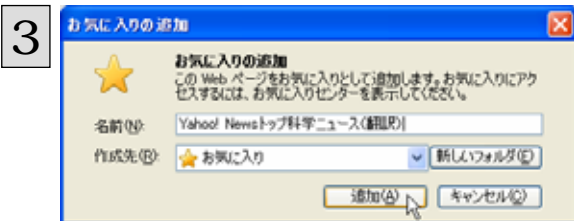


登録するホームページを表示し、ツールバーの[ページ翻訳]からページ翻訳を実行します。
[訳文のみ][上下対訳][ヘッダ・リンクタグのみ]のいずれでも構いません。



IE上で右クリックして開くコンテキストメニューから[お気に入りに追加]を選択し翻訳されたページをお気に入りに追加します。te

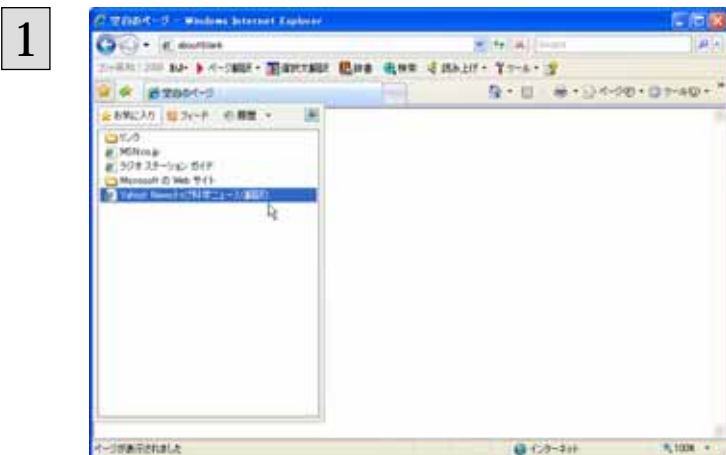
[お気に入りの追加]ダイアログが表示されます。



名前を入力し、作成先を選択して、[追加]ボタンをクリックします。
これでお気に入りへ登録されます。

お気に入り翻訳を実行する

通常のお気に入りページを表示と同じように、お気に入りを選択するだけで最新内容の翻訳結果が表示されます。



お気に入りを選択します。



自動的に翻訳が行われ、最新内容の翻訳結果が表示されます。



翻訳方向や翻訳形式は、お気に入りに追加した時点のもので翻訳されます。



コリヤ英和！ ツールバーが表示されていない場合にはお気に入り翻訳はできません。

ホームページを他の翻訳ツールに転送するには

Internet Explorer 7.0 / 6.0 に表示されたホームページの内容を、他のツールに転送して翻訳できます。転送先として、スマートブラウザまたは RSS 翻訳を選択できます。

ページ全体をスマートブラウザに転送するときは.....

1



スマートブラウザが起動し、転送したページが表示されます。

インターネットにアクセスし、スマートブラウザに転送したいページがあったら、[ページ翻訳] ボタンの [スマートブラウザで開く] を選択します。



ヒント ▶ スマートブラウザでは、タッチ翻訳や辞書引きなどが利用できます。

RSS ページを RSS 翻訳に転送するときは.....

1



インターネットにアクセスし、転送したい RSS サイトがあったら、[ページ翻訳] ボタンの [RSS 翻訳に転送] を選択します。

RSS 翻訳が起動し、転送した RSS サイトの内容が表示されます。

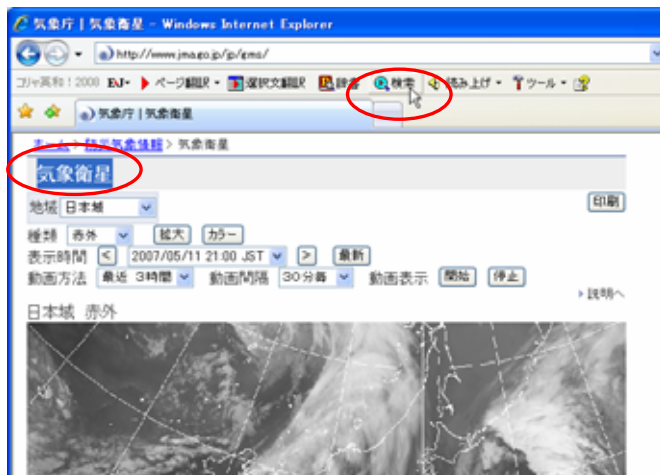


RSS 翻訳では、サイトの内容の翻訳や、サイトの登録などができます。

日本語を選択し、訳語でホームページを検索・翻訳するには

[検索]コマンドを使うと、選択した日本語を翻訳し、英語を検索キーワードとして英語ホームページを検索することができます。マルチリンガル版の場合は、キーワードとして入力した日本語をその他の言語の検索キーワードに変換して、外国語のホームページを検索することができます。なお、検索サイトには、「Yahoo!」または「Google」を選択できます。

1



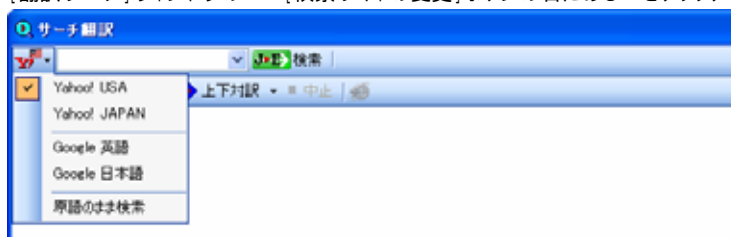
テキストを選択して、[検索]ボタンをクリックします。

[サーチ翻訳]ウィンドウが開きます。選択された原語が翻訳され、訳語をキーワードにサイトが検索されます。

検索されたサイトは、日本語に翻訳されて表示されます。これが初期値の状態です。



ヒント [翻訳サーチ]ウィンドウの [検索サイトの変更] ボタンの右にある をクリックすると、次のリストが出ます。



このリストで、検索サイトを設定しておくことができます。また、[原語のまま検索] をチェックしてオンにしておくと、入力した語句を翻訳できなかったとき、入力した語句をそのまま検索キーワードとして Web 検索を実行します。

オフにすると、翻訳できなかったときには Web 検索が実行されず、ステータスバーに翻訳結果がないと表示されます。

ヒント [翻訳サーチ]ウィンドウの[ページ翻訳]ボタンの右にある をクリックすると、次のリストが出ます。



このリストで、翻訳方法や検索したサイトを自動的に翻訳するかどうかを設定しておくことができます。

ヒント Internet Explorer 7.0 / 6.0 でテキストを選択せずに [検索] ボタンをクリックしたときは、空の [サーチ翻訳] ウィンドウが開きます。

辞書引きするには

ホームページ上の語句を研究社 新英和・和英中辞典で辞書引きしたり、コリヤ英和！一発翻訳の翻訳辞書やクイック辞書で辞書引きすることができます。

1



[翻訳方向の選択] ボタンをクリックして辞書引きしたい言語の方向を選択しておきます。辞書引きする語句を選択し、[辞書] ボタンをクリックします。

[辞書ビューワ] ウィンドウが開き、辞書引き結果が表示されます。初期値では、研究社 新英和・和英中辞典で辞書引きされます。

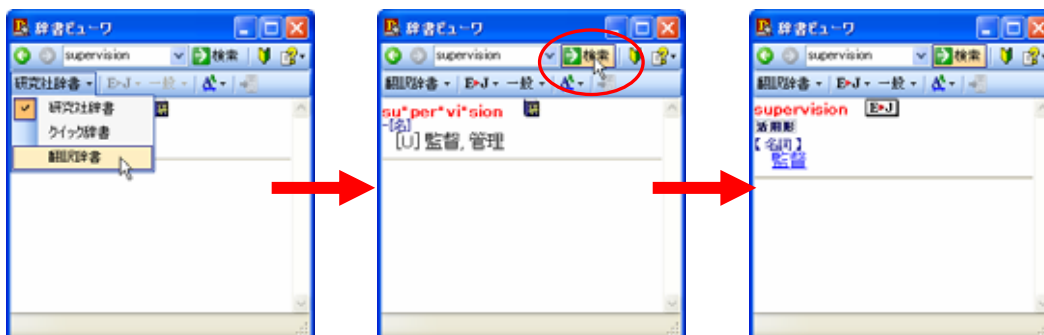


ヒント 語句を選択せずに[辞書]ボタンをクリックしたときは、空の[辞書ビュー]ウィンドウが開きます。

検索対象の辞書を変更するときは

[辞書ビュー]ウィンドウの辞書ボタン(上の例では[研究社辞書]ボタン)をクリックして開くリストから、辞書を選択して変更することができます。

辞書を変更したときは、[検索]ボタンをクリックすると、変更した辞書で辞書引きが行われ、結果が表示されます。



2

HTTP プロキシ翻訳でホームページを翻訳するには

HTTP プロキシ翻訳は、Firefox 2 や Opera 9 などのブラウザでホームページを翻訳する際に利用する機能です。ここでは、Firefox 2 を例にその使い方を紹介します。

HTTP プロキシ翻訳を有効にする

ここでは、この機能を有効にする方法を説明します。

「HTTP プロキシ翻訳」とは

HTTP プロキシ翻訳は、お使いのコンピュータに翻訳専用のプロキシサーバ(翻訳サーバ)を存在させ、Web ブラウザでホームページにアクセスしたときに、そのホームページを直接 Web ブラウザ上に表示するのではなく、翻訳サーバを通して表示させるという機能です。HTTP プロキシ翻訳では、設定方法により、次のいずれかの方法でホームページを表示します。

- 翻訳せずにそのまま表示する
- 翻訳して上下対訳で表示する
- 翻訳して訳文だけを表示する



プロバイダが独自に使用しているブラウザでは、ホームページ翻訳は行えません。プロキシサーバを経由できないファイアウォール環境では、プロキシ方式のホームページ翻訳を利用できない場合があります。プロキシ方式では、セキュリティで保護されたホームページは翻訳できません。

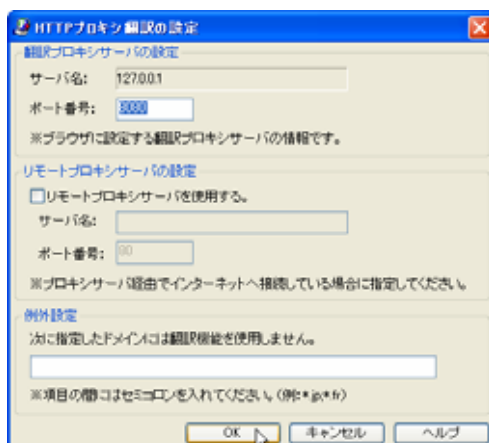
HTTP プロキシ翻訳機能を有効にするには

次の手順で設定します。

1

[スタート] ボタン [(すべての)プログラム] [コリヤ英和！一発翻訳 2008(マルチリンガル)] [設定ツール] [HTTP プロキシ翻訳の設定] の順に選択します。

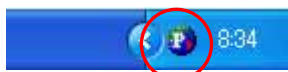
[HTTP プロキシ翻訳の設定] ダイアログが表示されます。



必要な設定を行い[OK] ボタンをクリックします。通常は、このままの設定で[OK] ボタンをクリックします。

これで HTTP プロキシ翻訳機能が有効になります。

HTTP プロキシ翻訳が有効になると、タスクトレイに[HTTP プロキシ翻訳] アイコンが表示されます。このアイコンがタスクトレイに表示されているときに、HTTP プロキシ翻訳が有効になっています。





[リモートプロキシサーバの設定]は、ネットワークなどを通じプロキシサーバを経由してインターネットに接続している場合などに設定します。通常このプロキシサーバは、別のコンピュータで動作していますので、「リモートプロキシサーバ」と呼ばれます。このサーバが存在する環境では、このサーバがある場所を翻訳サーバに指示しておく必要があります。詳細は、ネットワーク管理者にお尋ねください。

Web ブラウザの設定を行う

HTTP プロキシ翻訳を Web ブラウザで利用するためには、Web ブラウザに翻訳サーバを使用すること、翻訳サーバがある場所を指示しておく必要があります。



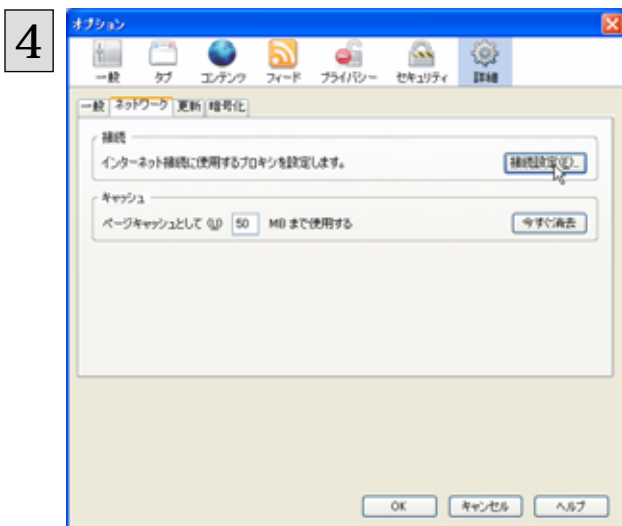
Firefox を起動し、[ツール]メニューから[オプション]を選択します。
[オプション]ダイアログが表示されます。



[詳細]をクリックします。

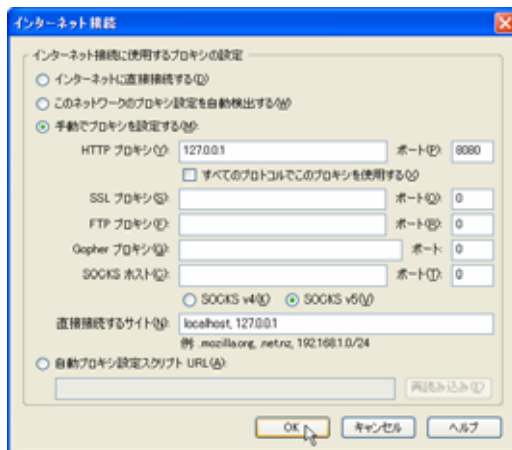


[詳細]の[ネットワーク]タブをクリックします。



[接続]にある[接続設定]ボタンをクリックします。
[インターネットの接続設定]ダイアログが表示されます。

5



[手動でプロキシを設定する]ラジオボタンを選択し、[HTTP プロキシ]入力ボックスに半角数字で「127.0.0.1」と入力し、その右にある[ポート番号]入力ボックスに「8080」と入力します。



ヒント ポート番号は[HTTP プロキシ翻訳の設定]ダイアログの[翻訳プロキシサーバの設定]の[ポート番号]で設定した番号です。通常は、「8080」です。



手順5を行う前に、[インターネット接続時に利用するプロキシの設定]の[HTTP プロキシ]の設定内容を控えておくようにしてください。翻訳サーバを使わなくなったとき、元に戻す必要があります。

6

設定を終えたら[OK]ボタンをクリックして[インターネット接続の設定]ダイアログを閉じます。
[オプション]ダイアログで[OK]ボタンをクリックし、ダイアログを閉じます。

他のブラウザでも同様に翻訳サーバの設定を行うと、HTTP プロキシ翻訳を利用できます。

ホームページを翻訳する

HTTP プロキシ翻訳を有効にし、ブラウザでプロキシサーバ(翻訳サーバ)の設定を行うと、ホームページにアクセスしたときに翻訳サーバが機能し、指定した方法でホームページを翻訳させることができます。

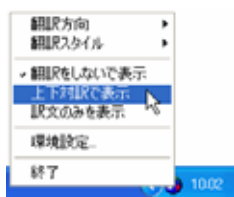
翻訳方法を設定する

ブラウザを起動したら、翻訳方法を設定します。

1

Firefox を起動します。

2



タスクトレイの[HTTP プロキシ翻訳]アイコンをクリックし、表示されるメニューから翻訳方法を設定します。この例では、「上下対訳で表示」を選択します。

これにより翻訳サーバの動作を設定できます。



ヒント 翻訳方向や翻訳スタイルを選択することもできます。翻訳スタイルについては、第1章の「コリヤ英和！一発翻訳の翻訳エンジンについて」をご覧ください。

ホームページにアクセスする

ホームページにアクセスすると、翻訳サーバは設定された翻訳方法を実行し、その結果をブラウザに表示します。「訳文のみを表示」に設定した場合、元の英文ホームページにアクセスすると、訳文だけがブラウザに表示されます。なお、翻訳を行うと、何もしないでホームページにアクセスする場合よりも表示するまでに時間がかかります。



この方法でホームページを翻訳する場合、ホームページにアクセスした時点で翻訳サーバの機能が実行されますので、「上下対訳で表示」や「訳文のみを表示」にしておくと、翻訳する必要がないホームページまで翻訳してしまうことになります。こうした場合は、最初は「翻訳をしないで表示」にしておき、必要に応じて「上下対訳で表示」や「訳文のみを表示」に変更してから、再度同じホームページにアクセスします。

また、[HTTP プロキシ翻訳の設定] ダイアログの[例外設定] 入力ボックスに翻訳対象にしないホームページの URL を入力しておくこともできます。たとえば「*.jp」など、ワイルドカードを使用して、日本語ホームページを翻訳対象外に指定しておくこともできます。詳しくは、[HTTP プロキシ翻訳の設定] ダイアログのオンラインヘルプをご覧ください。



翻訳サーバを停止するときは、タスクトレイの[HTTP プロキシ翻訳] アイコンをクリックして開くリストで、「終了」を選択します。この場合は、ブラウザの設定も元に戻してください。



HTTP プロキシ翻訳でページ全体を翻訳する場合、ページの構造によっては、翻訳・表示できない場合があります。その場合は、操作パネルの[翻訳] ボタンを利用し、選択した文章の翻訳を行ってください。

Chapter 4

メールを翻訳するには

1 操作パネルを使ってメールを翻訳するには

通常の使い方でメールを受信し、メールが来たときに翻訳したいときは、コリヤ英和！一発翻訳の操作パネルを使います。ここでは、Thunderbird 2 でメールを受け取り、操作パネルのツールで翻訳する例を紹介します。Outlook Express など、ほとんどのメールソフトでも同様に翻訳することができます。操作パネルの機能と使い方については、「第2章 操作パネルの使い方」を参照してください。

メールを受信し翻訳するには

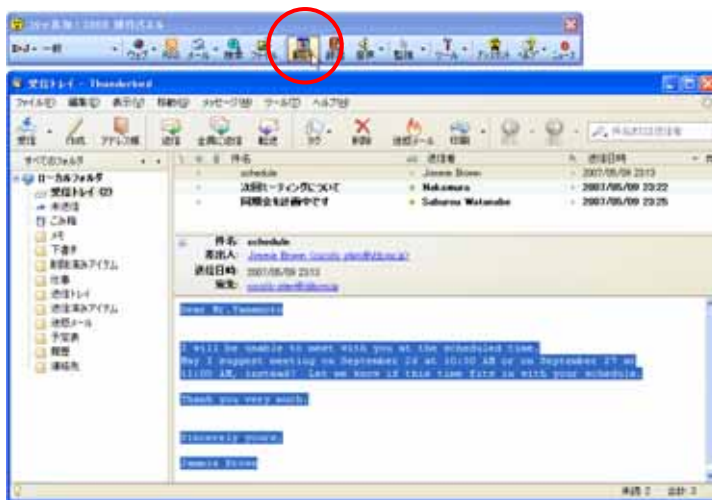
ここでは、Thunderbird 2 で英文メールを受信し、操作パネルの[翻訳]ボタンで翻訳する方法を紹介します。

ヒント マルチリンガル版の場合は、その他の言語のメールの翻訳も同様の方法で行えます。

- 1 デスクトップにある[コリヤ英和！2008(マルチリンガル)操作パネル]アイコンをクリックして[操作パネル]を表示させます。

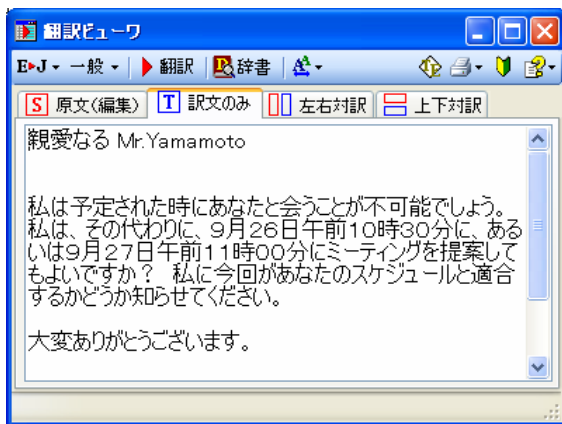


- 2



インターネットに接続し、メールを受信します。次に、翻訳する英文を選択します。

[操作パネル]の翻訳方向や翻訳スタイルを確認して、[翻訳]ボタンをクリックします。



[翻訳ビューワ]ウィンドウが開き翻訳が開始されます。終了すると、翻訳結果が表示されます。

2

Outlook Express 6 / Windows メールで メールを翻訳するには

Outlook Express 6 または Windows メールをお使いの場合は、メールソフトが起動していなくても、受信済みのメールを選択し、スマートブラウザに転送して翻訳できます。テキスト形式のメールだけでなく、英文で送られてくる Web ページのような HTML 形式のメールも転送できます。



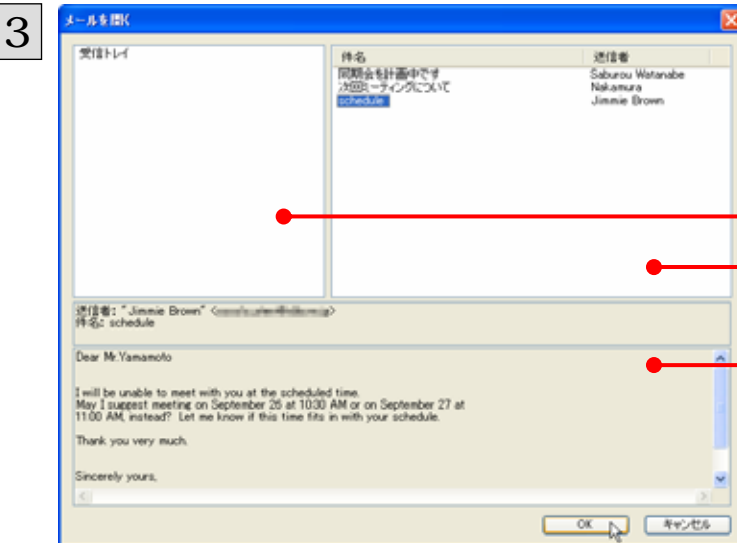
翻訳できるのは、Outlook Express 6 / Windows メールで受信済みのメールです。

1 デスクトップにある[コリヤ英和! 2008 (マルチリンガル) 操作パネル]アイコンをダブルクリックして[操作パネル]を表示させます。



操作パネルの[メール]ボタンをクリックし、「受信済みメールを翻訳」を選択します。

[メールを開く]ダイアログボックスが表示され、Outlook Express 6 / Windowsメールに保存されているメールが表示されます。



左側のボックスでフォルダを、右側のボックスで返信元にするメールを選択し、[OK]ボタンをクリックします。

フォルダを選択するボックス

メールを選択するボックス

プレビューボックス

[スマートブラウザ]が開き、選択したメールが表示されます。



選択文翻訳、タッチ翻訳など、スマートブラウザの機能を使ってメールを翻訳します。

3

Microsoft Outlook でメールを翻訳するには

Microsoft Outlook 2000/2002/2003/2007 では、コリャ英和！一発翻訳のアドイン機能を使って Outlook に翻訳機能のツールバーをアドインすることができます。これにより、操作パネルを使用せずに英文メールを翻訳することができます。ここでは、アドインの設定方法と翻訳方法を Outlook2007 を例に紹介します。

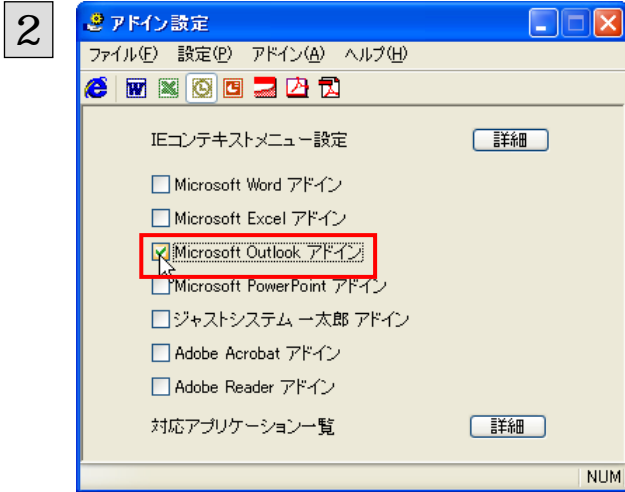
Outlook 2007 に翻訳機能をアドインするには

Outlook 2007 がインストールされているとき、[アドイン設定]ダイアログボックスで翻訳機能をアドインします。



Outlook 2007 が起動していると正しくアドインできません。起動している場合、必ず終了させてから作業してください。

- 1 [スタート]ボタン [(すべての)プログラム] [コリャ英和！一発翻訳 2008(マルチリンガル)] [設定ツール] [アドイン設定]を選択して、[アドイン設定]ダイアログボックスを開きます。



[Microsoft Outlook アドイン]をクリックしてONにし、[アドイン設定]ダイアログボックスを閉じます。

これで、Outlook 2007 に翻訳機能が組み込まれます。



Office 2007 をご利用の場合は、次のメッセージが表示されることがあります。



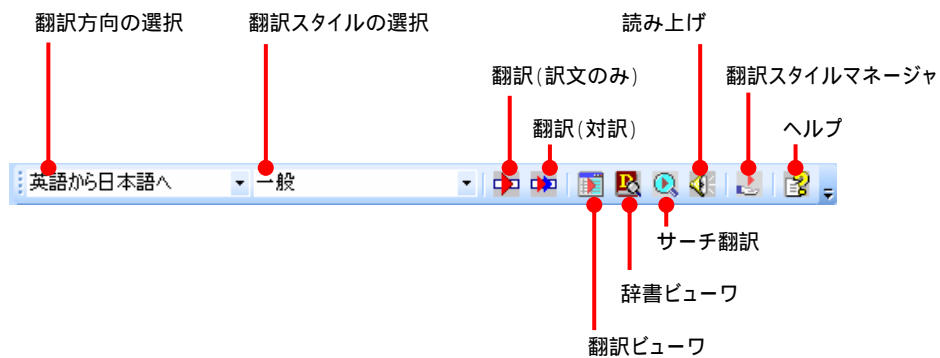
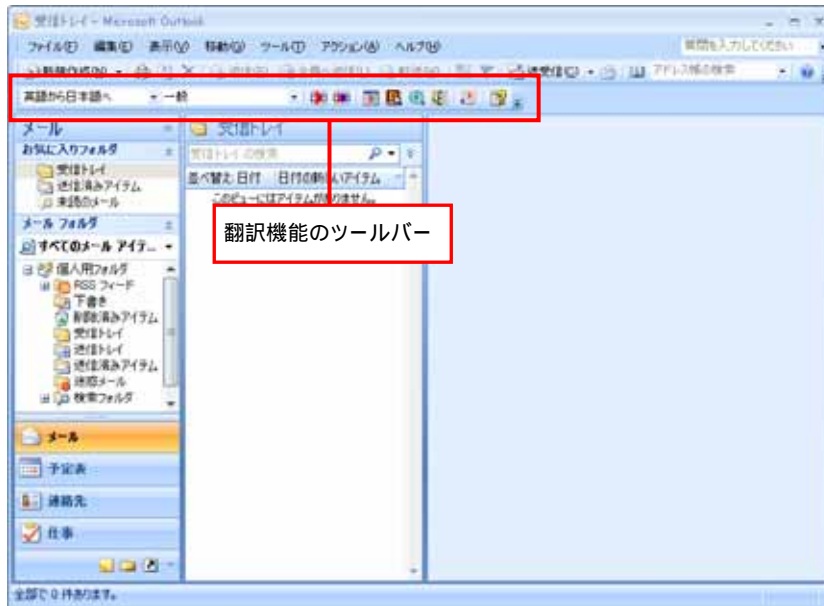
この場合、[Microsoft VSTO SE 再頒布可能パッケージの入手]、[Microsoft VSTO SE 再頒布可能パッケージ Language Package の入手]ボタンをクリックしてそれぞれのパッケージをインストールすることで、Office 2007 のリボンUIに対応した Office アドインを使えるようになります。インストールせずに[OK]ボタンをクリックすると、他のアドインと同様に、Office2007 のアドインタブにコリャ英和！2008 のアドインが組み込まれます。



アドインを解除するときは、[Microsoft Outlook アドイン]をクリックして OFF にします。

Microsoft Outlook 2007 に組み込まれた翻訳機能

翻訳機能が組み込まれた Microsoft Outlook 2007 では、翻訳機能のツールバーが表示されます。



翻訳方向の選択

マークをクリックして開くプルダウンメニューから翻訳方向を選択します。

翻訳スタイルの選択

マークをクリックして開くプルダウンメニューから翻訳スタイルを選択します。

翻訳 (訳文のみ)

選択したアイテムの本文を翻訳し、訳文のみを表示します。

翻訳 (対訳)

選択したアイテムの本文を翻訳し、原文と訳文を表示します。

翻訳ビューワ

[翻訳ビューワ]ウィンドウを開きます。

辞書ビューワ

[辞書ビューワ]ウィンドウを開きます。

サーチ翻訳

[サーチ翻訳]ウィンドウを開きます。

読み上げ

音声エンジンがインストールされているとき、選択したアイテムの本文を読み上げます。

翻訳スタイルマネージャ

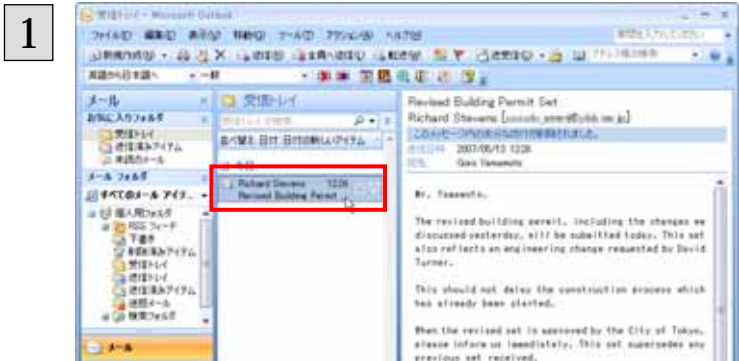
翻訳スタイルマネージャを起動します。

ヘルプ

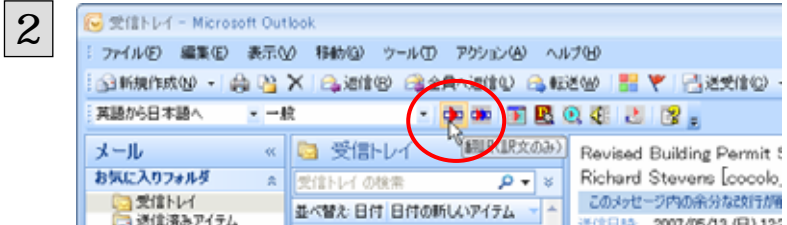
オンラインヘルプを表示します。

英文メールを翻訳するには

ここでは、[翻訳(訳文のみ)]ボタンで行う翻訳操作の例を紹介します。



インターネットに接続し、メールを受信します。翻訳を行う英文メールのタイトルを選択します。



翻訳方向を確認し、ツールの[翻訳(訳文のみ)]ボタンをクリックします。翻訳が開始されます。



終了すると、翻訳結果が表示されます。



- ・Outlook アドインでは、英日、日英翻訳だけを行うことができます。
- ・Outlook 2000 で翻訳できるのは、テキスト形式、リッチテキスト形式のテキストだけです。
- ・Outlook 2002 で HTML 形式のメールを翻訳した場合、翻訳済みメールには書式情報は反映されません。

4

特定の英文メールを受信したときに翻訳するには

差出人や件名などで翻訳する英文メールとそれ以外のメールを識別できる場合などは、メール英和翻訳機能を使って、条件にあったメールを受信したときに翻訳することができます。ただし、翻訳対象のメールの識別方法を設定しておかないと、翻訳する必要のないメールまで翻訳してしまいますので注意が必要です。なお、このメール英和翻訳はこれから受信するHTML形式のメール、テキスト形式のメールの本文を翻訳することができます。すでに受信されたメールや添付ファイルそのものの翻訳は行いません。

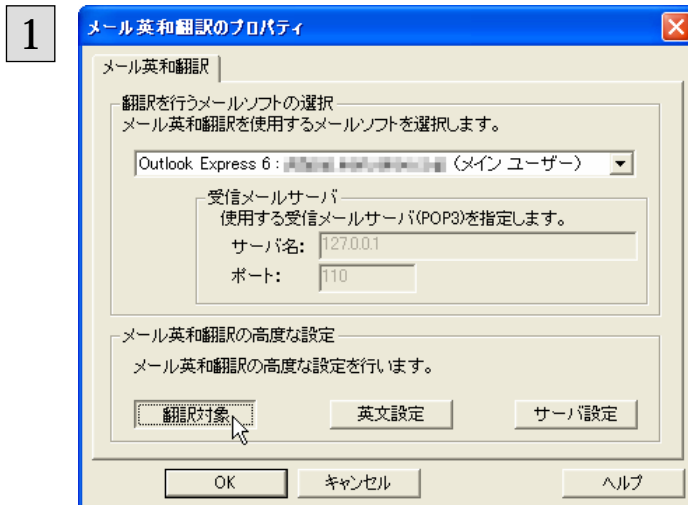
翻訳対象のメールを限定するには

翻訳対象のメールを限定するときは、差出人や件名を指定しておく方法やメールの内容が英文で書かれているかどうかを自動的に識別させる方法があります。後者の場合、メールの本文中にどのぐらいの割合で英文が含まれていたら英文メールとみなすかを調整することもできます。何も指定しないとすべてのテキストメールを翻訳してしまいます。

差出人や件名を指定して限定するには.....

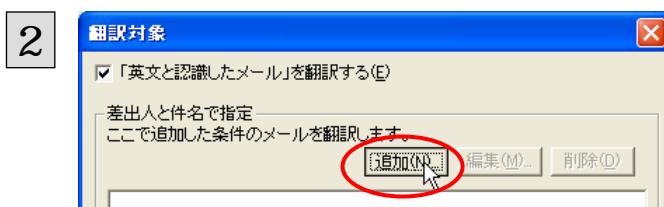
差出人や件名を指定するときは、[メール英和翻訳のプロパティ]ダイアログボックスの[翻訳対象]ボタンで[翻訳対象]ダイアログボックスを開いて行います。

[スタート]ボタン [(すべての)プログラム] [コリヤ英和！一発翻訳 2008(マルチリンガル)] [設定ツール] [メール英和翻訳の設定]を選択して、[メール英和翻訳のプロパティ]ダイアログボックスを開きます。



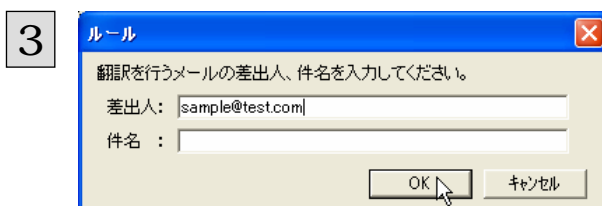
[翻訳対象]ボタンをクリックします。

[翻訳対象]ダイアログボックスが開きます。



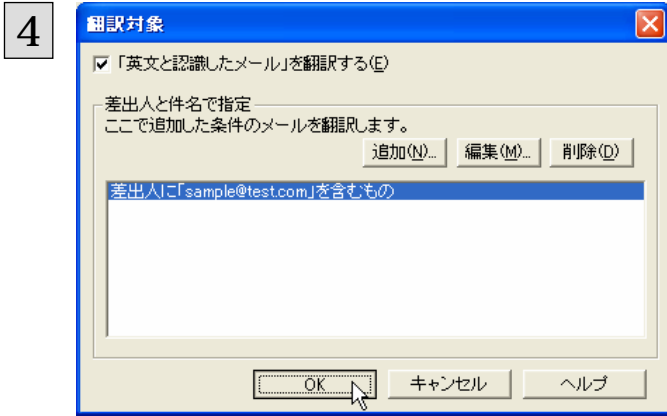
差出人と件名で翻訳対象を区別するときは、[追加]ボタンをクリックします。

[ルール]ダイアログボックスが開きます。



[差出人]、[件名]を入力し、[OK]ボタンをクリックします。

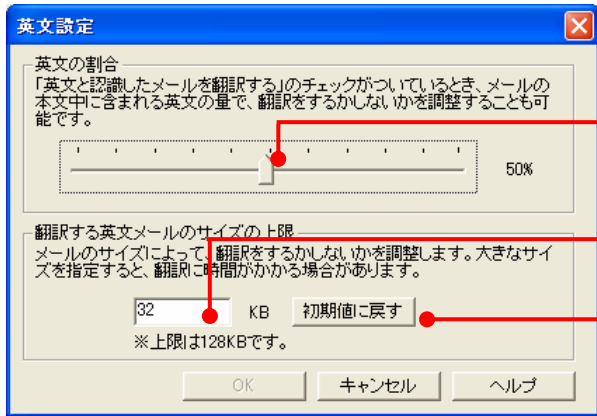
[翻訳対象]ダイアログボックスに戻ります。



翻訳対象を設定できました。[OK]ボタンで終了させます。

本文中に含まれる英文の割合で翻訳するかどうかを決めるには.....

[翻訳対象]ダイアログボックスの[「英文と認識したメール」を翻訳する]を ON にしてメール英和翻訳を行う場合、メール本文中に英文がどのぐらいの割合で含まれていたときに「英文と認識したメール」とするかを調整したり、メールのサイズによって翻訳するかしないかを調整することができます。調整は、[メール英和翻訳のプロパティ]ダイアログボックスの[英文設定]ボタンをクリックし、[英文設定]ダイアログボックスを開いて行います。



スライダを左右にドラッグして、英文が含まれる割合を指定します。

翻訳対象にする英文メールの最大容量を入力して指定します。

初期値「32KB」に戻します。

メール英和翻訳を有効にするには

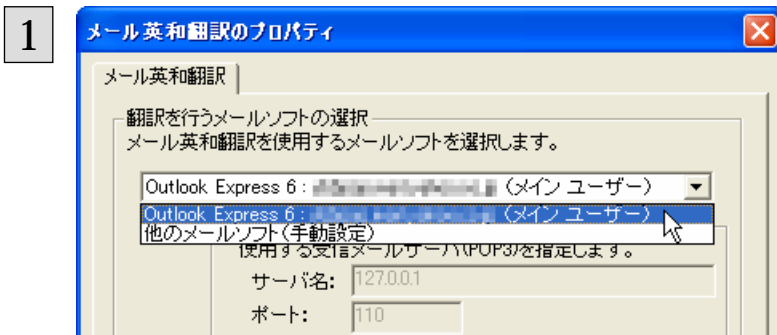
条件を設定したら、お使いのメールソフトでメール英和翻訳を有効にします。

Outlook Express 6 でメール英和翻訳を有効にするには.....

Outlook Express 6 をお使いで、OS が Windows XP または 2000 の場合は、次の手順でメール英和翻訳を有効にします。

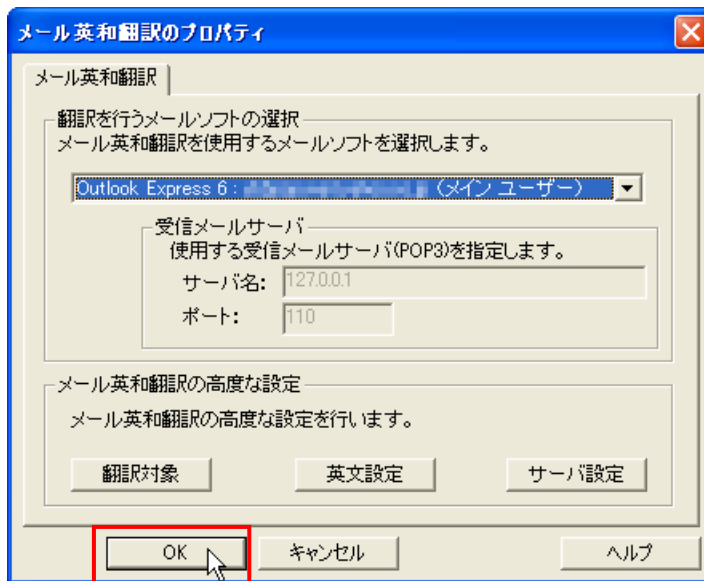


OS が Windows Vista の場合は、「その他のメールソフトでメール英和翻訳を有効にするには」の設定をしてください。



[メール英和翻訳のプロパティ]ダイアログボックスを開き、リストから使用するメールソフトを選択します。

2



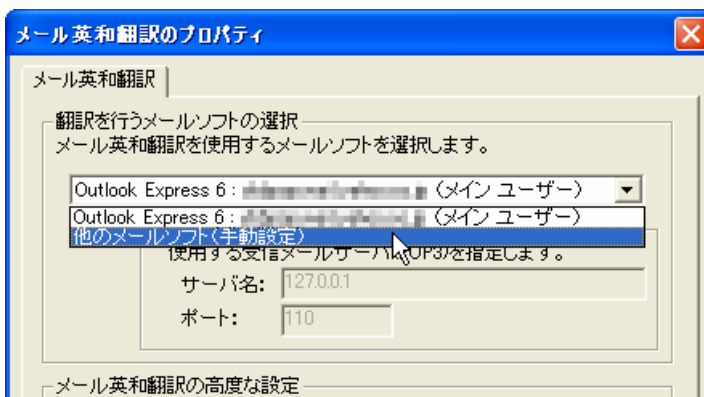
[OK] ボタンをクリックします。
これで選択したメールソフトでメール英和翻訳を行うことができます。タスクトレイにはメール英和翻訳のアイコンが表示されます。



手動でメール英和翻訳を有効にするには

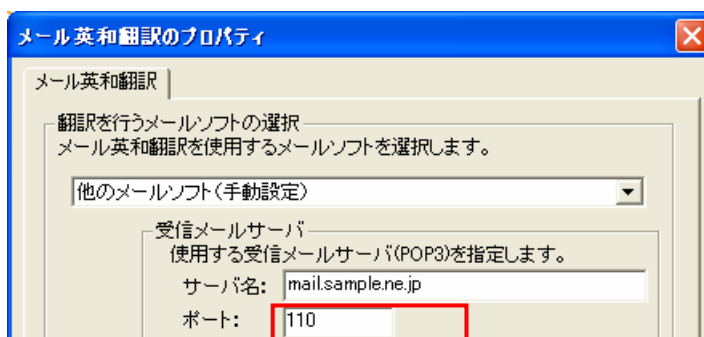
Outlook Express 以外のメールソフトや、OS で Windows Vista をお使いの場合、手動でメール英和翻訳設定を有効にすることができます。また、他のソフトと競合する場合も手動で設定することで回避できる場合があります。この場合、[メール英和翻訳のプロパティ] ダイアログボックスで手動設定を行い、使用するメールソフトで受信メールサーバを以下のように設定しておく必要があります。ここでは[メール英和翻訳のプロパティ] ダイアログボックスの設定を紹介します。

1



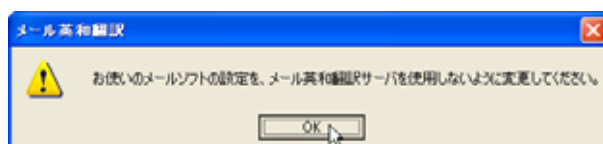
[メールソフトの選択] リストから [他のメールソフト (手動設定)] を選択します。

2

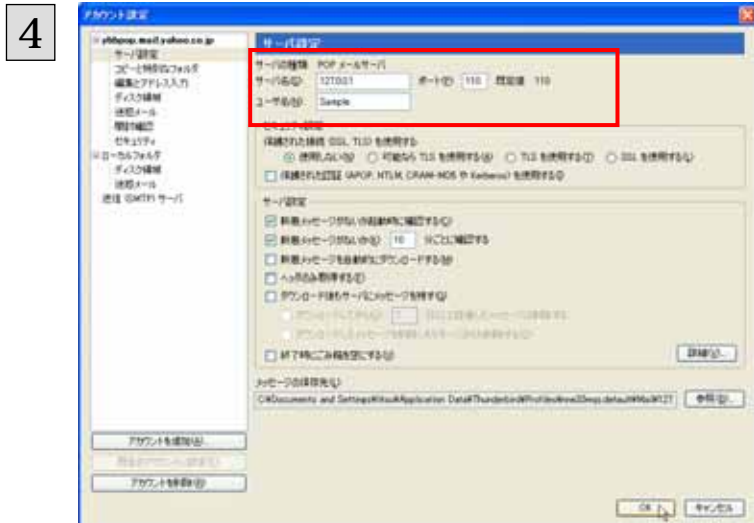


[受信メールサーバ] の [サーバ名] にプロバイダから指定されたメールサーバ名を入力して、[OK] ボタンを押します。

3



確認メッセージが表示されます。
[OK] ボタンをクリックして閉じます。



お使いのメールソフト側で[受信メールサーバ]を「127.0.0.1」に指定します。図の例は、Thunderbirdです。

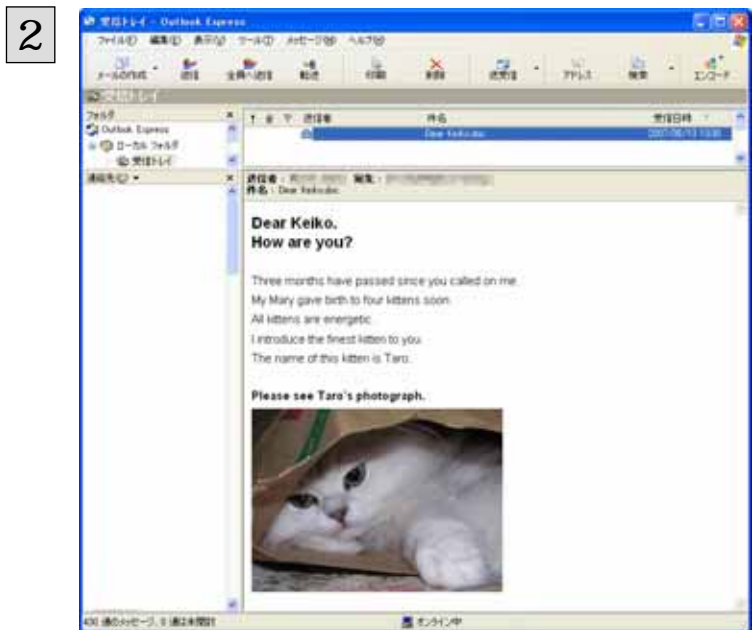
英文テキストメールを受信したときに翻訳させるには

ここでは Outlook Express 6 を例に、HTML 形式の英文メールを受信したときに翻訳する方法を紹介します。翻訳形式はそれぞれ以下ようになります。

- ・テキスト形式のメール 上下対訳
- ・HTML 形式のメール 訳文のみ



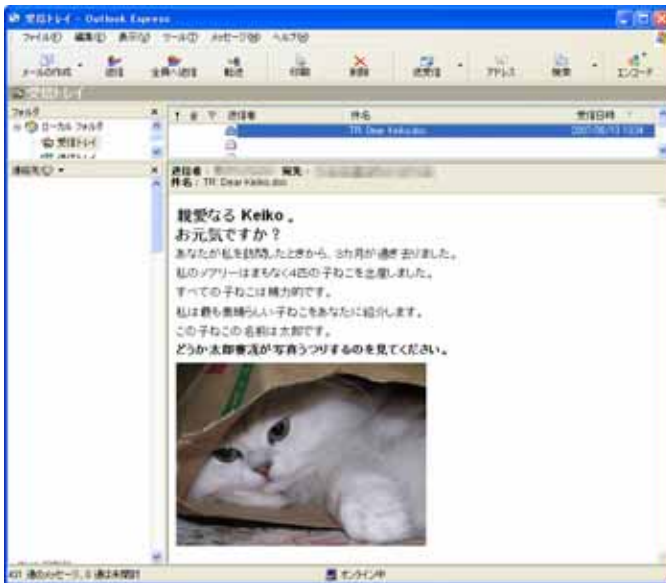
インターネットに接続し、Outlook Expressを起動します。



受信トレイを表示し、メールを受信します。

翻訳対象のメールがあった場合、自動的に翻訳が開始されます。

3



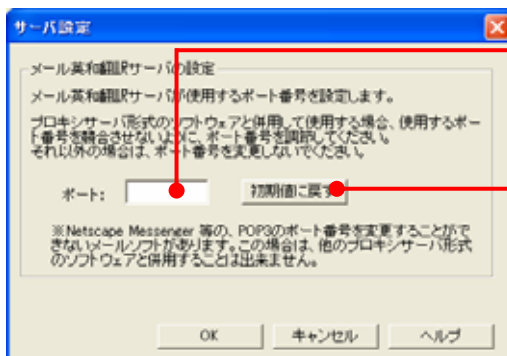
もう一度受信を行うと、元のメールとは別に、件名の頭に「TR : 」がついた翻訳完了メールが Outlook Express に届きます。翻訳結果が表示されないときは、メッセージボックスをスクロールしてみてください。



メールを受信した後で、タスクトレイのメール英和翻訳アイコンが黄色と白色に点滅し始めてから改めて受信操作を行ってください。受信操作を行わないと、上図のような翻訳結果は表示されません。

他のアプリケーションとの競争を避けるには

例えば、ウィルスチェックソフトのメール監視機能とコリヤ英和！一発翻訳のメール英和翻訳機能は同じ仕組みを使っている場合があります。この状態では、ウィルスチェックソフトとメール英和翻訳機能を同時に使用することはできません。こうした場合に、メール英和翻訳サーバが使用するポートを変更することで解決できることがあります。ポートを変更するときは、[メール英和翻訳のプロパティ] ダイアログボックスの [サーバ設定] ボタンをクリックし、[サーバ設定] ダイアログボックスを開いて行います。



ポートが競争するアプリケーションを併用して使用する場合、[ポート]の番号を「110」以外に設定してみます。例えば、「8110」などにします。

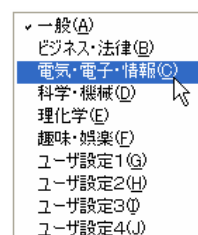
初期値「110」に戻すときにクリックします。

この設定を行って再度受信しても競争が解消されず、翻訳が行われないときは、操作パネルの [翻訳] ボタンなどの機能を使って翻訳してください。

メール英和翻訳は、英日翻訳だけを行うことができます。

メール英和翻訳の翻訳スタイルを変更するときは

タスクトレイにメール英和翻訳のアイコンが表示されているときに、アイコンを右クリックして開くメニューから、使用する翻訳スタイルを選択して変更することができます。



終了 (E)

Memo

Chapter 5

アプリケーションで翻訳するには

1

翻訳機能を組み込めるアプリケーションについて


コリヤ英和！一発翻訳の翻訳機能はいろいろなアプリケーションソフトに組み込んで、アプリケーションから直接翻訳を行えるようにできます。これを「アドイン機能」といいます。ここでは、組み込めるアプリケーションのチェック方法などを説明します。

翻訳機能を組み込めるアプリケーションをチェックするには

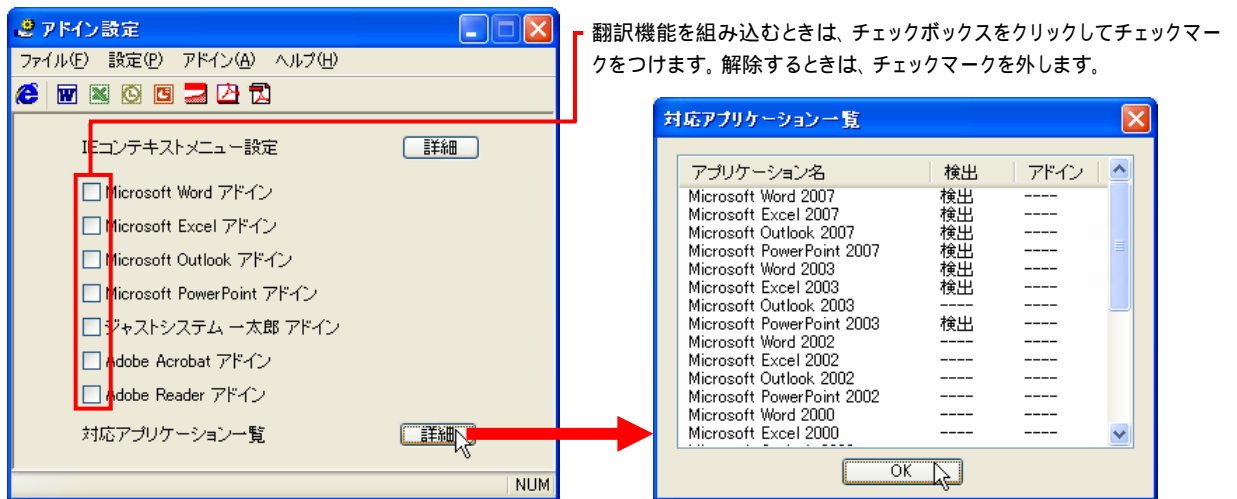
コリヤ英和！一発翻訳が対応しているアプリケーションは以下の通りですが、実際には[対応アプリケーション一覧]ダイアログボックスで検出されたアプリケーションに組み込むことができます。

- Microsoft Word 2000 / 2002 / 2003 / 2007
- Microsoft Excel 2000 / 2002 / 2003 / 2007 ¹
- Microsoft PowerPoint 2000 / 2002 / 2003 / 2007
- Microsoft Outlook 2000 / 2002 / 2003 / 2007 ²
- ジャストシステム 一太郎 2004 / 2005 / 2006 / 2007
- Adobe Acrobat 6.0 / 7.0 / 8.0
- Adobe Reader 6.0 / 7.0 / 8.0

- 1: マルチリンガル版は、OS が Windows Vista または XP で、Excel のバージョンが 2002 / 2003 / 2007 のとき、すべての言語の翻訳をご利用になれます。その他の環境では、英日・日英翻訳のみご利用になれます。
- 2: 英日・日英翻訳のみご利用になれます。

 Windows 2000/XP の制限ユーザの場合、英日・日英翻訳のみご利用になれます。

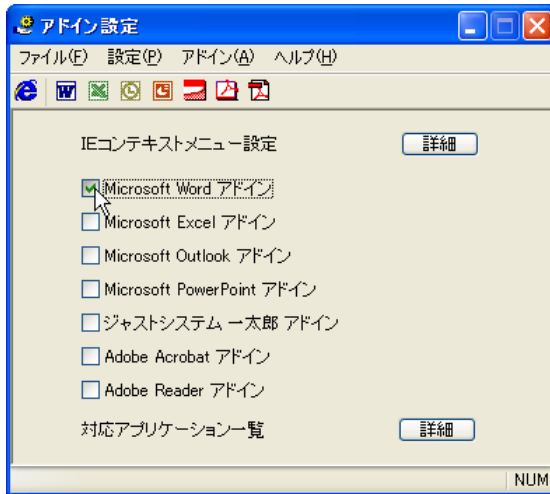
[対応アプリケーション一覧]ダイアログボックスは、[スタート]ボタン [(すべての)プログラム] [コリヤ英和！一発翻訳 2008 (マルチリンガル)] [設定ツール] [アドイン設定]を選択し、[アドイン設定]ダイアログボックスを開き (操作パネルの[設定]ボタン [アドイン設定]でも開くことができます)、[詳細]ボタンをクリックして開きます。



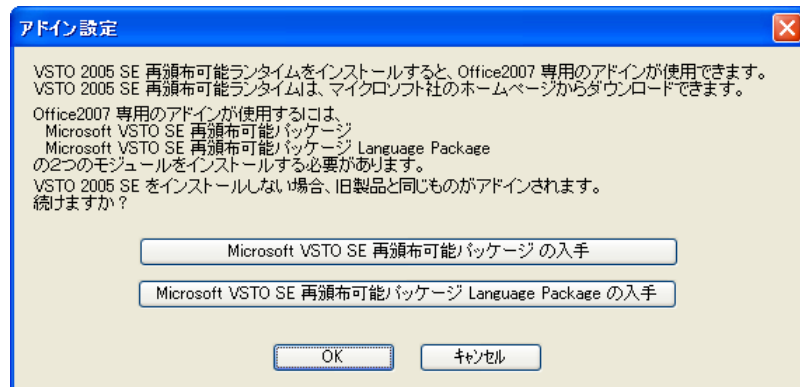
アドイン対象のソフトの状態が一覧で確認できます。

翻訳機能を組み込むときは

[アドイン設定]ダイアログボックスで翻訳機能を組み込むアプリケーション名の左側のチェックボックスをクリックしてチェックマークをつけます(「ONにする」といいます)。これで、翻訳機能が組み込まれます。



Office 2007 をご利用の場合は、次のメッセージが表示されることがあります。



この場合、[Microsoft VSTO SE 再頒布可能パッケージの入手]、[Microsoft VSTO SE 再頒布可能パッケージ Language Package の入手]ボタンをクリックしてそれぞれのパッケージをインストールすることで、Office 2007 のリボン UI に対応した Office アドインを使えるようになります。インストールせずに[OK]ボタンをクリックすると、他のアドインと同じように、Office2007 のアドインタブにコリャ英和! 2008 のアドインが組み込まれます。



アドインを解除するときは、チェックマークを外します(「OFFにする」といいます)。

2 Microsoft Word で翻訳を行うには

ここでは、Microsoft Word 2007 に翻訳機能を組み込んで翻訳を行う方法を説明します。Microsoft Word 2000 / 2002 / 2003 でも同様です。

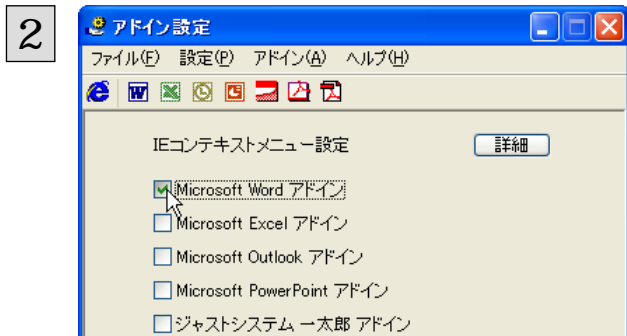


制限ユーザで Microsoft Office アプリケーション (Word、Excel、PowerPoint、Outlook) のアドイン機能をご使用になる場合は、コリャ英和！一発翻訳 2008 (マルチリンガル) がインストールされる前に Office アプリケーションがインストールされている必要があります。後から Office アプリケーションのインストールを行った場合、コリャ英和！一発翻訳 2008 (マルチリンガル) の修正インストールを行ってください。修正インストールについては、「11 [重要]コリャ英和！一発翻訳の修正と削除を行うには」をご覧ください。

Microsoft Word 2007 に翻訳機能を組み込むには

翻訳機能を組み込む手順を説明します。

- 1 [スタート]ボタン [(すべての)プログラム] [コリャ英和！一発翻訳 2008 (マルチリンガル)] [設定ツール] [アドイン設定]の順に選択します。
[アドイン設定]ダイアログボックスが開きます。

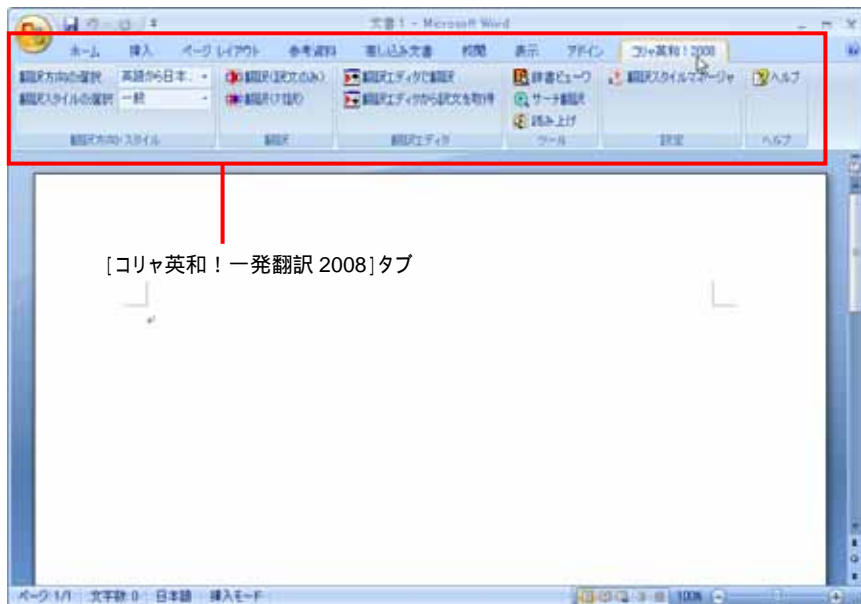


[Microsoft Word アドイン]をONにし、[ファイル]メニューから[終了]を選択し、ダイアログボックスを閉じます。

ヒント [Microsoft Word アドイン]を OFF にすると、翻訳機能を解除できます。

Microsoft Word 2007 に組み込まれた翻訳機能

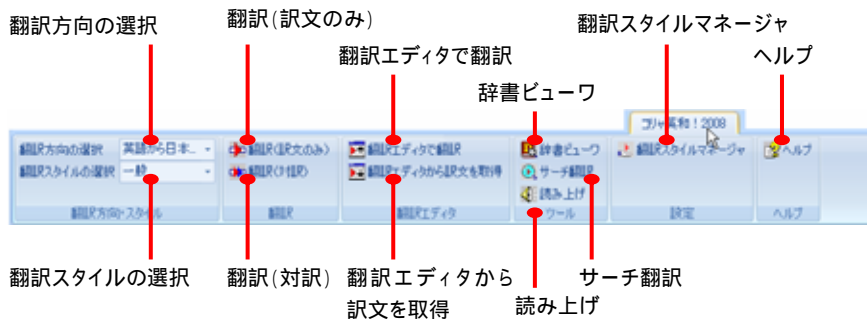
翻訳機能が組み込まれた Microsoft Word 2007 では、リボンに翻訳機能のタブが表示されます。



[コリャ英和！一発翻訳 2008]タブ

タブのコマンドの名称と機能.....

コリヤ英和！一発翻訳 2008 タブ



翻訳方向の選択

クリックして開くプルダウンメニューから翻訳方向を選択します。

翻訳スタイルの選択

クリックして開くプルダウンメニューから翻訳スタイルを選択します。

翻訳 (訳文のみ)

選択されたテキストを翻訳し、訳文のみを表示します。

翻訳 (対訳)

選択されたテキストを翻訳し、原文と訳文を表示します。

翻訳エディタで翻訳

翻訳エディタを起動し、選択されたテキストを翻訳します。

翻訳エディタから訳文を取得

[翻訳エディタで翻訳] ボタンで原文を翻訳したのち、翻訳エディタから訳文を取得し、選択したテキストと入れ替えます。

辞書ビューワ

辞書ビューワを起動し、研究社新英和・和英中辞典、クイック辞書、翻訳辞書で選択したテキストの辞書引きを行います。

読み上げ

音声合成エンジンがインストールされているとき、選択されたテキストを読み上げます。

サーチ翻訳

[サーチ翻訳] ウィンドウを表示します。

翻訳スタイルマネージャ

翻訳スタイルマネージャを起動します。

ヘルプ

オンラインヘルプを表示します。

基本的な翻訳操作

ここでは[翻訳(対訳)]ボタンで翻訳を行う例を紹介します。

1



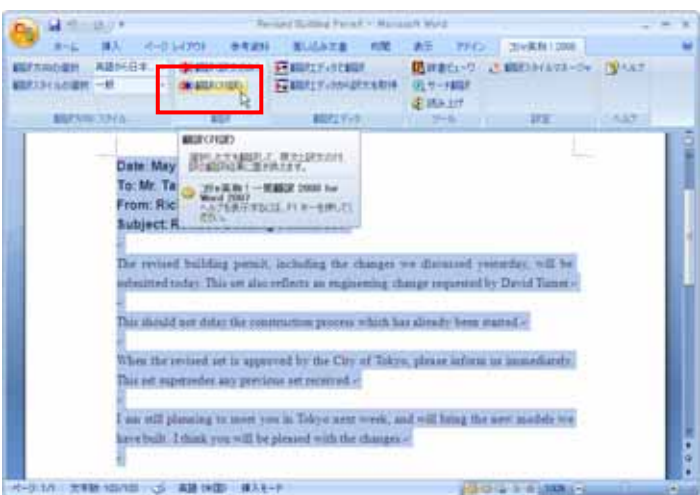
Wordに文書を入力し、翻訳方向を設定します。

2



必要に応じて翻訳スタイルを選択します。

3



翻訳するテキストをマウスの左ボタンを押しながらなぞって強調表示させます。(この操作を「選択する」といいます。)次に[翻訳(対訳)]ボタンをクリックします。

翻訳が開始されます。

4



終了すると、原文と訳文が上下に表示されます。

このように、Wordの文書を簡単に翻訳することができます。

3

Microsoft Excel で翻訳を行うには

ここでは、Microsoft Excel 2007 に翻訳機能を組み込んで翻訳する方法を説明します。Excel 2000 / 2002 / 2003 でも同様です。なお、Excel での翻訳は、セル単位で行われます。

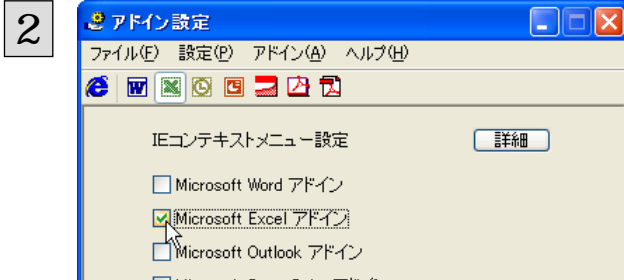


制限ユーザで Microsoft Office アプリケーション (Word, Excel, PowerPoint, Outlook) のアドイン機能をご使用になる場合は、コリヤ英和！一発翻訳 2008 (マルチリンガル) がインストールされる前に Office アプリケーションがインストールされている必要があります。後から Office アプリケーションのインストールを行った場合、コリヤ英和！一発翻訳 2008 (マルチリンガル) の修正インストールを行ってください。修正インストールについては、インストールガイドの「11 [重要] コリヤ英和！一発翻訳の修正と削除を行うには」をご覧ください。
マルチリンガル版は、OS が Windows Vista または XP で、Excel のバージョンが 2002 / 2003 / 2007 のとき、すべての言語の翻訳をご利用になれます。その他の環境では、英日・日英翻訳のみご利用になれます。

Microsoft Excel 2007 に翻訳機能を組み込むには

翻訳機能を組み込む手順を説明します。

- 1 [スタート] ボタン [(すべての) プログラム] [コリヤ英和！一発翻訳 2008 (マルチリンガル)] [設定ツール] [アドイン設定] の順に選択します。
[アドイン設定] ダイアログボックスが開きます。



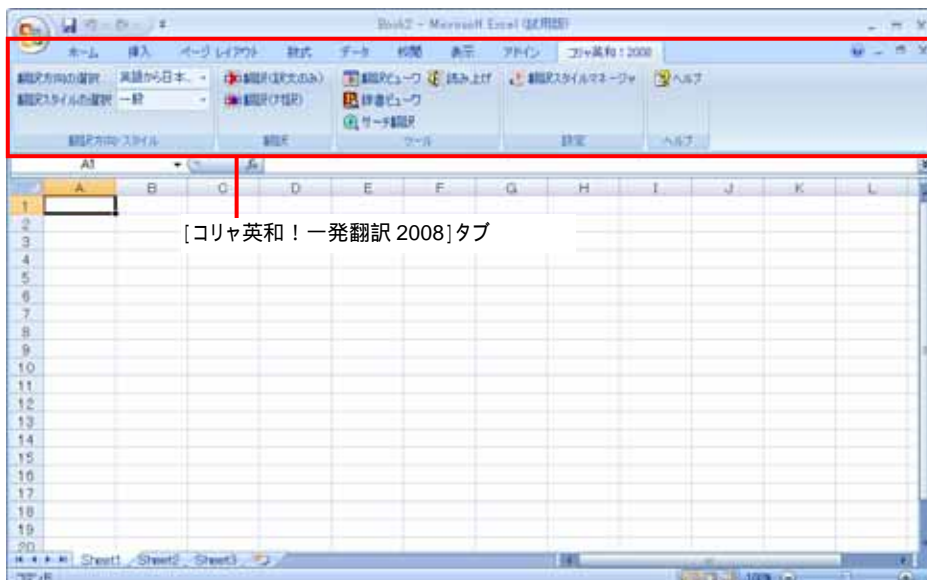
[Microsoft Excel アドイン] を ON にし、ダイアログボックスを閉じます。



[Microsoft Excel アドイン] を OFF にすると、翻訳機能を解除できます。

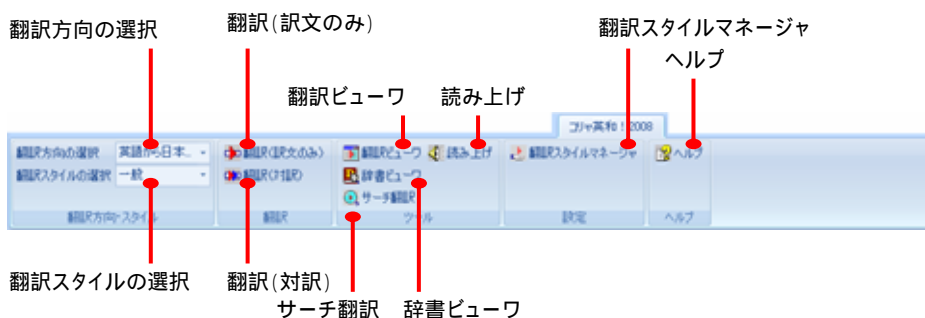
Microsoft Excel 2007 に組み込まれた翻訳機能

翻訳機能が組み込まれた Microsoft Word 2007 では、リボンに翻訳機能のタブが表示されます。



ツールバーの名称と機能

コリヤ英和！一発翻訳 2008 タブ

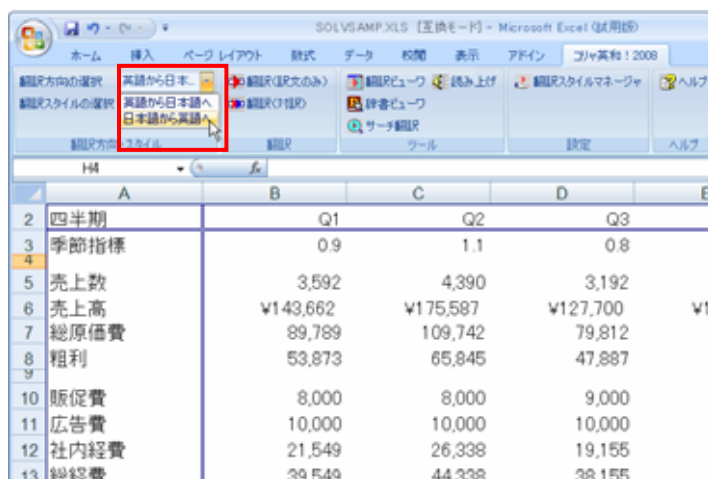


それぞれのコマンドの機能については、「2 Microsoft Word で翻訳を行うには」を参照してください。

基本的な翻訳操作

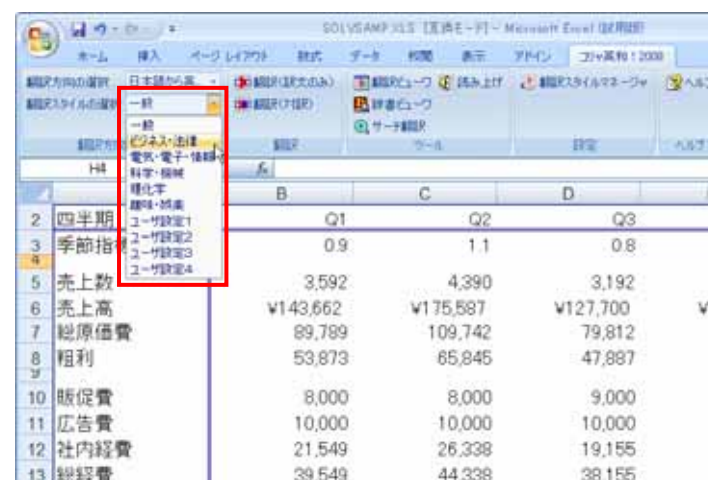
ここでは[翻訳(訳文のみ)]ボタンで翻訳を行う例を紹介します。

1



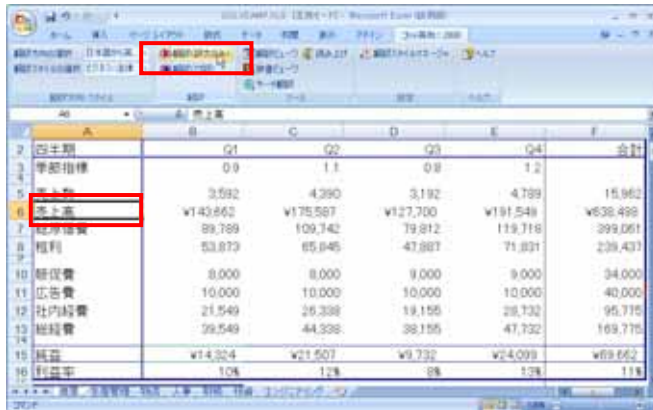
Excelにデータを入力し、翻訳方向を設定します。

2



必要に応じて翻訳スタイルを選択します。

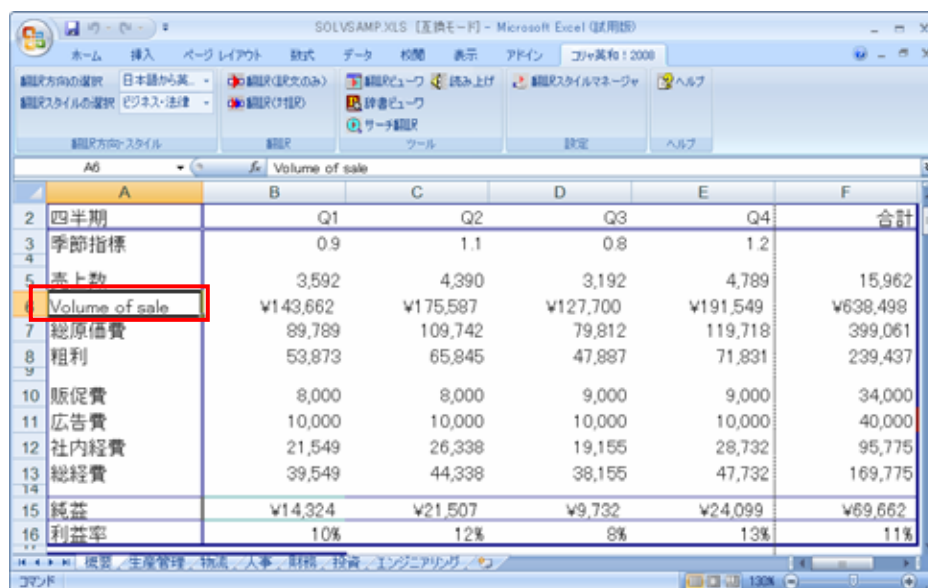
3



翻訳するセルを選択します。次に[翻訳(訳文のみ)]ボタンをクリックします。

翻訳が開始されます。

終了すると、原文が訳文に入れ替わります。



このように、Excelのセルを簡単に翻訳することができます。なお、複数のセルを選択して翻訳することもできます。

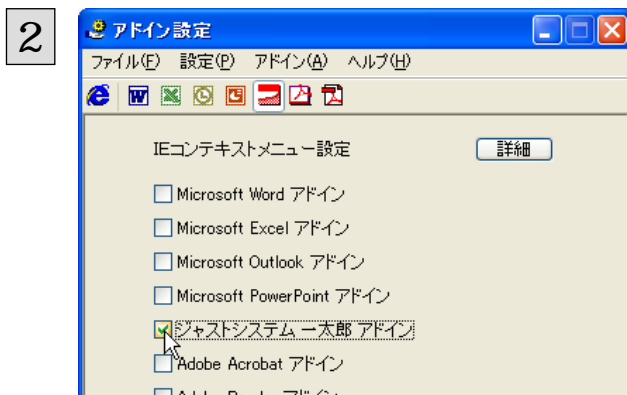
4 ジャストシステム一太郎で翻訳を行うには

ジャストシステムの「一太郎」に翻訳機能を組み込んで活用することができます。組み込める一太郎のバージョンは、2004 / 2005 / 2006 / 2007 です。ここでは、一太郎 2007 に翻訳機能を組み込んで翻訳を行う方法を説明します。一太郎 2004 / 2005 / 2006 でも同様です。

一太郎 2007 に翻訳機能を組み込むには

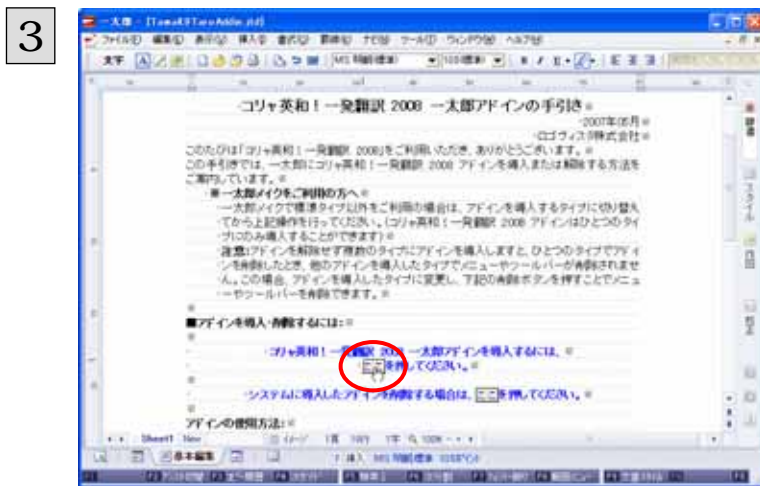
翻訳機能を組み込む手順を説明します。

- 1 [スタート]ボタン [(すべての)プログラム] [コリヤ英和！一発翻訳 2008(マルチリンガル)] [設定ツール] [アドイン設定]の順に選択します。
[アドイン設定]ダイアログボックスが開きます。



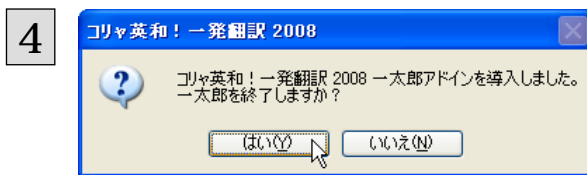
[ジャストシステム一太郎アドイン]をONにします。

一太郎が起動し、「コリヤ英和！一発翻訳2008一太郎アドインの手引き」が開きます。



「コリヤ英和！一発翻訳 2008 一太郎アドインを導入するには～」の[ここ]ボタンをクリックします。

これで、翻訳機能の組み込みが開始され、確認メッセージが表示されます。



[はい]ボタンをクリックして終了します。

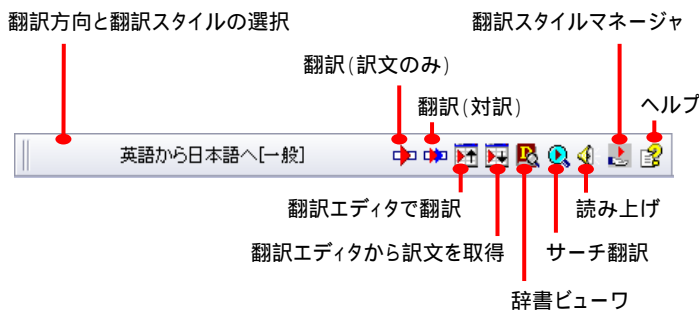


翻訳機能を解除するときは、一太郎を終了してから[アドイン設定]ダイアログボックスを開き、[ジャストシステム一太郎アドイン]をOFFにします。一太郎が起動し、「コリヤ英和！一発翻訳 2008 一太郎アドインの手引き」が開きます。「システムに導入したアドインを削除する場合は～」の[ここ]ボタンをクリックし、画面の表示にしたがって操作します。



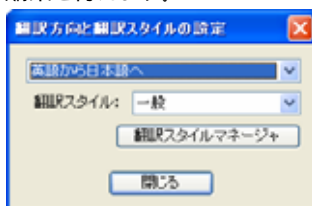
一太郎 2007 に組み込まれた翻訳機能

翻訳機能が組み込まれた一太郎 2007 では、翻訳機能のツールバーおよびメニューが表示されます。



翻訳方向とスタイルの設定

[翻訳エンジンとスタイルの設定]ダイアログを開きます。翻訳方向の変更、翻訳スタイルの変更、選択した翻訳スタイルの編集を行います。



左: コリヤ英和！一発翻訳 2008

- ☛ 翻訳スタイルについては、第1章の「2 コリヤ英和！一発翻訳の翻訳スタイルについて」をご覧ください。

翻訳 (訳文のみ)

選択されているテキストの翻訳を行い、訳文のみを表示します。

翻訳 (対訳)

選択されているテキストの翻訳を行い、上下対訳形式で表示します。

翻訳エディタで翻訳

翻訳エディタを起動し、選択されたテキストを翻訳します。

翻訳エディタから訳文を取得

[翻訳エディタで翻訳]ボタンで原文を翻訳したのち、翻訳エディタから訳文を取得し、選択したテキストと入れ替えます。

辞書ビューワ

辞書ビューワを起動し、研究社 新英和・和英中辞典、クイック辞書、翻訳辞書で選択したテキストの辞書引きを行います。

サーチ翻訳

[サーチ翻訳]ウィンドウを表示します。

読み上げ

音声合成エンジンがインストールされているとき、選択されたテキストを読み上げます。

翻訳スタイルマネージャ

翻訳スタイルマネージャを起動します。

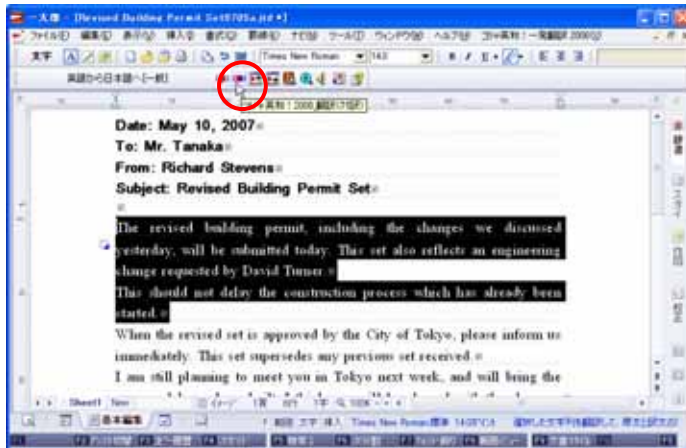
ヘルプ

一太郎アドイン翻訳機能のオンラインヘルプを表示します。

基本的な翻訳操作

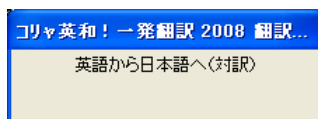
ここでは、[コリヤ英和！2008 翻訳(対訳)]ボタンで行う翻訳操作の例を紹介します。

1

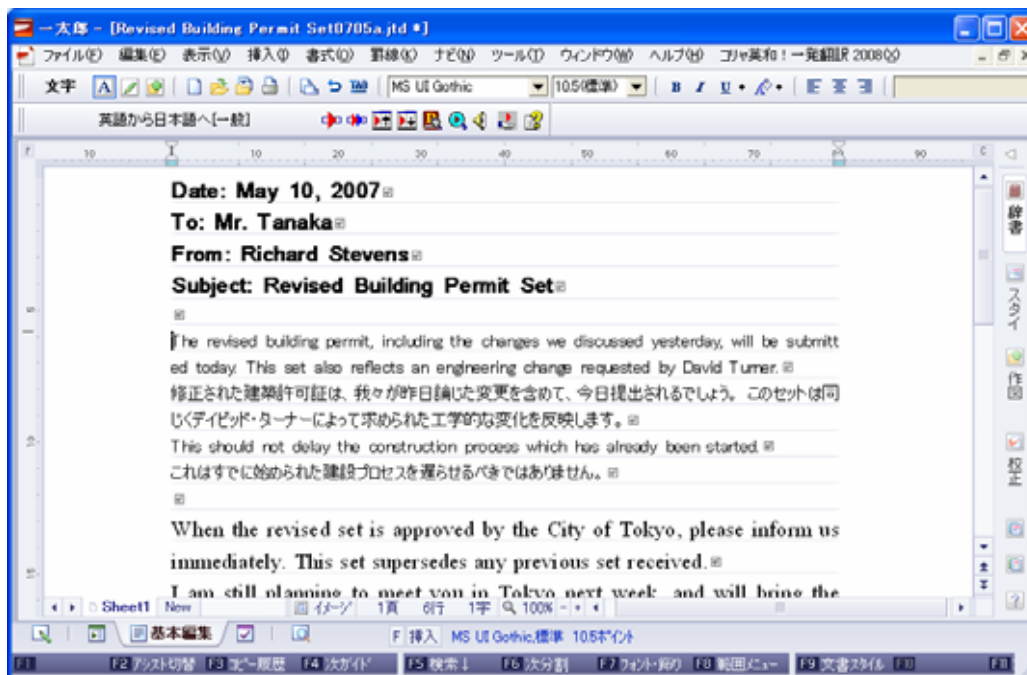


一太郎に文書を入力し、翻訳する文を選択します。次に[コリヤ英和！2008 翻訳(対訳)]ボタンをクリックします。

翻訳が開始され、翻訳中を示すダイアログが表示されます。



終了すると、翻訳結果が表示されます。



このように、一太郎の文書を簡単に翻訳することができます。

5 Adobe Acrobat / Adobe Reader で翻訳を行うには

ここでは、Adobe Acrobat や Adobe Reader に翻訳機能を組み込んで翻訳する方法を説明します。

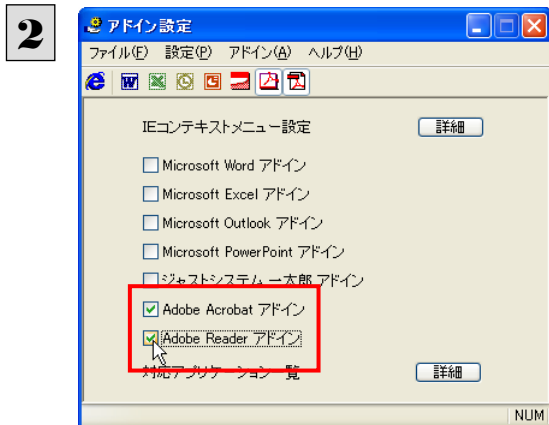


- 他の LogoVista 製品に含まれる Adobe Acrobat または Reader アドインとコリヤ英和！一発翻訳 2008 (マルチリンガル) の Adobe Acrobat または Reader アドインを併用することはできません。コリヤ英和！一発翻訳 2008 のアドインを利用する場合は、他の LogoVista 製品に含まれるアドインを解除してください。
- 制限ユーザの場合、そのままではアドイン機能を利用できないことがあります。
Adobe Acrobat または Reader アドインが機能するためには、コリヤ英和！一発翻訳 2008 のモジュールが Adobe Acrobat または Reader の [plug_ins] フォルダにコピーされる必要があります。この処理をコリヤ英和！のアドイン設定機能が実行しています。
制限ユーザの場合、システムドライブ (起動ディスク) の [Program Files] フォルダへの書き込み権限がありません。このため、Adobe Acrobat または Reader をシステムドライブの [Program Files] フォルダにインストールしている場合は、制限ユーザの権限ではアドイン設定機能でアドインを設定できません。あらかじめ、管理者権限を持ったユーザでアドインを設定しておく必要があります。

Adobe Acrobat / Adobe Reader に翻訳機能を組み込むには

翻訳機能を組み込む手順を説明します。

- 1 [スタート] ボタン → [(すべての) プログラム] → [コリヤ英和！一発翻訳 2008 (マルチリンガル)] → [設定ツール] → [アドイン設定] の順に選択します。
[アドイン設定] ダイアログボックスが開きます。



[Adobe Acrobat アドイン] または [Adobe Reader アドイン] を ON にし、ダイアログボックスを閉じます。

ヒント [Adobe Acrobat アドイン] または [Adobe Reader アドイン] を OFF にすると、翻訳機能を解除できます。

Adobe Acrobat / Adobe Reader に組み込まれた翻訳機能

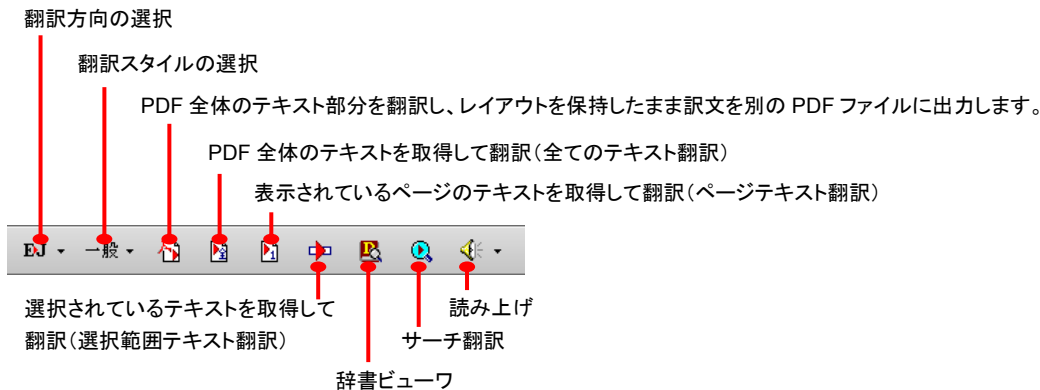
翻訳機能が組み込まれた Adobe Acrobat / Adobe Reader では、翻訳機能のメニューおよびツールバーが表示されます。



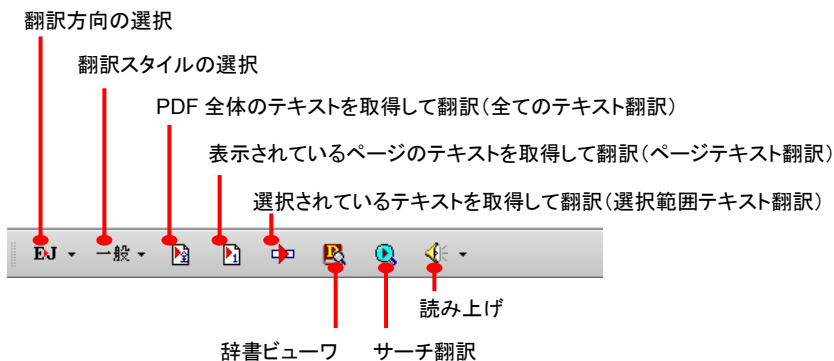
[コリヤ英和！2008]メニュー

ツールバーのコマンドの名称と機能.....

Adobe Acrobat に組み込まれたコリヤ英和！一発翻訳 2008 ツールバー

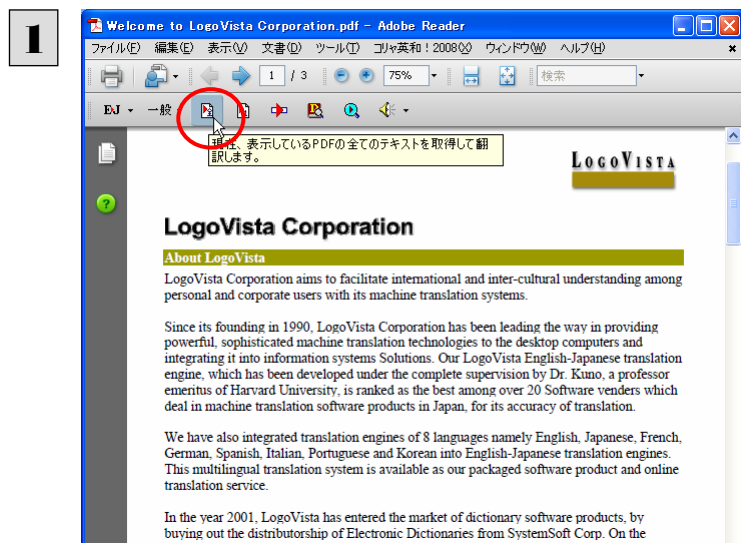


Adobe Reader に組み込まれたコリヤ英和！一発翻訳 2008 ツールバー

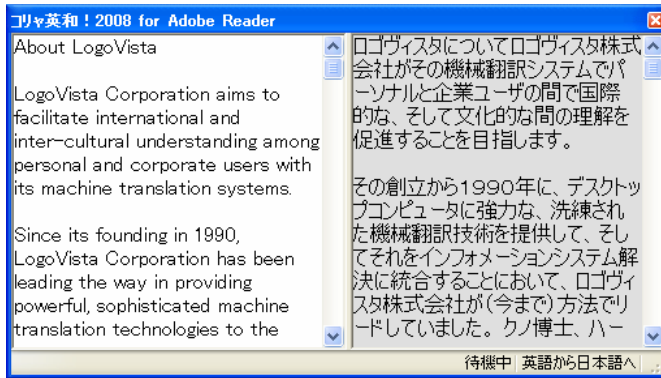


基本的な翻訳操作

PDF のテキストを取得して翻訳することができます。この場合、翻訳対象を、PDF 全体のテキスト、表示ページのテキスト、選択されたテキストのいずれかにすることができます。ここでは、Adobe Acrobat で PDF 全体のテキストを取得して翻訳する方法を紹介します。Adobe Reader でも同様の操作で翻訳することができます。



[全てのテキスト翻訳] ボタンをクリックします。



翻訳が開始されます。終了すると、翻訳結果が表示されます。

このように、PDFのテキストをコリヤ英和！2008 翻訳エディタを使って簡単に翻訳できます。翻訳結果は、翻訳エディタの機能を使って保存することができます。



Adobe Reader で翻訳する場合は、Adobe Reader 専用の「コリヤ英和！2008 for Adobe Reader」が起動します。この場合、翻訳結果の保存は行えません。詳細はオンラインヘルプをご覧ください。

- 翻訳エディタの詳細については、「第8章 翻訳エディタで翻訳するには」をご覧ください。

制限事項

翻訳アドインには、次のような制限事項があります。

翻訳が可能なのは本文だけです。しおりやサムネイル、注釈、署名、PDF フォームの入力文字列など、特殊な文字列は翻訳の対象となりません。

セキュリティのかかったドキュメントに対してはいかなる処理も行うことができないため、翻訳を行うことはできません。

ヘッダ・フッタを含む文書やページをまたいだ文など、一部の文書において単語の区切りおよび翻訳が部分的に正常でないことがあります。

Chapter 6

その他の翻訳・入力機能を使うには

1

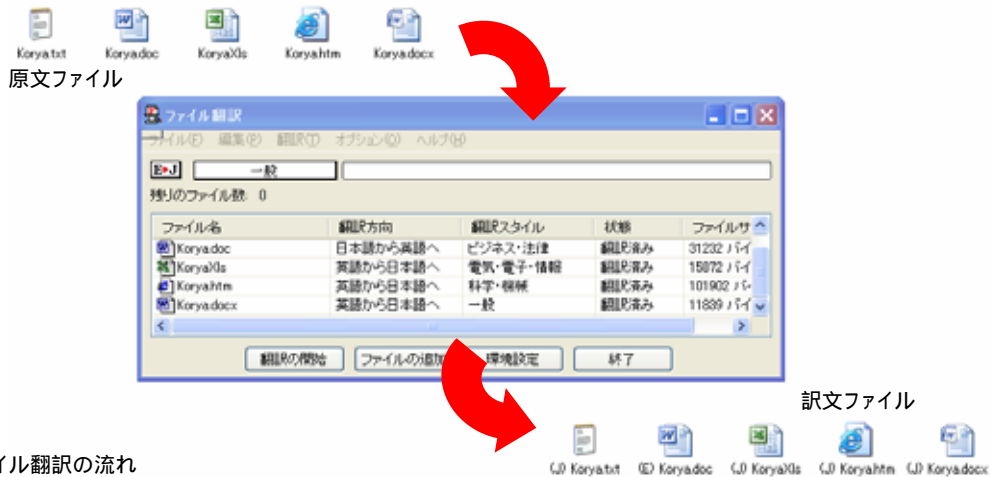
ファイル単位で翻訳するには - ファイル翻訳の使い方

ファイル翻訳は、指定された原文ファイルを翻訳し、別の訳文ファイルを生成する翻訳アプレットです。テキストファイル、HTML ファイル、Word、Excel、PowerPoint の文書ファイルを翻訳することができます。

ファイル翻訳で行える翻訳

ファイル翻訳では、原文となるファイルを翻訳し、訳文を別のファイルに保存します。

- 一度に複数の原文ファイルを翻訳できます。
- ファイルごとに、適用する翻訳方向、翻訳スタイルを設定できます。このため、タイプの異なるファイルを一括して翻訳することができます。



ファイル翻訳の流れ

翻訳できるファイル

ファイル翻訳では、次のファイルを翻訳できます。

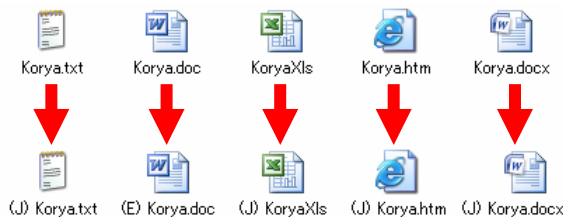
- テキストファイル
- HTML ファイル (Web ブラウザで保存されたファイル、拡張子「htm」、「html」など)
- Word 文書ファイル (拡張子「doc」、「docx」、「rtf」)¹
- Excel 文書ファイル (拡張子「xls」、「xlsx」)^{1 2}
- PowerPoint 文書ファイル (拡張子「ppt」、「pptx」)¹

1 対応しているアプリケーションのバージョンは、2000 / 2002 / 2003 / 2007 です。

2 英日・日英以外で翻訳する場合は、OS が Windows XP または Vista で、かつ Excel 2002 / 2003 / 2007 がインストールされている必要があります。

翻訳されたファイル

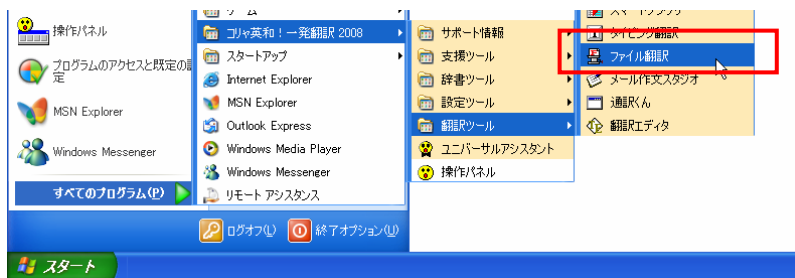
翻訳結果は、それぞれに同じ種類 (同じ拡張子) の別のファイルに書き出され、初期値では、元のファイルがあるフォルダと同じフォルダに保存されます。



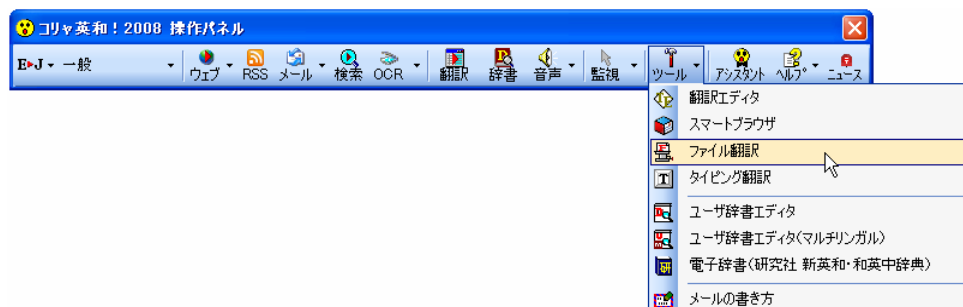
ファイル翻訳を起動するには

ファイル翻訳は、次のいずれかの方法で起動することができます。

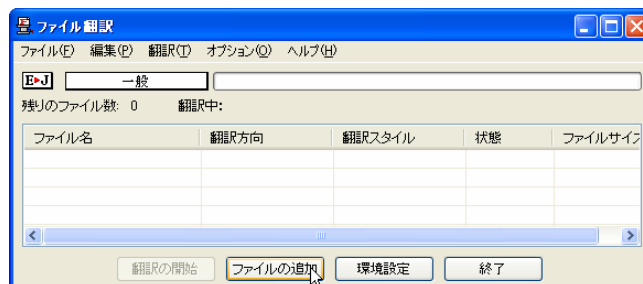
- [スタート]ボタン→[(すべての)プログラム]→[コリヤ英和！ 一発翻訳 2008(マルチリンガル)]→[翻訳ツール]→[ファイル翻訳]の順に選択します。



- デスクトップの[一発翻訳 2008(マルチリンガル)パネル]をダブルクリックして操作パネルを起動し、[ツール]ボタンから[ファイル翻訳]を選択します。

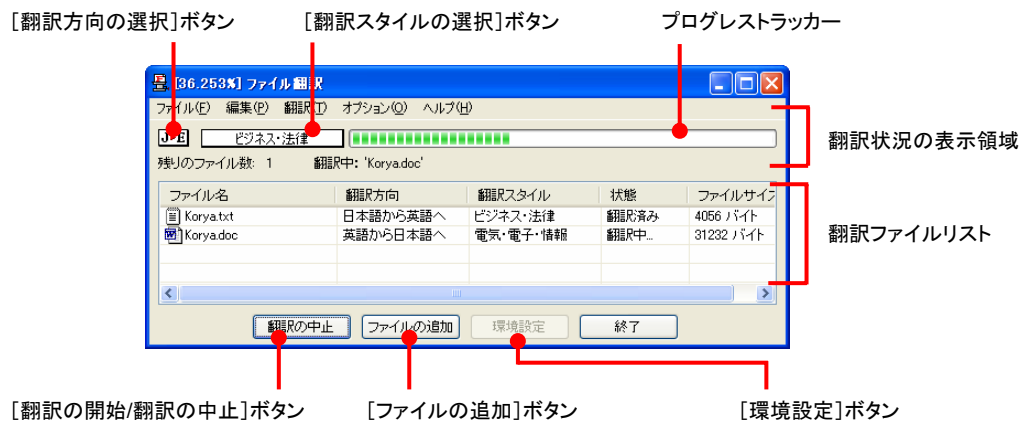


[ファイル翻訳]ウィンドウが表示されます。



[ファイル翻訳]ウィンドウの各部の名称と機能

[ファイル翻訳]ウィンドウの主な各部には、次の名称と機能があります。



[翻訳方向の選択]ボタン

原文ファイルを追加したときに適用される翻訳方向が表示されます。何もしないと、最後に翻訳したときに使われた翻訳方向が表示されます。変更するときは、クリックしてポップアップリストから目的の翻訳方向を選択します。

[翻訳スタイルの選択]ボタン

原文ファイルを追加したときに適用される翻訳スタイルが表示されます。何もしないと、最後に翻訳したときに使われた翻訳スタイルが表示されます。変更するときは、クリックしてポップアップリストから目的の翻訳スタイルを選択します。

翻訳状況表示領域

ファイルの翻訳中に、以下の情報を表示します。

プログレストラッカー

翻訳の進行状況を表示します。翻訳が開始されると、左から右にバーが進み、進行状況を示します。

残りのファイル数

複数のファイルを翻訳するとき、まだ翻訳していないファイルの数を表示します。すべてのファイルを翻訳し終わると「0」になります。

翻訳中

翻訳中のファイル名を表示します。

翻訳ファイルリスト

原文ファイルを追加すると、このリストに表示されます。以下の情報が表示されます。

ファイル名	翻訳方向	翻訳スタイル
状態(未翻訳 / 翻訳待機中 / 翻訳中 / 翻訳済み)		ファイルサイズ

各行を右クリックすると、コンテキストメニューでそれぞれ翻訳方向や翻訳スタイルを変更できます。

[翻訳の開始]ボタン

翻訳ファイルリストに表示されているファイルの翻訳を開始します。翻訳中は[翻訳の中止]ボタンになり、クリックすると翻訳を中止します。

[ファイルの追加]ボタン

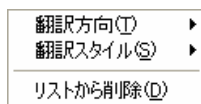
翻訳ファイルリストにファイルを追加します。クリックすると、[ファイルを開く]ダイアログが表示されます。

[環境設定]ボタン

ファイル翻訳の環境を設定します。このボタンをクリックすると、[ファイル翻訳の環境設定]ダイアログが開きます。

コンテキストメニュー

ファイルリストの上でマウスの右ボタンをクリックすると、次のコンテキストメニューが表示されます。ファイルごとに翻訳方向や翻訳スタイルを変更できます。また、リストから削除する際にもコンテキストメニューを使います。



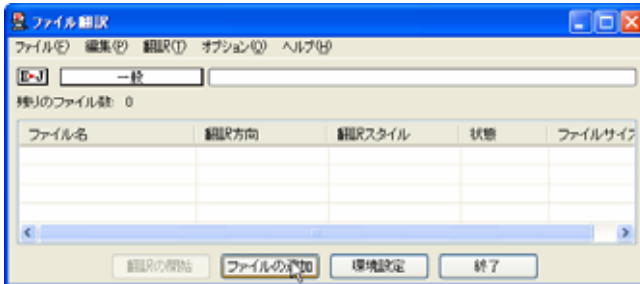
翻訳を実行するには

翻訳するファイルの登録

まず、翻訳する原文ファイルを[ファイル翻訳]ウィンドウのファイルリストに登録します。[ファイルの追加]ボタンで登録する方法とドラッグ&ドロップして登録する方法があります。

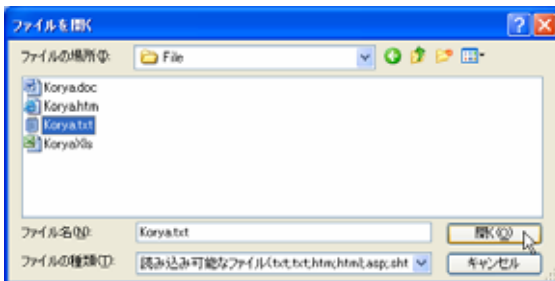
[ファイルの追加]ボタンで登録する

1



[ファイルの追加]ボタンをクリックします。

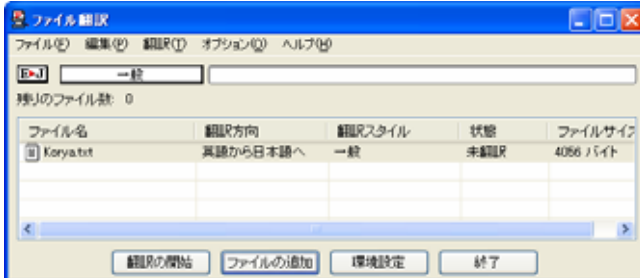
2



[ファイルを開く]ダイアログが開きます。

登録するファイルを選択し、[開く]ボタンをクリックします。

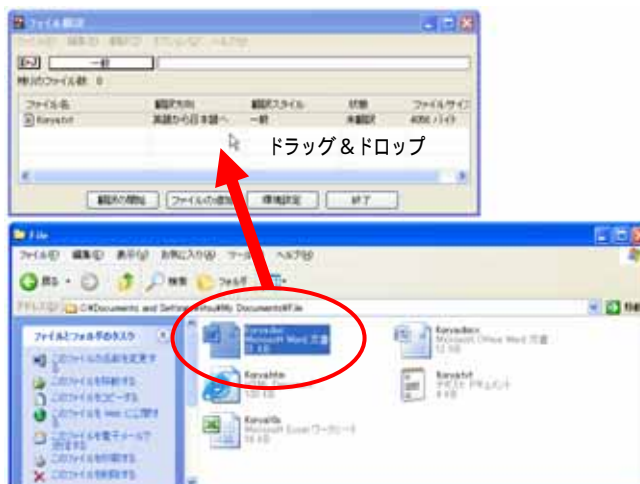
3



原文ファイルがリストに登録されます。

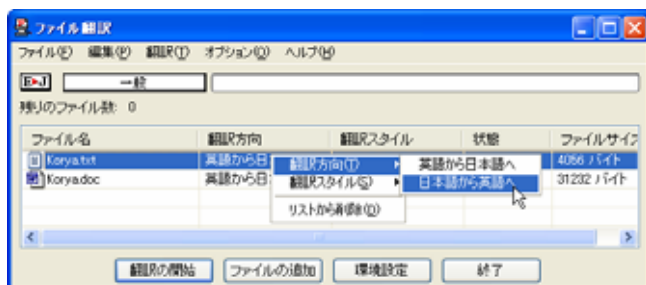
ドラッグ&ドロップして登録する

Windows のエクスプローラで原文ファイルを選択し、[ファイル翻訳]ウィンドウにドラッグ&ドロップします。これで、原文ファイルがリストに登録されます。複数のファイルをいちどにドラッグ&ドロップして登録することもできます。



翻訳方向の変更

ファイルリストに登録した原文ファイルの個別の翻訳方向は、コンテキストメニューで個々に変更します。例えば、英日から日英に変更するときは、対象の原文ファイルを選択し、右クリックして開くメニューから[翻訳方向] [日本語から英語へ]を選択します。



翻訳スタイルの変更

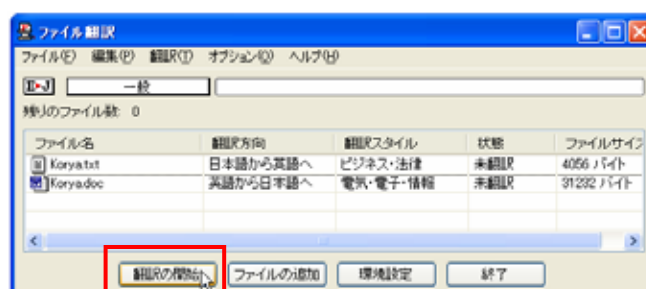
ファイルリストに登録した原文ファイルの個別の翻訳スタイルは、コンテキストメニューで個々に変更します。例えば、「一般」から「電気・電子・情報」に変更するときは、対象の原文ファイルを選択し、右クリックして開くメニューから[翻訳スタイル] [電気・電子・情報]を選択します。



翻訳の実行

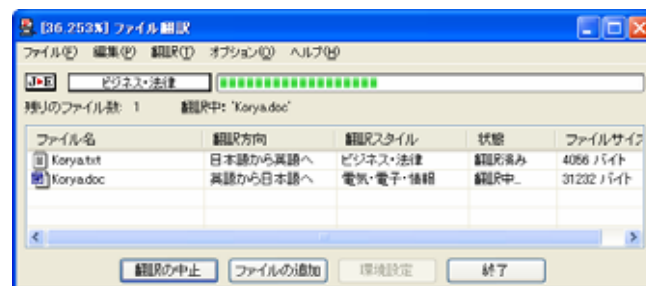
翻訳方向や翻訳スタイルが設定できたら、[翻訳の開始] ボタンで翻訳を開始します。

1



[翻訳の開始] ボタンをクリックします。

2



先頭のファイルから翻訳が実行されます。翻訳中は、プログレストラッカーが伸び、[状態]の列に「翻訳中」と表示されます。

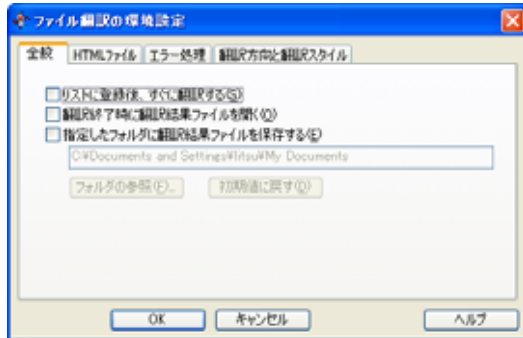
翻訳された訳文ファイルは、初期値では、原文ファイルと同じフォルダに生成されています。

ファイル翻訳の環境を設定するには

ファイル翻訳の動作を変更したり、翻訳対象の HTML ファイルを指定したりすることができます。ファイル翻訳の環境設定は、[ファイル翻訳] ウィンドウの [環境設定] ボタンをクリックするか、[オプション] メニューから [ファイル翻訳の環境設定] を選択し、[ファイル翻訳の環境設定] ダイアログを表示させて行います。

ファイル翻訳の動作を設定する - [全般] タブ

[ファイル翻訳の環境設定] ダイアログの [全般] タブでは、以下の設定を行い、ファイル翻訳の動作を変更することができます。



[リストに登録後、すぐに翻訳する]

翻訳ファイルリストに原文ファイルを追加すると、すぐに翻訳を開始します。翻訳方向と翻訳スタイルは、[ファイル翻訳] ダイアログの [翻訳方向の選択] ボタンおよび [翻訳スタイルの選択] ボタンで設定されているものが適用されます。初期値では、このチェックボックスはオフになっています。

[翻訳終了時に翻訳結果ファイルを開く]

翻訳が終了すると、翻訳結果のファイル形式に従ってアプリケーションソフトを起動し、翻訳結果を表示します。初期値では、このチェックボックスはオフになっています。

[指定したフォルダに翻訳結果ファイルを保存する]

チェックボックスがオンになっていると、翻訳結果のファイルまたはフォルダが保存先指定ボックスに入力したフォルダに保存されます。オフになっていると、訳文ファイルが原文ファイルと同じフォルダに保存されます。初期値では、このチェックボックスはオフになっています。

[保存先指定] ボックス

訳文ファイルを保存するフォルダを指定します。

[フォルダの参照] ボタン

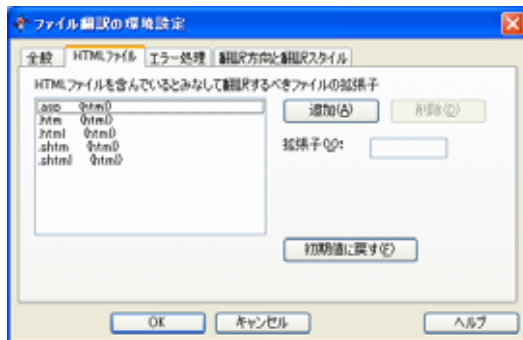
クリックすると [フォルダの参照] ダイアログが表示されます。保存したいフォルダを選択して [OK] ボタンをクリックすると、そのフォルダのディレクトリが [保存先指定] ボックスに入力されます。

[初期値に戻す] ボタン

クリックすると、保存先が My Documents に戻ります。

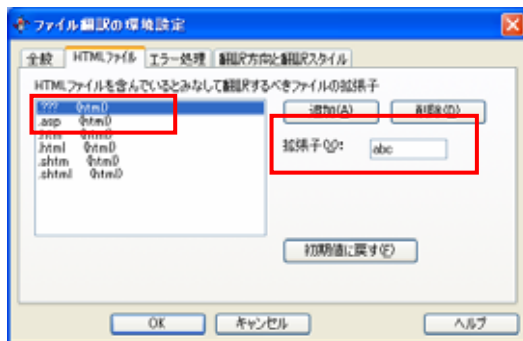
翻訳対象の HTML ファイルを指定する - [HTML ファイル] タブ

ファイル翻訳が翻訳する HTML ファイルの拡張子を登録しておく、これを基準にファイルを識別し、HTML ファイルであった場合、自動的にタグを正しく処理して翻訳を行います。[HTML ファイル] タブでは、このため拡張子の追加登録または削除を行うことができます。



拡張子の追加と削除

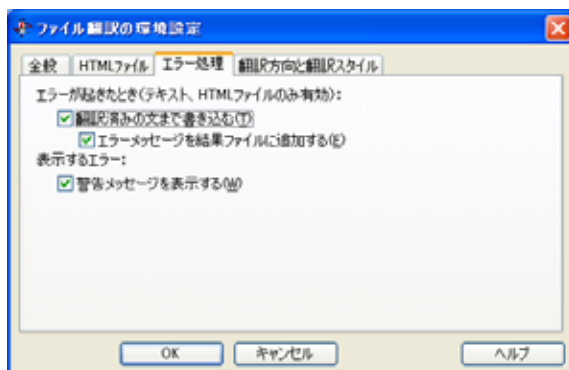
拡張子を追加する場合は、[追加] ボタンをクリックします。新しい項目が作成され、[拡張子] 入力ボックスが表示されますので、キーボードから拡張子を入力して登録します。



拡張子を削除する場合は、対象の拡張子を選択してから [削除] ボタンをクリックします。

エラー時の処理方法を変更するには - [エラー処理] タブ

翻訳を行っているときに起きたエラーの処理方法を設定します。



[エラーが起きたとき]

[翻訳済みの文まで書き込む]

エラー発生時以前に翻訳を終了していた文までを保存先のファイルに書き込みます。オフにすると、翻訳済みの文は保存されません。初期値では、このチェックボックスがオンになっています。

[エラーメッセージを結果ファイルに追加する]

エラーの内容を保存先のファイルに書き込みます。このタブは、[翻訳済みの文まで書き込む] チェックボックスがオンになっているときに有効です。初期値では、このチェックボックスがオンになっています。

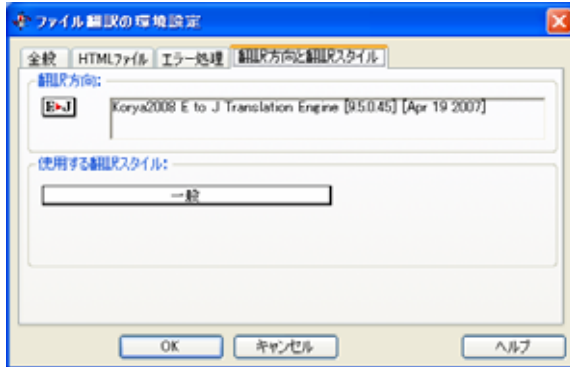
【表示するエラー】

【警告メッセージを表示する】

エラーが発生したときにダイアログを開き、警告メッセージを表示します。初期値では、このチェックボックスがオンになっています。

翻訳方向と翻訳スタイルを設定するには - [翻訳方向と翻訳スタイル] タブ

原文ファイルを追加したとき、デフォルトで適用される翻訳方向と翻訳スタイルを設定します。



【翻訳方向】

デフォルトの翻訳方向が表示されます。クリックするとリストから別の翻訳方向を選択して変更できます。

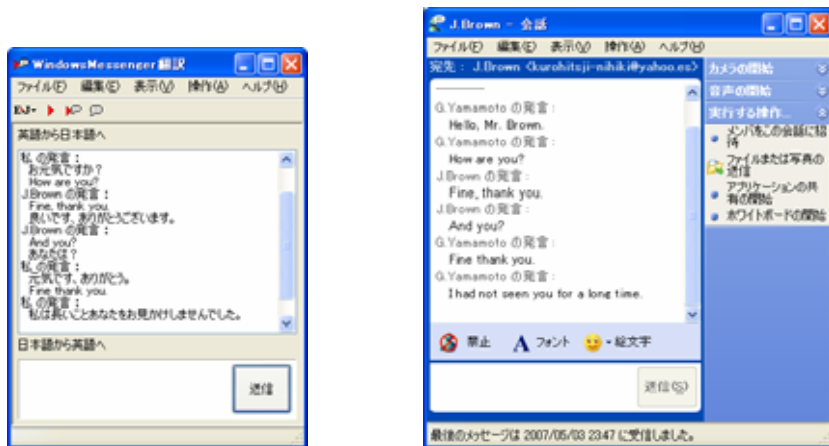
【使用する翻訳スタイル】

原文ファイルを追加したときにデフォルトで適用される翻訳スタイルが表示されます。クリックするとリストから別の翻訳スタイルを選択して変更できます。

2

WindowsMessenger 翻訳で会話するには

WindowsMessenger 翻訳は、Windows Messenger で会話を行う際に、会話内容を翻訳して送受信するアプレットです。Windows Messenger 4.6 ~ 5.1 を利用するときには使用できます。マルチリンガルの場合、多言語による会話も行うことができます。

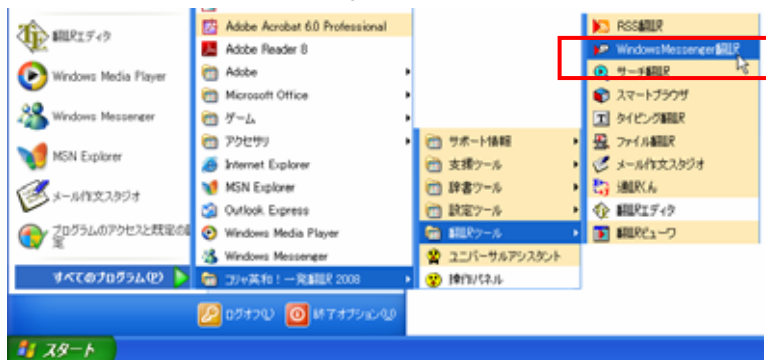


WindowsMessenger 翻訳による会話の様子(左: [WindowsMessenger 翻訳] ウィンドウ、右: Windows Messenger)

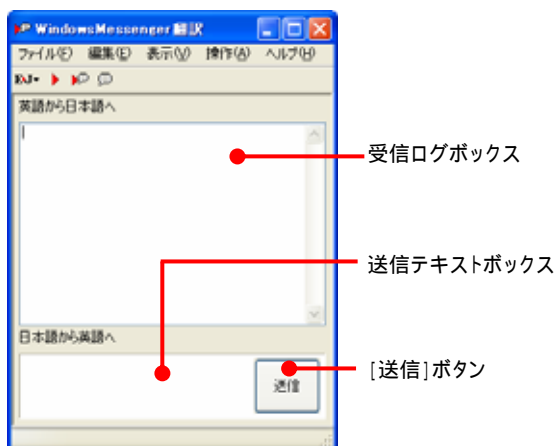
WindowsMessenger 翻訳について

WindowsMessenger 翻訳を起動するには

WindowsMessenger 翻訳は、[スタート]ボタン [すべてのプログラム] [コリヤ英和！一発翻訳 2008(マルチリンガル)] [支援ツール] [WindowsMessenger 翻訳]の順に選択して起動することができます。




起動すると、次の[WindowsMessenger 翻訳]ウィンドウが表示されます。



[WindowsMessenger 翻訳] ウィンドウの各部の名称と機能

[翻訳方向の選択/翻訳スタイルの選択] ボタン 

クリックして開くプルダウンメニューで、翻訳方向と翻訳スタイルの切り替えを行います。翻訳スタイルを編集することもできます。

[翻訳] ボタン 

送信テキストボックスに入力されたテキストを翻訳します。送信はしません。

[翻訳して送信] ボタン 

送信テキストボックスに入力されたテキストを翻訳して送信します。

[そのまま送信] ボタン 

送信テキストボックスに入力されたテキストを翻訳せずに送信します。

受信ログボックス

会話のやりとりを表示します。送信されてきた会話内容は翻訳され、原文と訳文が表示されます。

送信テキストボックス

送信したい会話の内容を入力します。キーボードから直接入力できます。

[送信] ボタン

送信テキストボックスに入力されたテキストを翻訳して送信します。([翻訳して送信] ボタンと同じです。)

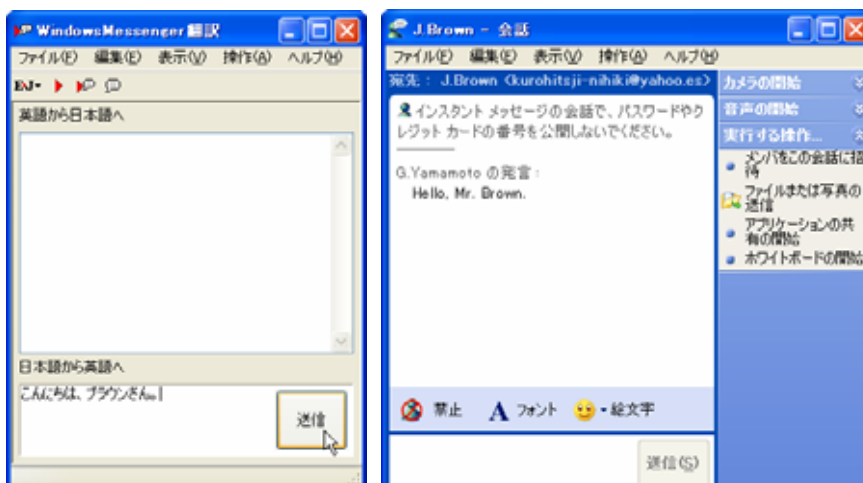
WindowsMessenger 翻訳の使い方

WindowsMessenger 翻訳の基本的な使い方を紹介します。Windows Messenger で会話が成立している状態で操作する方法を紹介します。

- Windows Messenger の使い方については、Windows のマニュアルなどをご覧ください。

1

[WindowsMessenger 翻訳] ウィンドウの送信テキストボックスに会話内容を入力して、[送信] ボタンをクリックします。翻訳されて送信されます。結果は、Windows Messenger の[会話] ウィンドウで確認することができます。



相手先では、次の図のように翻訳されたメッセージが届いています。



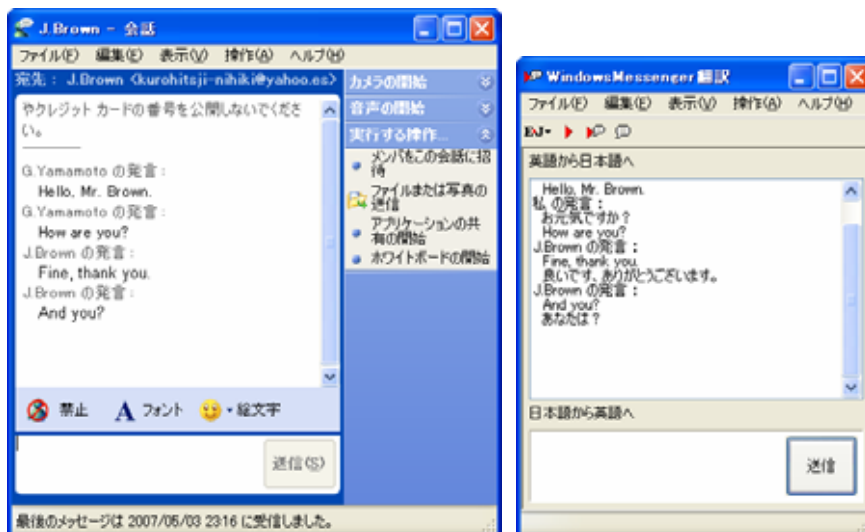
2



[WindowsMessenger翻訳]ウィンドウの受信ログボックスには送信した原文と訳文が表示されます。続けてメッセージを入力し、送信することもできます。

3

相手からメッセージ(この例では英文のメッセージ)が届いた場合、Windows Messenger のウィンドウに原文でメッセージが届きます(左図)。同時に、[WindowsMessenger 翻訳]ウィンドウの受信ログボックスには、送られてきた原文と翻訳された訳文が表示されます(右図)。



このように、簡単に翻訳した会話を楽しむことができます。

- その他の WindowsMessenger 翻訳の機能については、オンラインヘルプをご覧ください。

Chapter 7

メール作文スタジオの使い方

1 メール作文スタジオについて

コリヤ英和！一発翻訳には、メールや手紙、ビジネスでの通信文や案内状の作文を支援するアプレット「メール作文スタジオ」があります。豊富に用意されているひな型や例文を利用したり、書き起こした日本語を翻訳したりしながら、文書を作成できます。ここではメール作文スタジオの概要を説明します。

メール作文スタジオを起動するには

メール作文スタジオは、次の方法で起動することができます。

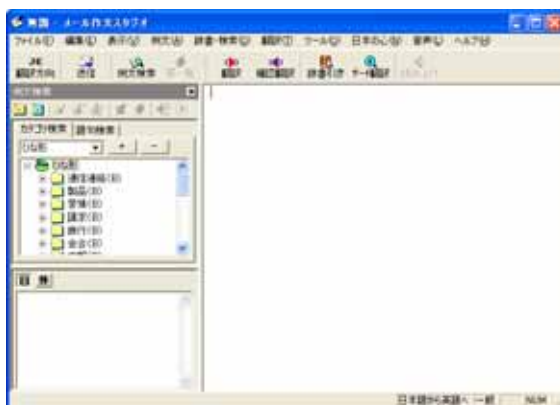
- [スタート]ボタン [(すべての)プログラム] [コリヤ英和！一発翻訳 2008(マルチリンガル)] [メール作文スタジオ]の順に選択します。



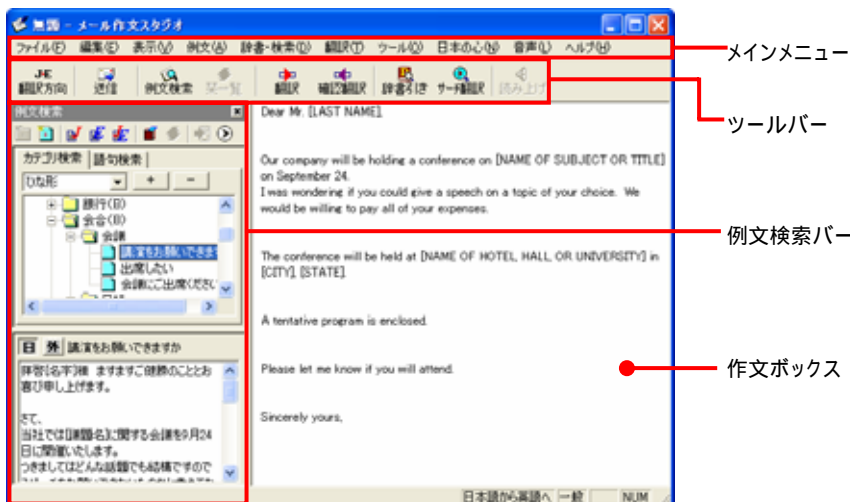
- [コリヤ英和！2008 操作パネル]の[メール]ボタンをクリックし、[メールを翻訳して作成]を選択します。



[メール作文スタジオ]ウィンドウが表示されます。



[メール作文スタジオ]ウィンドウの名称と機能



メインメニュー

メール作文スタジオのコマンドがメニュー形式でまとめられています。クリックして開くプルダウンメニューから実行するコマンドを選択します。



← それぞれのコマンドについては、オンラインヘルプを参照してください。

ツールバー

よく使うメール作文スタジオのコマンドがボタン形式でまとめられています。

翻訳方向

翻訳スタイルを選択します。マルチリンガル版では、翻訳方向を選択することにより、言語を選択できます。メール作文スタジオは外国語での文書作成を支援するツールなので、翻訳方向は日本語から外国語のみとなります。

送信

[送信]ダイアログを開きます。メールソフトに本文を送信する前に、件名、署名を設定します。

例文検索

カテゴリ検索または語句検索のいずれかで例文検索バーを表示します。

栞一覧

[しおり一覧]ダイアログボックスを開き、しおりをつけた例文のテーマを一覧表示します。

翻訳

作文ボックスで、選択されたテキストまたはポインタが置かれている文を翻訳し、訳文に入れ替えます。

確認翻訳

[翻訳ビュー]を開き、[翻訳]ボタンで翻訳された訳文を逆方向で翻訳します。

辞書引き

選択されたテキストまたはポインタが置かれてる単語を辞書引きします。実行すると[辞書ビュー]が開き、辞書引き結果が表示されます。

サーチ翻訳

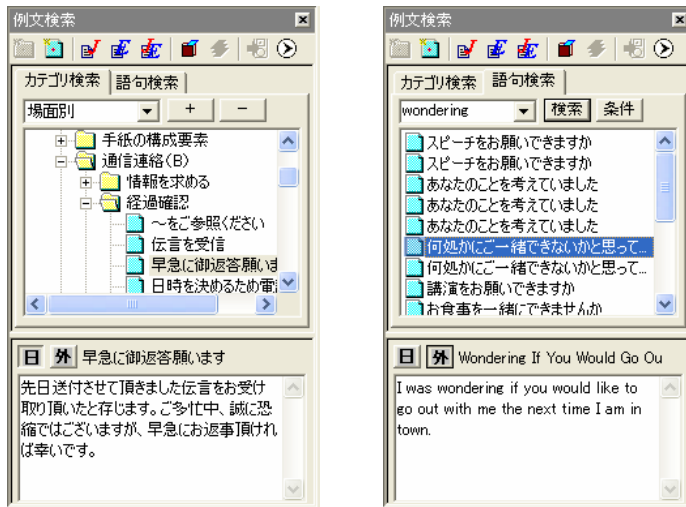
選択されたテキストまたはポインタが置かれてる語句の訳語をキーワードに Web サイトを検索します。実行すると[サーチ翻訳]ウィンドウが開き、検索結果が表示されます。

読み上げ

音声合成エンジンがインストールされているときに、選択したテキストを読み上げます。

例文検索バー

レター文例を検索します。ビジネス向け、パーソナル向けなど豊富なレター文例のひな形から使いたい例文を選択して英作文を行うことができます。カテゴリを選択して例文を探す方法(カテゴリ検索)と、キーワードを入力して例文を探す方法(語句検索)のいずれかで検索できます。



[カテゴリ検索]タブ(左)と[語句検索]タブ(右)

作文ボックス

英作文を行う領域です。以下の方法で入力できます。

- ・キーボードから直接英文を入力する
- ・キーボードから直接和文を入力し、翻訳を実行して英文を作成する
- ・例文検索バーで例文を検索し、英語の例文を転送して入力する
- ・[日本の心]メニューから和文例を選択し、対応する英文を転送して入力する

いずれかの方法で入力した文章を編集するなどして仕上げていきます。作成した文章は、[送信]ボタンで新規メールの本文として転送したり、[ファイル]メニューの[上書き保存]コマンドや[名前を付けて保存]コマンドでテキストファイルに保存したりすることができます。また、印刷することもできます。

2

ひな形や例文を利用しながら作文するには

例文検索バーには、手紙やビジネス文書に利用できるひな形や例文が豊富に用意されています。これらを検索して作文ボックスに入力し、編集することで、より簡単に文書を作成できます。また、[日本の心]メニューからも例文を利用することができます。



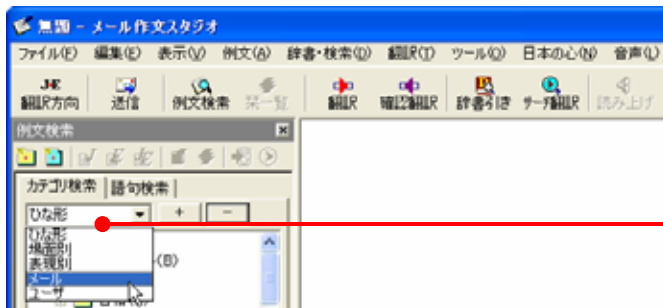
- ・マルチリンガル版では、日本語から多言語に翻訳するときに、それぞれ別の例文データベースを利用できます。
- ・日英翻訳以外は、ユーザ例文を作成するためのデータベースとして利用できます。

例文を検索するには

例文は、カテゴリにしたがってツリー表示から検索していく「カテゴリ検索」とキーワードで検索していく「語句検索」の2つの方法で検索できます。

カテゴリで検索する

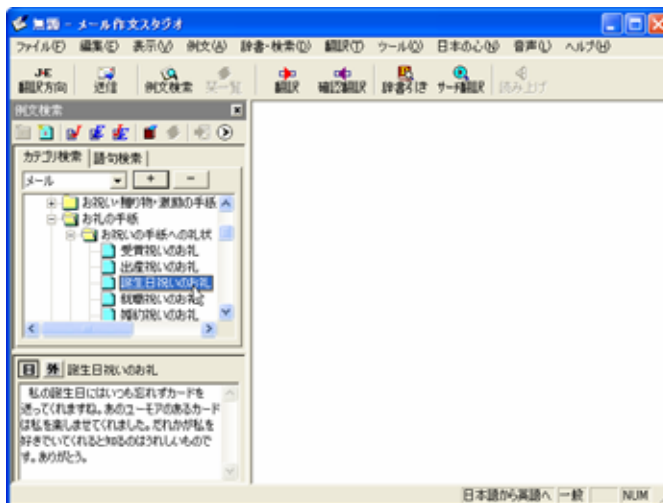
1



[カテゴリ検索]タブの最上部のプルダウンメニューで、検索したいデータベースを選択します。上のボックスに、カテゴリと例文タイトルがツリー形式で表示されます。

データベースを選択するプルダウンメニュー

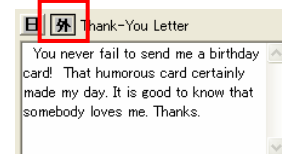
2



ツリー表示から参照したいカテゴリをクリックで選択すると、そのカテゴリに分類されているタイトル一覧が表示されます。

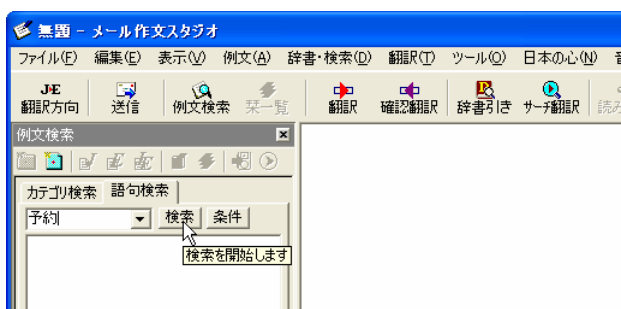
タイトルを選択すると、下のボックスに例文が日本語で表示されます。

[外]ボタンをクリックして訳文(英文)を表示させることができます。

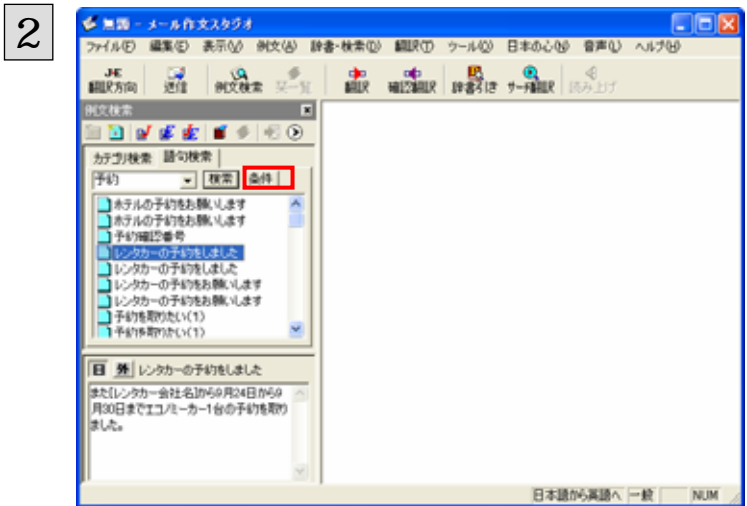


語句で検索する

1



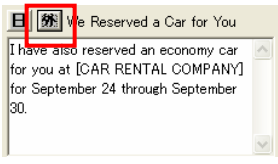
[語句検索]タブを開き、[検索文字列]入力ボックスにキーワードを入力して[検索]ボタンをクリックします。



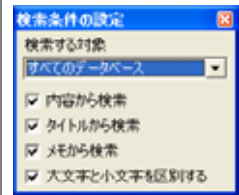
上のボックスにキーワードを含むテーマが一覧表示されます。

使いたいテーマをクリックすると、下のボックスに例文が日本語で表示されます。

[外] ボタンをクリックして訳文(英文)を表示させることができます。



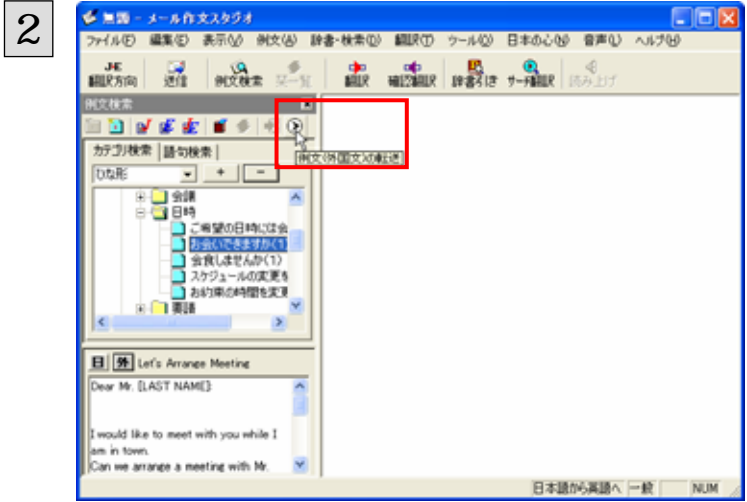
ヒント [条件] ボタンをクリックすると、例文を検索する範囲を設定することができます。



例文をもとに作文を行うには

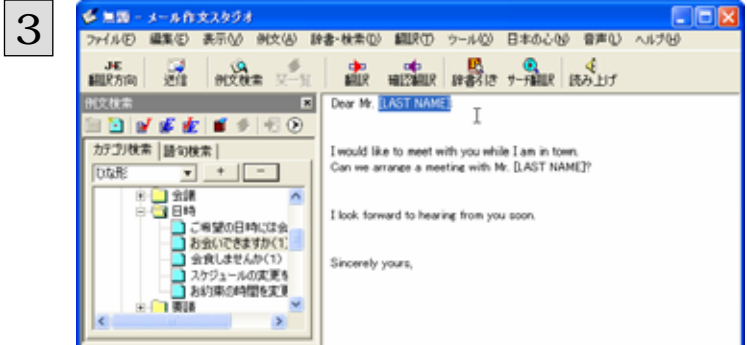
使いたい例文を検索したら、例文を作文ボックスに挿入して編集します。

1 使いたい例文を検索します。



[例文(外国語)の転送] ボタンをクリックします。

例文(英文)が作文ボックスに挿入されます。



[LAST NAME] や [NUMBER]、日付など、必要な箇所を編集して英作文を仕上げます。



作成した英文は、メールソフトに転送したり、ファイルに保存したり、印刷したりすることができます。詳しくは、「5 作成した英文を活用するには」をご覧ください。

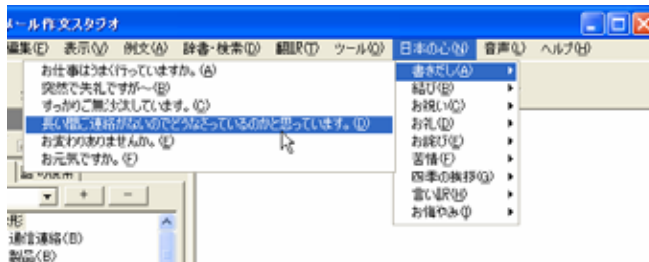
日本の心を参照するには

[日本の心]メニューにも例文を用意しています。これを利用して英作文を行うこともできます。



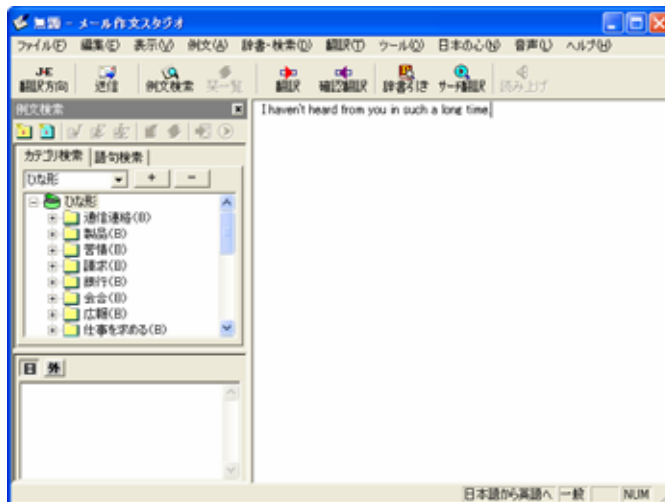
[日本の心]メニューは、日英翻訳のときにのみ機能します。

1



[日本の心]メニューをクリックしてプルダウンメニューを開き、使用する例文(和文)を選択します。

2



選択した和文に対応する英文が作文ボックスに挿入されます。



作成した英文は、メールソフトに転送したり、ファイルに保存したり、印刷したりすることができます。詳しくは、「5 作成した英文を活用するには」をご覧ください。

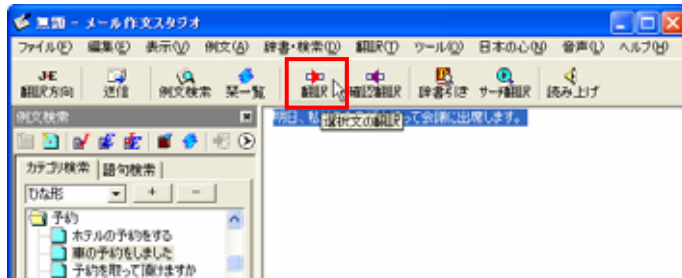
3 和文を入力して翻訳するには

メール作文スタジオでは、直接キーボードから和文を入力し、翻訳して訳文で作文を行うことができます。ここでは、簡単な和文を入力して翻訳する方法を紹介します。また、正しく翻訳できているかを確認することができる「確認翻訳」機能も使ってみましょう。

1 次の和文を作文ボックスに入力します。

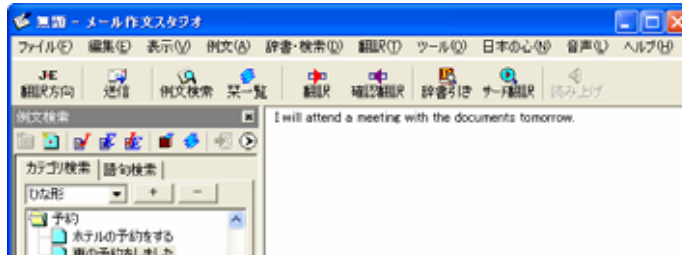
「明日、私はその書類を持って会議に出席します。」

2



入力した和文を選択して、[翻訳]ボタンをクリックします。

3



翻訳が行われ、原文と訳文が入れ替わります。



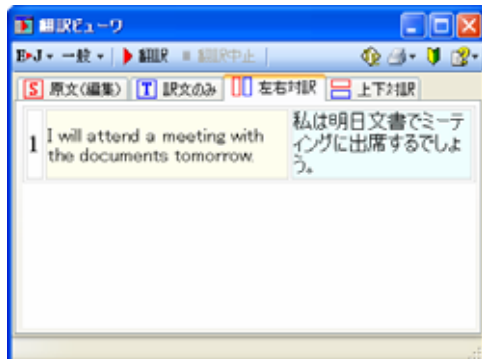
翻訳を中断することはできません。

4



確認翻訳を行います。訳文の任意の位置をクリックしてポインタを置き、[確認翻訳]ボタンをクリックします。

5

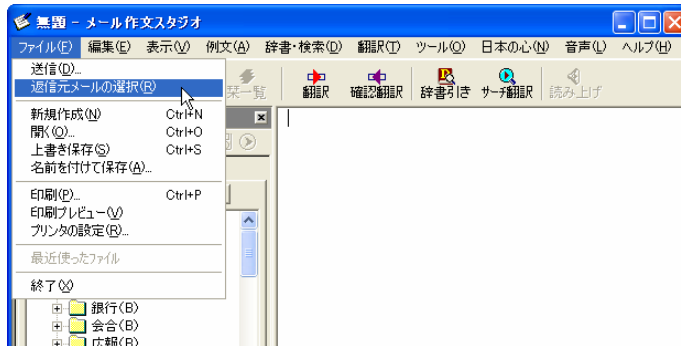


[翻訳ビューワ]ウィンドウが開き、翻訳結果が表示されます。

4 返信メールを作成するには

メール作文スタジオでは、お使いのメールソフトで受信したメールの返信を作文できます。メールには、返信先や、返信元メールの引用が自動的に入力され、完成後はメールソフトで送信できます。

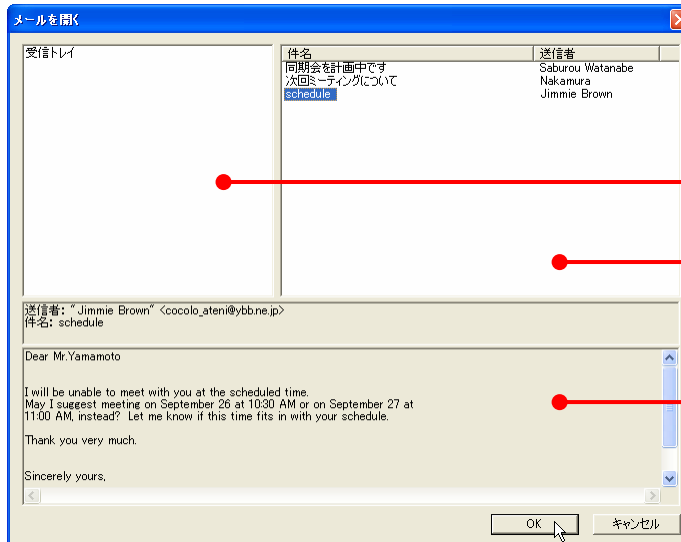
1



[ファイル]メニューから[返信元メールの選択]を選択します。

[メールを開く]ダイアログボックスが表示され、お使いのメールソフトに保存されているメールが表示されます。

2



左側のボックスでフォルダを、右側のボックスで返信元にするメールを選択し、[OK]ボタンをクリックします。

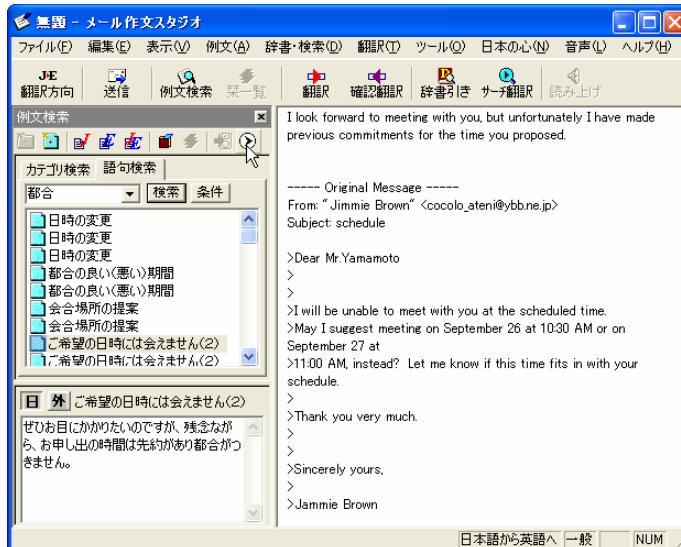
フォルダを選択するボックス

メールを選択するボックス

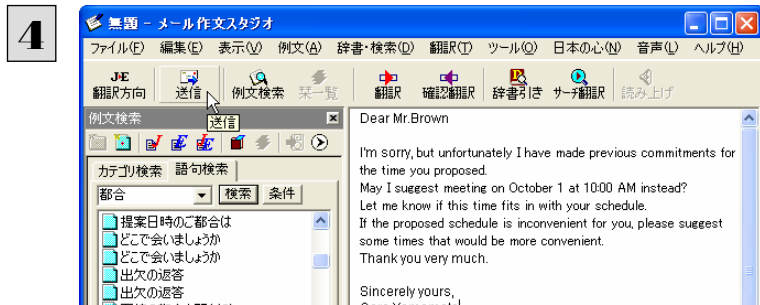
プレビューボックス

返信元の内容が、引用の形式で作文ボックスに入力されます。

3

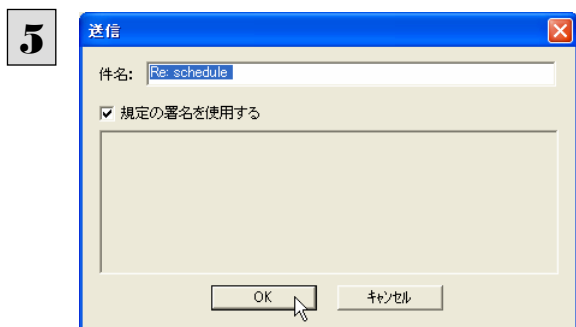


文例や翻訳機能などを利用しながら、返信メールを作文します。



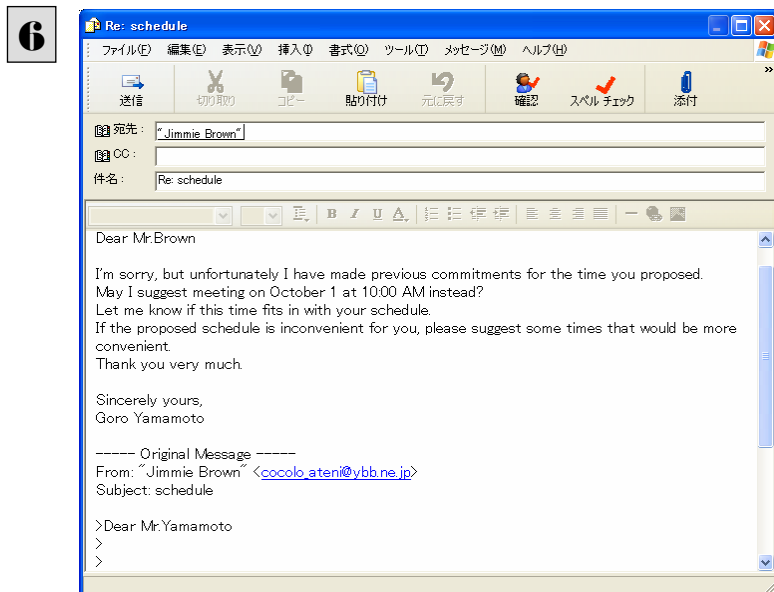
4 メールが完成したら、[送信]ボタンをクリックします。

[送信]ダイアログが開きます。



5 件名や署名を入力し、[OK]ボタンをクリックします。

ヒント 署名を入力するときは、[規定の署名を使用する]チェックボックスのチェックマークを外します。



6 メールソフトの新規メールウィンドウが開き、件名、訳文、署名が転送されます。また宛先には相手の表示名が転送されます。宛先のアドレスなど、必要や設定を行い、送信します。

5

作成した訳文を活用するには

作成した訳文や検索した例文は、次のいずれかの方法で活用できます。

- ・メールソフトに転送する
- ・iPod に転送する
- ・クリップボードにコピーし、他のアプリケーションに貼り付ける
- ・テキストファイルに保存し、他のアプリケーションで読み込む
- ・印刷する

メールソフトに転送するには

Outlook や Outlook Express などの MAPI 対応のメールソフトをお使いの場合は、作成した英文を直接メールソフトの新規メッセージに転送して送信することができます。



マルチリンガル版では、日英翻訳以外は、添付文書として扱われます。

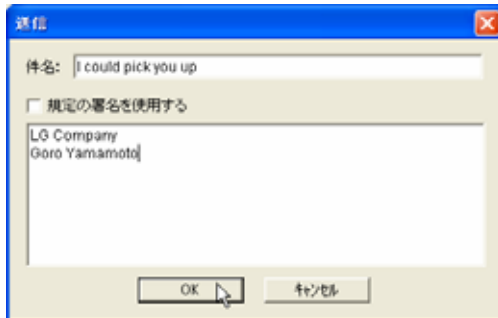
1



訳文を完成させ、[送信]ボタンをクリックします。

[送信]ダイアログが開きます。

2

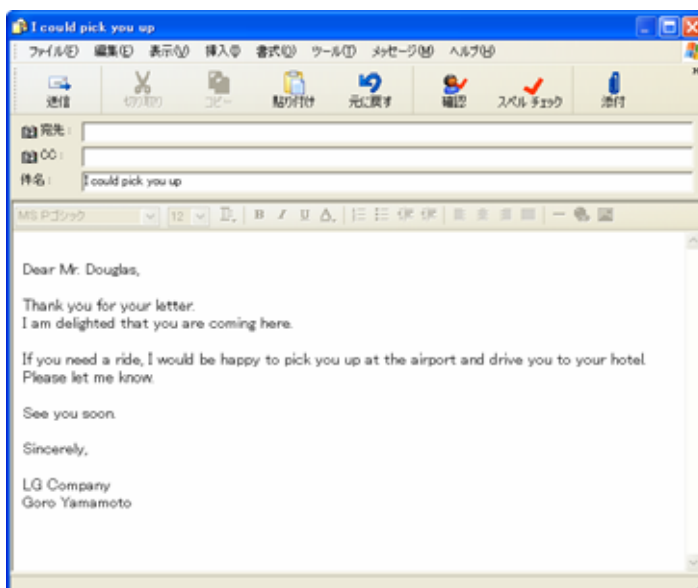


件名や署名を入力し、[OK]ボタンをクリックします。



署名を入力するときは、[規定の署名を使用する]チェックボックスのチェックマークを外します。

3



メールソフトの新規メールウィンドウが開き、件名、訳文、署名が転送されます。

宛先など、必要や設定を行い、送信します。

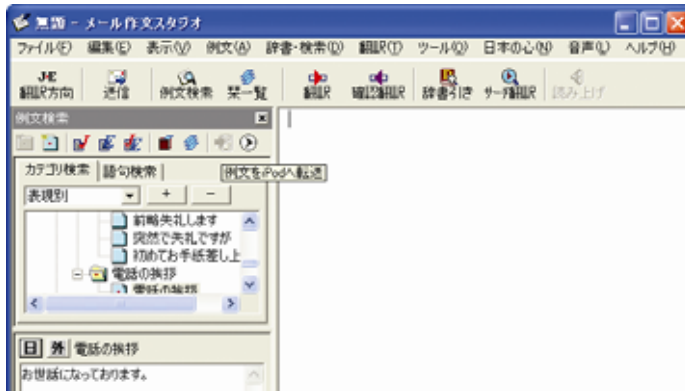
iPod に転送するには

編集した例文や、ユーザが新規作成した例文は、iPod にファイルとして転送することができます。



対応する iPod は、メモ機能を備えている iPod および iPod nano です。
iPod への転送を行うには、事前に iPod をディスクとして使用する設定でパソコンに接続しておく必要があります。詳細は iTunes のヘルプを参照してください。
例文の編集や新規作成は、例文編集ツールで行います。例文編集ツールは、例文検索バーのボックスで例文タイトルをダブルクリックすると表示されます。詳しい使い方については、例文編集ツールのヘルプをご覧ください。

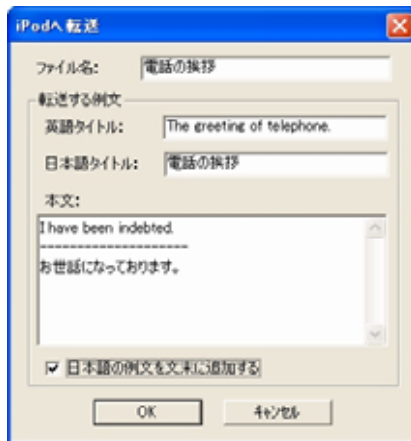
1



登録した例文を検索し、[iPodへ転送] ボタンをクリックします。登録した例文には、赤いアスタリスクが表示されます。

[iPodへ転送] ダイアログが開き、例文のタイトルや本文が転送されます。

2



[ファイル名] に送信するファイル名を入力し、[OK] ボタンをクリックします。

3



転送完了を示すダイアログが表示されます。[OK] ボタンをクリックします。

iPodのメモ機能で閲覧することができます。

クリップボードにコピーするには

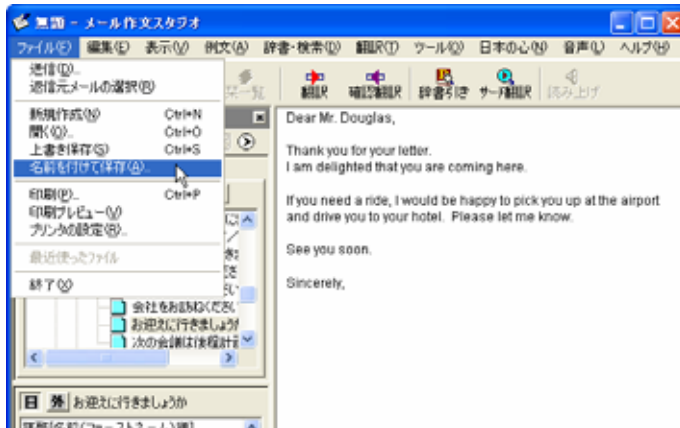


作成した例文をドラッグして選択し、[編集]メニューから[コピー]を選択します。これでクリップボードにコピーできます。

他のアプリケーションで[貼り付け]を実行すれば、ポインタの位置に英文を貼り付けることができます。

テキストファイルに保存するには

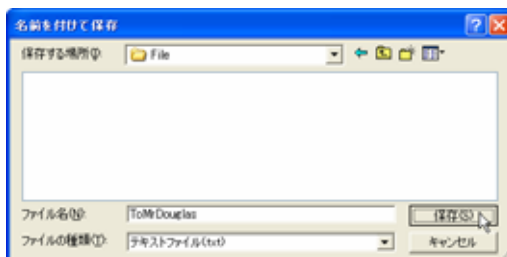
1



[ファイル]メニューから[名前を付けて保存]コマンドを選択します。

[名前を付けて保存]ダイアログボックスが表示されます。

2



保存先のフォルダに移動し、ファイル名を入力して[保存]ボタンをクリックし、テキストファイルに保存します。

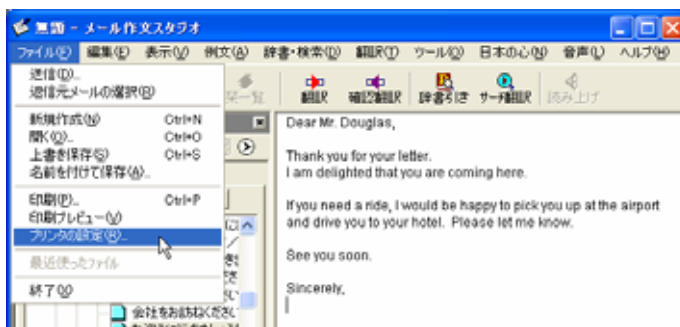
メール作文スタジオから印刷するには

メール作文スタジオから直接印刷することができます。

プリンタの設定

最初に印刷するプリンタや用紙サイズ、用紙の向きなどの設定を行います。

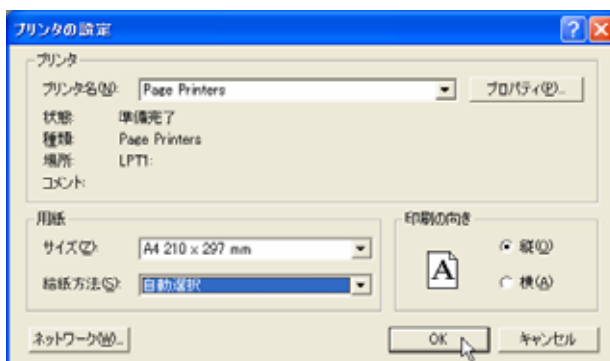
1



[ファイル]メニューから[プリンタの設定]を選択します。

[プリンタの設定]ダイアログボックスが開きます。

2



印刷するプリンタや用紙サイズ、用紙の向きなどを設定し、[OK]ボタンをクリックします。



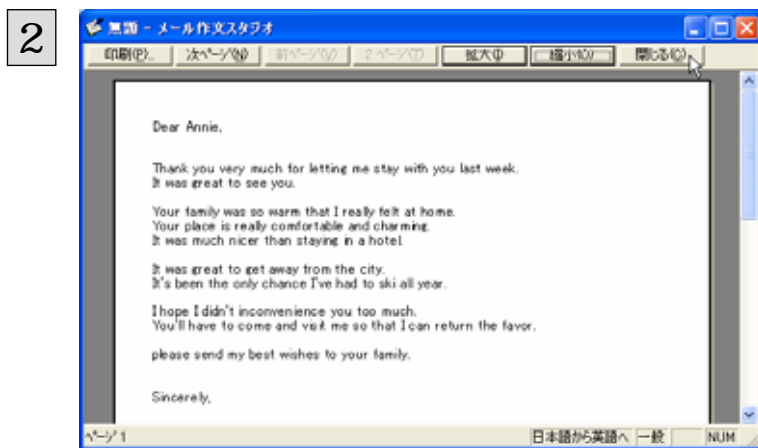
ご使用のプリンタによって、ダイアログの内容は異なります。

印刷される状態の確認

印刷される状態を確認することができます。



[ファイル]メニューから[印刷プレビュー]を選択します。

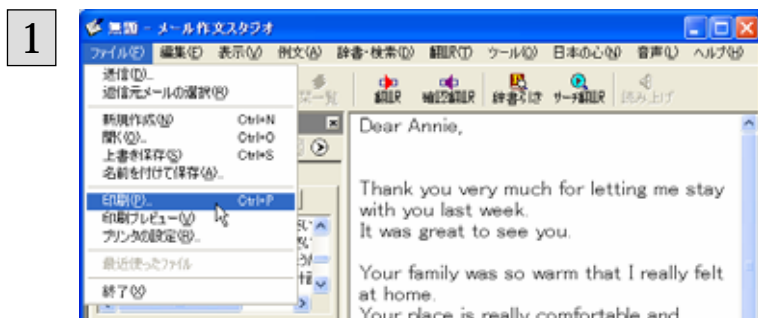


プレビュー画面に変わり、印刷される様子が表示されます。

確認できたら、[閉じる]ボタンでプレビュー画面を閉じます。

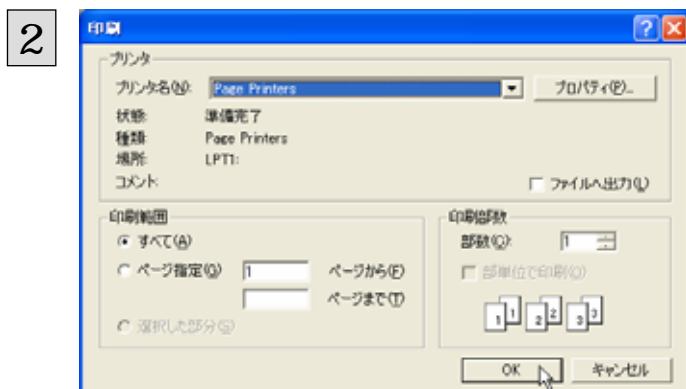
印刷の実行

プリンタを設定し、プレビューで印刷結果を確認できたら、印刷を実行します。



[ファイル]メニューから[印刷]コマンドを選択します。

[印刷]ダイアログボックスが表示されます。



印刷部数などを設定し、[OK]ボタンをクリックして印刷を実行します。



ご使用のプリンタによって、ダイアログの内容は異なります。

6

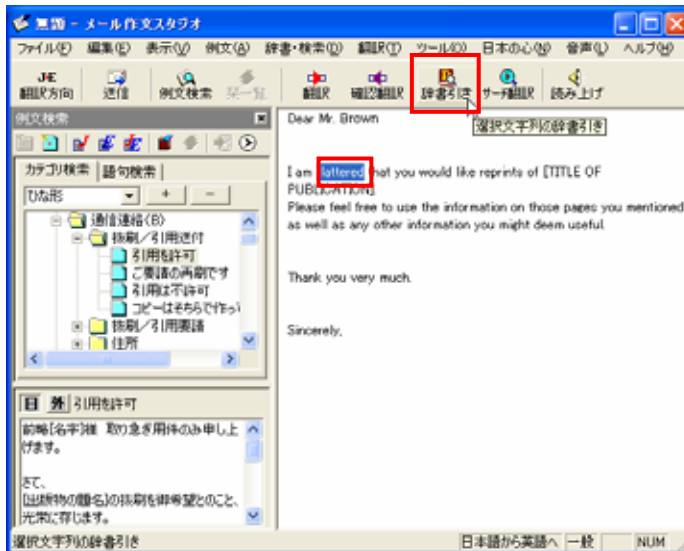
メール作文スタジオの便利な使い方

メール作文スタジオには、辞書引きや簡単ユーザ辞書登録、サーチ翻訳などの便利な機能があります。これらを紹介します。

辞書引きするには

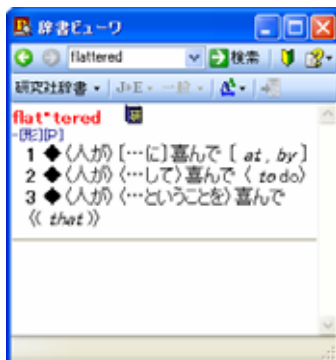
作文ボックスの語句を見出し語にし、辞書引きすることができます。

1



作文ボックスで辞書引きしたい語句を選択し、[辞書引き]ボタンをクリックします。

2

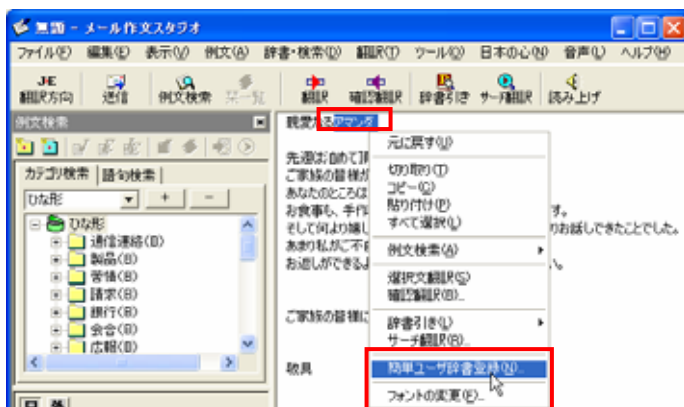


[辞書ビューワ]ウィンドウが開き、辞書引き結果が表示されます。

ユーザ辞書に語句を登録するには

作文ボックスの語句を簡単にユーザ辞書に登録できる「簡単ユーザ辞書登録」機能があります。この機能で登録できるのは名詞のみです。

1



登録する語句を選択して右クリックし、[簡単ユーザ辞書登録]を選択します。

2



[簡単ユーザ辞書登録]ダイアログが開き、選択した語句が[日本語]ボックスに入力されます。登録先のユーザ辞書を選択したり、訳語を入力して[保存]ボタンをクリックします。

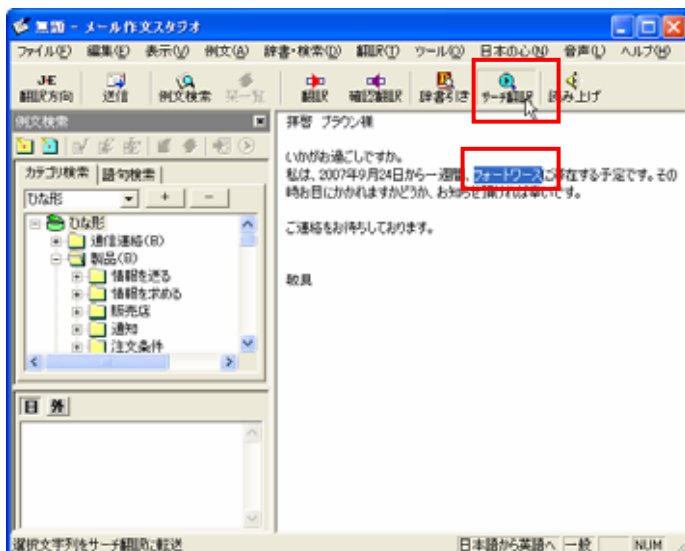
ヒント 英日・日英翻訳の場合は、他の品詞を登録するときは、「ユーザ辞書エディタ」を利用することができます。詳しくは、「第2章 操作パネルの使い方」の「11 ツールボタンの使い方」にある「ユーザ辞書エディタを使うには(英日・日英翻訳専用)」をご覧ください。

ヒント マルチリンガル版では、韓国語、ロシア語以外の翻訳方向のすべてで、「簡易ユーザ辞書登録」機能を利用できます。

サーチ翻訳を行うには

作文ボックスの語句の訳語をキーワードにし、Web サイトを検索することができます。

1



作文ボックスで語句を選択し[サーチ翻訳]ボタンをクリックします。

[サーチ翻訳]ウィンドウが開き、検索結果が翻訳されて表示されます。



Chapter 8

翻訳エディタで翻訳するには

1 翻訳エディタについて

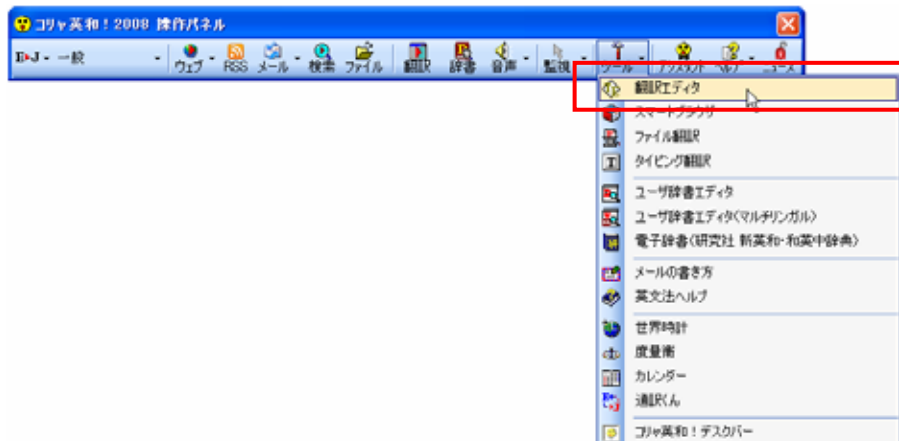
翻訳エディタでは、入力した原文の訳や翻訳結果の書き出し、印刷をはじめとして、原文や訳文の編集、翻訳方法の変更、辞書引き、ユーザ辞書への語句の登録などが行えます。この章では、翻訳エディタの主な機能や、よりよい翻訳結果を得るためのコツを、実際の翻訳例に添って説明します。

翻訳エディタを起動するには

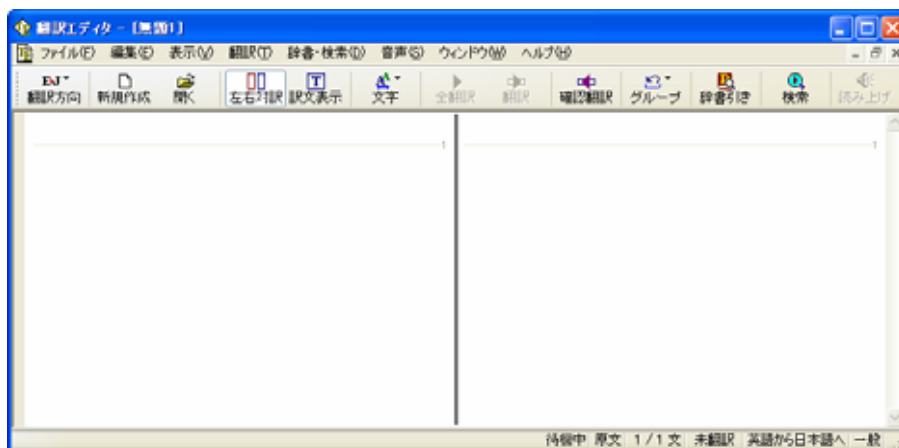
- [スタート]ボタン [(すべての)プログラム] [コリヤ英和！ 一発翻訳 2008(マルチリンガル)] [翻訳エディタ]の順に選択します。



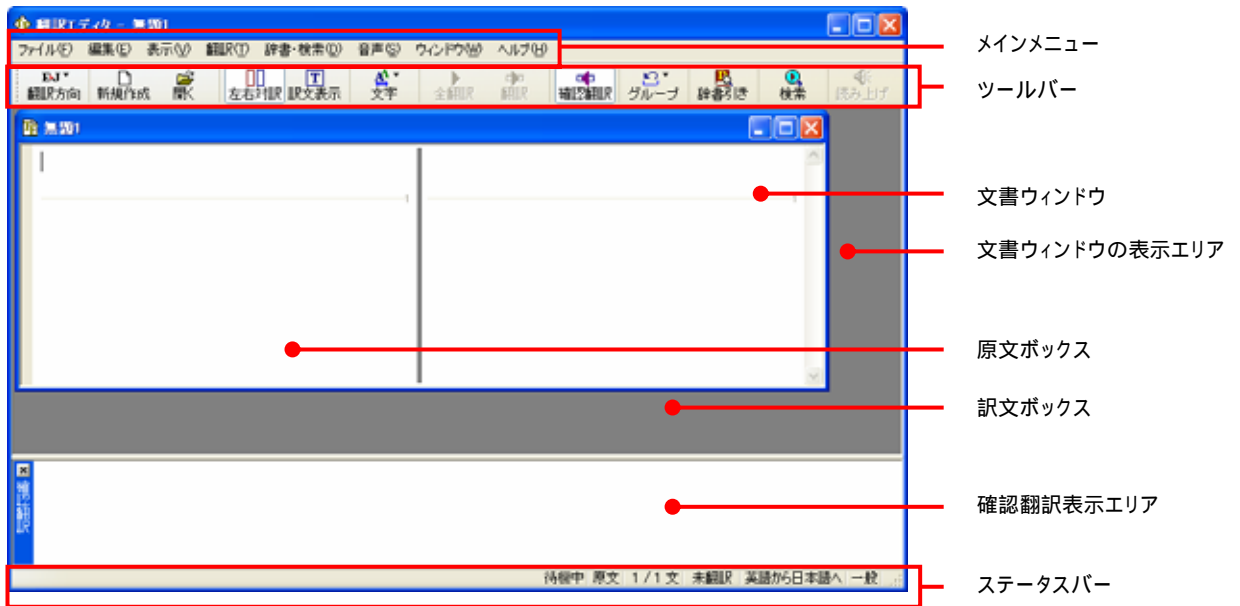
- デスクトップの[一発翻訳 2008(マルチリンガル)パネル]をダブルクリックして[コリヤ英和！ 2008 操作パネル]を起動し、[ツール]ボタンから[翻訳エディタ]を選択します。



[コリヤ英和！ 2008 翻訳エディタ]ウィンドウが表示されます。



翻訳エディタの名称と機能



メインメニュー

翻訳エディタのコマンドがメニュー形式でまとめられています。操作方法は、一般的な Windows のアプリケーションと同じです。メニュー項目をクリックすると、プルダウンメニューが表示され、その中から実行するコマンドを選択します。



プルダウンメニューの例 ([ファイル]メニュー)

- ◀ メインメニューのコマンドについてはオンラインヘルプをご覧ください。

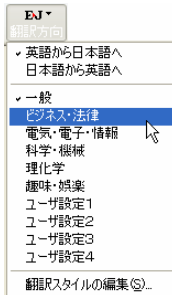
ツールバー

よく使用する翻訳エディタのコマンドがボタンの形式でまとめられています。クリックすると、実行できます。



[翻訳方向]ボタン

翻訳方向の選択と翻訳スタイルの選択を行います。クリックすると、リストが表示されます。



[新規作成]ボタン

新しい文書を開き、空の文書ウィンドウを表示します。

[開く]ボタン

すでに保存してある翻訳エディタ専用の文書ファイル(拡張子「.krydoc」)のほか、以下のファイルを開くことができます。

- テキストファイル(拡張子「.txt」)
- HTML ファイル(Web ブラウザで保存されたファイル、拡張子「htm」「html」など)
- Word の文書ファイル(拡張子「.doc」「.docx」)
- リッチテキスト形式のファイル(拡張子「.rtf」)

[左右対訳]ボタン

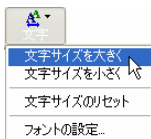
文書ウィンドウの表示を、原文を左、訳文を右の左右対訳形式で表示します。

[訳文表示]ボタン

文書ウィンドウに訳文だけを表示します。

[文字]ボタン

文書ウィンドウに表示する文字サイズやフォントを変更します。クリックすると、リストが表示されます。[文字サイズを大きく][文字サイズを小さく][文字サイズのリセット]では、原文ボックス、訳文ボックス、確認翻訳表示エリアすべての文字サイズを同時に変更します。[フォントの設定]では、言語ごとにフォントと文字サイズを指定できます。



[全翻訳]ボタン

原文ボックスのすべての未翻訳の原文を翻訳し、訳文ボックスに訳文を表示します。翻訳後、編集した原文も翻訳対象にします。

[翻訳]ボタン

ポインタが置かれている原文、または選択されている複数の原文を翻訳し、訳文を訳文ボックスに表示します。

[確認翻訳]ボタン

ポインタが置かれている訳文をもとの言語へ逆方向で再翻訳します。このボタンをクリックして実行すると、確認翻訳表示エリアが開き、翻訳結果が表示されます。日英翻訳などで正しく翻訳されているかを検証したいときなどに使用します。

[グループ]ボタン

英日翻訳のときに、ひとつのまとまりとして翻訳したい部分や、原語のまま訳出したい部分の指定 / 解除ができます。クリックすると、リストが表示されます。



[辞書引き]ボタン

選択された語句を研究社 新英和・和英中辞典、クイック辞書、翻訳辞書で辞書引きします。

[検索]ボタン

文書ウィンドウで選択した日本語の語句を元のキーワードにし、その訳語で Web サイトを検索します。実行すると、[サーチ翻訳]ウィンドウが開きます。

[読み上げ]ボタン

選択された文または語句を読み上げます。音声合成エンジン(日本語・英語)もしくは音声合成エンジン(マルチリンガル)がインストールされているときに機能します。

音声が聞こえないときは、Windows の [Volume Control] パネルの音量を確認してください。
Windows 2000/XP の制限ユーザおよび Windows Vista では、[音声] ボタンを使って英語以外を読み上げさせることはできません。



HTML ファイル、Word の文書ファイルやリッチテキスト形式のファイルを読み込んだときは、フォントやスタイルなどの書式情報は失われます。

読み込めるファイルのサイズは、約 4MB(30,000 文程度)までです。

Word の文書ファイル、リッチテキストファイルを読み込むためには、Word 2000/2002/2003/2007 のいずれかが必要です。

文書ウィンドウ

翻訳エディタでは、原文と訳文を含む文章のセットを 1 つの文書として扱います。[翻訳エディタ]ウィンドウには、文書ウィンドウで表示されます。

文書と文書ファイル

文書には、原文や訳文以外に、翻訳方向、翻訳に使用した辞書、翻訳のしかたに関する情報などが含まれます。これらの情報は、翻訳エディタ専用の文書ファイル(拡張子「.krydoc」)に保存できます。翻訳エディタでは複数の文書を開くことができます。

原文ボックス

翻訳元のテキストを入力するボックスです。翻訳エディタはこのボックスにあるテキストを翻訳します。原文ボックスには、次のいずれかの方法でテキストを入力できます。

- キーボードから直接入力する
- ファイルに保存されたテキストを読み込む
- アプリケーション上から、テキストをコピー & 貼り付け、またはドラッグ & ドロップする
- OCR ソフトでテキストファイルに保存されたテキストを読み込む

原文ボックスのテキストは[編集]メニューのコマンドやキーボードを使って編集することができます。



英語・フランス語・ドイツ語・イタリア語・ポルトガル語・スペイン語・ロシア語の文は、大文字で始まり、ピリオド・疑問符・感嘆符で終わるのが原則です。

ピリオド(.)・疑問符(?)・感嘆符(!)の後にスペース・タブ・改行コードのいずれかが続き、更に次の語句が大文字で始まる場合、文の切れ目と認識します。

タブ・コロン(:)・セミコロン(;)は、見出しなど翻訳の区切りとして認識しますが文の切れ目とは認識されません。

日本語の文は、句点・疑問符・感嘆符で終わるのが原則です。

半角の句点(。)・疑問符(?)・感嘆符(!)で文の区切りとします。これらの後に括弧が続いても構いません。

韓国語の文は、ピリオド・疑問符・感嘆符で終わるのが原則です。

半角のピリオド(.)・疑問符(?)・感嘆符(!)を文の区切れとします。

中国語の文は、句点、疑問符、感嘆符で終わるのが原則です。

半角の句点(。)、半角または半角の疑問符(? / ?)・感嘆符(! / !)で文の区切りとします。

2 つ以上の改行コードは文末と認識します。

見出しや箇条書きのように句読点を含まない文の場合は、次の文とつながらないように、改行を 2 つ以上入れます。



英文の場合、単語の区切りに 3 つ以上の連続したスペース記号を入れると、タブ記号として処理され、スペース記号が 2 つ以下のときと翻訳結果が異なります。特に必要がなければ、スペース記号の入力は、2 つ以下にしてください。

訳文ボックス

翻訳された訳文が表示されます。1 文ごとに原文に対応する形で表示されます。訳文ボックスのテキストは[編集]メニューのコマンドやキーボードから直接入力して編集することができます。

文書ウィンドウの表示エリア

初期状態の翻訳エディタでは、文書ウィンドウは最大化され、[コリヤ英和！ 2008 翻訳エディタ]ウィンドウと一体化しています。文書ウィンドウを複数表示させたり、最小化したときは、このエリアの中に文書ウィンドウが表示されます。これは複数文書を扱える一般的な Windows のアプリケーションと同じです。

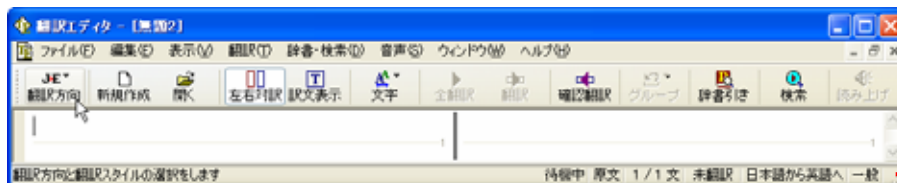
確認翻訳表示エリア

[翻訳]メニューの[確認翻訳]コマンド、またはツールバーの[確認翻訳]ボタンで表示 / 非表示が切り替わります。日英翻訳など、日本語から他の言語へ翻訳する場合には、自動的に表示されるように初期設定されています(自動表示しないように、オプションを変更できます)。

選択またはカーソルが置かれている文の訳文を原文の言語に翻訳し、その結果を表示します。複数の文が選択されているときは、選択されているすべての文の確認翻訳結果が表示されます。

ステータスバー

コマンドボタンの説明や、現在行われている作業の内容(待機中、翻訳中など)、ポインタが置かれている場所(原文か訳文か、行数)を表示します。また、選択されている翻訳方向や翻訳スタイルも表示されます。



ステータスバー

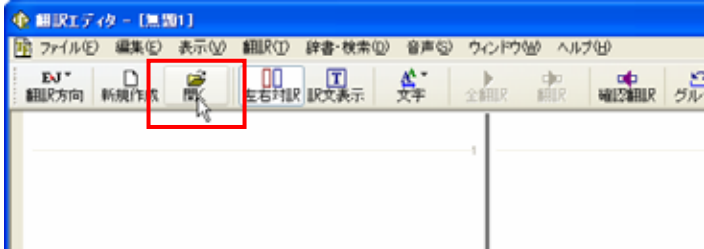
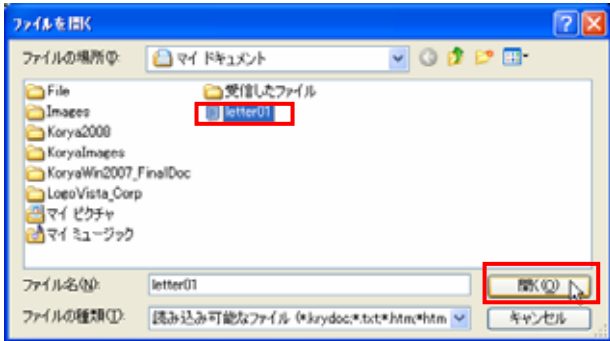

[確認翻訳]ボタンにマウスカーソルが置かれている例

基本的な翻訳

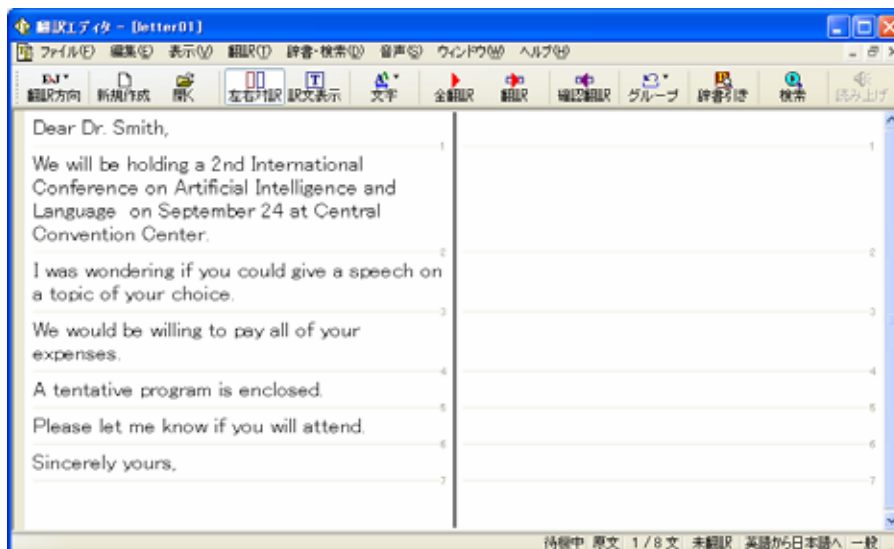
翻訳エディタは、原文ボックスに入力された原文を翻訳し、訳文ボックスに訳文を訳出します。1文ごとに翻訳し、対応する訳文を表示します。左右対訳形式で表示されますので、訳出後は、原文と訳文を比較対照して検討し、正しい訳文になっているかを検証することもできます。また、辞書にはない語句をユーザ辞書に登録して再翻訳したり、別訳語を一覧表示させて訳語を置換したりすることができます。このように、1文ごとに丁寧に訳文を仕上げていくときに効果を発揮する翻訳アプリです。ここでは、翻訳エディタによる基本的な翻訳方法を紹介します。

原文を入力する

原文ボックスに原文を入力します。入力方法については、「翻訳エディタの名称と機能」の「文書ウィンドウ」をご覧ください。ここでは、テキストファイルを読み込む例を紹介します。

- 1  翻訳エディタを起動し、[開く] ボタンをクリックします。
[ファイルを開く] ダイアログボックスが表示されます。
- 2  テキストファイルを選択して、[開く] ボタンをクリックします。
[文書のプロパティ] ダイアログボックスが表示されます。
- 3  使用する翻訳方向や翻訳スタイルを選択したり、文字コードを変更することができます。ここでは、このまま[OK] ボタンをクリックします。

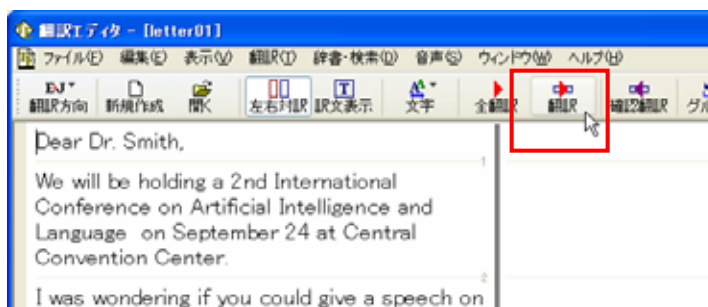
テキストが原文ボックスに読み込まれます。これで翻訳できるようになります。



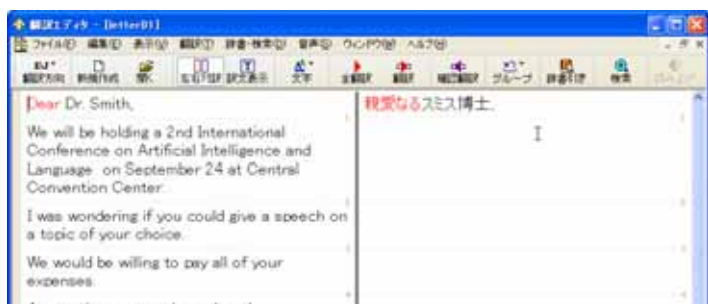
翻訳する

翻訳エディタでは、原文ボックスに入力された原文すべてを一度に翻訳する「すべて翻訳」と、ポインタを置いた1文だけを翻訳する「選択文翻訳」のどちらかで翻訳できます。

1

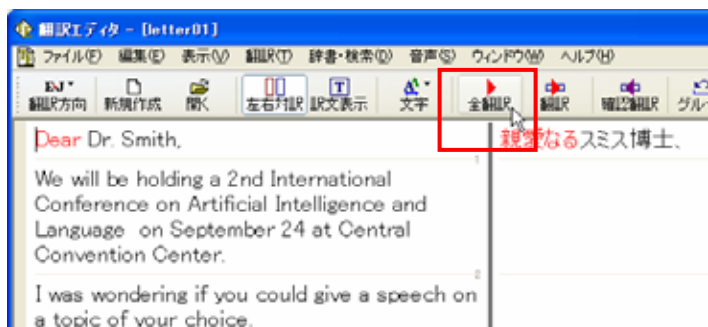


[選択文翻訳]コマンドで翻訳してみましょう。1行目の原文にポインタを置き、[翻訳]ボタンをクリックします。

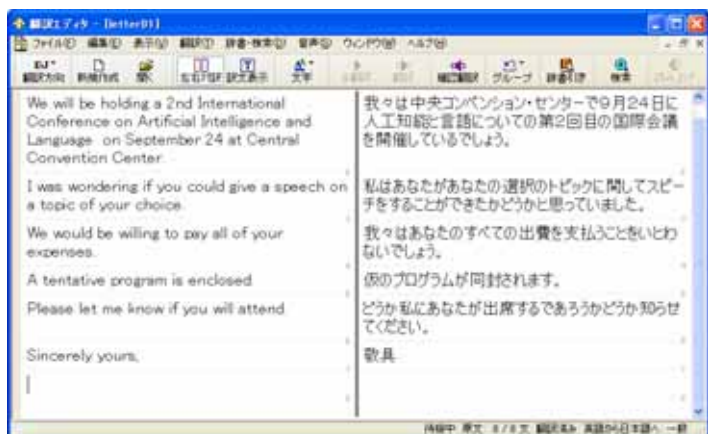


1行目の文が翻訳され、訳文ボックスの1行目に訳文が表示されます。このように[選択文翻訳]では、1文ごとに翻訳を実行します。

2



残りの文を[すべて翻訳]コマンドで翻訳してみましょう。[全翻訳]ボタンをクリックします。



未翻訳のすべての原文が翻訳され、訳文ボックスのそれぞれの行に訳文が表示されます。



[選択文翻訳]コマンドは、翻訳・未翻訳に関わらず、ポインタが置かれている行または選択している複数の行の原文を翻訳します。

[すべて翻訳]コマンドは、未翻訳のすべての原文を頭の行から順次翻訳します。



「未翻訳の原文」には、翻訳後、原文を編集した場合、その原文も「未翻訳」として扱われます。

2 英文を翻訳してみよう


翻訳エディタの基本的な機能を理解していただくために、サンプルのテキストファイルを読み込んで翻訳したり、翻訳結果を改良したりする方法を練習してみましょう。

サンプルのテキストファイルは、コリヤ英和！一発翻訳 2008 をインストールしたフォルダの[Sample]フォルダ内にあります。規定値のままインストールした場合は以下のフォルダです。

C:\Program Files\LogoVista_Corp\Korya2008\Sample

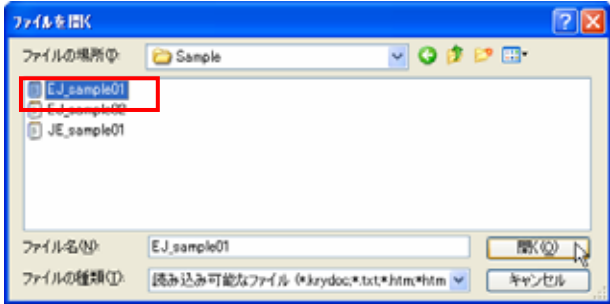
英文を読み込んで翻訳する

- 1



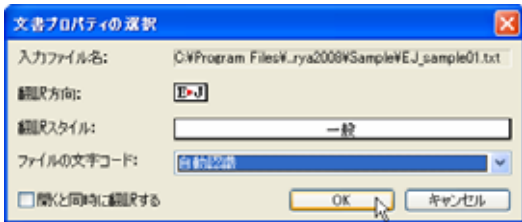
[開く]ボタンをクリックするか、[ファイル]メニューの[開く]を選択します。

[ファイルを開く]ダイアログボックスが開きます。
- 2



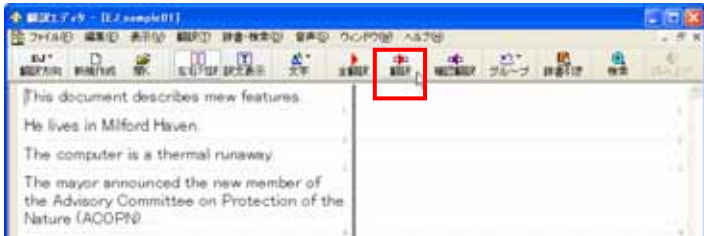
サンプルのテキストファイルがあるフォルダに移動し、「EJ_sample01(.txt)」を選択して[開く]ボタンをクリックします。

[文書プロパティの選択]ダイアログボックスが開きます。
- 3




このダイアログボックスは、テキストファイル、リッチテキストファイル、Wordの文書ファイルなどを開いたときに表示されます。翻訳方向や翻訳スタイルを設定することができます。ここでは、このまま[OK]ボタンをクリックします。

テキストファイルが読み込まれます。
- 4



1行目の原文をクリックしてポインタを置き、[翻訳]ボタンをクリックします。

[翻訳]ボタンは、ポインタが置かれている一文を翻訳するためのボタンです。すべての原文を翻訳翻訳の原文がすべて翻訳されます。
- 5



原文が翻訳され、翻訳結果が訳文ボックスに表示されます。

翻訳結果を検討して、再翻訳する

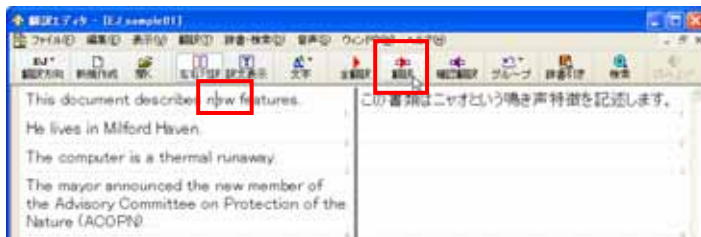
"new"という単語が"mew"と入力されていたため、おかしな訳文になっています。そこで、英文の誤りを修正し、再度翻訳してみましょう。ここではすでに、修正すべき単語がわかっています。しかし実際の翻訳では、まず、間違っている単語を見つけなければなりません。この作業は、翻訳エディタの単語対応の機能を使えば簡単にできます。

1



訳文の "ニャオ" という部分をクリックします。英文の"mew"、訳文の"ニャオという鳴き声"が赤で表示され、この部分が対応していることを示します。これで"ニャオという鳴き声"を改善するためには、"mew"を修正すればよいことが分かります。

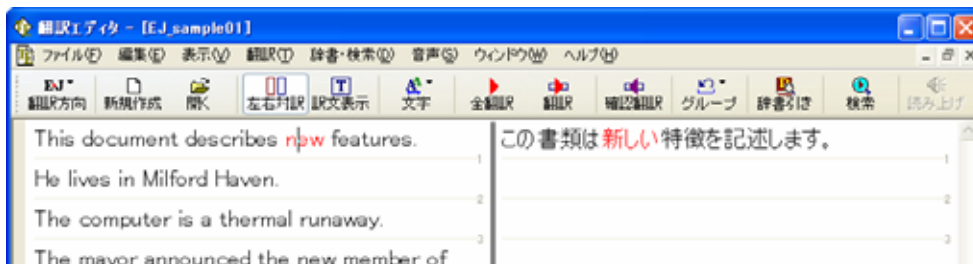
2



"mew"をマウスでドラッグして選択し、"new"に直し、[翻訳]ボタンをクリックします。

再翻訳され、以前の訳文が新しい翻訳結果に入れ替わります。

3



このように、翻訳結果が思わしくないときは、まず不自然な部分を単語対応で検討することで、元の英文にタイプミスや OCR の認識ミス等の不備がなかったかどうかをチェックできます。

別の訳語を選択する

ある単語の訳語はひとつだけではありません。コリヤ英和! 一発翻訳は、もっとも使用頻度の高い訳語を使って翻訳を行います。別の訳語を選んだ方が、より好ましい訳文になることもあります。そこで翻訳エディタには、翻訳後、任意の単語に対する訳語の一覧を表示して、別の訳語に変更する機能が用意されています。

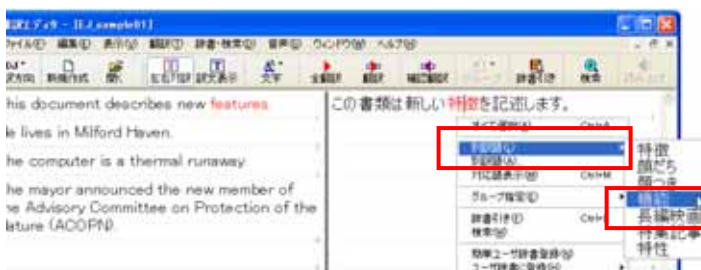
1



先程、翻訳した和文の"特徴"にマウスカーソルを合わせ、マウスをクリックします。

英文の "features" と "特徴" が赤で単語対応表示されます。

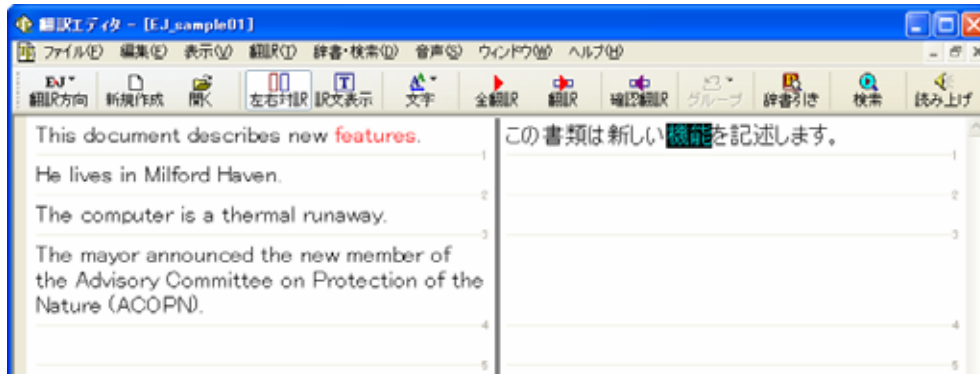
2



マウスを右クリックし、表示されたポップアップメニューから[別訳語(L)]コマンドを選択します。サブメニューに "features" に対する訳語の一覧が表示されます。

サブメニューの"機能"をクリックします。

3 訳文の"特徴"が"機能"に変わります。



ユーザ辞書を使用する(英日・日英翻訳のみ)

コリヤ英和！一発翻訳には、ユーザ自身が語句を登録できるユーザ辞書の機能があります。コリヤ英和！一発翻訳が訳せなかった単語や固有名詞などを登録していくことで、翻訳の精度が上がっていきます。コリヤ英和！一発翻訳をインストールした時点では、「ユーザ辞書(標準)」という名称のユーザ辞書が翻訳スタイルに登録されています。ユーザ辞書は、最大5個まで同時に使用できます。また5個以上のユーザ辞書を作っておき、必要に応じて切り替えて使用することもできます。ユーザ辞書の管理は、翻訳スタイルの一部として行います。新規作成、ロード(「コリヤ英和！一発翻訳」で使用するユーザ辞書として指定すること)、削除が行えます。

翻訳スタイル「一般」にロードされている「ユーザ辞書(標準)」に語句を登録する方法を紹介します。

辞書にない単語が含まれる文を翻訳してみる

翻訳エディタで、辞書に登録されていない単語が英文に含まれる場合、どのように翻訳されるかを見てみましょう。

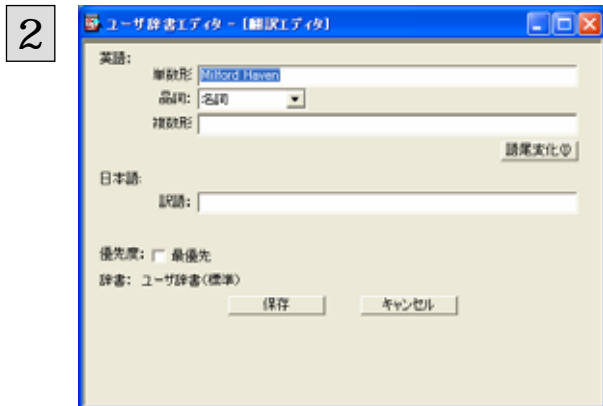
- 2行目の原文にポインタをおき、[翻訳]ボタンをクリックします。

英文が翻訳され、翻訳結果が訳文ボックスに表示されます。
- "Milford Haven"は地名ですが、辞書に登録されていないため、"ミルフォード避難所"と訳されてしまいました。

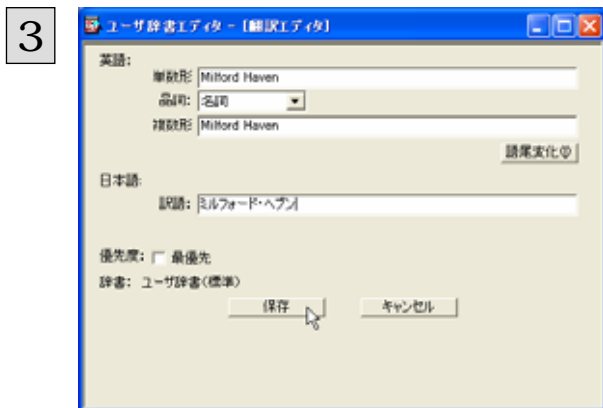
ユーザ辞書に語句を登録する

地名として翻訳されなかった"Milford Haven" をユーザ辞書に登録し、再翻訳してみましょう。

- "Milford Haven" をマウสดラッグで選択して、[辞書・検索]メニューから[ユーザ辞書に登録]をクリックし、表示されるメニューから登録先のユーザ辞書を選択します。



[ユーザー辞書エディタ]が起動し、[ユーザー辞書エディタ]ダイアログボックスが表示されます。英語の単数形の欄には、選択した"Milford Haven"が自動的に入力されます。



次の各欄に入力し、[保存]ボタンをクリックします。

複数形 Milford Haven
日本語 訳語 ミルフォード・ヘブン

これで"Milford Haven" の登録が終了し、[ユーザー辞書エディタ]ダイアログボックスが閉じます。

ヒント 単語登録で入力する項目は、選択した品詞によって異なります。詳しくはオンラインヘルプを参照してください。

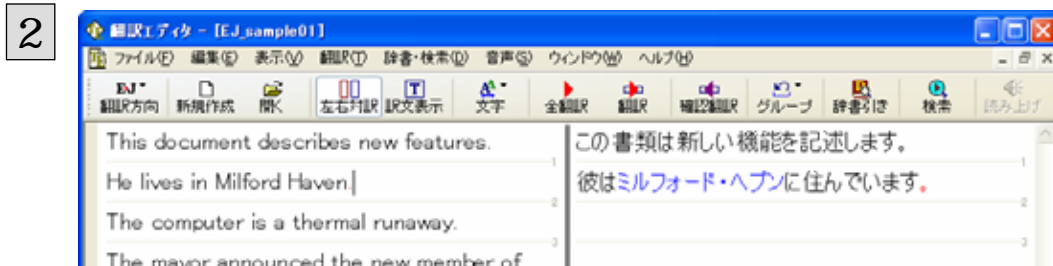
注意 ユーザー辞書をサポートしているのは、韓国語、ロシア語以外です。

再翻訳する



翻訳エディタの[翻訳]ボタンをクリックして、再翻訳してみます。

再翻訳され、以前の訳文が新しい和訳に入れ替わります。"Milford Haven" も正しく翻訳されます。



ヒント ユーザー辞書が出典元の語句は、青字で表示されます。

専門辞書・分野辞書を使用する(英日・日英翻訳のみ)

専門辞書や分野辞書は、分野ごとの専門用語が収録された辞書です。翻訳を行う文書に応じて使い分けると、より適切な翻訳結果を得ることができます。ここでは、専門辞書・分野辞書を使うことにより、翻訳結果がどのように変わるかを紹介します。



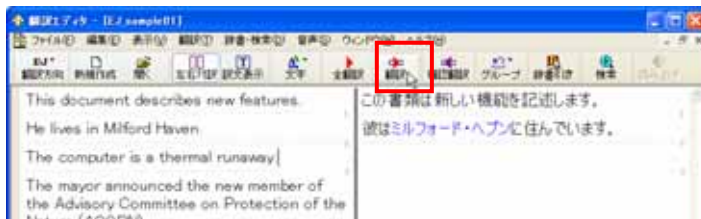
翻訳に使用できる専門辞書・分野辞書については、本マニュアル第1章の「コリヤ英和！一発翻訳 2008 の翻訳に使用できる辞書について」をご覧ください。

分野辞書は、翻訳スタイルの編集ダイアログ上では専門辞書の一種として扱われます。

専門辞書なしで、コンピュータ関連の文章を翻訳してみる

まずは、専門辞書を利用しない場合、どのように翻訳されるかを見てみましょう。

1



3行目の原文にポインタをおき、[翻訳]ボタンをクリックします。

2



次の訳文が表示されます。

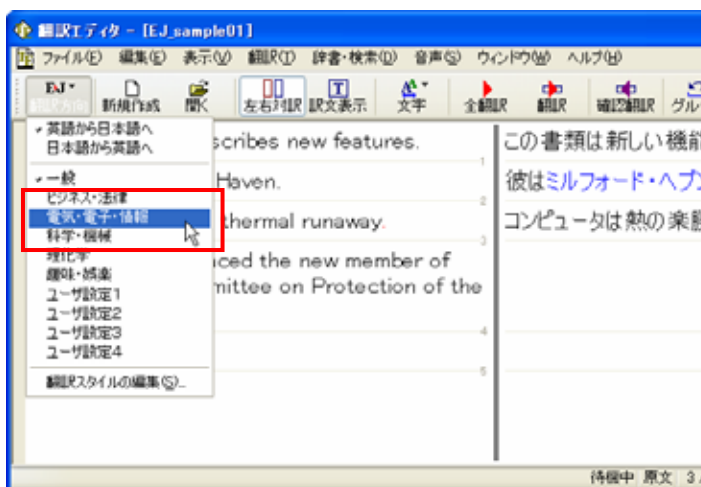
コンピュータは熱の楽勝です。

"thermal"と"runaway"が別々の単語として「熱の」と「楽勝」と訳されていることがわかります。それでは、専門辞書を利用すると、この文がどのように訳されるか見ていきましょう。

翻訳スタイル「電気・電子・情報」を使う

インストールした専門辞書を翻訳に利用するには、専門辞書をロードしておく必要があります。ここではコンピュータの専門辞書を使用します。この専門辞書は、あらかじめセットされている翻訳スタイルの「電気・電子・情報」にロードされています。そこで、翻訳スタイルを「電気・電子・情報」に変更します。

1



[翻訳方向]ボタンをクリックし、メニューから[電気・電子・情報]を選択します。

これで使用する翻訳スタイルが「電気・電子・情報」に変更されます。

再翻訳する

翻訳スタイルを「電気・電子・情報」に変更したことによって、翻訳結果がどのように変わるか、見てみましょう。

1



翻訳エディタの"The computer is a thermal runaway."にポインタを置き、[翻訳]ボタンをクリックします。

2



専門辞書を使って翻訳が行われ、以前の訳文が次の訳文に入れ替わります。

コンピュータは熱暴走です。

以前は別々の単語として「熱の楽勝」と訳されていた"thermal runaway"が、ひとまとまりの語句として「熱暴走」と訳されていることがわかります。

このように、専門辞書・分野辞書を使うことで、専門的な文章をより正しく翻訳することができます。

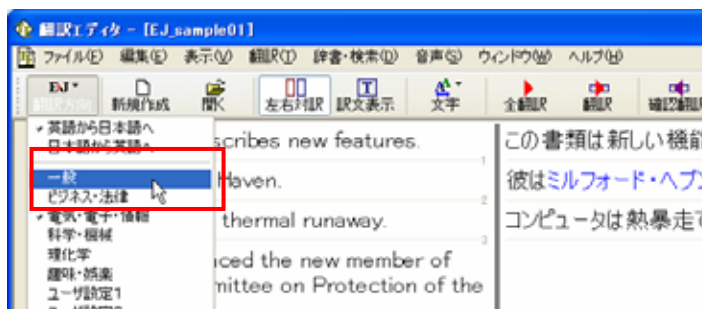
語句をグループや原語のままにする (英日翻訳のみ)

英日翻訳では、[グループ]ボタンをつかって、グループとしてひとまとまりに翻訳したい語句や、英語のまま訳出したい語句を指定できます。ここでは、[グループ]ボタンを使うことにより、翻訳結果がどのように変わるかを紹介します。

長い組織名を含む英文を、グループ指定をせずに翻訳してみる

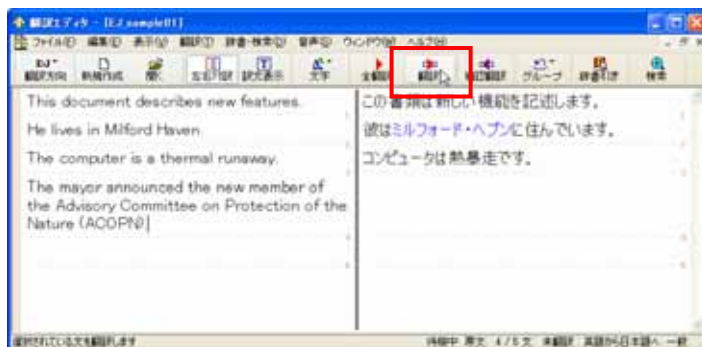
まずは、グループ指定をしない場合、どのように翻訳されるかを見てみましょう。

1



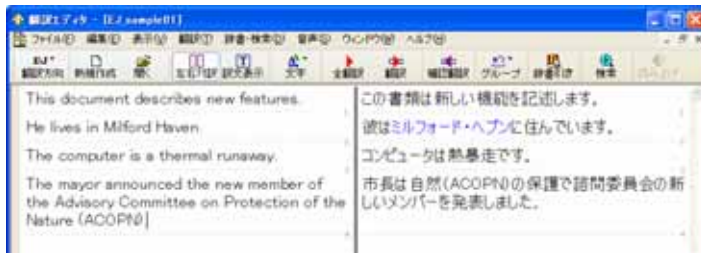
使用する翻訳スタイルを「一般」に戻しておきます。
[翻訳方向]ボタンをクリックし、メニューから[一般]を選択します。

2



4文目の原文にポインタをおき、[翻訳]ボタンをクリックします。

3



次の訳文が表示されます。

市長は自然 (ACOPN) の保護で諮問委員会の新しいメンバーを発表しました。

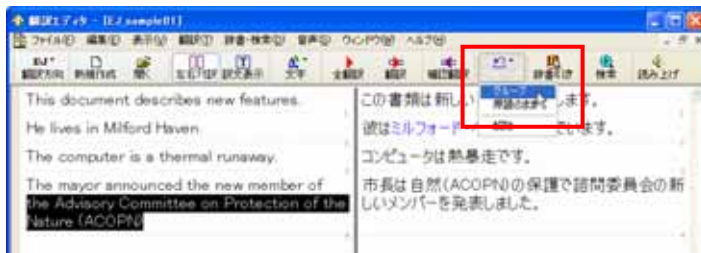
"the Advisory Committee on Protection of the Nature (ACOPN)"が、ひとつのまとまりとして訳されず、前置詞onの部分で区切られて解釈されていることがわかります。

それでは、グループを指定すると、この文がどのように訳されるか見ていきましょう。

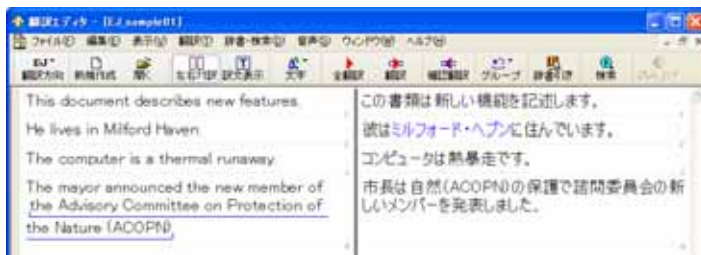
組織名をグループ化する

組織名がひとまとまりに翻訳されるように、グループの指定をしましょう。

1



"the Advisory Committee on Protection of the Nature (ACOPN)"をマウスドラッグで選択して、[グループ]ボタンをクリックし、メニューから[グループ]を選択します。

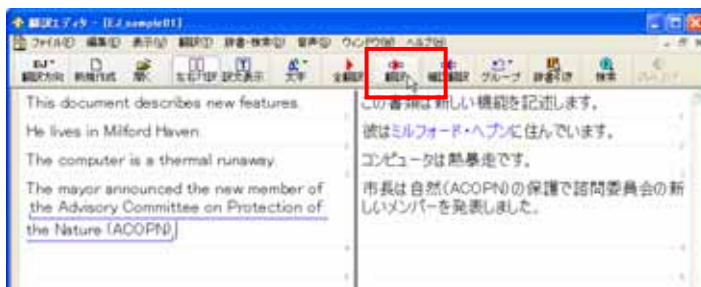


指定した部分が青いアンダーラインで表示されます。

再翻訳する

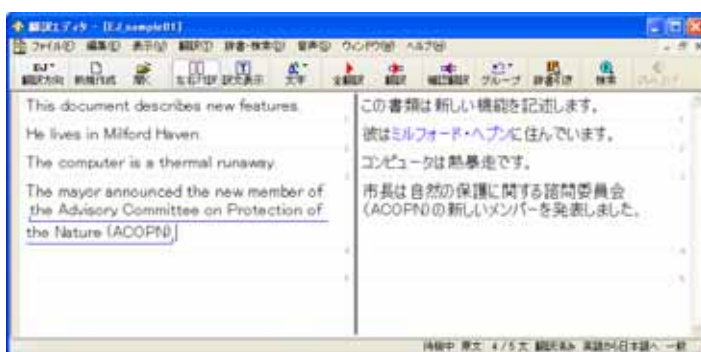
それでは、グループ化したことで、この文がどのように訳されるか見ていきましょう。

1



4文目の原文にポインタをおき、[翻訳]ボタンをクリックします。

2



翻訳が行われ、以前の訳文が次の訳文に入れ替わります。

市長は自然の保護に関する諮問委員会 (ACOPN) の新しいメンバーを発表しました。

以前は二つに分けられて訳されていた組織名が、ひとまとまりの語句として「自然の保護に関する諮問委員会」と訳されていることがわかります。

このように、複数の語句から成り立つ名称や、複文がうまく翻訳されないときは、グループを指定して翻訳することで、より正確に翻訳することができます。

組織名を原語のまま訳出する

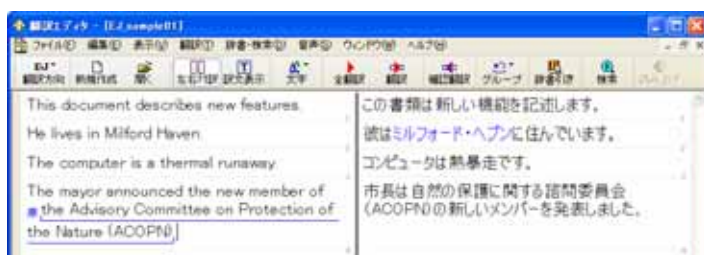
名称などは、日本語に訳したくない場合があります。このときは、[原語のまま]を指定します。

1



“the Advisory Committee on Protection of the Nature (ACOPN)”をマウスドラッグで選択して、[グループ]ボタンをクリックし、メニューから[原語のまま]を選択します。

2

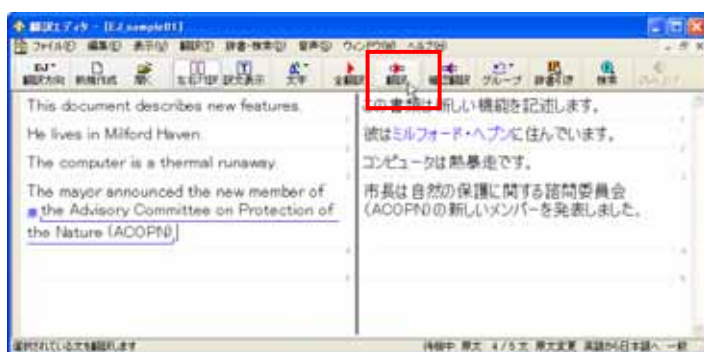


指定した部分が、「原」の文字と青いアンダーラインで表示されます。

再翻訳する

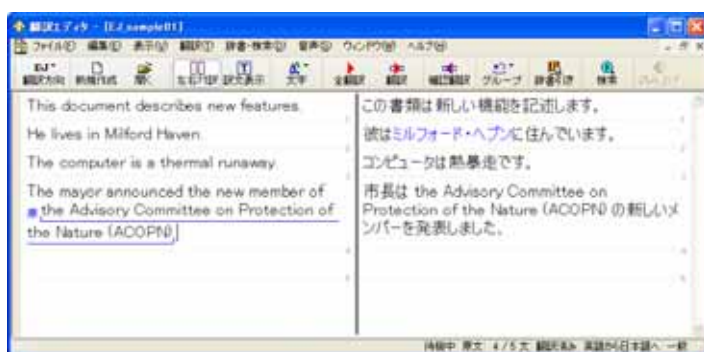
「原語のまま」を指定したことで、この文がどのように訳されるか見ていきましょう。

1



翻訳エディタの4行目にポインタを置き、[翻訳]ボタンをクリックします。

2



翻訳が行われ、以前の訳文が次の訳文に入れ替わります。

市長は the Advisory Committee on Protection of the Nature (ACOPN) の新しいメンバーを発表しました。

「原文のまま」を指定した部分は翻訳されずに、そのまま訳文になります。

このように、名称などで原語のまま訳出したいときは、[グループ]ボタンの[原語のまま]を使います。

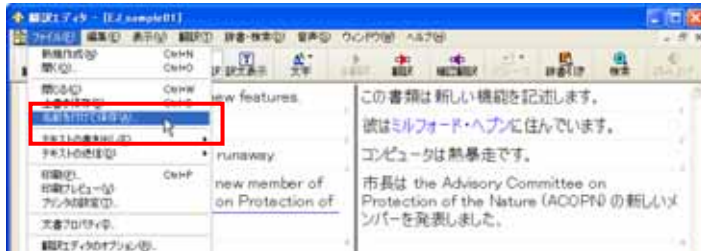
翻訳結果を保存する

翻訳結果は翻訳エディタ専用の文書ファイルに保存できます。文書ファイルには、原文と訳文のほか、翻訳方向や使用した翻訳スタイルなどの情報も記録されます。また、テキスト形式のファイルに書き出して保存することもできます。ここでは、2つの方法を紹介します。

文書ファイルに保存する

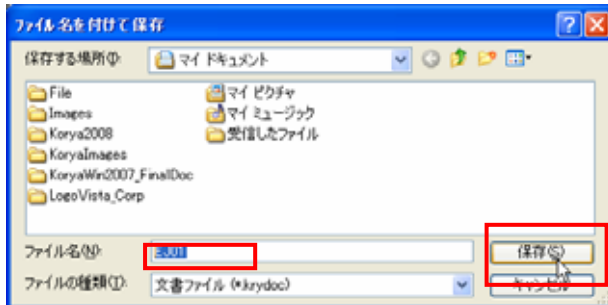
翻訳結果を翻訳エディタ専用の文書ファイルに保存します。

1



[ファイル]メニューから[名前を付けて保存]コマンドを選択します。

2



[ファイル名を付けて保存]ダイアログボックスが表示されます。

必要に応じて、保存先のフォルダに移動し、ファイル名を入力して[保存]ボタンをクリックします。

これで文書ファイルに保存できます。



すでに保存してある文書ファイルに上書き保存するときは、[上書き保存]コマンドか[保存]ボタンを使います。まだ保存したことがない文書の場合は、[ファイル名を付けて保存]ダイアログボックスが表示されます。

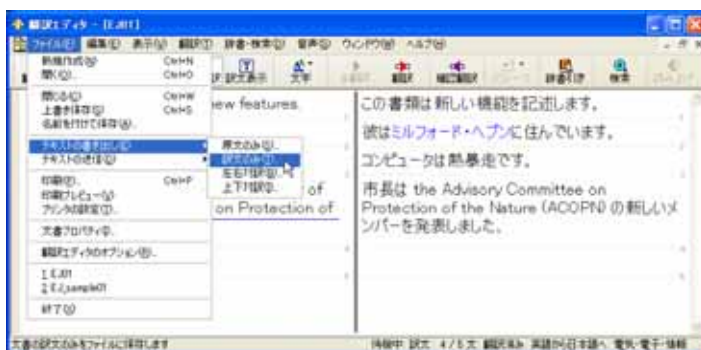
テキストファイルに書き出す

テキストファイルには、次のいずれかの形式で保存できます。

- 原文のみ
- 訳文のみ
- 左右対訳
- 上下対訳

ここでは「訳文のみ」で保存してみましょう。

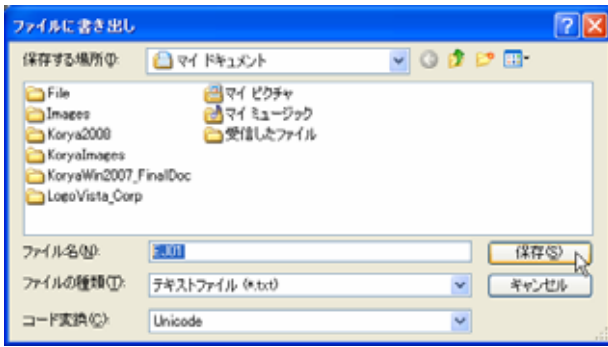
1



[ファイル]メニューから[テキストの書き出し]を選択し、サブメニューから[訳文のみ]を選択します。

[ファイルに書き出し]ダイアログボックスが表示されます。

2



必要に応じて、保存先のフォルダに移動してファイル名を入力し、[保存]ボタンをクリックします。

これでテキストファイルに書き出すことができます。

よりよい翻訳結果を得るために

左右対訳形式で翻訳を行う対訳エディタでは、原文と訳文を比較検討しながら、翻訳結果を改良していくことができます。ここでは、サンプルのテキストファイル「EJ_sample02.txt」で改良方法を練習してみましょう。

翻訳してチェックする

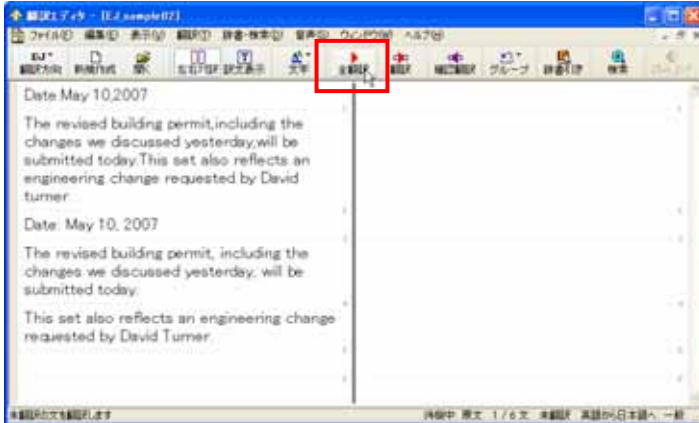
「EJ_sample02.txt」もコリヤ英和！一発翻訳 2008(マルチリンガル)をインストールしたフォルダの[Sample]フォルダにあります。これまでは一文ずつ翻訳してきましたが、今度は複数の文章をまとめて翻訳します。このため、各文の切れ目が明確になっていることが、正しい翻訳を得るためのポイントになります。

「英文を読み込んで翻訳する」と同様の方法でサンプルのテキストファイル「EJ_sample02.txt」を読み込みます。

以下のテキストが訳文ボックスに入力されます。

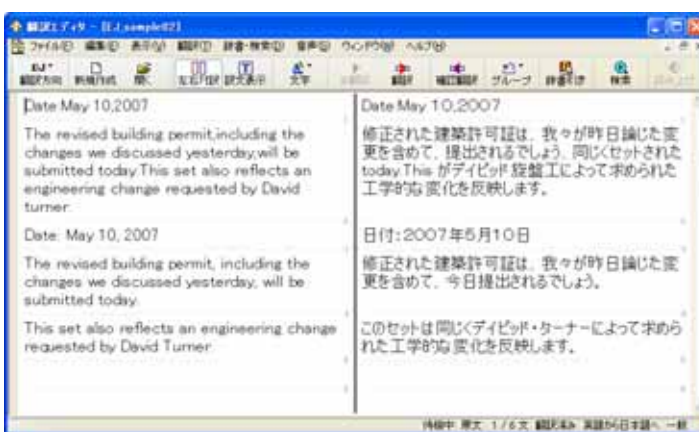
はじめの2行と3～5行目の原文は、ほぼ同じ内容です。どこが違うかを確認するために、まず全文を翻訳してみましょう。

1



[全翻訳]ボタンをクリックします。翻訳が行われ、訳文が表示されます。

2



これが翻訳の結果です。前半と後半では、全く異なった結果になってしまいました。前半の2行では、和訳が意味を成していないだけでなく、日付けも翻訳されていません。

原文を修正して、文末を再判定する.....

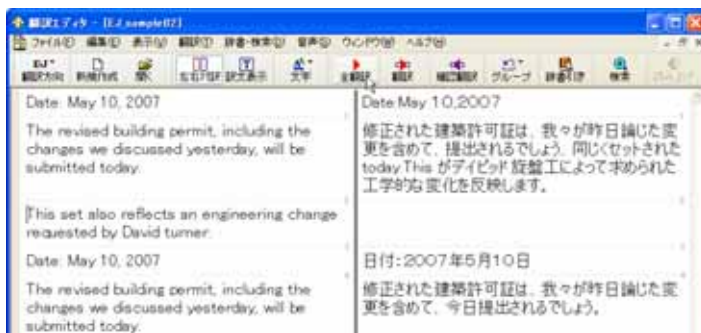
それでは、前半部分も正しい翻訳になるように修正してみましょう。

前半の英文で、次の で示した部分にスペースを入力します。

Date: May 10, 2007
 The revised building permit, including the changes we discussed yesterday, will be submitted today. This set also reflects an engineering change requested by David turner.

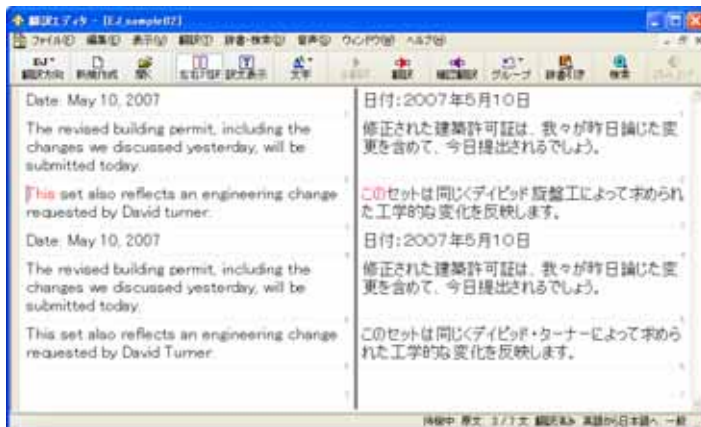
スペースが正しく入力されると、次の図のようになります。2行目の原文は、2つの文と認識され、行を分けられます。これは文と文の区切りに改行またはスペースが入力されておらず、文末と認識されていなかった箇所にスペースを入力することで、文末として判断され、自動的に行が分けられたためです。

1



それでは、再度翻訳してみましょう。[全翻訳]ボタンをクリックします。

編集した原文だけが再翻訳されます。

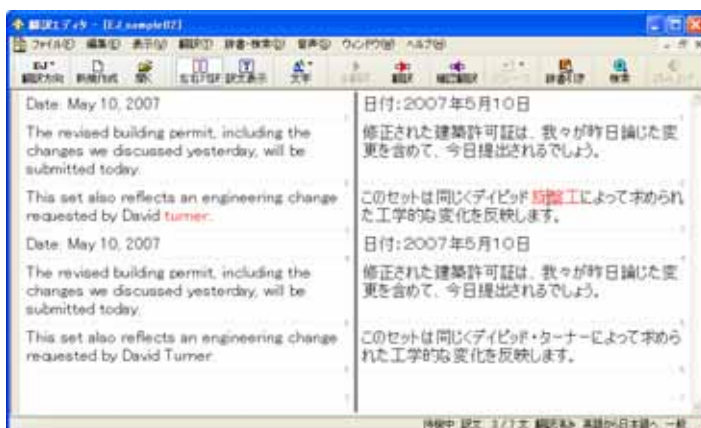


3行目の一文を除いて、正しく翻訳されました。

全翻訳した訳文を検討して修正する.....

3行目の原文を修正しましょう。

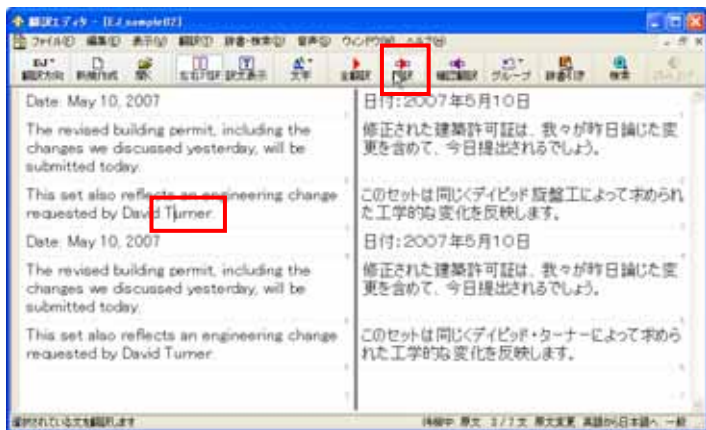
1



和訳の"旋盤工"をクリックします。

"旋盤工"と"turner"が赤で表示され、対応していることがわかります。後半の文とくらべてみると、大文字で始めなければならない人名"Turner"が、小文字で始まっていたために正しく翻訳されていないことがわかります。

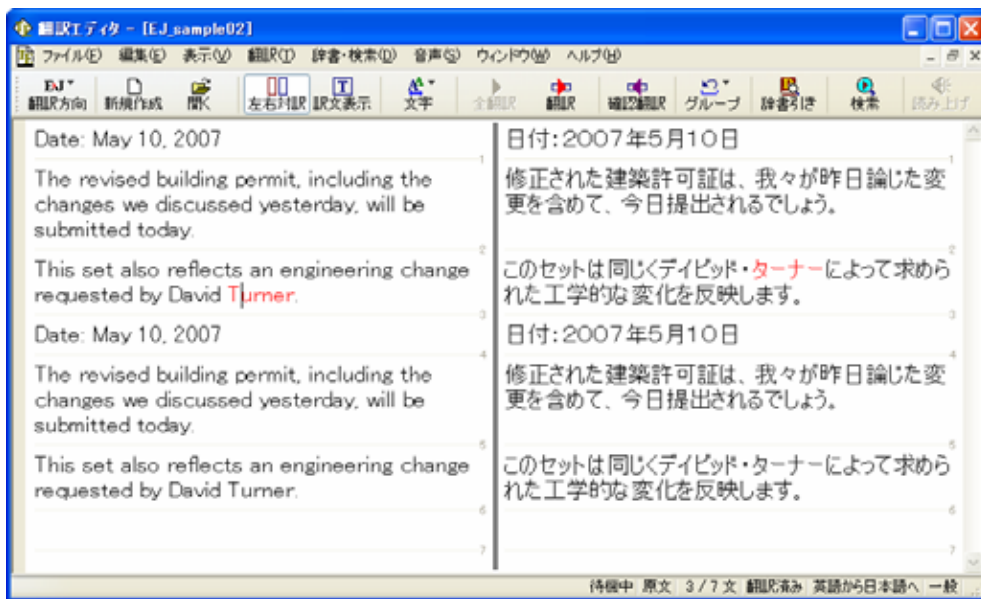
2



"turner"を"Turner"に修正し、[翻訳]ボタンをクリックします。

3

再翻訳が行われ、以前の訳文が新しい訳文に入れ替わります。今度は正しく翻訳されていることがわかります。



翻訳結果を印刷する

翻訳結果を印刷してみましょう。

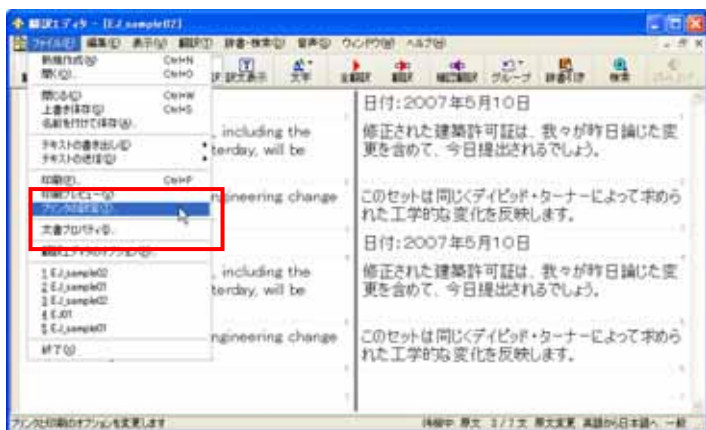
翻訳エディタでは「左右対訳」形式または「訳文表示」で印刷することができます。

最初に[左右対訳]ボタン、または[訳文表示]ボタンをクリックして、印刷する表示形式を決めておきます。

プリンタの設定

始めに印刷するプリンタや用紙サイズ、用紙の向きなどの設定を行います。

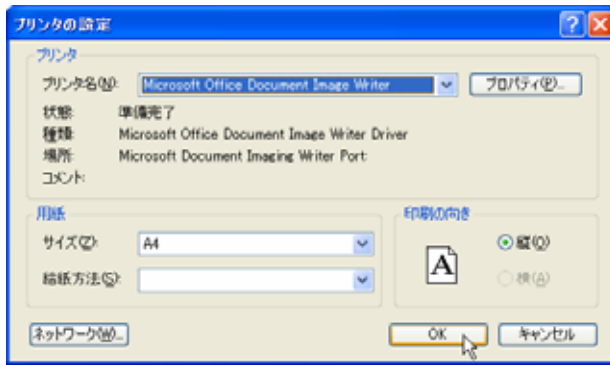
1



[ファイル]メニューから[プリンタの設定]を選択します。

[プリンタの設定]ダイアログボックスが開きます。

2



印刷するプリンタや用紙サイズ、用紙の向きなどを設定し、[OK]ボタンをクリックします。

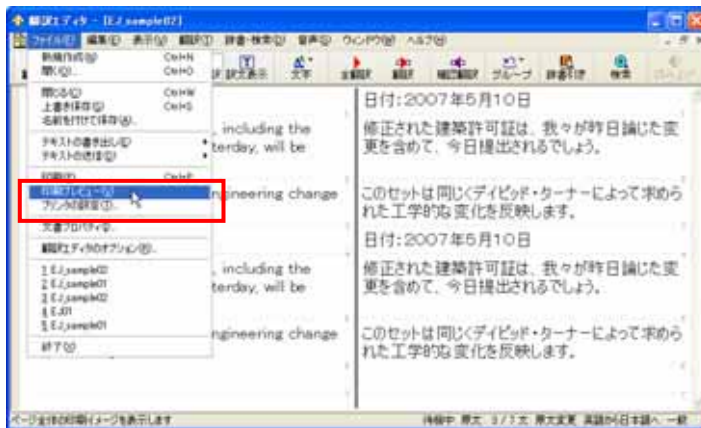


ご使用のプリンタによって、ダイアログの内容は異なります。

印刷される状態の確認

印刷される状態を確認することができます。

1



[ファイル]メニューから[印刷プレビュー]を選択します。

プレビュー画面に変わり、印刷される様子が表示されます。

2

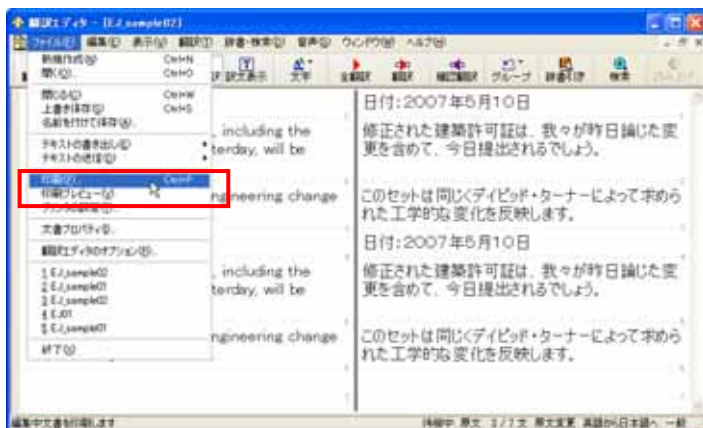


確認できたら、[閉じる]ボタンでプレビュー画面を閉じます。

印刷の実行.....

プリンタを設定し、プレビューで印刷結果を確認できたら、印刷を実行します。

1



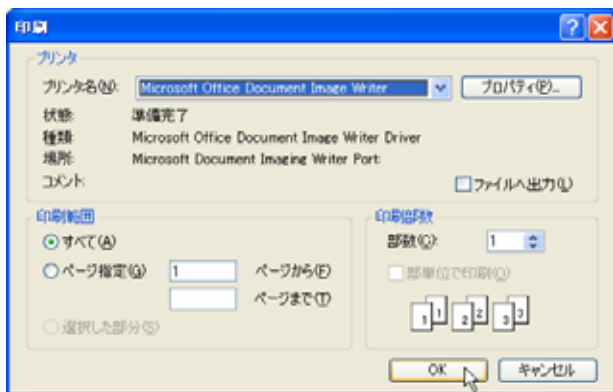
[ファイル]メニューから[印刷]コマンドを選択します。

[印刷]ダイアログボックスが表示されます。



ご使用のプリンタによって、ダイアログの内容は異なります。

2



印刷部数などを設定し、[OK]ボタンをクリックして印刷を実行します。

3 和文を翻訳してみよう

和文を入力し、英文に翻訳する場合、文法の違いなどを考慮して和文を作成しておく必要があります。元になる和文によっては意味が通らない英文になってしまうことがあります。また、和文から英文以外の言語に翻訳する場合も、一度英文に翻訳されてからその他の言語に翻訳されますので、意味の通る英文に翻訳する方法を修得しておくことが重要です。ここでは、翻訳エディタで日英翻訳を行い、和文を作成する場合のポイントを紹介します。

テキストファイルを読み込む

ここでは、サンプルのテキストファイル「JE_sample01.txt」を読み込んで翻訳し、和文の構成によってどのような翻訳が行われるかを見ていきます。サンプルのテキストファイル「JE_sample01.txt」は、コリヤ英和！一発翻訳 2008(マルチリンガル)をインストールしたフォルダの[Sample]フォルダにあります。

- 1 [翻訳エディタ]ウィンドウの[開く]ボタンをクリックするか、[ファイル]メニューから[開く]コマンドを選択します。
[ファイルを開く]ダイアログボックスが開きます。



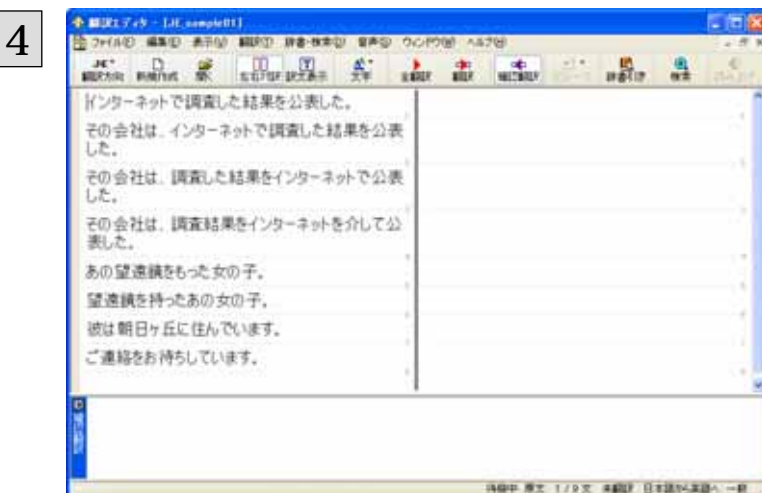
[Sample]フォルダに移動し「JE_sample01.txt」を選択して[開く]ボタンをクリックします。



[文書プロパティの選択]ダイアログボックスが開きます。

[翻訳方向の選択]ボタン(**E→J**)をクリックして、プルダウンリストを開き、[日本語から英語へ]を選択します。
これで翻訳方向が日英に変わります。
その他は変更せずに[OK]ボタンをクリックします。

和文のサンプルテキストが読み込まれます。



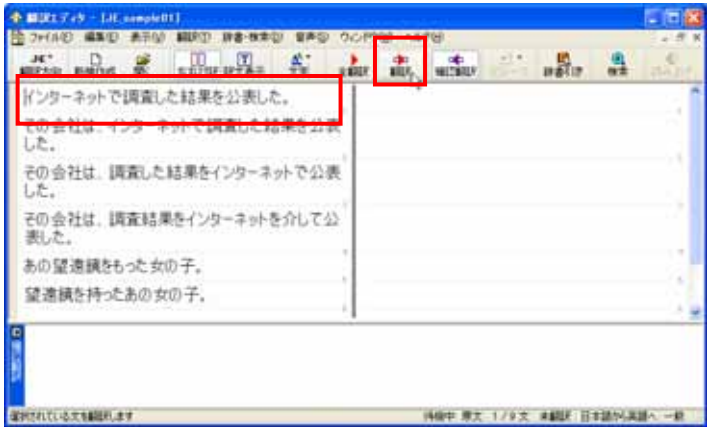
日英翻訳を指定すると、自動的に[確認翻訳]表示エリアが表示されます。この部分には、選択またはカーソルが置かれている文を、訳文から原文の言語に逆翻訳した結果が表示されます。
[確認翻訳]ボタンをクリックすると、[確認翻訳]表示エリアの表示/非表示を切り替えられます。

原文の内容を明確にして翻訳する

私たちが日常使っている日本語は、多くのあいまいさを含んでいます。コリャ英和! 一発翻訳で正しい英訳をするためには、できるだけあいまいさを排除して、簡潔で明確な和文を入力する必要があります。ここでは、和文の入力方法のヒントを紹介します。

主語がない原文を翻訳する.....

1



まず、1行目の原文「インターネットで調査した結果を公表した。」を翻訳してみましょう。この文にポインタをおき、[翻訳]ボタンをクリックします。

2



訳文ボックスに次の翻訳結果が表示されます。

The result investigated on the Internet was released.

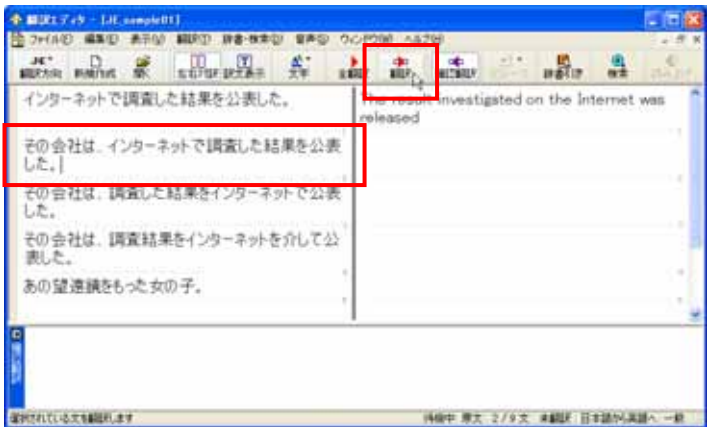
また、[確認翻訳]表示エリアに、訳文を翻訳した結果が表示されます。原文と確認翻訳された文を比較することで、正しく原文が訳されているか確認できます。

ここでは、もとの和文が能動態の文だったのに対し、翻訳結果は受動態の文になっていることがわかります。

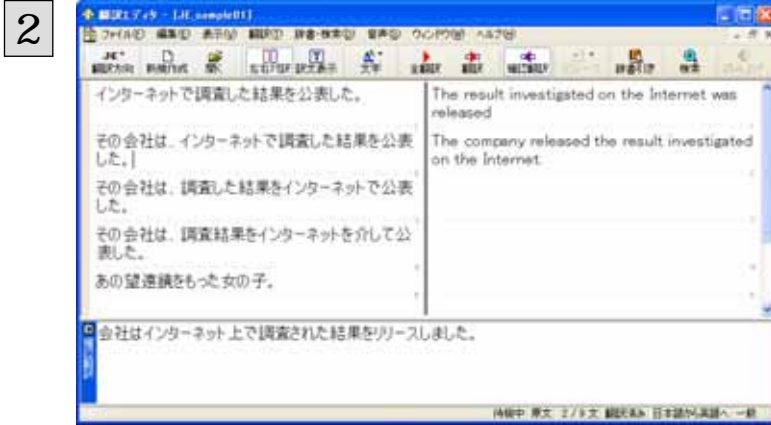
和文の主語を明確にする.....

日本語では、しばしば主語が省略されますが、英語では常に主語が必要です。主語が省略されていると、コリャ英和!一発翻訳は文章を受動態にしたり、あらかじめ設定しておいた主語を自動的に補って翻訳します。このため場合によっては、日本語では暗に了解される内容とは異なる訳文になってしまいます。これを避けるためには、常に主語を明確にして和文を作成してください。

1



今度は2行目の原文「その会社は、インターネットで調査した結果を公表した。」にポインタをおき、[翻訳]ボタンをクリックします。



翻訳結果が表示されます。

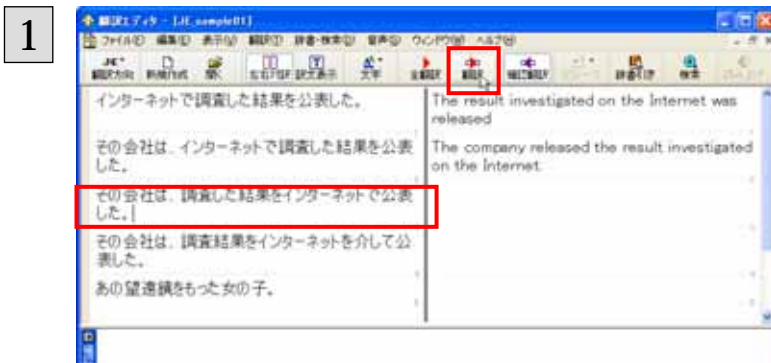
The company released the result investigated on the Internet.

[確認翻訳]表示エリアの和文も、元の和文の内容とほぼ一致しました。

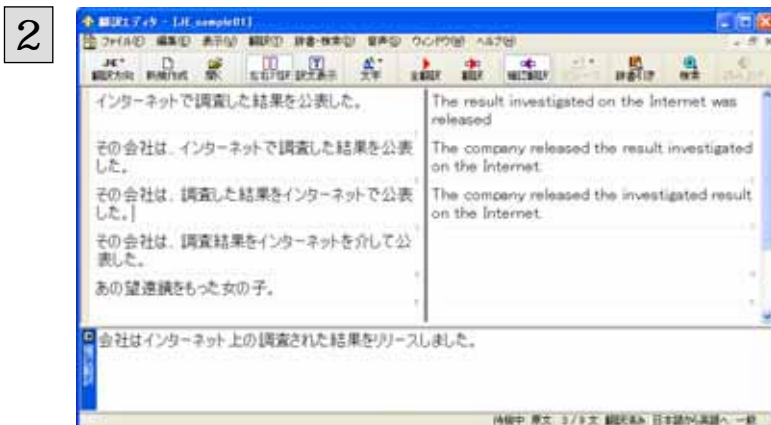
このように、日英翻訳では、[確認翻訳]表示エリアの内容を検討し、必要に応じて原文の形を変えることで、より精度の高い訳文が得られます。

語順を変えて意味を明確にする

訳文「The company released the result investigated on the Internet.」では、「インターネット」が調査の手段として翻訳されています。しかし、元の和文では「インターネット」を発表の手段と解釈することもできます。後者の解釈で翻訳をさせるには、どうしたらいいのでしょうか。まずは、意味が明確になるように和文の語順を入れ替えてみましょう。



3行目の原文「その会社は、調査した結果をインターネットで公表した。」にポイントを置き、[翻訳]ボタンをクリックします。



次のように英訳されます。

The company released the investigated result on the Internet.

2つの結果を比べてみましょう。【原文】その会社は、インターネットで調査した結果を公表した。

【訳文】 The company released the result investigated on the Internet.

"the result investigated on the Internet(インターネット上で調査された結果)"が動詞 released の目的句になっています。"investigated on the Internet"は目的語"the result"を修飾しています。

【原文】 その会社は、調査した結果をインターネットで公表した。

【訳文】 The company released the investigated result on the Internet.

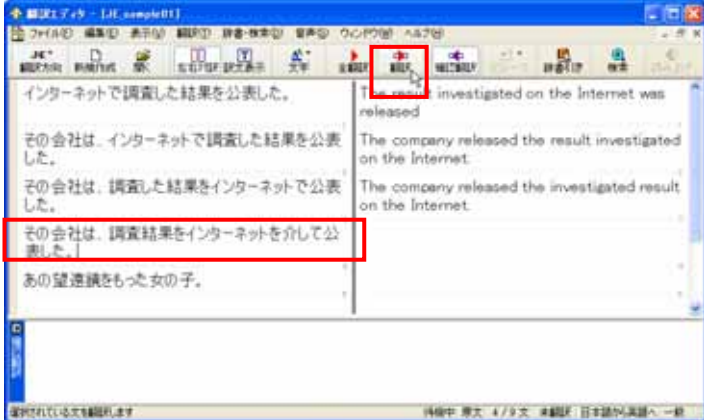
ここでは動詞の目的句が"the investigated result(調査された結果)"に変わっています。"on the Internet"は、動詞 released を修飾しているとも、目的句"the investigated result(調査された結果)"を修飾しているとも解釈できます。

なお、[確認翻訳]表示エリアの文を検討してみると、コリヤ英和！一発翻訳は"on the Internet"が"the investigated result(調査された結果)"を修飾していると解釈したことがわかります。

表現を変えて意味を明確にする.....

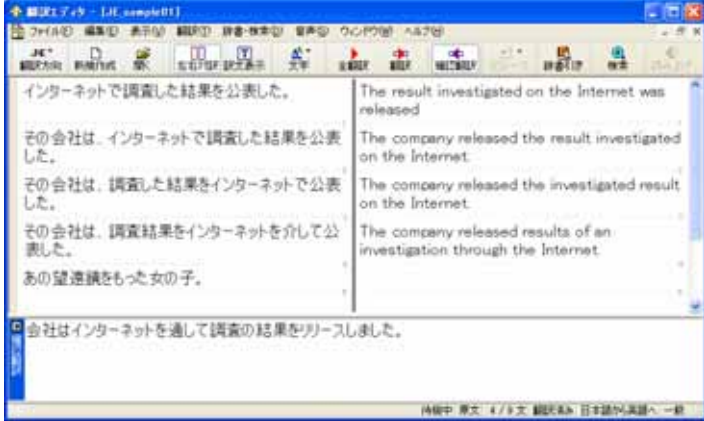
訳文「The company released the investigated result on the Internet.」の意味をさらに明確にするために、和文の表現を変えてみましょう。4行目の原文は、「調査した結果」を「調査結果」という表現に変え、「インターネットで」を「インターネットを介して」に変えています。

1



4行目の原文「その会社は、調査結果をインターネットを介して公表した。」にポインタをおき、[翻訳]ボタンをクリックします。

2



次のように英訳されます。

The company released results of an investigation through the Internet.

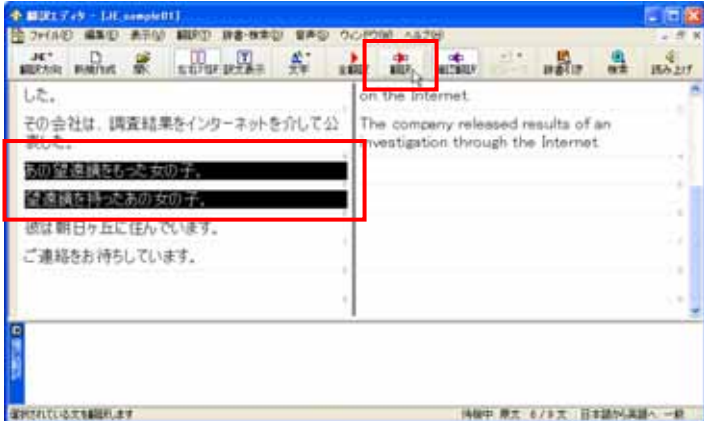
【確認翻訳】表示エリアの文を検討してみると、今度は"through the Internet"が"released"を修飾していると解釈したことがわかります。

修飾語の位置を変えて再翻訳する

修飾語の位置によって英訳が変わります。正しい訳を得るためには、できるだけ修飾される語の近くに置いてください。次の2つの和文で見てみましょう。

- あの望遠鏡をもった女の子。
- 望遠鏡を持ったあの女の子。

1



5文目と6文目の原文を選択して[翻訳]ボタンをクリックします。

翻訳結果が表示されます。

2



次のように翻訳されました。

あの望遠鏡を持った女の子。

A girl with that telescope.

望遠鏡を持ったあの女の子。

That girl with a telescope.

[確認翻訳]表示エリアには、両方の文が表示されます。

これらを検討すると、前者は"あの"が"望遠鏡"の修飾語として翻訳され、後者は"あの"が"女の子"の修飾語として翻訳されていることがわかります。

このように、修飾語の位置に注意して、和文を作成してください。



和文作成のヒント

1文をできるだけ短くする。

わかりやすく正確な英文を作成するためには、1文を50文字以下に抑えることをお勧めします。複数の文に分けて翻訳してから、後でつなげる等、工夫してください。

主語や目的語、助詞、述語等を省略しない。

次のような表現はできるだけ直す。

"～という"、"～のようなもの"等は削除して、明確な表現にする。

"～を行う"、"～をする"は、"～する"にならないか工夫する。

漢字での表記が自然なものはできるだけ漢字で書く。

「ここではきものをぬいでください。」のように複数の意味を持つ文は、漢字を使い分けることによって区別できます。また、むやみに平仮名で書くと、未知語(翻訳辞書に登録されていない語)になり、翻訳に失敗してしまいます。漢字での表記が自然なものは漢字を使ってください。助詞、助動詞などは仮名表記です。

体言止め(名詞・代名詞で終わる文章)にしない。

サ変名詞で終わっている文章を日英翻訳プログラムがサ変動詞にして訳すことがあります。このために翻訳に失敗する場合があります。箇条書きの文章に体言止めがよく見られますので、どう訳したいかを考えて日本語を直してください。

口語文、感情表現、慣用句は避ける。

口語文や感情表現は種類が多く、様々な表現があるので、翻訳ソフトでは十分な対応ができません。また、慣用句は文字どおりの意味と含蓄された意味の二つを持つ場合もあります。入力文を書き直すか、ユーザ辞書に適切な品詞で登録することで対応してください。

ユーザ辞書を使う

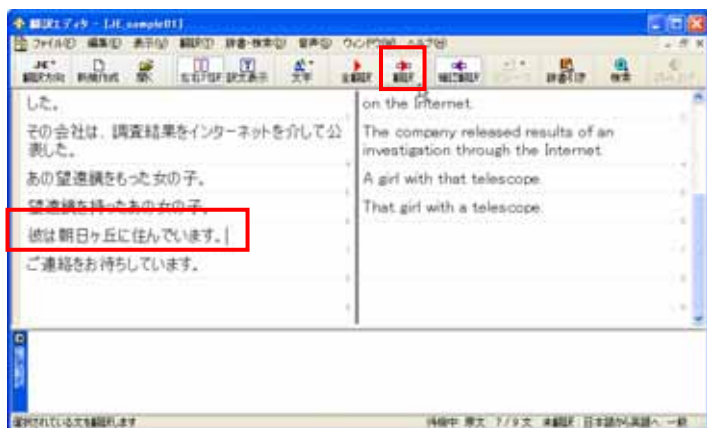
人名や地名、商品名等、システム辞書に登録されていない語句があると、訳文に日本語が残っていたり、使われている漢字の意味で翻訳されてしまう場合があります。このような場合は、その語句をユーザ辞書に登録してください。



ユーザ辞書は、英日のときと同様に、翻訳スタイルを設定するダイアログボックスで最大5つまでロードしておくことができます。ここでは、デフォルトのユーザ辞書「ユーザ辞書(標準)」に語句を登録します。

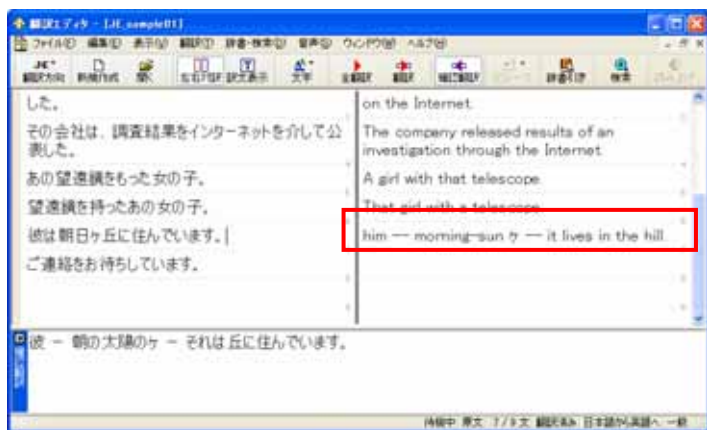
辞書にない語句を含む和文を翻訳する.....

1



7文目の原文「彼は朝日ヶ丘に住んでいます。」にポインタをおき、[翻訳]ボタンをクリックします。

2



「朝日ヶ丘」という地名が登録されていないため、意味を成さない英文になってしまいました。そこで、「朝日ヶ丘」をユーザ辞書に登録してみましょう。

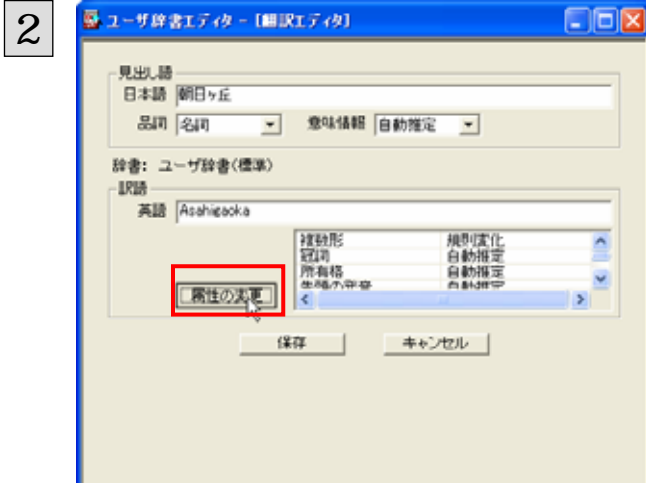
ユーザ辞書に登録する.....

1



和文の「朝日ヶ丘」をマウスドラッグで選択し、[辞書・検索]メニューの[ユーザ辞書に登録]で登録先のユーザ辞書(この例では「ユーザ辞書(標準)」)を選択します。

ユーザ辞書エディタが起動し、次いで[ユーザ辞書エディタ]ウィンドウが表示されます。



このウィンドウで新しい単語をユーザ辞書に登録できます。すでに「朝日ヶ丘」が[見出し語]フィールドの[日本語]入力ボックスに入力されています。ここでは、次のように設定します。

[見出し語] - [品詞]: 「固有名詞」を選択

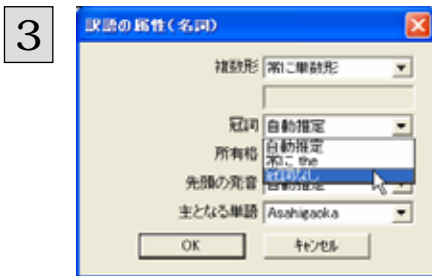
[見出し語] - [意味情報]: 「地名」を選択

[訳語] - [英語]: 「Asahigaoka」を入力

訳語の属性も編集します。[属性の変更]ボタンをクリックします。

[訳語の属性(名詞)]ダイアログボックスが開きます。

ヒント [ユーザ辞書エディタ]ウィンドウ属性欄に表示される項目は、選択した品詞によって変わります。各項目の詳細については、オンラインヘルプをご覧ください。



地名を登録するので、[複数形]で「常に単数形」、[冠詞]で「冠詞なし」を選択し、[OK]ボタンをクリックします。

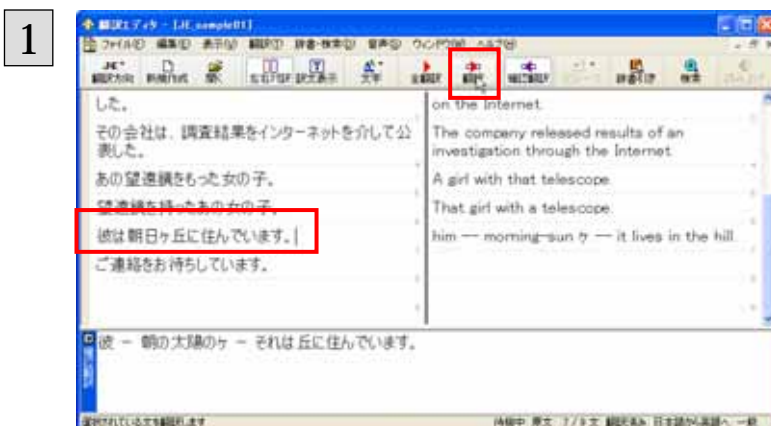
[ユーザ辞書エディタ]ウィンドウに戻ります。



[保存]ボタンをクリックします。

これで「Asahigaoka」の登録が終了し、ダイアログボックスが閉じます。

再翻訳する



7文目の原文にポイントをおき、[翻訳]ボタンをクリックして、再翻訳してみます。

2 再翻訳され、以前の訳文が新しい英訳に入れ替わります。"朝日ヶ丘"が"Asahigaoka"と訳されます。

表した。	investigation through the Internet.
あの望遠鏡をもった女の子。	A girl with that telescope.
望遠鏡を持ったあの女の子。	That girl with a telescope.
彼は朝日ヶ丘に住んでいます。	He lives in Asahigaoka .
ご連絡をお待ちしています。	

ヒント ユーザ辞書が出典元の語句は、青字で表示されます。

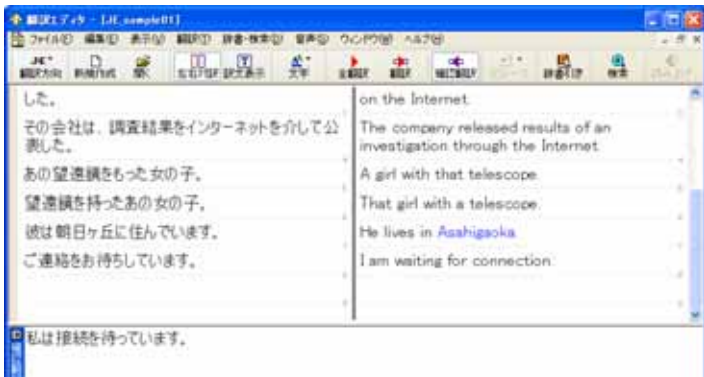
定型文を使う

手紙文やビジネス文書などでは、類似した文が繰り返されたり、決まり文句が使われることがあります。これらを事例文として登録しておくと、翻訳がスピードアップします。また、あいさつ文など、直訳すると意味が通らなくなってしまう文章も、正確に翻訳できるようになります。事例文を登録するためには、登録先の事例文ファイルを作成し、使用する翻訳スタイルにロードしておく必要があります。

事例文を登録しないで翻訳してみる

1 8文目の原文「ご連絡をお待ちしています。」にポインタをおき、[翻訳]ボタンをクリックします。

2



翻訳結果が表示されます。


I am waiting for connection.

このように、文が直訳されてしまい、元の和文が持つニュアンスからは、かけ離れてしまいました。

事例文を登録する

"ご連絡をお待ちしています。"に相当する結び文として、英語では"I look forward to hearing from you soon"が使われます。この文を事例文を登録してみましょう。

1




8文目の原文「ご連絡をお待ちしています。」にポインタを置き、[辞書・検索]メニューの[事例文ファイルに登録]コマンドを選択し、表示される事例文ファイルのリストから登録先のファイルを選択します。



[J to E 事例文エディタ]ダイアログボックスが表示されます。[原文]には、選択した「ご連絡をお待ちしています。」が、[訳文]には、翻訳済みの「I am waiting for connection.」が自動的に入力されます。



[訳文]に「I look forward to hearing from you soon.」と入力し、[エントリー保存]ボタン()をクリックします。

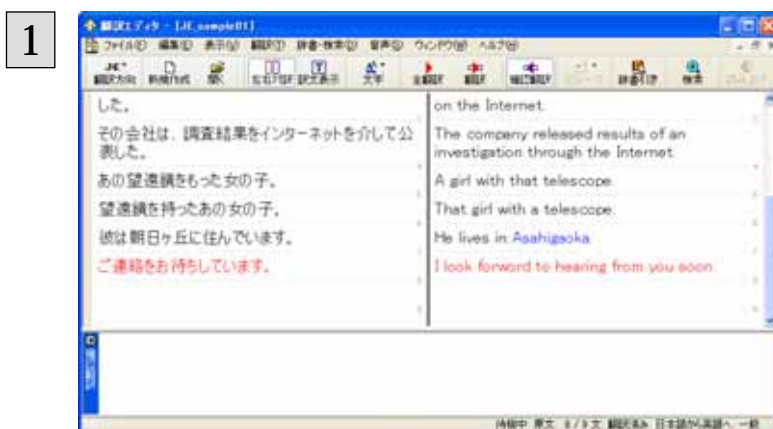
1つの事例文が登録できました。



[ファイル]メニューから[終了]を選択して[J to E 事例文エディタ]ダイアログボックスを閉じます。

再翻訳する

8文目にポインタをおき、翻訳エディタの[翻訳]ボタンをクリックして、再翻訳します。



再翻訳され、以前の訳文が新しい英訳に入れ替わります。今度は事例文に登録した通りに翻訳されました。

このように、事例文を使うと、決まり文句やあいさつ文をより正しく翻訳することができます。

Memo
